

大会プログラム集

■ 2019年度(平成31年度)大会[東京] ■



公益社団法人日本農芸化学会

Japan Society for Bioscience,
Biotechnology, and Agrochemistry
<http://www.jsbba.or.jp/>

日本農芸化学会

2019 年度（平成 31 年度）大会 [東京]

プログラム集

■授賞式, 受賞者講演

日 時 2019 年 3 月 25 日 (月) 9 時 00 分開始

場 所 東京農業大学百周年記念講堂

(東京都世田谷区桜丘 1-1-1, <https://www.nodai.ac.jp/>)

■懇親会

日 時 2019 年 3 月 25 日 (月) 18 時 30 分～20 時 30 分

場 所 京王プラザホテル 5 階 (エミネンスホール)

(東京都新宿区西新宿 2-2-1, <https://www.keioplaza.co.jp/>)

■一般講演, シンポジウム, ランチョンシンポジウム, ランチョンセミナー, ジュニア農芸化学会, 展示会等

日 時 2019 年 3 月 24 日 (日) ～3 月 27 日 (水) 9 時 00 分～18 時 10 分頃 (最終日は 15 時 50 分まで)

場 所 東京農業大学 世田谷キャンパス

(東京都世田谷区桜丘 1-1-1, <https://www.nodai.ac.jp/>)

■第 26 回農芸化学 Frontiers シンポジウム

日 時 2019 年 3 月 27 日 (水) 15 時頃～3 月 28 日 (木) 12 時頃

場 所 レクトール湯河原

(神奈川県足柄下郡湯河原町鍛冶屋 572-1, <https://tkp-resort.net/lectore/yugawara/>)

参加者へのご案内とお願い	(2)
一般講演, シンポジウム発表者へお願い	(7)
授賞式, 受賞者講演, 受賞者一覧	(10)
地図	(15)
大会および関連行事日程表	(26)
大会講演一覧	(27)
一般講演座長一覧表	(31)
一般講演番号の見方	(35)
一般講演プログラム	(35)
ポスター発表 (優秀発表) プログラム	(105)
大会シンポジウムプログラム	(114)
分野融合連携 (他学会連携) シンポジウム	(124)
ランチョンシンポジウムプログラム	(125)
ランチョンセミナープログラム	(127)
農芸化学企業説明会	(129)
ジュニア農芸化学会 2019 (高校生による研究発表会)	(130)
2019 年度産学官学術交流フォーラム	(136)
第 26 回農芸化学 Frontiers シンポジウム	(138)
第 45 回農芸化学「化学と生物」シンポジウム	(139)

参加者へのご案内とお願い

【大会一般】

1. 交通（交通アクセス 15 ページ，周辺地図 16，23 ページ，会場地図 17～22，24～25 ページ）

東京農業大学 世田谷キャンパスへは

■小田急線「経堂駅」より，徒歩約 15 分

■小田急線「千歳船橋駅」より，徒歩約 15 分／バス約 5 分

■東急田園都市線「用賀駅」より，徒歩約 20 分／バス約 10 分

※渋谷駅から農大前まで，バスの運行がございましたが，朝・夕方は渋滞が予想されます。

ご利用になられる方は，お時間には余裕を持ってご利用いただきますよう，お願い致します。

京王プラザホテルへは

■新宿西口（JR・京王線・小田急線・地下鉄）より都庁方面への連絡地下道をまっすぐ 5 分ほど進み，地下道を出てすぐ左側にホテルがあります。（徒歩 5 分）

■都営大江戸線都庁前駅より，地下道 B1 出口よりすぐ。

※改札を出て JR 新宿駅方面に進み，B1 出口階段を上がってすぐ右側にホテルがあります。

2. 受付

授賞式・受賞講演会／一般講演・シンポジウム等

東京農業大学世田谷キャンパス 1号館 2F「241」:	3月24日(日)	受付時間 8:00～17:00
	3月25日(月)	受付時間 8:00～16:45
	3月26日(火)	受付時間 8:30～17:00
	3月27日(水)	受付時間 8:30～12:00

懇親会

京王プラザホテル 5F「エミネンスホール前」:	3月25日(月)	受付時間 17:30～19:30
-------------------------	----------	------------------

3. クローク（地図 18，24 ページ参照）

授賞式・受賞講演会／一般講演・シンポジウム等

東京農業大学世田谷キャンパス 1号館 1F「111・112」:	3月24日(日)	8:00～19:00
	3月25日(月)	8:00～17:30
	3月26日(火)	8:30～19:30
	3月27日(水)	8:30～13:30

懇親会

京王プラザホテル 3F「ホテルクローク」:	3月25日(月)	17:00～21:00
-----------------------	----------	-------------

4. 食堂・売店・弁当等（地図 17，21 ページ参照）

レストランすずしろ	3月24日(日)	10:00～14:00
	3月25日(月)～27日(水)	9:00～15:00
カフェテリアグリーン（17号館）	3月24日(日)	11:00～13:00
	3月25日(月)	11:00～14:00
	3月26日(火)～27日(水)	11:30～14:00
セブンイレブン（常盤松学生会館）	3月24日(日)	営業なし
	3月25日(月)～27日(水)	8:00～18:00
生協（常盤松学生会館）	3月24日(日)～27日(水)	10:00～16:00

ランチョンセミナー，ランチョンシンポジウム（24日（日），26日（火），27日（水））では，無料の弁当が提供されます。（詳細は 125～128 ページ参照）

5. 託児ルーム

3月24日(日) 8:30～18:30

3月25日(月) 8:30～17:30

3月26日(火) 8:30～18:30

3月27日(水) 8:30～16:00

事前予約制【締切：2019年3月6日（水）】詳細は下記までお問合せください。

<http://www.jsbba.or.jp/2019/childcare.html>

申込み・問合せ先：(株) イベント&コンベンションハウス

TEL：03-3831-2601，FAX：03-5807-3019，E-mail：jsbba_am@ech.co.jp

6. 休憩室（地図 19～20 ページ参照）休憩，情報交換の場としてお使いください。
東京農業大学 1 号館内：休憩室には無料飲料を準備しております。
7. 喫煙について
東京農業大学では，キャンパス内の所定の喫煙所をご利用ください。近隣住民への配慮から，キャンパス周辺での喫煙は，ご遠慮ください。大会参加者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。
京王プラザホテルではホテル指定の喫煙場所で喫煙ください。
8. 参加証
会場に入場する場合は，必ずご着用ください。参加証をつけていない方の入場はお断りします。
9. 携帯電話等
一般講演およびシンポジウム会場内では，携帯電話をマナーモードに設定の上，通話はお控えください。
10. ビデオおよび写真撮影の禁止
会場内でのビデオおよび写真撮影ならびに音声録音は固くお断りします。
11. 掲示板
東京農業大学の受付（1 号館 2F「241」前ロビー）に，掲示板を設置いたします。大会期間中の連絡事項，落し物を掲示する他，当事者間の連絡にお使いください。なお，会場内での放送による呼び出しは一切行いません。
12. キャッシュコーナー（地図 17 ページ参照）
ゆうちょ銀行の ATM が常盤松会館内，三井住友銀行の ATM が正門付近にあります。
13. 雑貨・文具・コピーサービス（地図 17 ページ参照）
常盤松会館内にある，セブンイレブン，生協にてご利用下さい。
14. インターネット
本大会では，インターネットコーナーは設けておりません。

【参加登録など】

1. 事前参加登録者
2 月 12 日（火）正午までに WEB で参加登録され，事前割引料金の参加費を納入いただいた方には，参加証を事前にお送りします。入場する際には参加証を必ずご着用ください。
2. 2 月 12 日（火）正午以降の WEB 参加登録者
2 月 12 日（火）正午を過ぎますと，WEB 登録でも当日登録と同じ正規料金（下記表参照）となります。
（WEB 登録の締切：3 月 27 日（水）正午）
WEB で参加登録を済ませ，「オンライン登録受付番号」をお控えの上，大会受付へお越しください。
「オンライン登録受付番号」と引き換えに参加証とネームケースをお渡しします。入場する際には参加証を必ずご着用ください。

【正規料金の大会参加費と懇親会参加費】

	正会員	学生会員	非会員
大会参加費	12,000 円	3,000 円	22,000 円
懇親会参加費	12,000 円	6,000 円	16,000 円

3. 当日参加登録者
大会受付で手続きをお願いします。参加費は，上記表のようになります。参加証とネームケースは大会受付でお渡しいたします。当日参加登録者は参加証に氏名と所属を記入ください。入場する際には参加証を必ずご着用ください。参加証は折らずにそのままネームケースにお入れください。

【各種配布物】

1. ランチョンセミナー・ランチョンシンポジウムのチケット配布場所（地図 17 ページ参照）
東京農業大学 1 号館 1 階入口付近「ランチョンセミナー・シンポジウムチケット配布デスク」
3 月 24 日（日）、26 日（火）～27 日（水）8:15～10:15
（チケット配布は、定員に達した時点で終了します）
2. ネームケースの配布場所（地図 17、25 ページ参照）
3 月 24 日（日）～27 日（水）：
東京農業大学 1 号館入口付近
東京農業大学 1 号館 2 階 大会受付付近
東京農業大学 17 号館前
3 月 25 日（月）：
京王プラザホテル 5 階「エミネンスホール前」
（参加証は折らずにそのままネームケースにお入れください。）
3. 大会プログラム集
本大会から、大会プログラム集は、電子版（PDF）でのご提供となります。大会プログラム検索サイト（<https://jsbba.bioweb.ne.jp/jsbba2019/>）よりダウンロードいただけます。大会プログラムは要旨閲覧用アプリでもご覧になれますので是非ご活用ください。
4. 大会講演要旨集
「2019 年度大会講演要旨集」（2019 年 3 月 5 日発行）は、冊子体は刊行せず、PDF 版を刊行します。参加費を納入いただきましたら、閲覧用パスワードとともにアクセス先 URL を参加登録された E-mail アドレスへご案内します。
5. 大会講演要旨アプリ
2019 年度大会では、講演要旨閲覧用のアプリを公開いたします（2019 年 3 月 5 日（火）公開）。
ご自身のタブレット端末またはスマートフォン（iOS 又は Android）を要旨集としてご利用いただけます。
アプリで要旨を閲覧いただくには、大会参加のオンライン受付番号および認証パスワードが必要です。認証パスワードは、参加費を納入いただきましたら、参加登録された E-mail アドレスへご案内します。（認証パスワードは、上記電子ジャーナル版の大会講演要旨集閲覧用パスワードと共通です。）
※アプリは 3 月 5 日（火）の公開後、大会 HP からインストールできます。
※アプリは一つのオンライン登録受付番号につき 2 台の端末までご利用いただけます。
6. プログラム検索機能
参加登録され、大会参加費をお支払いされますと、一般講演・シンポジウム等の時間割や発表要旨を大会プログラム検索機能で閲覧することができ、聴講したいプログラムをまとめて簡単に個人のスケジュールが作れる「マイスケジュール」機能を利用することができます。興味のある発表をチェックし、マイスケジュールにセーブすると、日付、コアタイム順に自動的にソートし、皆さまの個人のスケジュールが出来上がります。詳しくは、日本農芸化学会 2019 年度大会ホームページ(<http://www.jsbba.or.jp/2019/>)をご覧ください。

【一般講演・各種講演・懇親会・各種シンポジウム・ランチョン・その他のイベント】

1. 一般講演
 - ① 一般講演（34～104 ページ参照）
3 月 24 日（日）9:00～16:55：東京農業大学 1 号館
3 月 26 日（火）9:00～16:55：東京農業大学 1 号館
3 月 27 日（水）9:00～12:05：東京農業大学 1 号館
 - ② ポスター発表（優秀発表）（105～113 ページ参照）
3 月 24 日（日）17:10～18:10：東京農業大学 A1 会場（1 号館 1 階 131） A2 会場（1 号館 1 階 132）
3 月 26 日（火）17:10～18:10：東京農業大学 A1 会場（1 号館 1 階 131） A2 会場（1 号館 1 階 132）
※発表時間は、上記の時間で行いますが、ポスターの掲示は各日、午前中より行っております。
2. 各種講演
 - ① 授賞式、受賞講演（10～14 ページ参照）
3 月 25 日（月）9:00～16:45：東京農業大学 百周年記念講堂

- ② 2019年度産学官学術交流フォーラム (136～137 ページ参照)
3月26日(火) 13:30～17:55: 東京農業大学 A3会場 (1号館1階142),
技術交流会 18:10～20:00: 東京農業大学 1号館6階多目的ホール

3. 各種懇親会

① 懇親会

3月25日(月) 18:30～20:30: 京王プラザホテル5階 エミネンスホール
当日参加も歓迎します。受付は、同ホテル5階 エミネンスホール前で行っております。

4. 各種シンポジウム・セミナー

① 大会シンポジウム (114～123 ページ参照)

3月24日(日) 9:00～12:00, 14:00～17:00 : 東京農業大学 1号館
3月26日(火) 9:00～12:00, 14:00～17:00 : 東京農業大学 1号館
3月27日(水) 9:00～12:00 : 東京農業大学 1号館

② 分野融合連携(他学会連携)シンポジウム (124 ページ参照)

3月26日(火) 9:00～12:00
日本機能性食品医用学会との合同企画: 東京農業大学 A4会場 (1号館1階141)
3月26日(火) 14:00～17:00
日本ゲノム微生物学会との合同企画: 東京農業大学 A4会場 (1号館1階141)

③ 第45回農芸化学「化学と生物」シンポジウム (139 ページ参照)

3月27日(水) 13:00～15:50 東京農業大学 A4会場 (1号館1階141)

④ 第26回農芸化学Frontiersシンポジウム (138 ページ参照) (別途申込必要)

3月27日(水) 15:30 (15:00 受付開始) ～28日(木) 12:00: レクトーレ湯河原 (神奈川県足柄下郡)

5. ランチョンイベント

① 企業共催ランチョンセミナー・ランチョンシンポジウム (125～128 ページ参照)

ランチョンセミナー・ランチョンシンポジウムのチケットは、当日の朝に東京農業大学 1号館1階出入口ロビー「ランチョンセミナー・ランチョンシンポジウムチケット配布デスク」にて配布します。(入口が3か所ありますので、キャンパスマップを確認下さい。) チケット配布の際、大会参加証にチケット受領の押印をします。大会参加登録をお済ませの上、チケットをお受け取り下さい。チケット配布は、定員に達した時点で終了します。チケットは、12:30を過ぎると無効になります。その後はチケットをお持ちでない方と同等の扱いとなりますのでご注意ください。チケットをお持ちでない方は、ランチョンセミナー・ランチョンシンポジウムに参加できません。ただし、空席がある場合はこの限りではありません。

② JABEE ランチョンシンポジウム (125 ページ参照)

3月24日(日) 12:30～13:30: 東京農業大学 C5会場 (1号館3階343)

③ 男女共同参画ランチョンシンポジウム (125 ページ参照)

3月26日(火) 12:30～13:20: 東京農業大学 レストランすずしろ

④ BBB ランチョンセミナー (126 ページ参照)

3月26日(火) 12:30～13:20: 東京農業大学 C5会場 (1号館3階343)

6. その他のイベント

① ジュニア農芸化学会2019(高校生による研究発表会) (130～135 ページ参照)

3月25日(月): 東京農業大学 A1・A2会場 (1号館1階131・132)
ポスター発表 10:30～14:15, 交流会 14:30～15:30, 表彰式 15:30～16:00

② 農芸化学企業説明会 (129 ページ参照)

3月25日(月) 9:00～17:35 東京農業大学 1号館4階・5階・6階
各社説明会 9:00～11:50, 14:00～17:35, ショートプレゼンテーション 12:10～13:50

③ 機器・試薬・書籍・食品・バイオビジネスアピール等「展示会」

3月25日(月)・26日(火) 9:00～17:00, 27日(水) 9:00～12:00: 東京農業大学 桜丘アリーナ
展示会場では、参加証をカードリーダーでチェックしていただいた後、賞品の抽選にチャレンジしていただけます。どうぞ空き時間に展示会場へお越しください。

本部委員会

英文誌編集委員会

3月24日(日) 12:30~13:30 : 東京農業大学 1号館 3階 313

大会 WG

3月24日(日) 12:30~13:30 : 東京農業大学 1号館 5階 524

JABEE 対応委員会

3月24日(日) 13:40~14:40 : 東京農業大学 1号館 5階 523

和文誌編集委員会

3月26日(火) 12:30~13:30 : 東京農業大学 1号館 5階 521

広報委員会

3月26日(火) 12:30~13:30 : 東京農業大学 1号館 5階 522

産学官学術交流委員会

3月26日(火) 12:30~13:30 : 東京農業大学 1号館 6階 621

学術活動強化委員会

3月27日(水) 12:15~12:45 : 東京農業大学 1号館 5階 522

ダイバーシティ推進委員会

3月27日(水) 12:15~13:45 : 東京農業大学 1号館 6階 621

相談役会

3月25日(月) 12:20~12:50 : 東京農業大学 1号館 3階 313

日本学術会議農芸化学分科会

3月24日(日) 12:00~13:00 : 東京農業大学 1号館 5階 521

一般講演, シンポジウム発表者へのお願い

【一般講演】

1. 一般講演発表者へのお願い

一般講演はすべてパソコンによるプレゼンテーションとなります。

(1) 受付

演者の方：5 演題ごとに「発表者の接続時間」が設けられていますので、ご自身の発表の前の「発表者の接続時間」内に各会場前方の「PC 接続席」にお越しの上、各自で USB メモリーの接続と確認を行ってください。この際、会場進行係が演者の出欠を確認いたします。以上の作業を終えた上で次演者席にて待機してください（ご自身の講演開始の 10 分前には確実に次演者席にご着席ください）。

座長の方：当日は時間に余裕を持って各講演会場にお越し頂き、講演開始の 10 分前には次座長席で待機してください。会場進行係が座長の出欠を確認いたします。

※本大会は、「座長・演者受付」は設けていませんので、ご注意ください。

(2) 講演時間

講演時間は 1 題につき、11 分（発表 8 分、討論 2 分 30 秒、交代時間 30 秒）です。時間経過は下記の通りベルにてお知らせいたします。

- ・ 1 鈴：発表終了 2 分前（6 分経過時）
- ・ 2 鈴：発表終了（討論開始、8 分経過時）
- ・ 3 鈴：討論終了（持ち時間終了、10 分 30 秒経過時）

(3) 講演方法

大会実行委員会で Windows ノートパソコン (PC) のみを用意します。発表に使用されるファイルは、必ず新品の USB メモリーを使用し、PC 上に表示される USB メモリーの名称は所属・氏名としてください。

※一般講演でのご自身のパソコンでの発表はご遠慮ください。

(4) 発表データの作成要項

1. Windows では Microsoft PowerPoint 2010 以降、Mac OSX では Microsoft PowerPoint 2016 以降で作成してください。また、予備として上記ファイルをフォント埋め込み処理をした PDF に変換したファイルも必ず作成して必ず両者を USB メモリーに保存してください。また、スライド画面の縦横比は 3 : 4 としてください。
2. 使用するフォントは、MS ゴシック、Arial、Symbol を推奨します。
3. USB メモリーは FAT 形式 (Windows は FAT32, Mac OSX は FAT) でフォーマットしたものをご利用ください。

(5) PC への USB メモリーの接続 (10 分間の発表者の接続時間中)

以下の手順で、原則として発表ファイルを含む USB メモリーを USB HUB を介して接続してください。

1. 5 演題ごとに「発表者の接続時間」が設けられていますので、ご自身の発表の前の「発表者の接続時間」内に各会場前方の「PC 接続席」にお越しください。
2. 「発表者の接続時間」中に、大会実行委員会で用意するノート PC に接続した USB HUB に、発表ファイルを含む USB メモリーを接続してください。その際、USB には、取り間違い防止のため、各講演番号のシールをお渡ししますので、貼ってください。
3. USB メモリー接続後、PowerPoint ファイルを開いて、スクリーンに正しく映写されるかを確認してください。
4. PowerPoint ファイルに問題があった場合は、PDF ファイルを開いて確認いただき、発表は PDF ファイルで行ってください。
5. PC への USB メモリーの接続が確認できれば、発表まで USB メモリーはそのまま USB HUB に接続しておき、発表後、直ちにご自身で自分の USB を取り外しお持ち帰りください。

※切り替え作業等は、スタッフでは行いませんので、ご自身で行ってください。

(6) スライド操作

スライド操作は発表者が行ってください（補助者が必要な場合には、ご自身で手配をお願いします）。

(7) 音声の出力

実行委員会で準備する PC は音声の出力には対応していません。

(8) 動画

実行委員会で準備する PC は動画に対応していません。

(9) その他

1. 学会国際化への対応の一環として、PowerPoint の図中の言語は、できるかぎり英語にしてください。ご協力のほど宜しくお願い致します。
2. 講演（発表）要領の詳細は変更になる場合があります。講演（発表）要領は大会ホームページに掲載しますので、その指示に従ってください。
3. 実行委員会で準備する PC は、ウイルス対策は致しますが、完璧とは言い切れません。USB を介したウイルス感染に対しては責任を負いかねますので、ご了解ください。

2. 特許手続き

特許出願の必要がある方は、下記サイトを参照し、書式に則って書類を請求してください。

(http://www.jsbba.or.jp/2019/registration_patent.html)

3. 座長へのお願い

- (1) 一般講演の座長は、1 名制です。「発表者の接続時間」で区切られた演題を担当していただきます。
- (2) 当日は、会場進行係が、各講演会場で出欠を確認いたします。時間に余裕を持って各講演会場にお越しいただき、次座長席で待機してください。本大会は、「座長・演者受付」は設けていませんので、ご注意ください。
- (3) 講演は可能な限り On-Time で進行させてください。定刻より遅れた場合には、質疑応答時間を短縮するなどして、適宜ご対応をお願いします。
- (4) 一般講演 5 題ごとに「発表者の接続時間（10 分間）」を設けています。「発表者の接続時間」後の講演は、可能な限り On-Time で開始してください。
- (5) 万一、座長不在の会場に立ち会われた場合には、代行座長として積極的にご協力をお願いします。

【ポスター（優秀発表）】

1. ポスター発表者へのお願い

本大会では、大会実行委員会が合計 200 演題を「優秀発表演題」として選抜し、口頭発表に加えてポスター発表を行っていただくことになりました。対象者のネームカードは紫色でトロフィーマークが付与されています。

- (1) ポスターセッションは口頭発表を行った日の 17:10~18:10 となります。
- (2) ポスターは発表当日の 9:00 から 18:10 まで掲示し、ポスターセッション終了後に撤去していただきます。※発表当日の午前中までに掲示をお願いします。
- (3) ポスターはポスター発表会場の指定のボードに掲示してください。パネルサイズは W900mm×H2100mm のものを用意しております。ポスターサイズは、A0 サイズ (W841mm×H1189mm) のものをご用意ください。なお、ポスター掲示用の画鋲はポスター会場受付でお受け取りください。
- (4) 学会国際化への対応の一環として、ポスターの図中の言語は、できるかぎり英語にしてください。ご協力のほど宜しくお願い致します。

【シンポジウム】

1. シンポジウム発表者へのお願い

(1) 発表までにご準備いただくこと

シンポジウムでの講演には、ご自身の PC をお使いいただきます。電源ケーブルを必ずご準備ください。映像出力端子はミニ D-Sub15 ピン端子（メス）です。それ以外の形状のものや Mac の場合は変換アダプターが必要ですので、必ずご持参ください。PC 本体やコネクタ、アダプターに不具合があると講演に支障が生じます。PC ならびに関連部品が正常に動作することを、事前にご自身で十分ご確認ください。発表当日の PC の不具合に備え、発表用ファイル（オリジナルファイルとオリジナルを PDF 化した PDF ファイル）をコピーした USB メモリを必ずご持参ください。

(2) 受付・試写・動作確認

各シンポジウム会場に受付はございません。会場は、シンポジウム開始時間の 30 分前から使用できますので、講演者・世話人・座長の方は、直接、会場にお越し頂き、代表世話人にお声がけください。PowerPoint ファイルの試写および PC の動作確認は、代表世話人を責任者として各会場でシンポジウム前に行ってください。プロジェクターにトラブルがあった場合は、各会場の担当者が対応します。※PowerPoint の発表者ツールの設定を OFF にしておいてください。

※ノート PC の画面設定を、1024×768 (XGA) で設定をしてから、プロジェクターにつないでください。

- (3) シンポジウムの進行
講演時間、質疑討論時間は各世話人の先生方に一任されます。経過時間が確認できるようにしておきますので、進行時間は厳守願います。
- (4) PC への接続・切り替え・スライド操作
プロジェクターへの接続およびスライド操作は講演者をご自身で行ってください（補助者が必要な場合には、自身で手配をお願いします）。なお、スイッチャー、予備の PC はございません。音声出力には対応しておりません。後部席からは音声が聞こえない可能性があります。
- (5) 動画
動画を使うことは可能ですが、事前に十分な動作確認をお願いします。
- (6) その他
学会国際化への対応の一環として、PowerPoint の図中の言語は、できるかぎり英語にしてください。ご協力のほど宜しくお願い致します。

日本農芸化学会 (2019年度) 学会賞等授賞式, 受賞者講演, 受賞者一覧

日時: 2019年3月25日(月) 9時00分~16時45分(開場8時30分~)

場所: 東京農業大学百周年記念講堂(東京都世田谷区桜丘1-1-1)

進行予定:

(9:00) **2019年度学会賞等授賞式** ※適宜記念撮影

- 1 授賞選考委員長報告
- 2 日本農芸化学会賞授与
- 3 日本農芸化学会功績賞授与
- 4 農芸化学技術賞授与
- 5 農芸化学奨励賞授与

農芸化学女性研究者賞等授賞式 ※適宜記念撮影

- 1 農芸化学女性研究者賞等授賞選考委員長報告
- 2 農芸化学女性研究者賞授与
- 3 農芸化学若手女性研究者賞授与
- 4 農芸化学女性企業研究者賞授与

(9:40) **第16回農芸化学研究企画賞表彰式および中小企業研究助成採択報告**

- 1 産学官学術交流委員長報告
- 2 農芸化学研究企画賞表彰

(9:45) **BBB論文賞, BBB Most-Cited Paper Award 及び BBB Most-Cited Review Award 報告**

- 1 英文誌編集委員長報告

(9:50) **会長祝辞**

(9:55) レイアウト変更(***** 休憩5分間 *****)

(10:00) **受賞者講演開始**

(10:00) 日本農芸化学会賞受賞者講演(2件, 各25分)

(10:50) ***** 休憩10分間 *****

(11:00) 農芸化学女性研究者賞受賞者講演(3件, 各10分)

(11:30) 日本農芸化学会功績賞受賞者講演(2件, 各20分)

(12:10) ***** 休憩50分間 *****

(13:00) 農芸化学技術賞受賞者講演(4件, 各10分)

(13:40) 農芸化学女性企業研究者賞受賞者講演(3件, 各10分)

(14:10) ***** 休憩15分間 *****

(14:25) 農芸化学奨励賞受賞者講演(10件, 各10分)

(16:05) ***** 休憩10分間 *****

(16:15) 農芸化学若手女性研究者賞受賞者講演(3件, 各10分)

(16:45) **受賞講演終了**

(18:30~20:30) **懇親会** 京王プラザホテル5階「エミネンスホール」

受賞者:

【日本農芸化学会賞】(2件, 50音順)

入江 一浩 (京都大学大学院農学研究科)

「アミロイドβの毒性配座理論を基盤としたアルツハイマー病の予防戦略」

及川 英秋 (北海道大学大学院理学研究院)

「生合成マシナリー再構築による生理活性物質の生産と多様性創出機構の解明」

【日本農芸化学会功績賞】(2件 50音順)

小林 哲夫 (名古屋大学大学院生命農学研究科)

「糸状菌における多糖分解酵素遺伝子群の発現制御に関する研究」

牧 正敏 (名古屋大学大学院生命農学研究科)

「生体情報応答性カルシウム結合蛋白質およびその相互作用因子に関する構造と機能」

【農芸化学技術賞】 (4 件, 50 音順)

- 山内 靖雄・河合 博 (神戸大学大学院・株式会社 ファイトクローム)
「作物の高温耐性を高める揮発性バイオスティミュラント「すずみどり」の開発」
- 渡邊 光・山本 拓生・阿賀 創・西本 友之 (株式会社 林原)
「新しい水溶性食物繊維イソマルトデキストリン (ファイバリクサ®) の開発」
- 株式会社 明治
「吸収性に優れ、カラダ作りに最適な革新的乳たんぱく質飲料の開発研究」
- 永利 浩平・園元 謙二・善藤 威史・手島 大輔 (株式会社 優しい 研究所・九州大学大学院農学研究院・株式会社 トライフ)
「乳酸菌バクテリオシン、ナイシンを利用した安全な口腔ケア剤に関する技術開発」

【農芸化学奨励賞受賞】 (10 件, 50 音順)

- 石丸 泰寛 (東北大学大学院理学研究科)
「植物の膜輸送体に導かれる生命現象の解明」
- 笠井 大輔 (長岡技術科学大学工学研究科)
「細菌の酸素添加酵素が関わる代謝系の解析と物質変換技術への応用」
- 久米 一規 (広島大学大学院先端物質科学研究科)
「正常な細胞機能を保証する細胞構造の制御機構に関する研究」
- 栗原 新 (石川県立大学生物資源環境学部)
「腸内細菌のポリアミン代謝・輸送機構の解明」
- 高妻 篤史 (東京薬科大学生命科学部)
「電気活性細菌のエネルギー代謝と電流生成を制御する分子機構の解明」
- 兒島 孝明 (名古屋大学大学院生命農学研究科)
「超微細生化学反応系とバイオインフォマティクスを用いた機能性生体高分子の探索技術の開発」
- 鈴木 道生 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
「バイオミネラリーゼーションを制御する有機基質の構造と機能に関する研究」
- 藤枝 伸宇 (大阪府立大学大学院生命環境科学研究科)
「特異な翻訳後修飾アミノ酸を有する金属酵素の機能解析および新規創製」
- 村井 正俊 (京都大学大学院農学研究科)
「ミトコンドリア呼吸鎖複合体-I の機能解明を目指した生物有機化学的研究」
- 渡辺 智 (東京農業大学生命科学部)
「シアノバクテリアから見出された増殖機構・環境適応機構の可塑性と有用物質生産への展開」

【農芸化学女性研究者賞】 (3 件, 50 音順)

- 飯島 陽子 (神奈川工科大学応用バイオ科学部)
「植物性食品の香りを主とする質的特性に対するその因子探索とフードメタボロミクスによる展開」
- 丸山千登勢 (福井県立大学大学院生物資源学研究科)
「抗生物質ストレプトスリシンおよびその類縁化合物の生合成研究で見出した新規ペプチド合成酵素」
- 室田佳恵子 (島根大学学術研究院)
「食品由来フラボノイドの生体利用性に関わる化学構造の特徴と生体内代謝物の同定」

【農芸化学若手女性研究者賞】 (3 件, 50 音順)

- 岡谷 (永井) 千晶 (国立研究開発法人産業技術総合研究所生命工学領域)
「生理活性ペプチドの機能解明に向けた生物有機化学的研究」
- 呉 静 (静岡大学農学部)
「キノコ由来の生物活性 2 次代謝産物に関する化学的研究」
- 吉田 彩子 (東京大学生物生産工学研究センター)
「アミノ酸代謝酵素を中心とした機能と調節に関する研究」

【農芸化学女性企業研究者賞】 (3 件, 50 音順)

- 大室 蘭 (アサヒビール株式会社酒類開発研究所)
「ビール酵母の発酵に寄与する因子解明と産業への利用」

- 田中 美順 (森永乳業株式会社素材応用研究所)
「アロエベラ由来ステロールの機能性とその応用に関する研究」
- 富森菜美乃 (サントリーウエルネス株式会社健康科学研究所)
「ポリフェノールの体内動態に関する研究」

【第16回農芸化学研究企画賞】(3件)

研究領域① 先導的生物活性物質研究と新技術開発

- (1) 革新的医薬医療を志向した生物活性物質の探索・合成・生産等の研究と新技術開発
- (2) 革新的農林水産物生産を志向した生物活性物質研究と新技術開発

- 甲斐 建次 (大阪府立大学大学院生命環境科学研究科)
「青枯病菌クオラムセンシング機構を標的にしたトマト萎凋病の予防・治療薬の開発」

研究領域② 食領域における新技術開発

- (1) 一次生産あるいは食品加工に関する新技術開発
- (2) 食あるいは食品の高付加価値化に関する新技術開発
- (3) 新規素材開発

- 渡辺 昌規 (山形大学農学部)
「環境調和型プロセスにより脱脂米糠から回収・精製された完全アレルギーフリータンパク質及び機能性リン化合物の機能性食品原材料としての用途開発・市場導入に関する研究」

研究領域③ グリーンバイオテクノロジー

- (1) 有用物質生産ならびにバイオマス資源の生産・供給・利用に関わるテクノロジー
- (2) 省資源・省エネルギープロセスに関わるバイオテクノロジー
- (3) 環境浄化・資源循環に関わるバイオテクノロジー

- 吉田 信行 (静岡大学工学部)
「微生物の低栄養性に必須なアルデヒド脱水素酵素の工学的利用」

【2019年度日本農学賞(本会推薦)】

本会より推薦した下記の者が日本農学賞を受賞いたしました。

2019年4月5日東京大学山上会館で開催される日本農学大会において、日本農学賞授与式並びに受賞者講演が予定されています。

受賞者：伏木 亨 (龍谷大学農学部)

受賞題目：食の嗜好性のメカニズムに基づくおいしさの評価法の構築

【2018年 (Vol. 82) BBB論文賞(掲載順)】 (13件)

- pp. 161~165 Satoru Watanabe, Hiroaki Ozawa, Hiroaki Kato, Kaori Nimura-Matsune, Toshifumi Hirayama, Fumitaka Kudo, Tadashi Eguchi, Katsumi Kakinuma & Hirofumi Yoshikawa
Carbon-free production of 2-deoxy-*scyllo*-inosose (DOI) in cyanobacterium *Synechococcus elongatus* PCC 7942
- pp. 232~237 Tamako Miyazaki, Katsushi Nakata, Takashi Nishimura, Shintaro Abe, Tetsuro Yamashita & Masao Miyazaki
Identification of 2-phenylethanol with a rose-like odor from anal sac secretions of the small Indian mongoose (*Herpestes auropunctatus*)
- pp. 274~284 Yi Jun Zhou, Keisuke Fukumura & Shinji Nagata
Effects of adipokinetic hormone and its related peptide on maintaining hemolymph carbohydrate and lipid levels in the two-spotted cricket, *Gryllus bimaculatus*
- pp. 292~303 Tomoko Niwa, Takamasa Suzuki, Yumiko Takebayashi, Rie Ishiguro, Tetsuya Higashiyama, Hitoshi Sakakibara & Sumie Ishiguro
Jasmonic acid facilitates flower opening and floral organ development through the upregulated expression of SLMYB21 transcription factor in tomato
- pp. 356~362 Mitsuhiro Itaya, Miki Hasegawa, Masaru Tomita & Mitsuru Sato
The first high frequency of recombination-like conjugal transfer from an integrated origin of transfer sequence in *Bacillus subtilis* 168
- pp. 407~416 Noriko Morimoto, Kotomi Ueno, Masayoshi Teraishi, Yutaka Okumoto, Naoki Mori & Atsushi Ishihara
Induced phenylamide accumulation in response to pathogen infection and hormone treatment in rice (*Oryza sativa*)
- pp. 689~697 Kyuichi Kawabata, Nobuyuki Baba, Taiken Sakano, Yoshimitsu Hamano, Shu Taira, Akira Tamura, Seigo Baba, Midori Natsume, Takeshi Ishii, Shigeru Murakami & Hajime Ohigashi
Functional properties of anti-inflammatory substances from quercetin-treated *Bifidobacterium adolescentis*
- pp. 709~715 Yui Iwagaki, Saeko Sugawara, Yasuhisa Huruya, Miki Sato, Qiming Wu, Shuang E, Kazushi Yamamoto & Tsuyoshi Tsuduki
The 1975 Japanese diet has a stress reduction effect in mice: search for physiological effects using metabolome analysis
- pp. 1207~1215 Kayo Hanafusa, Hiroki Murakami, Takuya Ueda, Erika Yano, Nobuhiro Zaima & Tatsuya Moriyama
Worm wounding increases levels of pollen-related food allergens in soybean (*Glycine max*)
- pp. 1377~1383 Ayane Kuboyama, Takashi Sasaki, Makoto Shimizu, Jun Inoue & Ryuichiro Sato
The expression of *Transmembrane Protein 100* is regulated by alterations in calcium signaling rather than endoplasmic reticulum stress
- pp. 2021~2029 Takuya Yamaguchi & Yasuhisa Asano
Prunasin production using engineered *Escherichia coli* expressing *UGT85A47* from Japanese apricot and UDP-glucose biosynthetic enzyme genes

pp. 2118~2129 Seiya Tanaka, Manami Oyama, Miyu Nishikawa, Shinichi Ikushiro & Hiroshi Hara
Simultaneous collection of the portal and superior vena cava blood in conscious rats defined
that intestinal epithelium is the major site of glucuronidation, but not sulfation and
methylation, of quercetin

pp. 2168~2175 Mika Nishiuchi, Kumiko Sakai, Hiroyuki Tajima, Kazuo Katayama, Fumiko Kimura, Seiko Hoshi,
Tomoko Goto, Hitoshi Shirakawa & Michio Komai
Orexigenic action of oral zinc: metabolomic analysis in the rat hypothalamus

【Most-Cited Paper Award】 被引用回数 17回

Vol. 80, No. 8, pp. 1520~1530

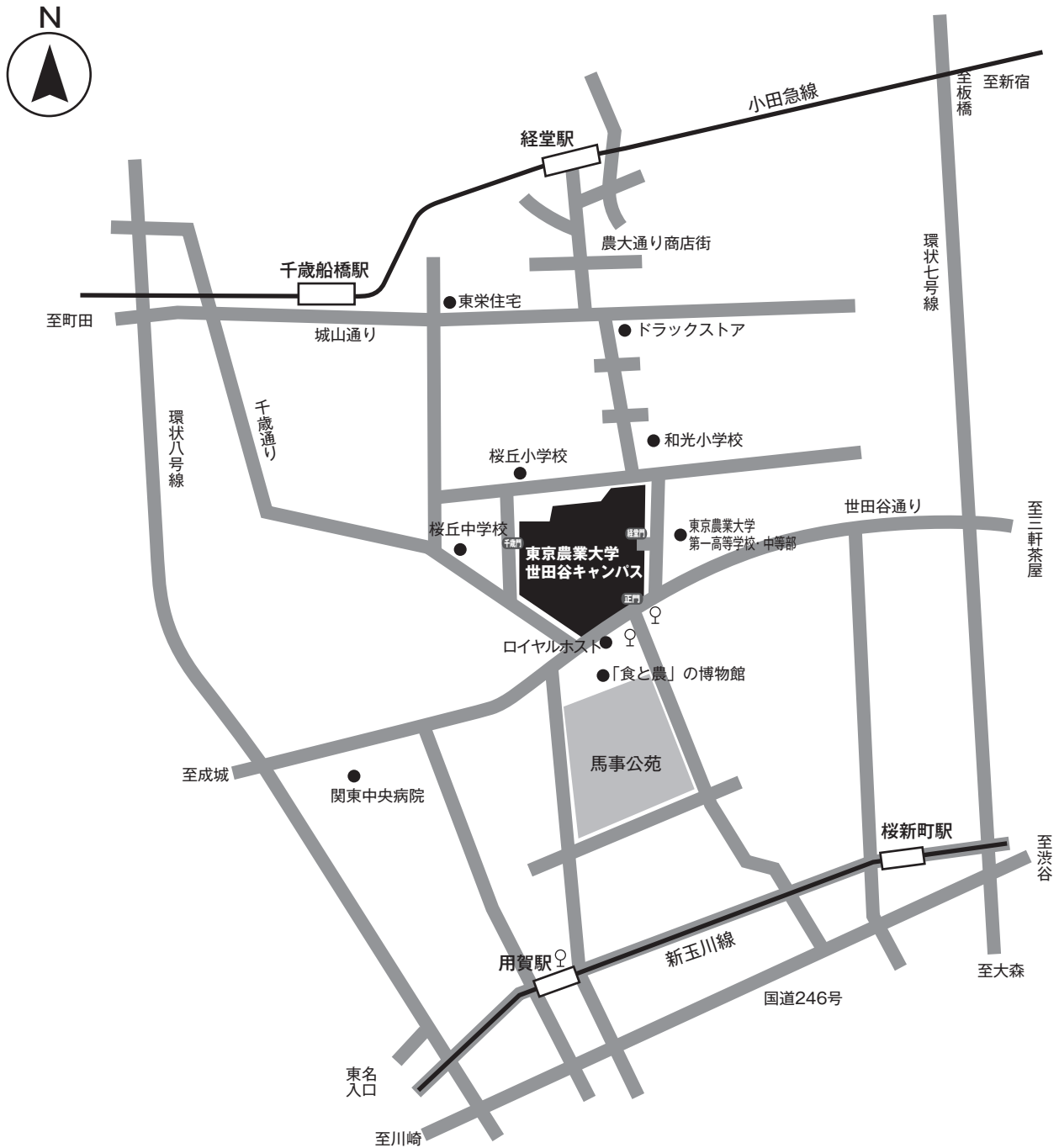
Byoung Ok Cho, Hong Hua Yin, Sang Hyun Park, Eui Baek Byun, Hun Yong Ha & Seon Il Jang
Anti-inflammatory activity of myricetin from Diospyros lotus through suppression of
NF- κ B and STAT1 activation and Nrf2-mediated HO-1 induction in
lipopolysaccharide-stimulated RAW264.7 macrophages

【Most-Cited Review Award】 被引用回数 32回

Vol. 80, No. 1, pp. 23~33

Makoto Kawamukai
Biosynthesis of coenzyme Q in eukaryotes

東京農業大学 世田谷キャンパス 周辺図



小田急線「経堂駅」より

- 徒歩 約15分

小田急線「千歳船橋駅」より

- 徒歩 約15分
- バス 約5分
(千歳船橋駅～農大前) 東横バス 渋谷駅行…(渋23) 等々力操車所行…(等11) 用賀駅行…(用01)

東急田園都市線「用賀駅」より

- 徒歩 約20分
- バス 約10分
(用賀～農大前) 東横バス 世田谷区民会館行…(園02) 祖師ヶ谷大蔵行…(用01)

※渋谷駅から農大前まで、バスの運行がございしますが、朝・夕方は渋滞が予想されます。
ご利用になられる方は、お時間には余裕を持って、ご利用いただきますよう、お願い致します。

東京農業大学 世田谷キャンパス キャンパスマップ



ネームケース配布場所

喫煙所

※喫煙は、キャンパス内の所定の喫煙所をご利用下さい。
近隣住民への配慮から、キャンパス周辺での喫煙は、
ご遠慮下さいますようお願い申し上げます。

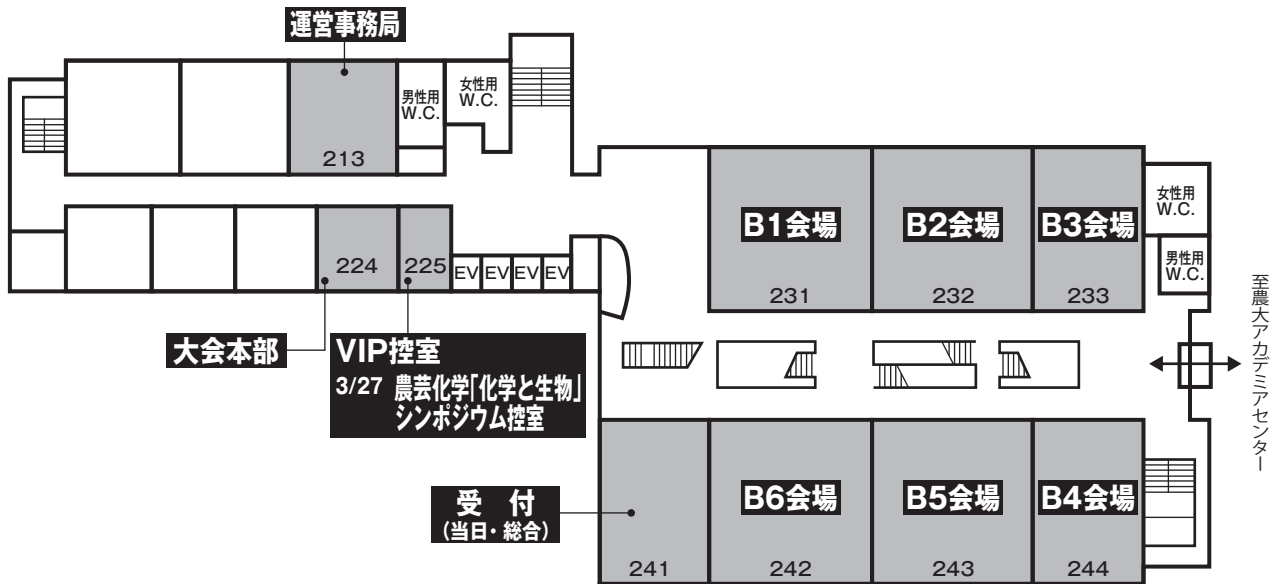
ATM① (常盤松会館内)

ゆうちょ銀行
平日：9:00~19:00
土曜日：9:00~17:00
※日・祝日はご利用できません。

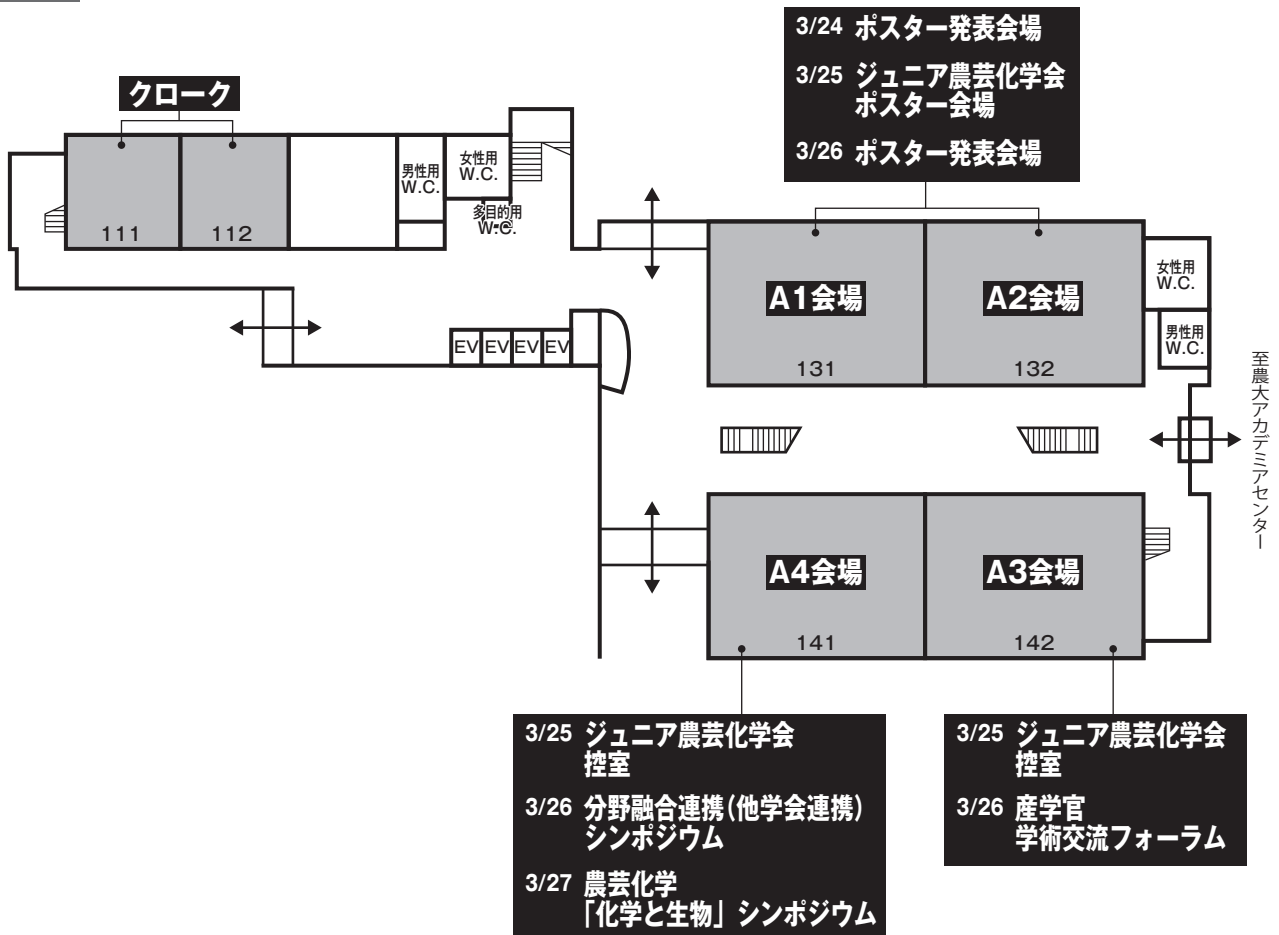
ATM② (正門付近)

三井住友銀行
平日：8:00~20:00
土曜日：9:00~17:00
※日・祝日はご利用できません。

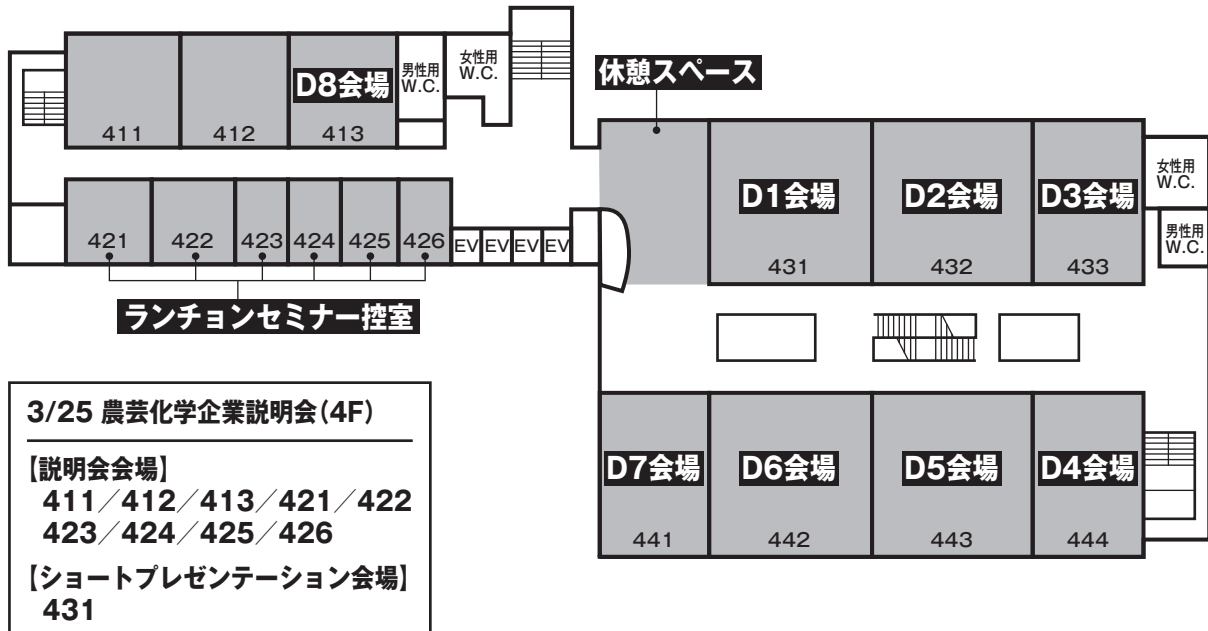
2F



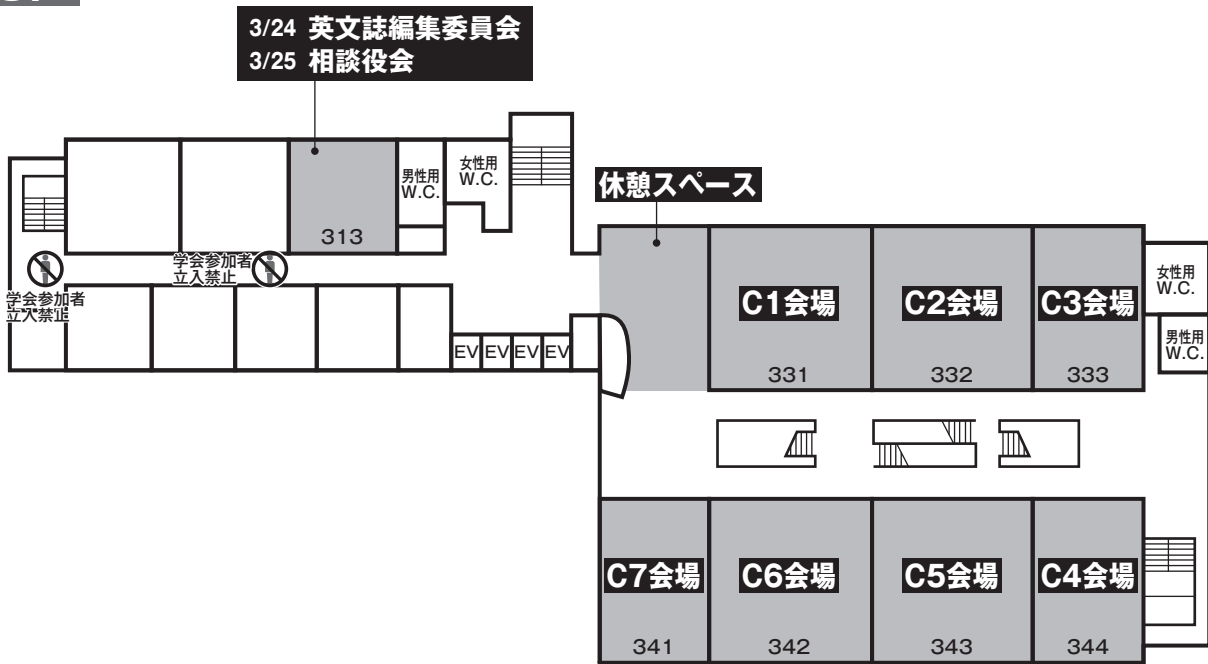
1F



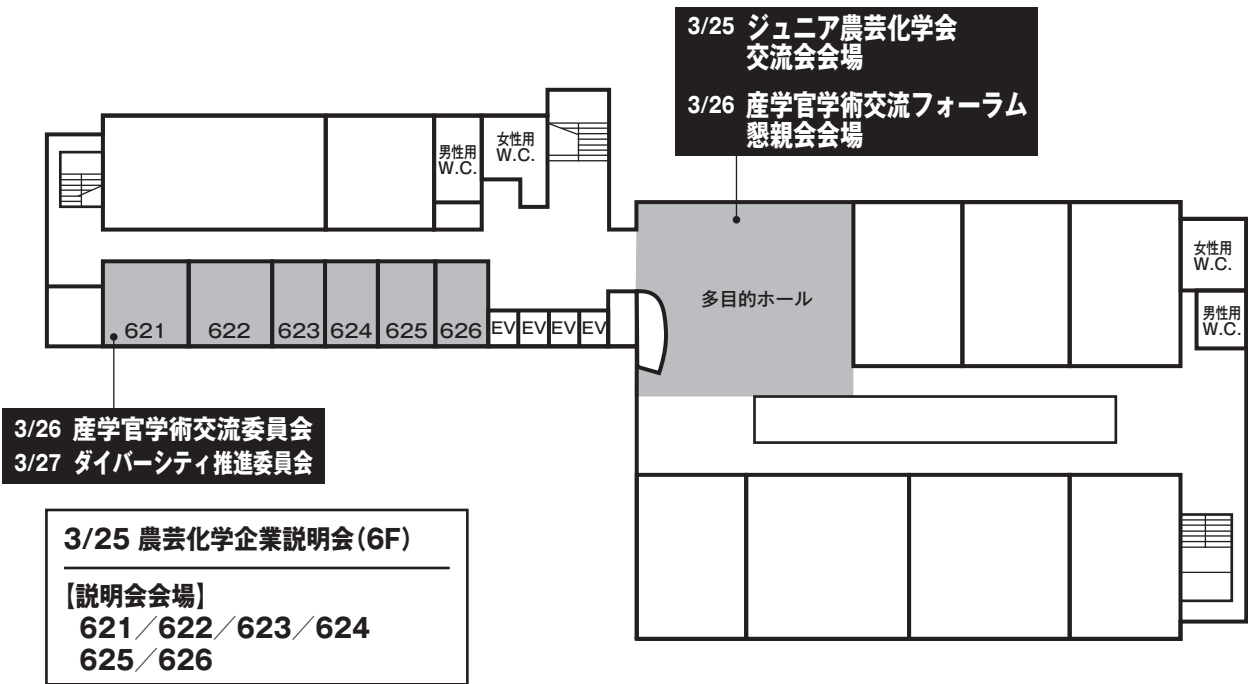
4F



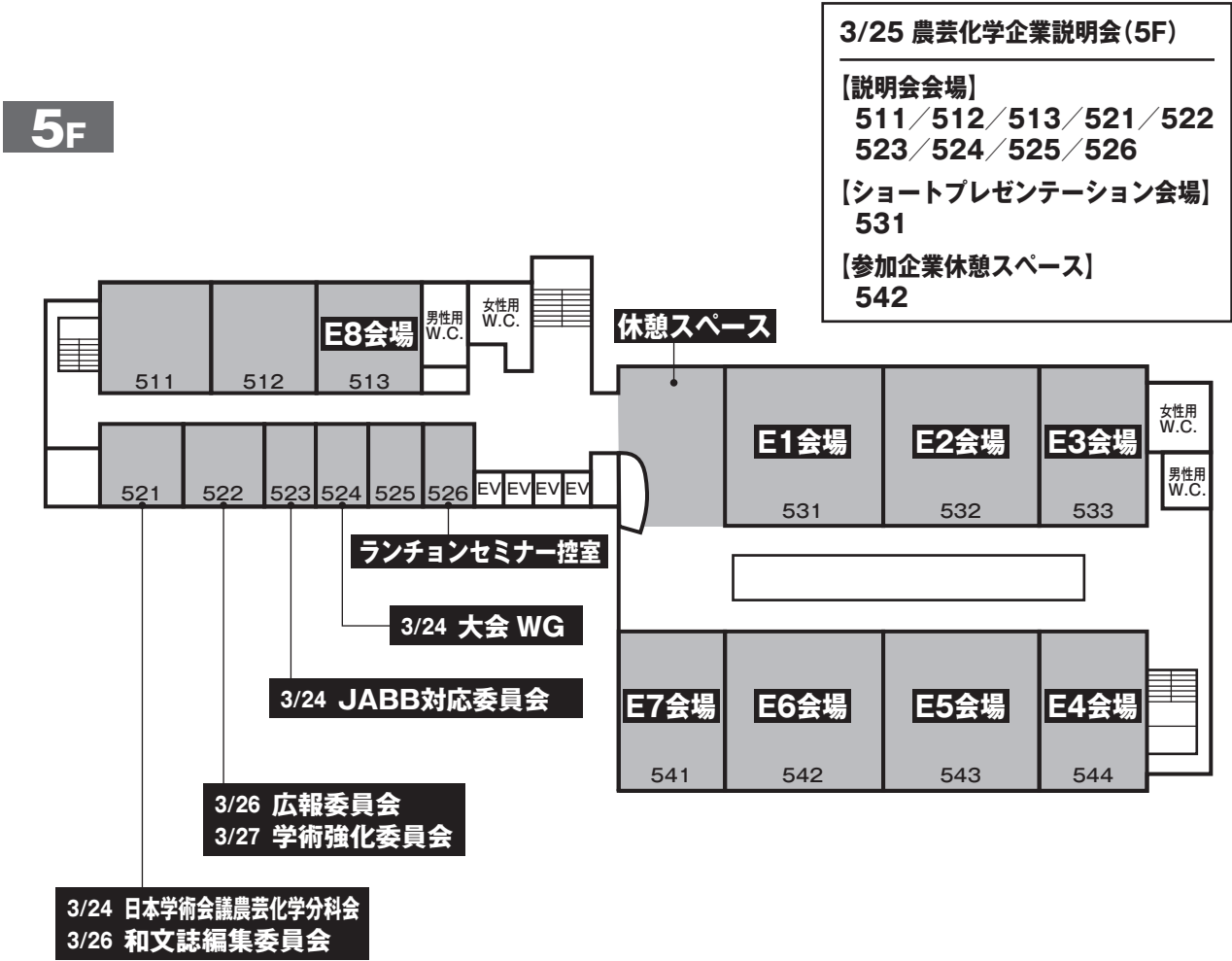
3F



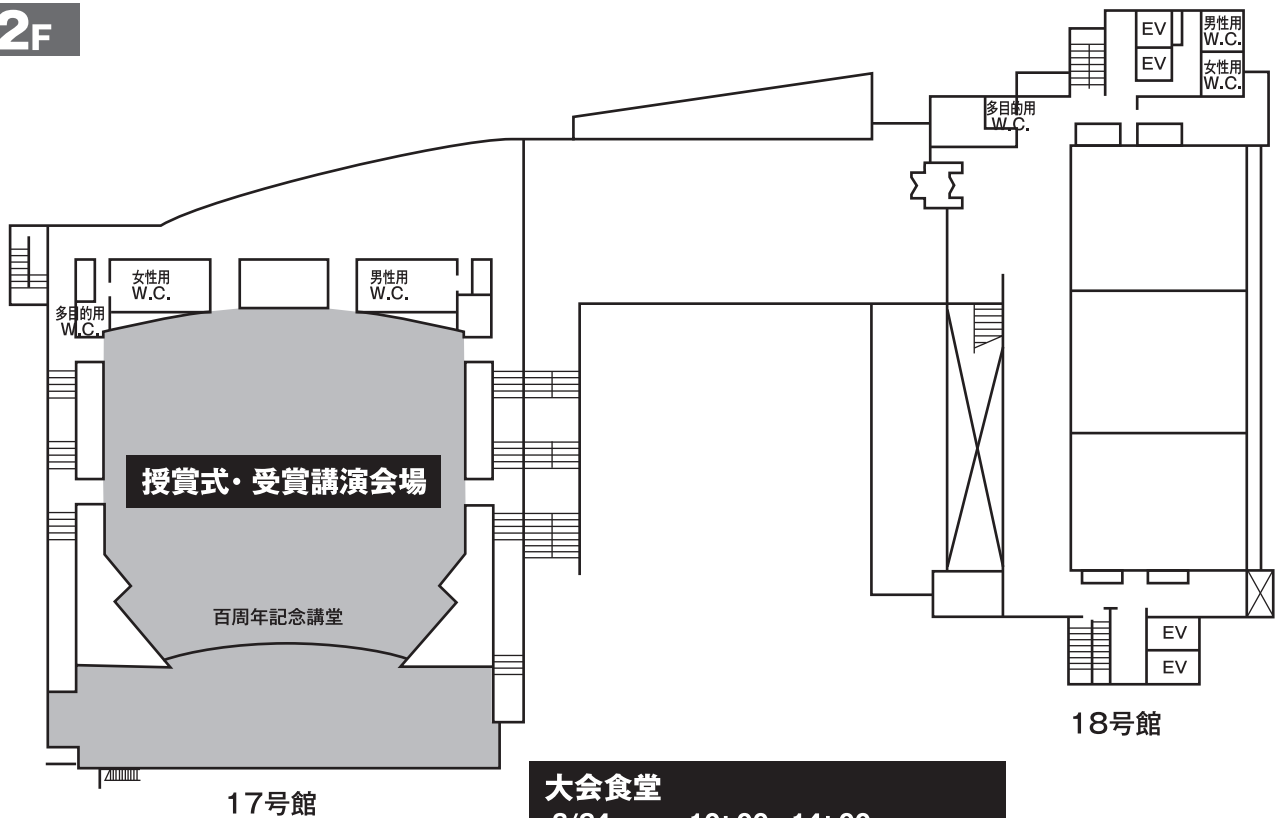
6F



5F

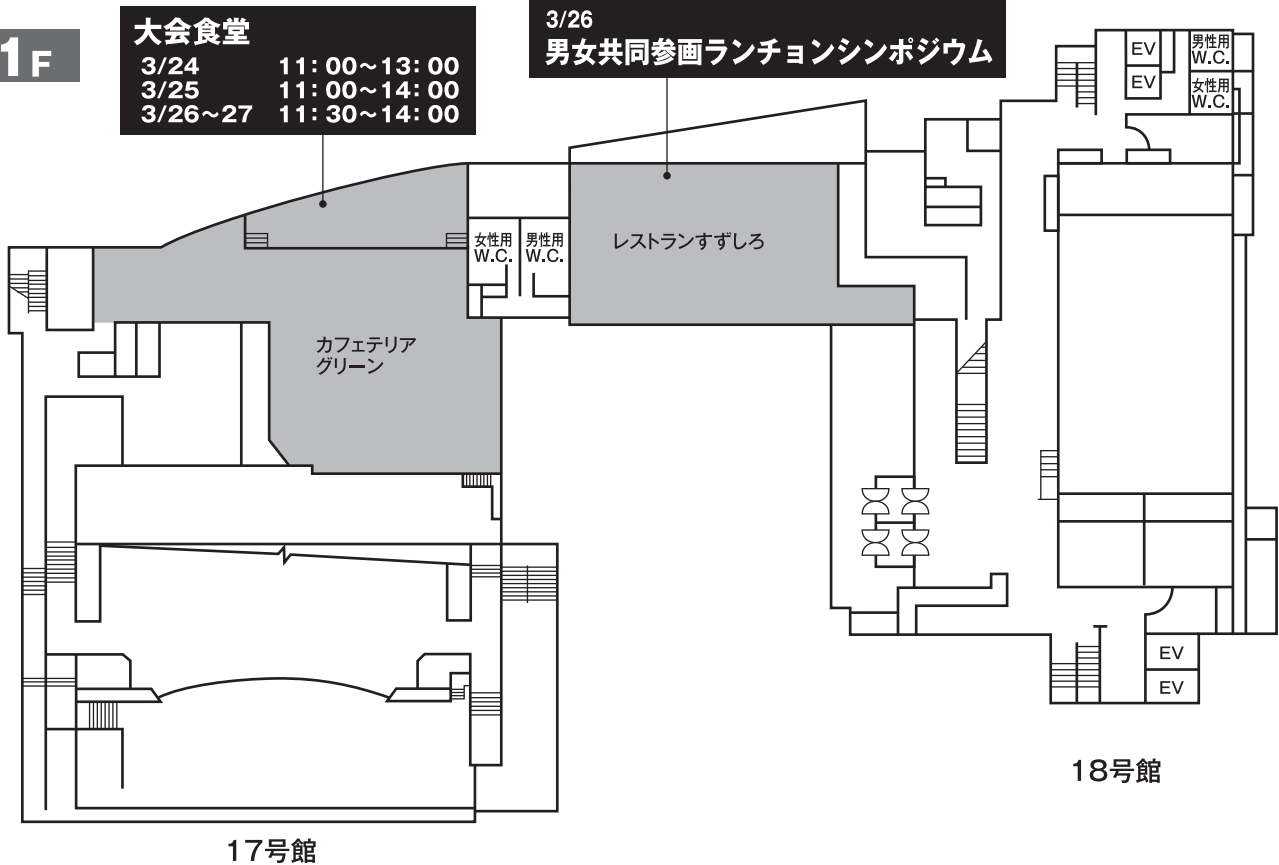


2F



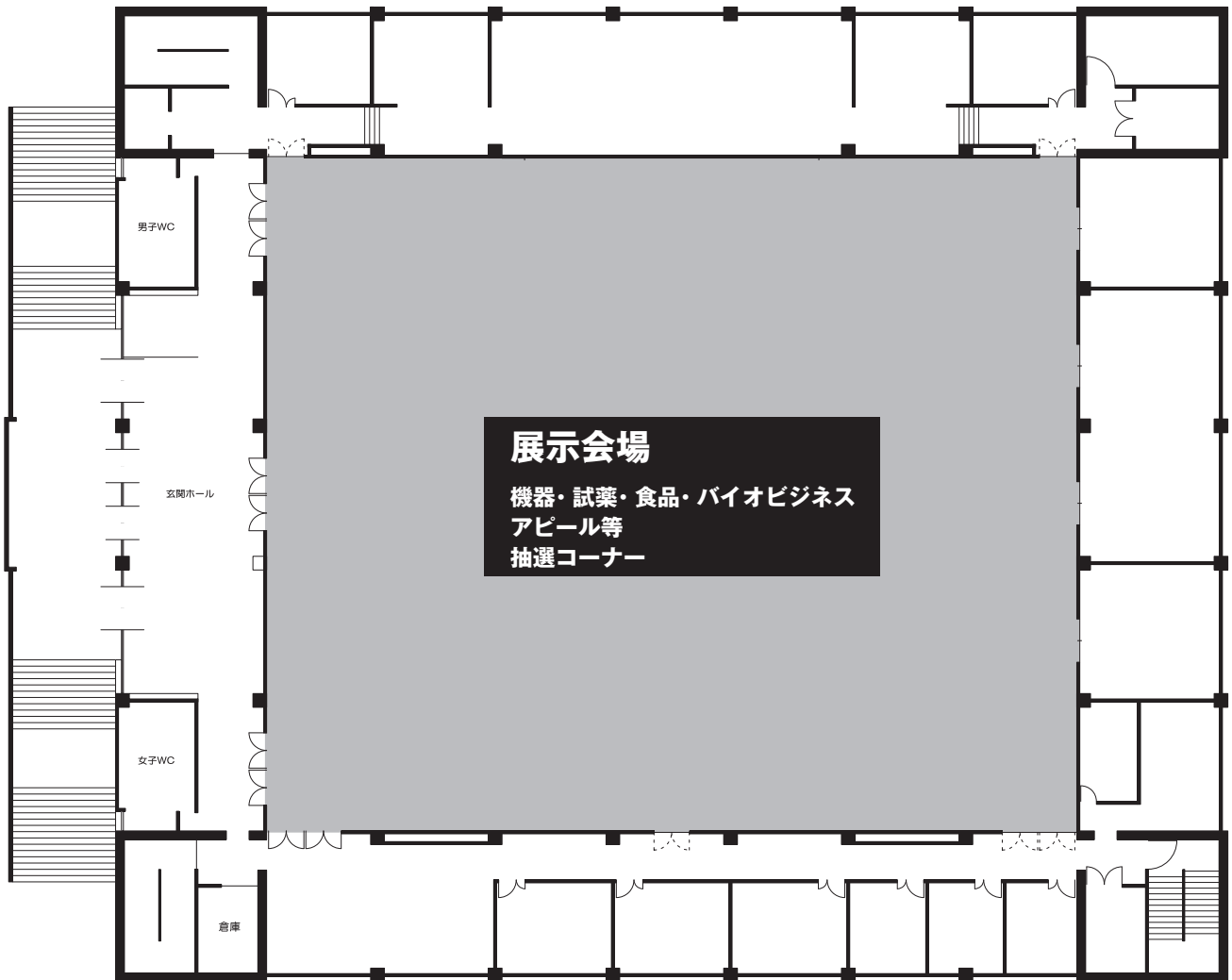
大会食堂
 3/24 10:00~14:00
 3/25~27 9:00~15:00
 ※3/26のランチタイムは、ランチョンシンポジウム開催のため
 参加者以外は、ご利用できません。
 3/26
男女共同参画ランチョンシンポジウム

1F



大会食堂
 3/24 11:00~13:00
 3/25 11:00~14:00
 3/26~27 11:30~14:00

2F



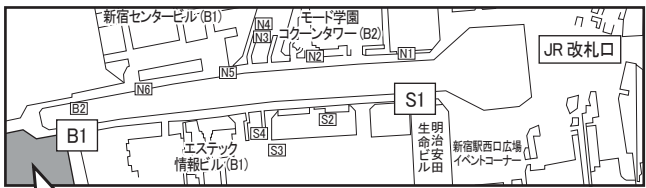
会場周辺図(京王プラザホテル)



京王プラザホテルへのアクセス

■新宿駅西口下車 徒歩 5分

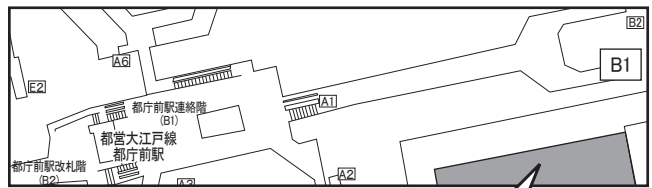
新宿駅西口(JR・京王線・小田急線・地下鉄)より都庁方面への連絡地下道をまっすぐ5分ほど進み、地下道を出てすぐ左側にホテルがあります。



京王プラザホテル 2階北側入口
新宿駅地階西口広場から南側地下道路をS1からB1まで歩く。

■都営大江戸線都庁前駅より徒歩地下道 B1出口よりすぐ

改札を出てJR新宿駅方面に進み、B1出口階段を上がってすぐ右側にホテルがあります。



京王プラザホテル 2階北側入口

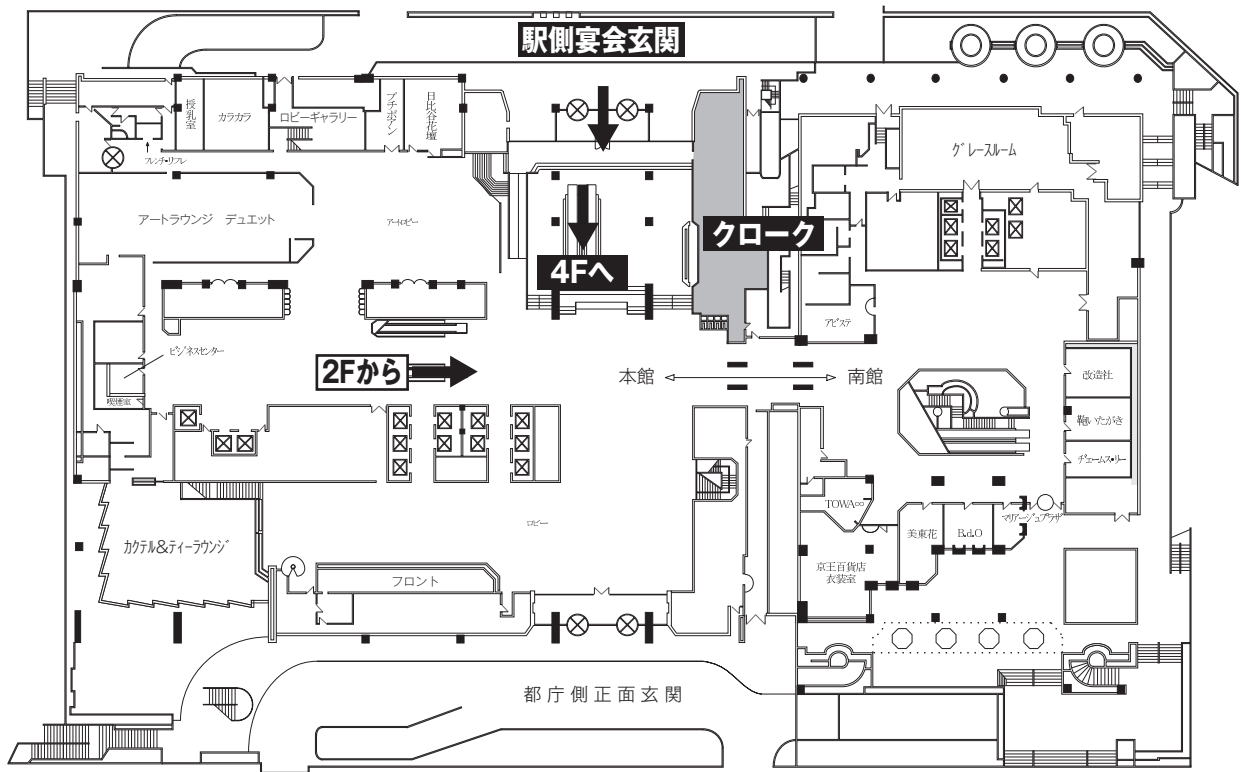
■リムジンバス

成田空港、羽田空港との直通リムジンバスがあります。

京王プラザホテル

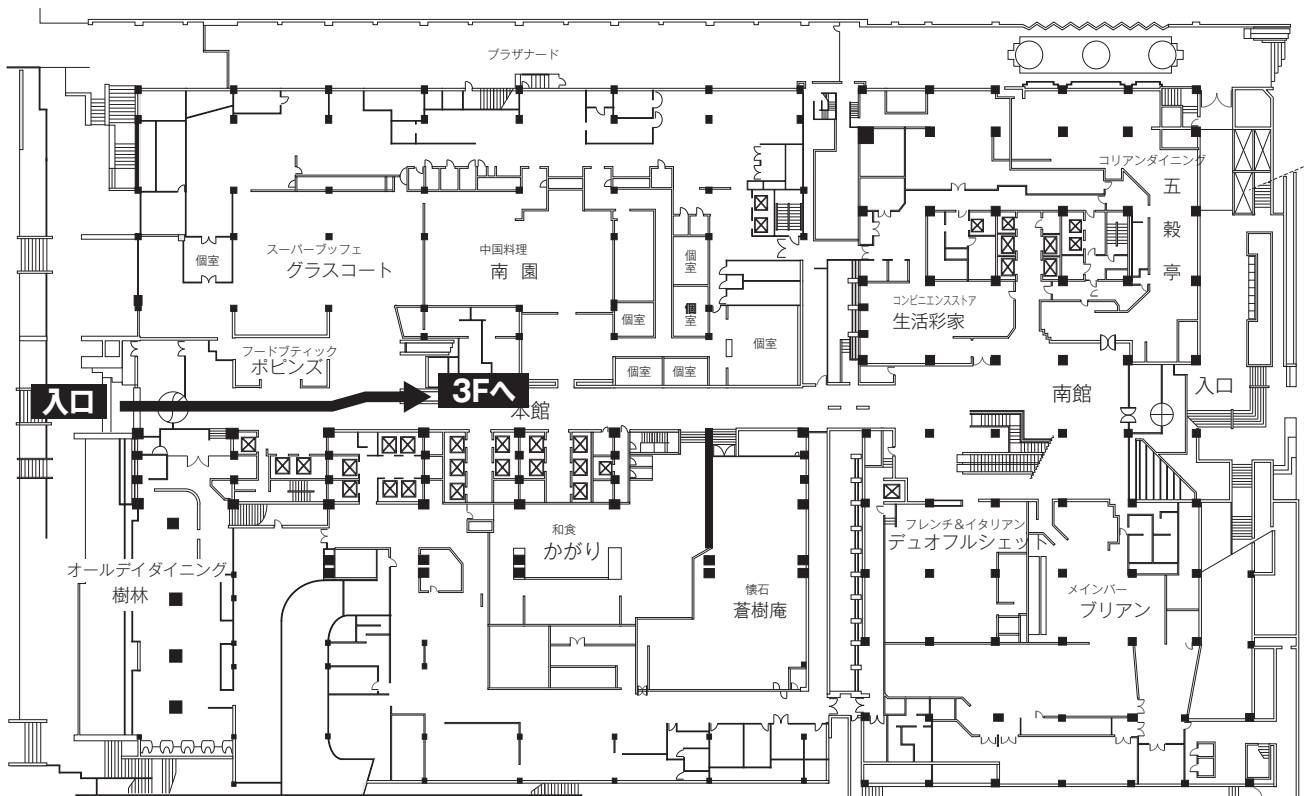
3F

至新宿駅



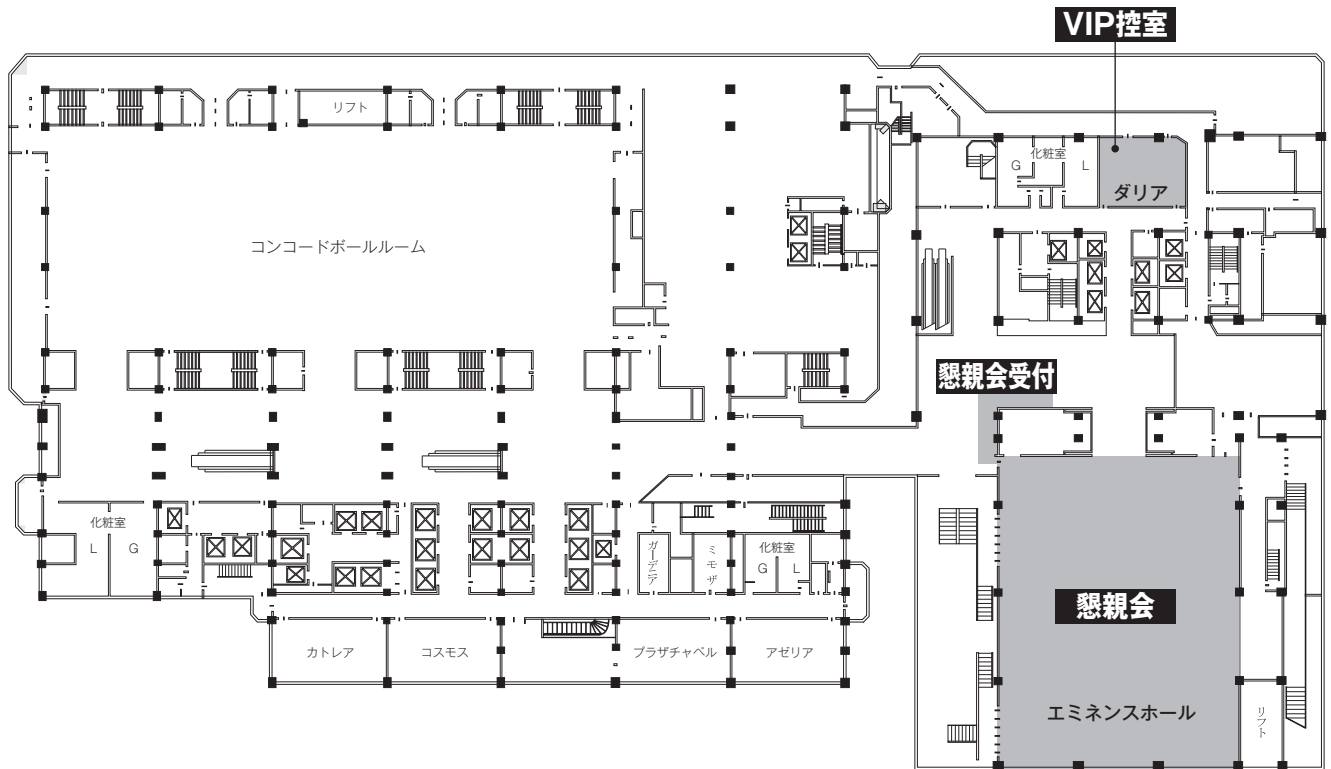
至都庁

2F

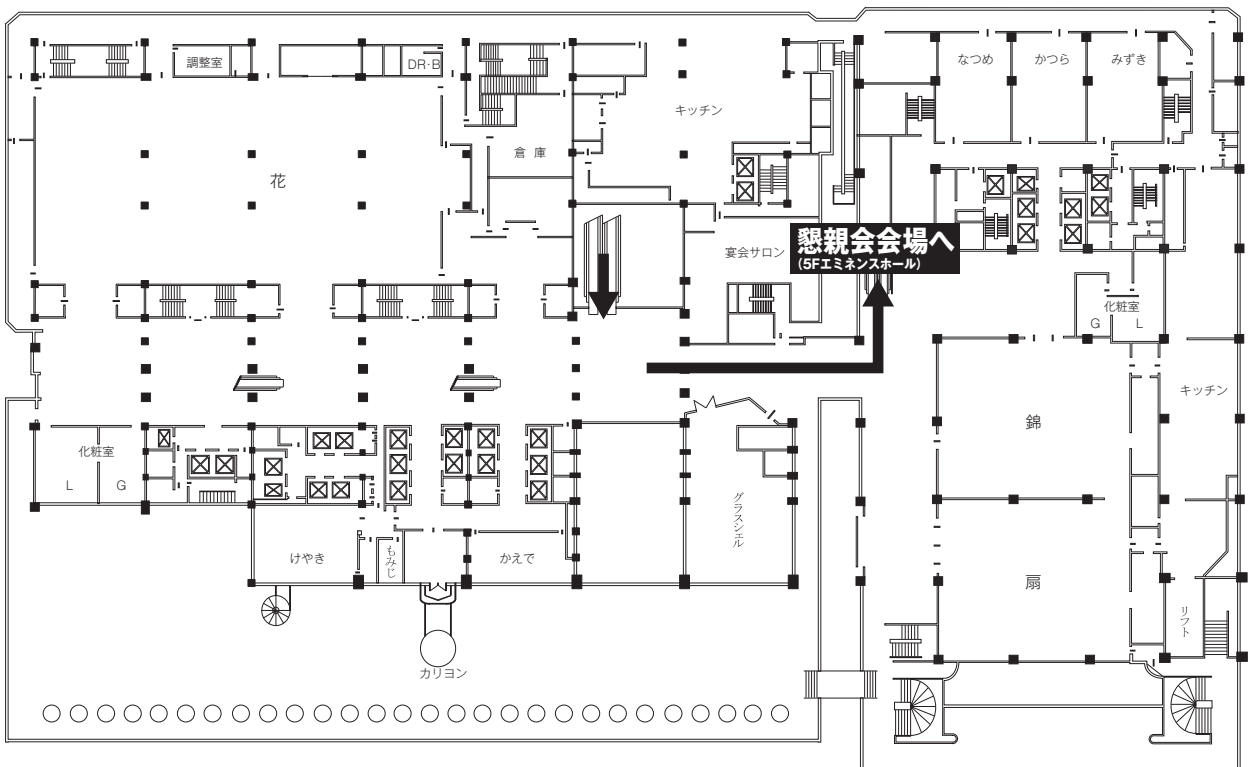


京王プラザホテル

5F



4F



日本農芸化学会2019年度大会（東京） 日程表

日	日	場	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	
第1日目	3月24日(日)	東京農業大学 世田谷キャンパス	8:00-17:00 受付														
			9:00-12:05 一般講演			12:30-13:20 ランチオンセミナー		13:50-16:55 一般講演			17:10-18:10 ポスター発表						
			9:00-12:00 大会シンポジウム			12:30-13:30 JABEE ランチオンシンポジウム		14:00-17:00 大会シンポジウム									
第2日目	3月25日(月)	東京農業大学 世田谷キャンパス	8:00-16:45 受付														
			9:00-16:45 学会賞等授賞式/受賞講演 (百周年記念講堂)														
			10:30-16:00 ジュニア農芸化学会 [10:30-14:15 ポスター発表 14:30-15:30 交流会 15:30-16:00 表彰式]														
			9:00-17:35 企業説明会 [9:00-11:50 各社説明会 12:10-13:50 ショートプレゼンテーション 14:00-17:35 各社説明会]														
			9:00-17:00 機器・試薬・書籍等展示会														
		京王プラザホテル											17:30-19:30 受付				
													18:30-20:30 懇親会 (エミネンスホール)				
第3日目	3月26日(火)	東京農業大学 世田谷キャンパス	8:30-17:00 受付														
			9:00-12:05 一般講演			12:30-13:20 ランチオンセミナー		13:50-16:55 一般講演			17:10-18:10 ポスター発表						
			9:00-12:00 大会シンポジウム			12:30-13:20 男女共同参画 ランチオン シンポジウム		14:00-17:00 大会シンポジウム									
			9:00-12:00 分野融合連携 (他学会連携) シンポジウム			12:30-13:20 BBBランチオン セミナー		14:00-17:00 分野融合連携 (他学会連携) シンポジウム									
			13:30-17:55 産学官学術交流フォーラム第1部~第2部 18:10-20:00 第3部技術交流会 (6F多目的ホール)														
			9:00-17:00 機器・試薬・書籍等展示会														
第4日目	3月27日(水)	東京農業大学 世田谷キャンパス	8:30-12:00 受付														
			9:00-12:05 一般講演			12:30-13:20 ランチオンセミナー		13:00-15:50 農芸化学「化学と生物」シンポジウム									
			9:00-12:00 大会シンポジウム			9:00-12:00 機器・試薬・書籍等展示会											
		レクトーレ湯河原										15:00- 第26回農芸化学Frontiersシンポジウム					
第5日目	3月28日(木)	レクトーレ湯河原	-12:00 第26回農芸化学Frontiersシンポジウム														
日	日	場	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	

2019年度大会 講演一覧

会場	建物	階	教室番号	3月24日(日)				3月25日(月)	3月26日(火)				3月27日(水)		
				午前		午後		午前 / 午後	午前		午後		午前	星(ランチョンセミナー)	午後
				(9:00~12:05)	星(ランチョンセミナー) (12:30~13:20)	(13:50~16:55)	(17:10~18:10)	(10:30~16:00)	(9:00~12:05)	星(ランチョンセミナー) (12:30~13:20)	(13:50~16:55)	(17:10~18:10)	(9:00~12:05)	(12:30~13:20)	(13:00~15:50)
A1			131	ポスター掲示		ポスター掲示	ポスター発表 (コアタイム)	ジュニア農芸化学会	ポスター掲示		ポスター掲示	ポスター発表 (コアタイム)			
			300												
A2			132	ポスター掲示		ポスター掲示	ポスター発表 (コアタイム)	ジュニア農芸化学会	ポスター掲示		ポスター掲示	ポスター発表 (コアタイム)			
			300												
A3	1号館	1F	142	シンポジウム ライフサイエンス研究とアカデミア創業を加速する共有基盤技術 (AMED/BINDSワークショップ)		シンポジウム バイオポリマー研究フロンティア:バイオエコノミーへの挑戦			シンポジウム 産業利用が始まっている体内時計研究		産学官学術交流フォーラム		シンポジウム 『農芸化学』でバイオエコノミーを支え、拓く		
			300	1S02		1S10		3S11		4S24					
A4			141	シンポジウム 農芸化学から持続可能な世界への変革を目指してー農芸化学研究が国連の持続可能な開発目標(SDGs)に果たす役割ー		シンポジウム ケミカルバイオロジーに基づく化学コミュニケーションの理解と制御		分野融合連携(他学会連携)シンポジウム 食品機能研究を担う両翼ー分子メカニズムの解明と臨床応用ー		分野融合連携(他学会連携)シンポジウム 農芸化学応用微生物学とゲノム科学の接点		シンポジウム マイクロバイオーム研究から新産業創出に向けた技術的課題と取り組み	農芸化学「化学と生物」シンポジウム 腸内フローラ研究が拓く新たな健康科学と産業		
			300	1S01		1S09		3TJ1		3TJ2		4S19			
B1			231	食品 食品機能・栄養ーメタボリック・シンドローム、エネルギー代謝 / 食品機能・栄養ー糖質代謝 / 食品機能・栄養ー脂質代謝		食品 食品機能・栄養ーメタボリック・シンドローム、エネルギー代謝 / 食品機能・栄養ー糖質代謝 / 食品機能・栄養ータンパク質・アミノ酸代謝		食品 食品機能・栄養ーメタボリック・シンドローム、エネルギー代謝 / 食品機能・栄養ー脂質代謝 / 食品機能・栄養ー糖質代謝 / 食品機能・栄養ータンパク質・アミノ酸代謝	ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ㈱	食品 食品機能・栄養ー消化・吸収、循環・血管		食品 食品機能・栄養ーメタボリック・シンドローム、エネルギー代謝 / 食品機能・栄養ー糖質代謝 / 食品機能・栄養ー脂質代謝 / 食品機能・栄養ータンパク質・アミノ酸代謝			
			230	1B1a01-15		1B1p01-15		3B1a01-15	LS2-2	3B1p03-14		4B1a01-15			
B2			232	食品 食品化学ー糖質、脂質		食品 食品化学ータンパク質、アミノ酸		食品 食品化学ー色素、香料 / 食品工学ー物性、分析		食品 食品化学ー糖質、脂質 / 食品化学ー色素、香料 / 食品化学ータンパク質、アミノ酸 / 食品化学ーその他		食品 食品化学ー糖質、香料 / 食品化学ーその他			
			230	1B2a01-15		1B2p01-15		3B2a01-15		3B2p01-14		4B2a06-15			
B3			233	食品 食品機能・栄養ーその他 / 食品工学ーその他 / 食品工学ー製造工学、加工学 / 食品工学ー物性、分析		食品 食品機能・栄養ーその他 / 食品機能・栄養ー消化・吸収、循環・血管		食品 食品工学ー製造工学、加工学 / 食品化学ー色素、香料		食品 食品工学ー物性、分析 / 食品工学ー保蔵、安全性 / 食品工学ー製造工学、加工学		食品 食品工学ー製造工学、加工学 / 食品工学ー物性、分析			
			170	1B3a01-15		1B3p01-15		3B3a01-15		3B3p01-14		4B3a01-15			
B4			244	食品 食品機能・栄養ー酸化、抗酸化、糖化、抗糖化、老化 / 食品機能・栄養ー神経、内分泌、味覚・食欲		食品 食品機能・栄養ー酸化、抗酸化、糖化、抗糖化、老化 / 食品機能・栄養ー神経、内分泌、味覚・食欲		食品 食品機能・栄養ービタミン・ミネラル / 食品機能・栄養ー神経、内分泌、味覚・食欲		食品 食品機能・栄養ー神経、内分泌、味覚・食欲 / 食品機能・栄養ー酸化、抗酸化、糖化、抗糖化、老化		食品 食品機能・栄養ービタミン・ミネラル / 食品機能・栄養ー酸化、抗酸化、糖化、抗糖化、老化 / 食品機能・栄養ー神経、内分泌、味覚・食欲			
			170	1B4a01-15		1B4p01-15		3B4a01-15		3B4p01-15		4B4a02-15			
B5			243	食品 食品機能・栄養ー免疫、炎症、アレルギー・アレルギー		食品 食品機能・栄養ー免疫、炎症、アレルギー・アレルギー / 食品機能・栄養ー癌、抗癌		食品 食品機能・栄養ー免疫、炎症、アレルギー・アレルギー	サーモフィッシャーサイエンティフィック㈱	食品 食品機能・栄養ー免疫、炎症、アレルギー・アレルギー / 食品機能・栄養ー癌、抗癌		食品 食品機能・栄養ー免疫、炎症、アレルギー・アレルギー			
			230	1B5a02-14		1B5p01-15		3B5a01-15	LS2-5	3B5p01-15		4B5a02-13			

2019年度大会 講演一覧

会場	建物	階	教室番号	3月24日(日)				3月25日(月)		3月26日(火)				3月27日(水)		
				午前 (9:00~12:05)	星(ランチョンセミナー) (12:30~13:20)	午後 (13:50~16:55) (17:10~18:10)		午前 / 午後 (10:30~16:00)	午前 (9:00~12:05)	星(ランチョンセミナー) (12:30~13:20)	午後 (13:50~16:55) (17:10~18:10)		午前 (9:00~12:05)	星(ランチョンセミナー) (12:30~13:20)	午後 (13:00~15:50)	
B6			242	シンポジウム フードメタボロミクス～健康長寿を目指す食品機能性研究		シンポジウム 食による脳機能改善を考える			シンポジウム 食品機能研究の新時代～ex vivo, in vitro培養系にて生体機能を再現する～		シンポジウム 食品機能を伸化するマイクロRNA・エクソソーム研究最前線		シンポジウム 食品成分の多彩な免疫調節作用とその分子メカニズム			
			230	1S03		1S08		3S12		3S16		4S22				
C1			331	微生物 代謝 - 代謝調節、発酵生理、メタボローム	Wavefunction, Inc.	細胞 - 栄養、生育、増殖		細胞 - 栄養、生育、増殖	東ソー㈱	代謝 - 代謝調節、発酵生理、メタボローム		食品機能・栄養 - その他				
			230	1C1a01-05, 07-15	LS1-1	1C1p01-15		3C1a01-15	LS2-1	3C1p01-15		4C1a01-15				
C2			332	微生物 細胞 - 情報伝達、細胞応答、ストレス応答		細胞 - 情報伝達、細胞応答、ストレス応答		細胞 - 情報伝達、細胞応答、ストレス応答		細胞 - 情報伝達、細胞応答、ストレス応答 / 細胞 - 栄養、生育、増殖		細胞 - 栄養、生育、増殖				
			230	1C2a01-15		1C2p01-15		3C2a06-15		3C2p01-15		4C2a01-09				
C3			333	微生物 細胞 - 分離、分類、生態		細胞 - 複合微生物、共生微生物、難培養性微生物		細胞 - 複合微生物、共生微生物、難培養性微生物		細胞 - 分離、分類、生態		細胞 - 構造、オルガネラ、小胞、分泌、細胞構成分子				
			170	1C3a02-15		1C3p01-13		3C3a04-15		3C3p01-14		4C3a01-15				
C4	1号館	3F	344	微生物 その他		細胞 - 構造、オルガネラ、小胞、分泌、細胞構成分子		遺伝子 - ゲノム解析、メタゲノム、プロテオーム、バイオインフォーマティクス / その他		遺伝子 - 発現制御、トランスクリプトーム		遺伝子 - 発現制御、トランスクリプトーム				
			170	1C4a02-14		1C4p01-15		3C4a02-15		3C4p01-15		4C4a01-15				
C5			343	微生物 遺伝子 - 構造、機能 / 遺伝子 - ゲノム解析、メタゲノム、プロテオーム、バイオインフォーマティクス	JABEE ランチョンシンポジウム	遺伝子 - 発現制御、トランスクリプトーム		遺伝子 - 構造、機能	BBBランチョンセミナー	遺伝子 - 構造、機能		遺伝子 - 構造、機能 / 遺伝子 - ゲノム解析、メタゲノム、プロテオーム、バイオインフォーマティクス	日本ウォーターズ㈱			
			230	1C5a01-15	1LS01	1C5p06-15		3C5a01-15	3LS02	3C5p01-15		4C5a02-15	LS3-1			
C6			342	シンポジウム 微生物画像情報のデジタル化がもたらす未来		微生物・代謝・生体触媒・遺伝子のユニークかつ重要な機能の解明と応用への展望		酵母が拓く脂質・生体膜研究のフロンティア		植物生長促進微生物研究の新潮流		酵素の立体構造から動きや機能の理解、酵素の応用利用に必要な構造機能相関の解明				
			230	1S05		1S07		3S14		3S18		4S20				
C7			341	微生物 物質生産 - 醸造、発酵(一次代謝産物)		環境科学・バイオマス利用 バイオマス、バイオマス変換、バイオ燃料、バイオ化成品 / 資源変換、資源再生利用		環境科学・バイオマス利用 バイオマス、バイオマス変換、バイオ燃料、バイオ化成品		物質生産 - 醸造、発酵(一次代謝産物)		物質生産 - 醸造、発酵(一次代謝産物)				
			170	1C7a01-15		1C7p01-13		3C7a02-11, 13-14		3C7p01-15		4C7a01-15				
D1			431	微生物 物質生産 - 発酵(二次代謝産物、抗生物質、ペプチド、生理活性物質)	㈱島津製作所	物質生産 - 発酵(二次代謝産物、抗生物質、ペプチド、生理活性物質)		有機化学、天然物化学 その他	日東薬品工業㈱	物質生産 - 発酵(二次代謝産物、抗生物質、ペプチド、生理活性物質)		代謝 - 代謝調節、発酵生理、メタボローム / 物質生産 - 発酵(二次代謝産物、抗生物質、ペプチド、生理活性物質)				
			230	1D1a06-15	LS1-3	1D1p01-13		3D1a06-15	LS2-3	3D1p02-15		4D1a02-14				

2019年度大会 講演一覧

会場	建物	階	教室番号	3月24日(日)		3月25日(月)	3月26日(火)			3月27日(水)		
				午前 (9:00~12:05)	昼(ランチョンセミナー) (12:30~13:20)	午後 (13:50~16:55) (17:10~18:10)	午前 / 午後 (10:30~16:00)	午前 (9:00~12:05)	昼(ランチョンセミナー) (12:30~13:20)	午後 (13:50~16:55) (17:10~18:10)	午前 (9:00~12:05)	昼(ランチョンセミナー) (12:30~13:20)
D2		1号館	4F	432	有機化学、天然物化学 天然物 - 生合成、代謝	有機化学、天然物化学 天然物 - 生合成、代謝		有機化学、天然物化学 天然物 - 生合成、代謝	有機化学、天然物化学 天然物 - 生合成、代謝	有機化学、天然物化学 天然物 - 生合成、代謝	有機化学、天然物化学 天然物 - 生合成、代謝	
				230	1D2a01-15		1D2p01-15		3D2a06-15		3D2p01-14	
D3				433	有機化学、天然物化学 天然物 - ケミカルバイオロ ジー、作用機構 / その他	有機化学、天然物化学 天然物 - ケミカルバイオロ ジー、作用機構		有機化学、天然物化学 天然物 - ケミカルバイオロ ジー、作用機構	有機化学、天然物化学 天然物 - ケミカルバイオロ ジー、作用機構	有機化学、天然物化学 天然物 - ケミカルバイオロ ジー、作用機構	有機化学、天然物化学 天然物 - ケミカルバイオロ ジー、作用機構	
				170	1D3a02-15		1D3p01-14		3D3a03-15		3D3p02-14	
D4				444	有機化学、天然物化学 合成、反応機構	有機化学、天然物化学 合成、反応機構		有機化学、天然物化学 合成、反応機構	有機化学、天然物化学 医薬 / 農薬	有機化学、天然物化学 合成、反応機構	有機化学、天然物化学 合成、反応機構	
				170	1D4a02-15		1D4p01-15		3D4a01-15		3D4p07-15	
D5				443	有機化学、天然物化学 天然物 - 単離構造決定 - 動物 / 天然物 - 単離構 造決定 - 植物	有機化学、天然物化学 天然物 - 単離構造決定 - 微生物		有機化学、天然物化学 天然物 - 単離構造決定 - 微生物	有機化学、天然物化学 その他	有機化学、天然物化学 その他	有機化学、天然物化学 天然物 - 単離構造決定 - 植物	
				230	1D5a02-15	繰りバネス LS1-2	1D5p01-13		3D5a02-15	LS2-4	3D5p01-15	
D6				442	シンボジウム 微生物・植物における一 酸化窒素研究の新展開: 生成機構と生理機能への 理解から応用まで	シンボジウム ペプチド合成技術の新展 開		シンボジウム 合成マシナリからリデザ インへ	シンボジウム 農薬化学における有機合 成の力 - その視点と未来 -	シンボジウム イソプレノイド合成経路 は新発見の宝庫		
				230	1S04		1S06		3S13		3S17	
D7				441	微生物 物質生産 - 酵素、タンパ ク質	微生物 物質生産 - 微生物変換、 微生物酵素反応		微生物 物質生産 - 微生物変換、 微生物酵素反応	微生物 物質生産 - 微生物変換、 微生物酵素反応 / 物質生 産 - 酵素、タンパク質	微生物 物質生産 - 微生物変換、 微生物酵素反応 / 物質生 産 - 酵素、タンパク質	環境科学・バイオマス利用 バイオマス、バイオマス変 換、バイオ燃料、バイオ化 成品 / その他	
				170	1D7a01-15		1D7p01-15		3D7a01-15		3D7p01-15	
D8				413	環境科学・バイオマス利用 資源変換、資源再生利用	環境科学・バイオマス利用 環境汚染物質 / 環境保 全、浄化技術工学、バイオ レメディエーション / バイ オマス、バイオマス変換、 バイオ燃料、バイオ化成品		環境科学・バイオマス利用 バイオ電池関連	環境科学・バイオマス利用 環境保全、浄化技術工 学、バイオレメディエーシ ョン / その他			
				90	1D8a07-14		1D8p01-14		3D8a08-14		3D8p01-15	
E1				531	酵素 糖質代謝関連酵素	酵素 アミノ酸代謝関連酵素					酵素 アミノ酸代謝関連酵素 / 酸化還元酵素	
				230	1E1a01-15		1E1p01-10					4E1a07-15
E2				532	動物 細胞 - 細胞機能、細胞骨 格、オルガネラ、輸送体 / 細胞接着、細胞内輸送 / 細胞 - 情報伝達、細胞応 答、分化制御、メタボロ ム / 細胞工学 - 物質生 産、タンパク質工学、細胞 培養、細胞外マトリックス	酵素 核酸代謝関連酵素 / 脂質 代謝関連酵素 / タンパク 質・ペプチド代謝関連酵素		酵素 酸化還元酵素	味の素㈱	酵素 糖質代謝関連酵素 / その 他	酵素 糖質代謝関連酵素	
				230	1E2a01-15		1E2p01-13		3E2a02-15	LS2-7	3E2p01-15	
E3				533	動物 個体 - 生理・栄養・代謝、 生体機能、生体制御	動物 遺伝子 - 構造、発現制 御、機能、修飾、トランスク リプトーム、エピジェネティ クス		動物 個体 - 生理・栄養・代謝、 生体機能、生体制御 / そ の他	動物 遺伝子 - 構造、発現制 御、機能、修飾、トランスク リプトーム、エピジェネティ クス	動物 個体 - 生理・栄養・代謝、 生体機能、生体制御	動物 個体 - 生理・栄養・代謝、 生体機能、生体制御	
				170	1E3a01-15		1E3p02-13		3E3a03-14		3E3p02-13	

2019年度大会 講演一覧

会場	建物	階	教室番号	3月24日(日)				3月25日(月)	3月26日(火)				3月27日(水)		
				午前 (9:00~12:05)	星(ランチョンセミナー) (12:30~13:20)	午後 (13:50~16:55) (17:10~18:10)		午前 / 午後 (10:30~16:00)	午前 (9:00~12:05)	星(ランチョンセミナー) (12:30~13:20)	午後 (13:50~16:55) (17:10~18:10)		午前 (9:00~12:05)	星(ランチョンセミナー) (12:30~13:20)	午後 (13:00~15:50)
E4	1号館	5F	544	生物科学 糖鎖科学 - 糖鎖工学 / 糖鎖科学 - 構造、機能		生物科学 糖鎖科学 - 構造、機能 / 糖鎖科学 - 糖鎖工学 / 糖鎖科学 - その他		生物科学 糖鎖科学 - 構造、機能 / 糖鎖科学 - 糖鎖工学		動物 細胞 - 情報伝達、細胞応 答、分化制御、メタボロ ム / 細胞 - 細胞機能、細 胞骨格、オルガネラ、輸送 体、細胞接着、細胞内輸 送 / 細胞工学 - 物質生 産、タンパク質工学、細胞 培養、細胞外マトリックス		動物 細胞 - 細胞機能、細胞骨 格、オルガネラ、輸送体、 細胞接着、細胞内輸送 / 細胞 - 情報伝達、細胞応 答、分化制御、メタボロ ム / 細胞工学 - 物質生 産、タンパク質工学、細胞 培養、細胞外マトリックス / その他			
			170	1E4a01-13		1E4p02-13		3E4a02-15		3E4p01-15		4E4a01-15			
E5	1号館	5F	543	生物科学 タンパク質・ペプチド科学 - 構造 / タンパク質・ペ プチド科学 - 機能		生物科学 生物工学 - 解析技術・方 法論 / 生物工学 - 生物 材料工学、生体医用工学 / 生物工学 - その他		生物科学 生物工学 - 解析技術・方 法論 / その他		生物科学 タンパク質・ペプチド科学 - 構造 / タンパク質・ペ プチド科学 - 機能 / タン パク質・ペプチド科学 - そ の他	機タカラバイオ	生物科学 生物工学 - 解析技術・方 法論 / 生物工学 - 酵素 工学・生物反応工学			
			230	1E5a01-15		1E5p01-15		3E5a01-15	LS2-6	3E5p01-15		4E5a01-15			
E6	1号館	5F	542	植物 植物ホルモン、成長調節 物質		植物 植物ホルモン、成長調節 物質 / 環境応答、ストレス 応答、情報伝達、分化 / その他		植物 生物間相互作用 / その他		シンポジウム ゲノム合成の世界的なうね りと現状: 日本への貢献		シンポジウム 生理活性ペプチドから動 物界を俯瞰する			
			230	1E6a02-14		1E6p02-14		3E6a01-14		3S15		4S21			
E7	1号館	5F	541	植物 植物栄養、光合成、オル ガネラ、膜輸送 / その他		植物 環境応答、ストレス応答、 情報伝達、分化 / 生物間 相互作用 / その他		植物 遺伝子 - 構造解析、ゲノ ム、遺伝、変異 / 遺伝子 - 機能、発現制御 / 一次代 謝、二次代謝		植物 一次代謝、二次代謝		植物 タンパク質、酵素 - 機能、調節			
			170	1E7a07-13		1E7p01-14		3E7a01-15		3E7p01-15		4E7a01-15			
E8	1号館	5F	513					動物 タンパク質 - 構造、機能、 活性、修飾、分解、局在、 プロテオーム		植物 遺伝子 - 構造解析、ゲノ ム、遺伝、変異 / 植物工 学 - 育種、物質生産、形 質転換 / その他					
			90					3E8a02-15		3E8p01-15					
レストランすずしろ									男女共同参画 ランチョンシンポジウム						
									3LS01						

一般講演座長一覧表 (変更の場合がありますので当日、会場でご確認下さい。)

会場	3月24日	
	午前	午後
B1	1B1a01-05 三谷 塁一	1B1p01-05 米澤 貴之
	1B1a06-10 只石 幹	1B1p06-10 木村 郁夫
	1B1a11-15 市 育代	1B1p11-15 山田 潔
B2	1B2a01-05 佐藤 ちひろ	1B2p01-05 野口 治子
	1B2a06-10 奥西 智哉	1B2p06-10 佐藤 信浩
	1B2a11-15 橋本 博之	1B2p11-15 小川 剛伸
B3	1B3a01-05 伊東 秀之	1B3p01-05 村田 和加恵
	1B3a06-10 岡 大貴	1B3p06-10 吉岡 泰淳
	1B3a11-15 神山 かおる	1B3p11-15 岡崎 由佳子
B4	1B4a01-05 板倉 正典	1B4p01-05 山下 陽子
	1B4a06-10 中村 浩蔵	1B4p06-10 大木 淳子
	1B4a11-15 南 育子	1B4p11-15 井上 博文
B5	1B5a02-05 津田 真人	1B5p01-05 薩 秀夫
	1B5a06-10 高橋 恭子	1B5p06-10 細野 朗
	1B5a11-14 田中 沙智	1B5p11-15 長野 隆男
C1	1C1a01-05 平沢 敬	1C1p01-05 片山 琢也
	1C1a07-10 河井 重幸	1C1p06-10 竹下 典男
	1C1a11-15 橋本 賢一	1C1p11-15 松尾 安浩
C2	1C2a01-05 井澤 真吾	1C2p01-05 江口 陽子
	1C2a06-10 春田 伸	1C2p06-10 福田 良一
	1C2a11-15 田中 瑞己	1C2p11-15 米山 裕
C3	1C3a02-05 堀 知行	1C3p01-05 安藤 晃規
	1C3a06-10 福田 泰久	1C3p06-10 吹谷 智
	1C3a11-15 竹中 慎治	1C3p11-13 松崎 千秋
C4	1C4a02-05 緋田 安希子	1C4p01-05 小川 哲史
	1C4a06-10 田島 誉久	1C4p06-10 小川 哲弘
	1C4a11-14 根本 理子	1C4p11-15 亀谷 将史
C5	1C5a01-05 萩原 大祐	1C5p06-10 國武 絵美
	1C5a06-10 西山 辰也	1C5p11-15 折田 和泉
	1C5a11-15 丸山 潤一	
C7	1C7a01-05 金内 誠	1C7p01-05 今村 壯輔
	1C7a06-10 片岡 尚也	1C7p06-10 高妻 篤史
	1C7a11-15 若井 暁	1C7p11-13 大槻 隆司
D1		1D1p01-05 川上 寛子
	1D1a06-10 片山 琢也	1D1p06-10 松崎 弘美
	1D1a11-15 高野 真希	1D1p11-13 栗原 新
D2	1D2a01-05 佐藤 康治	1D2p01-05 宮永 顕正
	1D2a06-10 長谷部 文人	1D2p06-10 白石 太郎
	1D2a11-15 田浦 太志	1D2p11-15 小笠原 泰志

会場	3月24日	
	午前	午後
D3	1D3a02-05 河村 達郎	1D3p01-05 八代田 陽子
	1D3a06-10 西村 慎一	1D3p06-10 松浦 英幸
	1D3a11-15 齊藤 安貴子	1D3p11-14 長 由扶子
D4	1D4a02-05 斉藤 竜男	1D4p01-05 榎本 賢
	1D4a06-10 倉持 幸司	1D4p06-10 岡田 正弘
	1D4a11-15 滝川 浩郷	1D4p11-15 久世 雅樹
D5	1D5a02-05 網干 貴子	1D5p01-05 崔 宰熏
	1D5a06-10 清水 伸泰	1D5p06-10 小谷 真也
	1D5a11-15 梶谷 貴洋	1D5p11-13 吳 静
D7	1D7a01-05 佐藤 由也	1D7p01-05 橋 信二郎
	1D7a06-10 菊川 寛史	1D7p06-10 古屋 俊樹
	1D7a11-15 熊野 匠人	1D7p11-15 梅野 太輔
D8		1D8p01-05 新谷 政己
	1D8a07-10 倉橋 健介	1D8p06-10 水口 千穂
	1D8a11-14 高妻 篤史	1D8p11-14 櫻間 晴子
E1	1E1a01-05 尾形 慎	1E1p01-05 吉田 彩子
	1E1a06-10 平野 貴子	1E1p06-10 那須野 亮
	1E1a11-15 吉田 裕美	
E2	1E2a01-05 志田 洋介	1E2p01-05 倉田 淳志
	1E2a06-10 木村 泰久	1E2p06-10 川上 直輝
	1E2a11-15 三浦 大樹	1E2p11-13 古川 那由太
E3	1E3a01-05 松川 隼也	1E3p02-05 細野 崇
	1E3a06-10 山本 祐司	1E3p06-10 成川 真隆
	1E3a11-15 久米 一規	1E3p11-13 山内 祥生
E4	1E4a01-05 朝比奈 雄也	1E4p02-05 岡田 貴裕
	1E4a06-10 土肥 博史	1E4p06-10 梶浦 裕之
	1E4a11-13 菊間 隆志	1E4p11-13 佐藤 ちひろ
E5	1E5a01-05 牧野 祥嗣	1E5p01-05 高野 真希
	1E5a06-10 竹野谷 美穂子	1E5p06-10 前田 勇
	1E5a11-15 片山 幸江	1E5p11-15 奈良井 朝子
E6	1E6a02-05 若林 孝俊	1E6p02-05 高橋 公咲
	1E6a06-10 草島 美幸	1E6p06-10 宮川 拓也
	1E6a11-14 野村 崇人	1E6p11-14 北畑 信隆
E7		1E7p01-05 田茂井 政宏
	1E7a07-10 小西 範幸	1E7p06-10 小栗 秀
	1E7a11-13 安保 充	1E7p11-14 永鷺 鮎美

一般講演座長一覧表 (変更の場合がありますので当日、会場でご確認下さい。)

会場	3月26日	
	午前	午後
B1	3B1a01-05 佐々木 栄太	3B1p03-05 前多 隼人
	3B1a06-10 高橋 春弥	3B1p06-10 小林 彰子
	3B1a11-15 服部 秀美	3B1p11-14 田中 充
B2	3B2a01-05 安田 みどり	3B2p01-05 谷口 慈将
	3B2a06-10 能見 祐理	3B2p06-10 関 哲也
	3B2a11-15 田中 福代	3B2p11-14 小南 友里
B3	3B3a01-05 西津 貴久	3B3p01-05 石川 洋哉
	3B3a06-10 八田 一	3B3p06-10 甲元 一也
	3B3a11-15 大坪 研一	3B3p11-14 榎元 廣文
B4	3B4a01-05 赤川 貢	3B4p01-05 中島 健一朗
	3B4a06-10 美藤 友博	3B4p06-10 戸田 安香
	3B4a11-15 美藤 友博	3B4p11-15 三谷 壘一
B5	3B5a01-05 荻田 佑	3B5p01-05 足立(中嶋) はるよ
	3B5a06-10 西山 千春	3B5p06-10 杉浦 義正
	3B5a11-15 藤村 由紀	3B5p11-15 鈴木 卓弥
C1	3C1a01-05 田淵 光昭	3C1p01-05 島田 友裕
	3C1a06-10 天知 誠吾	3C1p06-10 高橋 正之
	3C1a11-15 善藤 威史	3C1p11-15 田村 倫子
C2		3C2p01-05 田代 陽介
	3C2a06-10 有岡 学	3C2p06-10 河野 祐介
	3C2a11-15 兼崎 友	3C2p11-15 浜本 晋
C3	3C3a04-05 梶尾 俊介	3C3p01-05 三浦 健
	3C3a06-10 三浦 夏子	3C3p06-10 小柳 喬
	3C3a11-15 矢野 大和	3C3p11-14 橋本 義輝
C4	3C4a02-05 鈴木 智大	3C4p01-05 羽城 周平
	3C4a06-10 若井 暁	3C4p06-10 宮腰 昌利
	3C4a11-15 佐藤 由也	3C4p11-15 松岡 聡
C5	3C5a01-05 手塚 武揚	3C5p01-05 赤沼 元気
	3C5a06-10 水口 千穂	3C5p06-10 新谷 尚弘
	3C5a11-15 古園 さおり	3C5p11-15 政井 英司
C7	3C7a02-05 谷 修治	3C7p01-05 織田 健
	3C7a06-10 山田 美和	3C7p06-10 堀田 夏紀
	3C7a11-14 鈴木 史朗	3C7p11-15 渡辺 大輔
D1		3D1p02-05 二神 泰基
	3D1a06-10 二瓶 賢一	3D1p06-10 浅水 俊平
	3D1a11-15 西脇 寿	3D1p11-15 二宮 章洋
D2		3D2p01-05 南 篤志
	3D2a06-10 尾崎 太郎	3D2p06-10 松田 研一
	3D2a11-15 丸山 千登勢	3D2p11-14 恒松 雄太

会場	3月26日	
	午前	午後
D3	3D3a03-05 野川 俊彦	3D3p02-05 二村 友史
	3D3a06-10 風見 紗弥香	3D3p06-10 柳田 亮
	3D3a11-15 川谷 誠	3D3p11-14 宮前 友策
D4	3D4a01-05 中崎 敦夫	
	3D4a06-10 小倉 由資	3D4p07-10 近藤 竜彦
	3D4a11-15 安部 真人	3D4p11-15 水野 美麗
D5	3D5a02-05 菰田 俊一	3D5p01-05 網干 貴子
	3D5a06-10 森 美穂子	3D5p06-10 吉澤 結子
	3D5a11-15 此木 敬一	3D5p11-15 熊澤 茂則
D7	3D7a01-05 藤原 慶	3D7p01-05 日比 慎
	3D7a06-10 吉田 晃	3D7p06-10 山下(鮫島) 結香
	3D7a11-15 廣江 綾香	3D7p11-15 樋口 裕次郎
D8		3D8p01-05 山田 美和
	3D8a08-10 里村 武範	3D8p06-10 山元 季実子
	3D8a11-14 阪本 鷹行	3D8p11-15 北本 宏子
E2	3E2a02-05 米田 一成	3E2p01-05 井深 章子
	3E2a06-10 熊野 匠人	3E2p06-10 青野 陸
	3E2a11-15 戸田 弘	3E2p11-15 畑中 唯史
E3	3E3a03-05 佐々木 崇	3E3p02-05 八代 拓也
	3E3a06-10 小林 彰子	3E3p06-10 安岡 顕人
	3E3a11-14 篠崎 文夏	3E3p11-13 井上 順
E4	3E4a02-05 前田 恵	3E4p01-05 岩槻 健
	3E4a06-10 宮川 淳	3E4p06-10 鈴木 司
	3E4a11-15 三崎 亮	3E4p11-15 栗谷 健志
E5	3E5a01-05 滝田 禎亮	3E5p01-05 岩崎 崇
	3E5a06-10 田中 啓介	3E5p06-10 千葉 洋子
	3E5a11-15 伊達 康博	3E5p11-15 石野 園子
E6	3E6a01-05 古川 岳人	
	3E6a06-10 北島 佐紀人	
	3E6a11-14 矢崎 一史	
E7	3E7a01-05 和氣 駿之	3E7p01-05 大場 幸江
	3E7a06-10 高橋 征司	3E7p06-10 間崎 剛
	3E7a11-15 宮本 皓司	3E7p11-15 一瀬 智美
E8	3E8a02-05 鈴木 道生	3E8p01-05 齊藤 安貴子
	3E8a06-10 木村 泰久	3E8p06-10 平井 洋行
	3E8a11-15 恩田 真紀	3E8p11-15 井出 曜子

一般講演座長一覧表 (変更の場合がありますので当日、会場でご確認下さい。)

会場	3月27日	
	午前	午後
B1	4B1a01-05 森川 敏生	
	4B1a06-10 堤 理恵	
	4B1a11-15 野村 亘	
B2	4B2a06-10 仲川 清隆	
	4B2a11-15 森光 康次郎	
B3	4B3a01-05 野口 智弘	
	4B3a06-10 草野 都	
	4B3a11-15 小倉 立己	
B4	4B4a02-05 藍原 祥子	
	4B4a06-10 物部 真奈美	
	4B4a11-15 丹羽 利夫	
B5	4B5a02-05 若生 豊	
	4B5a06-10 伊藤 智広	
	4B5a11-13 好田 正	
C1	4C1a01-05 原田 直樹	
	4C1a06-10 森 紀之	
	4C1a11-15 水重 貴文	
C2	4C2a01-05 西田 洋巳	
	4C2a06-09 由里本 博也	
C3	4C3a01-05 小川 拓哉	
	4C3a06-10 市川 俊輔	
	4C3a11-15 岩井 伯隆	
C4	4C4a01-05 鈴木 義之	
	4C4a06-10 水谷 治	
	4C4a11-15 兒島 孝明	
C5	4C5a02-05 金原 和秀	
	4C5a06-10 桑名 利津子	
	4C5a11-15 永田 裕二	
C7	4C7a01-05 豊川 洋一	
	4C7a06-10 重松 亨	
	4C7a11-15 小柳 喬	
D1	4D1a02-05 蓮沼 誠久	
	4D1a06-10 石垣 祐二	
	4D1a11-14 阪本 鷹行	

会場	3月27日	
	午前	午後
D2	4D2a02-05 吉永 直子	
	4D2a06-10 工藤 史貴	
	4D2a11-15 米山 香織	
D3	4D3a02-05 渡邊 善洋	
	4D3a06-10 齋藤 駿	
	4D3a11-14 小松 護	
D4	4D4a01-05 安立 昌篤	
	4D4a06-10 谷森 紳治	
	4D4a11-15 橋床 泰之	
D5	4D5a01-05 柳瀬 笑子	
	4D5a06-10 吉田 久美	
	4D5a11-15 福士 幸治	
D7	4D7a06-10 荒木 希和子	
	4D7a11-15 田代 幸寛	
E1	4E1a07-10 岡村 英治	
	4E1a11-15 田村 隆	
E2	4E2a01-05 田上 貴祥	
	4E2a06-10 鈴木 宏和	
	4E2a11-15 福田 泰久	
E3	4E3a01-05 小山 文隆	
	4E3a06-10 長田 和美	
	4E3a11-15 清水 誠	
E4	4E4a01-05 山田 秀俊	
	4E4a06-10 只石 幹	
	4E4a11-15 黒木 勝久	
E5	4E5a01-05 志波 優	
	4E5a06-10 三浦 夏子	
	4E5a11-15 田中 瑞己	
E7	4E7a01-05 野村 啓一	
	4E7a06-10 森田 重人	
	4E7a11-15 奥田 綾	

三洋貿易のバイオプロセスソリューション

ミニバイリアクタ MiniBio[®] 250/500 連続培養/細胞分離濃縮装置 BioSep[®]

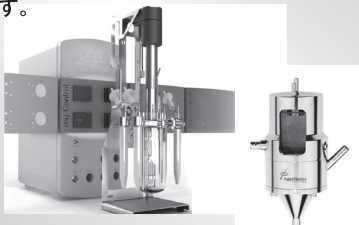
NEW

MiniBio[®] 250は高効率、省スペース、高拡張性を備えた最新のミニバイリアクタです。

MiniBio[®] 250/500特長

- 細胞培養/微生物培養対応可能
- 有効容量50-200ml
- 各種センサーを準備(蛍光式DO、pH、光学式濁度、排ガスなど)
- 試薬・メディアム使用量・コスト削減

※BioSep[®] 細胞デブリ分離濃縮装置を拡張接続可能



連続培養/細胞分離濃縮装置
BioSep[®]

センサーフラスコリーダー SFR vario[®]

NEW

SFR varioは振とうフラスコ用リアルタイムモニタリングシステムです。

SFR vario 特長

- 溶存酸素、pH、バイオマス(OD)の測定が可能
- リアルタイム培養モニタリング
- ワイヤレスデータ収集でコンタミリスクを低減
- 各種センサーフラスコをご用意



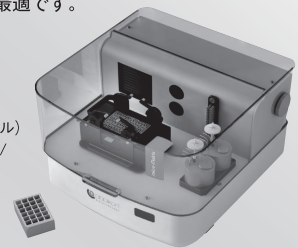
24ウェルマイクロバイリアクタ microMatrix[®]

NEW

micro-Matrix[®] は小スケールバイリアクターの正しいスケールダウンデータを提供し、実験条件、生産・製造条件、培地などの様々なバイオプロセスの検討・スクリーニングに最適です。

microMatrix[®] 特長

- 細胞培養/微生物培養対応可能
- 培養容器数 24(ウェル)、有効容量1-5ml(/ウェル)
- 各ウェルでの独立パラメータ制御(DO/pH/温度/ガス供給(4種まで)、液体フィード)
- 回転振とう機能 400RPM(最大)



光学式酸素計・pH計・CO₂計

NEW



非接触、非破壊・最小侵襲での測定が可能な装置です。

酸素計OXY-シリーズ 特長

- 非接触センサーチップ、プローブセンサー、ニードル式センサーをご用意
- 気体・液体サンプル双方測定可能
- 酸素電極と異なり、測定で酸素を消費しません
- 炭酸ガス・pH等の干渉はありません
- 1ppbから100%O₂の幅広い濃度域に対応可能
- 長期モニタリングとデータ管理が可能

 三洋貿易株式会社

科学機器事業部
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目11番地 三洋安田ビル8F
TEL 03-3518-1196 FAX 03-3518-1237
URL://www.sanyo-si.com/ e-mail:info-si@sanyo-trading.co.jp

一般講演発表プログラム

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 講演時間は1題につき、11分（発表8分、質疑2分30秒、交替時間30秒）。
- 〇は講演者（登壇者）を示す。
- 座長は、31~33ページの座長一覧をご覧ください。
- 講演番号1文字目（数字）は講演日（1:3月24日、3:3月26日、4:3月27日）、2~4文字目は講演会場（B1~E8）、5文字目（英字小文字1字）のaは午前、pは午後、5~6文字目（数字2桁）は講演順番（01~15）、（例）「3B2p07」は、3月26日、B2会場、午後の部、7番目の講演となります。

第1日(3月24日)

講演番号 演 題 発表者氏名(所属)
開始時間

B1会場 午前の部(9:00~12:05)

食品—食品機能・栄養—メタボリック・シンドローム、エネルギー代謝／食品機能・栄養—糖質代謝／食品機能・栄養—脂質代謝—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- IB1a01 糖質・脂質バランスの違いが閉経後モデルマウスの肥満に及ぼす影響
9:00 〇川和理恵¹、井上怜子¹、塩越美春²、石川朋子³、市 育代^{3,4}、藤原葉子^{3,4}（¹お茶大・食物、²お茶大院・ライフサイエンス、³お茶大・HLI研、⁴お茶大・基幹研究院）
- IB1a02 軽度肥満者を対象とした乳酸菌 S-PT84 の継続摂取による体脂肪低減効果と炎症制御
9:11 〇前川敏宏、井田正幸、出雲貴幸、北川義徳、柴田浩志（サントリーウエルネス株式会社 健康科学研究所）
- IB1a03 スルフォラファンは転写因子 SREBP 前駆体の分解促進を介して食事誘導性肥満や脂肪肝を改善する
9:22 〇井上 順¹、宮田慎吾²、正路健太¹、鈴木 司¹、山本祐司¹、清水 誠²、佐藤隆一郎²（¹東農大・応生・農化、²東大院・農生科・応生化）
- IB1a04 食品成分の組み合わせによる作用増強に関する研究
9:33 〇正路健太¹、鈴木 司^{1,2}、山本祐司^{1,2}、井上 順^{1,2}（¹東農大院・農・農化、²東農大・応生・農化）
- IB1a05 高脂肪食の時間制限給餌による SAM マウスの聴覚老化の遅延
9:44 〇大池秀明、薊 佳代（農研機構／食品研）

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- IB1a06 食後血糖値の上昇を低減させる玄米の加工法とそのメカニズム
10:05 〇大木梓織¹、佐藤千穂²、石川匡子^{1,2}、秋山美展^{1,2}（¹秋田県大院生物資源、²秋田県大生物資源）
- IB1a07 ゲニステインはプロヒピチンを介して NAMPT の発現量と NAD⁺ 合成量を増加する
10:16 〇渡邊 駿¹、三谷壘²、片山 茂^{1,2}、中村宗一郎¹（¹信州大院・総合理工（農学専攻）、²信州大・先鋭領域融合）
- IB1a08 北海道自生キノコのインスリン分泌促進能の解析
10:27 〇高橋有志¹、吉田 泉¹、井出将博¹、三嶋 隆¹、山口昭弘²、五十嵐友二¹（¹日本食品分析セ、²酪農大農食環群）
- IB1a09 わかめの摂取が食後血糖値およびインスリン分泌に及ぼす影響
10:38 〇吉永恵子¹、仲野隆久¹、三田村理恵子²（¹理研ビタミン（株）、²藤女子大・食物栄養）
- IB1a10 食品由来成分による尿中へのグルコース排泄促進作用
10:49 〇大川咲希、白川 仁、駒井三千夫（東北大院農）

IB1a11 12α 胆汁酸負荷により誘導される症状のラットおよびマウスを用いた比較
11:10 〇吉田 凌¹、堀 将太²、原 博²、石塚 敏²（¹北大農、²北大院農）

IB1a12 タウリン摂取によるマウス FXR シグナルと胆汁酸動態の変動
11:21 〇宮田昌明、船木萌浩、江口昌志、住屋佑希乃、杉浦義正（水産機構水大校）

IB1a13 cis-バクセン酸摂取により影響を受ける組織の探索
11:32 〇甲木孝弘、井土良一（（公財）東洋食品研究所）

IB1a14 バレレン酸が脂肪細胞に与える影響
11:43 〇高橋 遵¹、加藤悠理海¹、原田洗輔¹、只今 幹¹、仁科淳良²、清水 誠¹、服部一夫¹（¹東農大院農、²日大理工）

IB1a15 炎症による消化管脂質代謝異常の発症メカニズムの解明
11:54 〇津山博之¹、勝間田（坪井）理恵¹、室田佳恵子²、井上博文¹、上原万里子¹、高橋信之¹（¹東農大農、²鳥根大農生命）

B1会場 午後の部(13:50~16:55)

食品—食品機能・栄養—メタボリック・シンドローム、エネルギー代謝／食品機能・栄養—糖質代謝／食品機能・栄養—タンパク質・アミノ酸代謝—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

IB1p01 質量分析イメージングを用いた魚肉タンパク質摂取ラットの骨格筋脂質解析
13:50 〇森笹瑞季¹、井上菜穂子¹、佐藤友彦¹、藤谷美菜³、岸田太郎³、内田健志²、森 司¹（¹日大・生資、²日本水産（株）食品機能研、³愛媛大院・農・生命機能）

IB1p02 ミャンマー生薬 Vitex trifolia 中の抗糖尿病成分の探索
14:01 〇仁科淳良¹、瀨藤 守²、二ノ宮真之²、平井康昭³、若生 豊⁴（¹日本大学、²岐阜大学、³昭和大学、⁴八戸工業大学）

IB1p03 徳島県育成香酸カンキツ「阿波すず香」のフラボノイドおよび芳香成分プロファイル解析
14:12 〇新居美香^{1,2}、堤 理恵²、阪上 浩²（¹徳農技セ、²徳島大院 代謝栄養学分野）

IB1p04 健康的な日本食を摂取したヒトにおける mRNA と miRNA の関係と統合解析
14:23 〇浅野将希、山本和史、都築 毅（東北大院農）

IB1p05 miRNA に着目したガーリック由来香気成分の抗肥満作用に関する研究
14:34 〇池田彩葉¹、三浦 徳²、瀬尾希来¹、渡辺高大²、増澤（尾崎）依²、細野 崇^{1,2}、関泰一郎^{1,2}（¹日大院・生資科・応生科、²日大・生資科・生命化）

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IB1p06 骨格筋細胞におけるフェネチルイソチオシアネートの筋タンパク質分解抑制効果の評価
14:55 〇千葉麻衣子¹、伊藤芳明²、長澤孝志²（¹岩手大院総合科学、²岩手大農）

IB1p07 骨格筋ファイバに対する大麦若葉エキス末の糖取り込み作用
15:06 〇正路佳代子¹、安達亜希¹、森川琢海²、尾上貴俊²、鏑田仁人²、島 亜衣³、竹内昌治³（¹株式会社セルファイバ、²株式会社東洋新薬、³東大）

IB1p08 AMPK の活性化を制御する新規化合物の探索
15:17 〇樋口敬太¹、鈴木 司^{1,2}、井上 順^{1,2}、山本祐司^{1,2}（¹東農大院・農・農化、²東農大院・応生・農化）

1B1p09 バナナ摂取による運動パフォーマンス向上効果と疲労軽減効果に関する解析

15:28 ○増田隆昌¹, 渡邊恵梨子¹, 石川大仁¹, 瀧本陽介¹, 積志保子², 堀田拓哉³, 大滝尋美³, 荒木雄介³, 渡辺陽介³, 長崎 大⁴ (1株式会社ヘルスケアシステムズ, 2ソロス株式会社, 3株式会社ドール, 4愛知学院大学 心身科学部 健康科学科)

1B1p10 オオバギ (*Macaranga tanariusu*) 実由来抽出物及びその成分の生理活性

15:39 ○夏目矩行¹, 渡辺章夫⁴, 小塚隆造³, 米澤貴之⁴, 禹 濟泰²⁵, 照屋俊明¹ (1琉球大院・理工, 2中部大・応生, 3中部大院・応生, 4中部大・生機研, 5(株)沖繩リサーチセンター)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

1B1p11 香酸柑橘油の腸内細菌叢を介した糖代謝改善作用

16:00 ○堤 理恵¹, 新居美香^{1,2}, 瀬山瑞穂¹, 阪上 浩¹ (1徳島大, 2徳島県立農林水産総合技術支援センター)

1B1p12 “スクロース過剰毒性”は消化管を介して脂肪肝と高中性脂質血症を誘導する

16:11 ○小田裕昭¹, 孫 淑敏¹, 梅本美樹², 西村直道³, 望月 聡⁴ (1名大院生命農, 2別府大食栄, 3静岡大農, 4大分大教育)

1B1p13 肥満モデルマウスにおける *Lactobacillus paracasei*

K71 加熱死菌体摂取が腸内細菌叢へ及ぼす影響

16:22 ○志波 優^{1,2}, 伊藤さとみ³, 松本雄宇^{3,4}, 鈴木 司³, 井上 順³, 石毛太郎², 熊谷武久⁵, 藤田信之¹, 山本祐司³, 田中尚人¹ (1東農大生命科学, 2東農大生物資源ゲノム解析セ, 3東農大応生, 4関東学大機能食研, 5亀田製菓株式会社)

1B1p14 肥満モデル動物における *Lactobacillus paracasei*

K71 加熱死菌体摂取による新規機能性の探索

16:33 ○伊藤さとみ¹, 志波 優², 松本雄宇³, 鈴木 司^{1,4}, 井上 順⁴, 石毛太郎³, 熊谷武久⁶, 藤田信之², 田中尚人², 山本祐司^{1,4} (1東農大院・農化, 2東農大・生命科学, 3東農大・生物資源ゲノム解析セ, 4東農大・応生, 5関東学大・機能食研, 6亀田製菓株式会社)

1B1p15 *Lactobacillus plantarum* PIC-NBN22 とフラクトオリゴ糖含有食品における体脂肪および腸内フローラに及ぼす影響

16:44 ○矢島冬紗子, 中西愛美, 信田友理子 ((株)ピクルスコーポレーション)

B2 会場 午前の部(9:00~12:05)

食品-食品化学 - 糖質, 脂質-

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

1B2a01 キクイモオリゴ糖のプレバイオティクスとしての効果

9:00 ○森田 朗¹, 原 崇², 城斗志夫² (1新潟大院自然科学, 2新潟大農)

1B2a02 *Mycobacterium obuense* によるキクイモ由来イヌリンからのイヌロビオースの選択的生産

9:11 ○曾根涼平, 川島恭幸, 滝口泰之 (千葉工大)

1B2a03 能登栗の低温貯蔵による遊離糖組成の変化

9:22 ○齋藤泰宏, 本多裕司 (石川県大・生資環)

1B2a04 清酒に含まれるオリゴ糖の構造に関する研究

9:33 ○本田千尋¹, 勝田 亮¹, 岡田奈菜子², 馬宮綾音², 河村卓也², 山田真理子¹, 小林泉美¹, 戸塚 昭³, 進藤 齊¹, 穂坂 賢¹, 徳岡昌文¹ (1東農大院農, 2東農大応生, 3感性科学研究所)

1B2a05 糖転移により生成する清酒中新規化合物の構造解析

9:44 ○小島悠輔¹, 松村聡美², 勝田 亮¹, 小林泉美¹, 本田千尋¹, 我妻いずみ¹, 徳岡昌文¹, 進藤 齊¹, 穂坂 賢¹ (1東農大院農, 2東農大応生)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

1B2a06 コシヒカリに由来する良食味遺伝子座が及ぼす精白米に含まれる低分子量化合物への影響について

10:05 ○辻井良政¹, 木村圭一¹, 米澤加代¹, 齋藤彰宏¹, 堀 清純², 高野克己¹ (1東京農大応生・農化, 2農研機構作物開発センター)

1B2a07 窒素施肥がイネ種子のデンプン組成に与える影響

10:16 ○酒井孝一郎¹, 黒田昌治², 緑川景子¹, 阿部啓子^{1,3}, 朝倉富子¹ (1東大院農生科・応生, 2農研機構・中央農研, 3神奈川科学技術アカデミー)

1B2a08 アルギン酸含有量, ウロン酸組成, タンパク質含有量のコンブ部位の比較

10:27 ○平賀捷悟¹, 石島大義¹, 垣田浩孝¹, 関 暲平², 四ツ倉典滋³ (1日大文理, 2北大院環境科学院, 3北方生物圏フィールド科学センター)

1B2a09 魚の加熱調理が機能性成分量に与える変化とマウスの健康へ与える影響

10:38 ○坂之井悠人, 都築 毅 (東北大院・農)

1B2a10 質量分析を用いた油脂初期酸化の新規評価法

10:49 ○加藤俊治^{1,2}, 伊藤隼哉¹, 境野眞喜³, 佐野貴士³, 永塚貴弘¹, 宮澤陽夫^{4,5}, 仲川清隆¹ (1東北大院農・機能分子解析, 2東海大医・基礎医学・生体防御, 3(株)J-オイルミルズ・技術戦略センター, 4東北大院農・食の健康科学ユニット, 5東北大・未来科学技術共同研究センター)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

1B2a11 LC-MS/MS を用いたオリーブ油の酸化メカニズム推定

11:10 ○高橋隼登¹, 加藤俊治^{1,2}, 伊藤隼哉¹, 境野眞喜³, 佐野貴士³, 永塚貴弘¹, 宮澤陽夫^{4,5}, 仲川清隆¹ (1東北大院農・機能分子解析, 2東海大医・基礎医学・生体防御, 3(株)J-オイルミルズ・技術戦略センター, 4東北大院農・食の健康科学ユニット, 5東北大・未来科学技術共同研究センター)

1B2a12 様々な分子種からなるランダムエステル交換油の酸化機構の評価

11:21 ○飯田彩未¹, 加藤俊治^{1,2}, 泉井亮太³, 久保内宏昌³, 仲川清隆¹ (1東北大院農・機能分子解析, 2東海大医・基礎医学・生体防御, 3雪印メグミルク)

1B2a13 ヨメガカサガイの生殖細胞から見いだされた多様な新規 n-1 系列のジエン酸構造

11:32 ○川島英城 (岩手県立大宮古短大部)

1B2a14 カメリア油の脂質特性

11:43 ○ソ イ, 遠藤泰志 (東京工科大学)

1B2a15 Development of methods for purification of plant sphingolipids, glycosylinositol phosphoceramide and phytoceramide 1-phosphate

11:54 ○Rumana YESMIN HASI, Mokoto MIYAGI, Takashi KIDA, Tatsuya FUKUTA, Kentaro KOGURE, Tamotsu TANAKA (Tokushima Univ. Grad. Sch. of Biomed. Sci.)

B2 会場 午後の部(13:50~16:55)

食品-食品化学 - タンパク質, アミノ酸-

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

1B2p01 ミオシン重鎖における transglutaminase 反応領域の網羅的探索

13:50 ○三根健太郎, 小南友里, 渡邊壮一, 潮 秀樹 (東大院農)

1B2p02 乳のアルカリ条件における加熱凝乳機構

14:01 ○寺内広行¹, 岡 大貴², 野口智弘³, 高野克己² (1東京農大院農・農化, 2東京農大応生・農化, 3東京農大応生・食加技セ)

IB2p03 ベクチンとの複合体化による β -ラクトグロブリンの高機能化

14:12 ○影山 廉, 加藤七菜子, 好田 正, 服部 誠 (東農工大農)

IB2p04 鶏卵卵白加熱ゲル形成におけるシステイン残基の加熱挙動

14:23 ○小山翔大¹, 岡 大貴², 辻井良政², 野口智弘³, 半田明弘⁴, 高野克己² (¹東農大院農・農化, ²東農大応生・農化, ³東農大応生・食加技セ, ⁴キューピー株式会社)

IB2p05 乾燥卵白可溶性凝集体の加熱挙動

14:34 ○根本裕子¹, 小山翔大¹, 岡 大貴², 辻井良政², 半田明弘³, 野口智弘⁴, 高野克己² (¹東京農大院農・農化, ²東京農大応生・農化, ³キューピー(株)・研究開発本部, ⁴東京農大応生・食加技セ)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IB2p06 ハチミツは豆乳タンパク質を凝集させる

14:55 ○西澤果穂, 久保 茜, 佐藤 瞳, 城山彩奈, 有井康博 (武庫川女子大学)

IB2p07 尿素可溶性が異なる豆腐様沈殿の形成に重要な因子の決定

15:06 ○有井康博, 香川千尋, 番匠志帆, 陶器宏美, 長島裕子, 西あゆみ, 西尾朋子, 西澤果穂 (武庫川女子大学)

IB2p08 カルボキシメチルセルロースとの複合体化による β -コングリシニンの機能改変

15:17 ○石塚美咲, 田中 綾, 好田 正, 服部 誠 (東農工大)

IB2p09 メイラード反応を利用した低メトキシペクチンとの複合体化による β -コングリシニンの機能改変

15:28 ○図師奈緒子, 根上 拓, 好田 正, 服部 誠 (東農工大)

IB2p10 大豆 7S グロブリンの α' サブユニットのエクステンション領域におけるエピトープ構造の解析15:39 ○前田夢夢¹, 佐藤さくら², 海老澤元宏², 丸山伸之¹ (¹京大院農, ²相模原病院)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

IB2p11 冷凍パンの生地物性に及ぼす凍結と酵母の影響

16:00 ○三井悠河¹, 岡 大貴², 野口智弘³, 高野克己² (¹東京農大院農・農化, ²東京農大応生・農化, ³東京農大応生・食加技セ)

IB2p12 小麦登熟過程中的の内在プロテインジスルフィドイソメラーゼによるジスルフィド結合形成の挙動解析

16:11 ○小澤佳祐¹, 西堀史也², 岡 大貴³, 野口智弘², 高野克己³ (¹東京農大院農, ²食加技セ, ³東京農大応生)

IB2p13 LOX 添加によるグルテニンサブユニット構成変化メカニズムの解明

16:22 ○久保田淳平¹, 菅原紘貴², 白石 玲², 夏目 亮³, 椎葉 究^{1,2} (¹東京電機大学理工学部, ²東京電機大学理工学研究科, ³東京電機大学工学研究科)

IB2p14 X 線・中性子小角散乱によるグリアジン/グルテニン複合体の集合構造解析

16:33 ○佐藤信浩, 裏出令子, 守島 健, 井上倫太郎, 杉山正明 (京大複合研)

IB2p15 純水抽出小麦グリアジンとエタノール抽出小麦グリアジンの機能特性の比較

16:44 ○小林隼斗¹, 中村華恵¹, 殿島利奈¹, 阿部竜典¹, 山口勇将¹, 赤尾 真¹, 二宮和美², 熊谷 仁², 裏出令子³, 熊谷日登美¹ (¹日大・生資科, ²共立女子・家政, ³京大・複合研)食品—食品機能・栄養 - その他/食品工学 - その他/食品工学
- 製造工学, 加工学/食品工学 - 物性, 分析—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

IB3a01 酒粕甘酒の機能性成分の探索 ~アミノ酸とレジスタントスターチの機能性~

9:00 ○富田麻理絵, 根来宏明, 堤 浩子, 秦 洋二 (月桂冠(株))

IB3a02 塩ストレス下で生育したトマト果実中のトランスクリプトーム解析

9:11 ○朝倉浩子, 山川 隆, 阿部啓子, 朝倉富子 (東大院農生科)

IB3a03 トランスサイレチン安定化作用を持つカルノシン酸の機能解析

9:22 ○海切弘子¹, 谷本 暁¹, 柴田紗知², 味八木茂³, 松原主典¹ (¹広島大院・教育, ²福山大・生命工, ³広島大病院・未来医療センター)

IB3a04 オートファジー活性を制御する食品成分の探索

9:33 ○藤元 萌, 大西康太, 坂井麻衣子, 福田哲平, 大西愛花, 増田真志, 奥村仙示, 河合慶親, 竹谷 豊 (徳大医)

IB3a05 ローズマリーの加熱処理によって生成された新規化合物の構造解析と生理活性について

9:44 ○酒見裕香¹, Bu-chin Yu², 濱島留梨子¹, 森岡優子¹, 山中大介³, 伯野史彦², 高橋伸一郎², 新藤一敏¹ (¹日女大・家政・食物, ²東大・院農生・応物, ³東大・院農生・獣医)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

IB3a06 瀬戸内海沿岸で養殖されたマガキ含有成分の解析および機能性の検討

10:05 磯野千晶¹, 丸田ひとみ¹, 三宅剛史², 我如古菜月¹, 花田恭孝³, 山下広美¹ (¹岡山県大, ²岡山県工業技術センター, ³(株)マルト水産)

IB3a07 ビールのドリンカビリティ新規評価技術の構築

10:16 ○脇平崇浩¹, 宮下聖子¹, 小林 稔¹, 上村和彦¹, Schlich Pascal² (¹アサヒビール株式会社, ²INRA, France)

IB3a08 ビールの「飲みやすさ」に及ぼすキレ寄与成分の影響

10:27 ○宮下聖子, 脇平崇浩, 小林 稔, 上村和彦 (アサヒビール株式会社)

IB3a09 様々な魚肉を用いたさつま砂糖漬け製法の有用性評価

10:38 ○福田 翼, 小林聡子, 辰野竜平, 古下 学 (水産機構・水大校)

IB3a10 筋芽細胞モジュールの積層による培養肉の構築

10:49 ○古橋麻衣^{1,2}, 森本雄矢², 鳥 亜衣², 仲村太志¹, 石川 博³, 竹内昌治² (¹日清食品HD(株)グローバルイノベーション研究センター, ²東京大学生産技術研究所, ³筑波大学医学医療系)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

IB3a11 界面活性剤を利用して作製したポリ乳酸製濾過膜の濾過特性

11:10 ○田中孝明, 民部裕洋, 水野陽樹, 渋谷裕紀, 落合秋人, 谷口正之 (新潟大)

IB3a12 ゲル状食品の力学的特性とテクスチャー評価

11:21 ○鬼島直子¹, 砂押 諒², 真坂知克², 石川大太郎², 藤井智幸² (¹東北大未来研, ²東北大院農)

IB3a13 凍結・解凍に伴う魚肉タンパク質ゲルの状態変化の解析

11:32 ○門田佳奈, 石川大太郎, 藤井智幸 (東北大院農)

IB3a14 分光学的手法を用いた物理的変換操作による米粉の構造変化解明に関する研究

11:43 ○石川大太郎, 澤いくみ, 楊 嘉敏, 藤井智幸 (東北大院農)

IB3a15 5つの基本味溶液嚥下時における表面筋電図と嗜好性の関連解析

11:54 ○梅谷華奈¹, 上田玲子¹, 小西史子², 安岡顕人¹, 阿部啓子^{1,3}, 朝倉富子¹ (1東大院・農生科, 2女子栄養大・栄, 3KISTEC)

B3 会場 午後の部 (13:50~16:55)

食品—食品機能・栄養 - その他/食品機能・栄養 - 消化・吸収, 循環・血管—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

IB3p01 クロロゲン酸摂取による非アルコール性脂肪性肝疾患抑制機序に関する研究

13:50 ○渡邊衛央, 橋本堂史 (神戸大院・農)

IB3p02 熟成ニンニク抽出液 (AGE) によるアルコール代謝促進効果の検証

14:01 ○井上雅子¹, 袁 思豪¹, 北風智也², 吉岡泰淳³, 芦田 均¹ (1神戸大院農, 2神戸大院イノベ, 3甲南女子大)

IB3p03 鮎すし由来乳酸菌 FS-1 投与による高スクロース食摂取ラットの脂質代謝および便通への影響

14:12 ○内田健志¹, 冠野由衣², 藤谷美菜², 岸田太郎² (1日本水産株式会社 食品機能研, 2愛媛大院農)

IB3p04 鮎すし由来乳酸菌 FS-1 株の免疫賦活による感染症予防効果

14:23 ○篠原日菜子¹, 阿久津歩夢¹, 吉田恵里子², 内田健志², 韓 力², 水重貴文³, 蕪山由己人³ (1宇都宮大農, 2日本水産株式会社, 3宇都宮大学学術院)

IB3p05 機能性大麦 BARLEYmax (*Tantangara*) の抗肥満効果と腸内細菌叢との関係

14:34 ○野村直生¹, 西村 文¹, 三好孝則¹, 北蘭英一¹, 森田英利², 松井輝明³ (1帝人株式会社 ヘルスケア新事業部 門, 2岡山大学大学院 環境生命科学研究所, 3帝京平成大学 健康メディカル学部 健康栄養学科)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IB3p06 食餌脂肪の質の違いがフルクトオリゴ糖摂取ラットの大腸 ALP 活性誘導と腸内環境変動に及ぼす影響

14:55 ○岡崎由佳子, 栗津姫瑠, 木村李華, 小檜山聖佳 (藤女子大・人間生活)

IB3p07 グア豆由来水溶性食物繊維は便秘閉症スペクトラム障害 (ASD) 児の腸内環境を改善し, ASD 併存症状を緩和する

15:06 ○井上 亮¹, 阪上由子², 河田祐樹¹, 玉置竜士¹, 安川然太³, 小関 誠³, 澤井ちひろ², 上羽智子⁴, 野々村和男⁴, 塚原隆充⁵, 内藤裕二⁶ (1京都府立大学, 2滋賀医科大学, 3太陽化学, 4守山市民病院, 5栄養病理学研究所, 6京都府立医科大学)

IB3p08 小麦ファイバーサプリメント摂取による腸内環境への効果

15:17 ○松崎光ノ介¹, 岩井克機¹, 三好規之¹, 平本 茂², 前川智宏², 大橋典男¹ (1静岡県立大・食品栄養, 2日清ファルマ)

IB3p09 *Bifidobacterium animalis* subsp. *lactis* GCL2505 とイヌリンによる腸内ビフィズス菌数増加効果の検証

15:28 ○安澤大輔, 馬渡隆志, 田中祥之, 山本実央, 源田知美, 高橋将太, 西嶋智彦, 釜阪 寛, 栗木 隆 (江崎グリコ株式会社)

IB3p10 冠動脈疾患患者大腸フローラモデルによる候補投与物の調査

15:39 ○佐々木建吾¹, 吉田尚史², 佐々木大介¹, 大澤 朗³, 山下智也², 近藤昭彦¹ (1神戸大・科学技術イノベ, 2神戸大・農, 3神戸大・農)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

IB3p11 バジルシードガム摂取による DSS 誘導性大腸炎の抑制効果について

16:00 ○島田龍太郎, 橋本堂史 (神戸大学大学院農学研究科)

IB3p12 ヒト介入試験における黒大豆の血管機能に及ぼす効果

16:11 ○山下陽子¹, 仲村明日賀¹, 王 柳青¹, 堂前千晶¹, 難波文男², 齋藤 静², 鈴木利雄², 三樹文男³, 芦田 均¹ (1神戸大院農, 2フジッコ(株), 3(有)ペーカリーミキ)

IB3p13 黒大豆ポリフェノールは一酸化窒素産生を促進して, 血管機能を向上させる

16:22 ○堂前千晶¹, 難波文男², 鈴木利雄², 芦田 均¹, 山下陽子¹ (1神戸大院農, 2フジッコ株式会社)

IB3p14 梨幼果抽出成分が出芽酵母の寿命延長およびその関連遺伝子の発現に及ぼす影響

16:33 ○長谷川真梨菜¹, 藤井雄三¹, 藤田憲一², 田中俊雄², 萩田 亮^{2,3}, 村田和加恵¹ (1米子高専物質, 2阪市大院 理, 3阪市大健康研セ)

IB3p15 スルフォラファンによるバラベン類の抗菌作用の増幅効果

16:44 ○村田和加恵¹, 岩敷里奈¹, 藤田憲一², 田中俊雄², 萩田 亮^{2,3} (1米子高専物質, 2阪市大院理, 3阪市大健康研セ)

B4 会場 午前の部 (9:00~12:05)

食品—食品機能・栄養 - 酸化, 抗酸化, 糖化, 抗糖化, 老化/食品機能・栄養 - 神経, 内分泌, 味覚・食欲—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

IB4a01 ヒドロキシルラジカルによるリポソーム系の酸化反応に対する α -トコフェロールと各種抗酸化物の併用効果

9:00 ○南 育子, 梅田あゆみ, 小林弘司, 石川洋哉 (福岡女子大学 国際文理)

IB4a02 高麗人参摂取ヒト血清の ESR スピントラップ法 (MULTIS 法) による抗酸化能評価と人参サポニン代謝解析

9:11 ○三原憲一¹, 巽 裕希², 小林慧子³, 南山幸子³, 市川 寛² (1金氏高麗人参(株)品質保証・研究開発室, 2同志社大学大学院生命医科学研究科, 3京都府立大学大学院生命環境科学研究科)

IB4a03 グルコース-6-リン酸脱水素酵素を用いた, 化合物のプロオキシダント能および抗酸化能の簡便な評価

9:22 ○黒川洋一, 伊佐純一, 三浦歩馬 (福井県大生物資源)

IB4a04 ベビーリーフの酸素ラジカル消去能 (ORAC) および総ポリフェノール 量の年次変動の解明

9:33 ○武波洋志^{1,2}, 恩田浩幸³, 石川(高野)祐子² (1茨城大院農, 2農研機構食研, 3エスビー食品)

IB4a05 酒粕加水分解物の細胞内グルタチオン上昇作用

9:44 ○川上賀代子¹, 新崎由樹¹, 守谷智恵¹, 花房 満², 畑中唯史³, 坪井誠二¹ (1就実大薬, 2(株)室町酒造, 3岡山生物研)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

IB4a06 妊娠・授乳期のコーヒー摂取が子供に与える影響

10:05 ○石川春奈, 山本和史, 都築 毅 (東北大院農)

IB4a07 テロメラーゼをターゲットとした新規発毛成分の探索

10:16 ○片倉喜範, 松尾花佳 (九大院シス生)

IB4a08 植物発酵液 SW の美白効果に関する機能性の解析

10:27 ○田中瑞穂¹, 本藤和彦², 及川哲志³, 松井 彩³, 大野あぐり³, 山下慎一郎¹, 原 太一³ (1株式会社オルトメディコ, 2八雲香産株式会社, 3早稲田大学 人間科学学術院健康福祉科学科 細胞制御学・食品生命科学研究室)

IB4a09 タチバナ抽出物の皮膚炎症に対する抑制効果

10:38 ○渡辺章夫¹, 小林桃佳², 佐藤美穂³, 米澤貴一¹, 禹 濟泰³ (1中部大生機研, 2中部大応生院, 3中部大応生)

IB4a10 青森県津軽地域伝統野菜「そばもやし」の生理機能性に関する研究
10:49 ○岩間直子¹, 小堀真珠子² (¹青森産技セ弘前工研, ²農研機構食品研究部門)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

IB4a11 血圧がゲニボシド酸の心房性ナトリウム利尿ペプチド分泌に与える影響
11:10 ○高橋伶仁¹, 杉万直², 細尾信悟², 平田哲也², 山口康代², 山崎寛生², 山口翔平¹, 南野直人³, 中村浩蔵¹ (信州大農, ²小林製菓株式会社, ³国立循環器病研究センター)

IB4a12 テレメトリー法を用いた抗ストレス成分の自律神経、血圧調節作用評価
11:21 ○早坂柚実, 高橋佑介, 山口翔平, 中村浩蔵 (信州大農)

IB4a13 正常血圧ラットにおける経口摂取アセチルコリンによる降圧作用
11:32 ○坂本希加子, 松本健督, 早坂柚実, 高橋佑介, 中村浩蔵 (信州大農)

IB4a14 酸化食用油によるインスリンシグナル伝達抑制と細胞死誘導
11:43 ○上野有紀¹, 川本善之², 大澤俊彦¹ (¹愛知学院大心身科学, ²中部大生命健康科学)

IB4a15 ファージディスプレイ法を用いた過酸化脂質修飾タンパク質抗体の作製
11:54 ○阿南優佑, 佐々木栄太, 板倉正典, 内田浩二 (東大院農生科)

B4 会場 午後の部 (13:50~16:55)

食品—食品機能・栄養 - 酸化, 抗酸化, 糖化, 抗糖化, 老化/食品機能・栄養 - 神経, 内分泌, 味覚・食欲—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

IB4p01 細胞老化におけるタンパク質恒常性異常の解析
13:50 ○藤井紗恵莉¹, 高氏裕貴^{2,3}, 藤井道彦^{1,2} (¹横浜市大国際総合, ²横浜市大生命ナノシステム, ³イチバンライフ(株))

IB4p02 包括的ペプチド利用による動脈弛緩反応の加齢による変容の解明
14:01 ○小山大貴, 孫星恵, 松村成暢, 井上和生, 大日向耕作 (京都大学)

IB4p03 [EGCG]による抗加齢タンパク質SMP30の発現制御機構
14:12 ○荒川航太, 井上博文, 勝間田(坪井)理恵, 高橋信之, 上原万里子 (東農大農)

IB4p04 高麗人蔘のアンチエイジング効果について
14:23 ○沢辺昭義^{1,2}, 山下敦之², 山中咲楽¹, 藤平峻弘¹, 大西夏実², 竹田竜嗣³, 藤田佳孝⁴ (¹近畿大農, ²近畿大院農, ³関西福祉科学大・健康福祉, ⁴王子食品(株))

IB4p05 摘果柿に含まれる機能性成分の有効利用
14:34 ○大西夏実¹, 和田瑞彩², 井上美穂², 飯田彰^{1,2}, 澤邊昭義^{1,2} (¹近畿大院農, ²近畿大農)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IB4p06 フェルラ酸はNrf2活性化を介してAβ誘導性細胞死およびtauリン酸化亢進を抑制する
14:55 ○梅田将実¹, 石橋実学², 原崇¹, 池内健³, 城斗志夫¹, 中村澄子⁴, 西澤正豊³, 山崎彬⁵, 小林篤⁵, 大坪研一⁴ (¹新潟大農, ²新潟大院自然科学, ³新潟大脳研, ⁴新潟薬大応用生命, ⁵越後製菓)

IB4p07 シアニジン分解物のアミロイドβ誘導性神経細胞死抑制効果
15:06 ○石橋実学¹, 梅田将実², 原崇², 池内健³, 中村澄子⁴, 城斗志夫², 西澤正豊³, 山崎彬⁵, 小林篤⁵, 大坪研一⁴ (¹新潟大院自然科学, ²新潟大農, ³新潟大脳研, ⁴新潟薬大応用生命, ⁵越後製菓)

IB4p08 黒米糠の経口投与による老齢マウス脳組織におけるtauリン酸化抑制
15:17 ○原崇¹, 石橋実学², 池内健³, 金古堅太郎¹, 中村澄子⁴, 城斗志夫¹, 西澤正豊³, 三ツ井敏明¹, 山崎彬⁵, 小林篤⁵, 大坪研一⁴ (¹新潟大農, ²新潟大院自然科学, ³新潟大脳研, ⁴新潟薬大応用生命, ⁵越後製菓)

IB4p09 カルノシンによる筋脳関連活性化とその分子基盤
15:28 ○尾上詩織¹, 佐藤三佳子², 片倉喜範³ (¹九大院・シス生, ²日本ハム・中研, ³九大院・農院)

IB4p10 投与タイミングの違いが生理的濃度のルテオリンによるNrf2の活性化に与える影響
15:39 ○北風智也¹, 牧山敦志², 山下陽子², 芦田均² (¹神戸大院・科技イノベ, ²神戸大院・農)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

IB4p11 スピランツールによる塩味増強効果の作用機構の解明に関する研究
16:00 ○早坂健史¹, 白川仁¹, 庄司靖隆², 宮澤利男², 駒井三千夫¹ (¹東北大院農, ²小川香料株式会社)

IB4p12 カルシウム単回経口投与による消化管ホルモン分泌を介した食欲抑制作用機構の検討
16:11 ○小笠原奨之, 比良徹, 原博 (北海道大院・農)

IB4p13 腸管オルガノイドと生体腸組織における内分泌細胞の比較
16:22 ○大木淳子^{1,2}, 坂下陽彦³, 稲葉明彦², 粟飯原永太郎⁴, 内山博允⁵, 松本征仁⁶, ニノ宮裕三^{7,8}, 山根拓実², 大石祐一², 岩槻健² (¹つく国大医, ²東農大応生, ³シンシナティ小児病院, ⁴シンシナティ大, ⁵東農大ゲノムセンター, ⁶順天堂大医, ⁷九大五感, ⁸モネルセンター)

IB4p14 糖質制限食の長期摂取が腸内細菌叢や寿命に与える影響
16:33 ○山本和史, 巫啓明, 都築毅 (東北大院・農)

IB4p15 空腹による味覚の嗜好・忌避性を制御する外側視床下部神経回路の解析
16:44 ○傅欧^{1,2}, 岩井優¹, 三坂巧¹, 箕越靖彦², 中島健一朗² (¹東大農・応生化, ²生理学研究所)

B5 会場 午前の部 (9:11~11:54)

食品—食品機能・栄養 - 免疫, 炎症, アレルギー・アレルギー—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

IB5a02 マクロファージの自然免疫機能に対するハマナス果実の増強効果
9:11 ○小倉エレン, 足立卓哉, 南和広, 相根義昌, 伊藤実, 丹羽光一 (東農大食品香粧)

IB5a03 Toll-like receptor を介した野菜菜によるマクロファージの活性化
9:22 ○田中沙智, 高橋楓香 (信大農)

IB5a04 *Pediococcus acidilactici* K15 株のヒトプラズマサイトイド樹状細胞に対する効果
9:33 ○碓菜穂¹, 川島忠臣¹, 久保田芳郎², 下条直樹³, 辻典子⁴ (¹キッコーマン(株)研究開発本部, ²キッコーマン(株)キッコーマン総合病院, ³千葉大院医学研究院小児病態学, ⁴産総研バイオメディカル研究部門)

IB5a05 特異に分岐したニシヨモギ由来ペクチンの2,3の活性
9:44 ○田幸正邦^{1,2}, 田場日和², 北島聖子², 与儀琢也², 小西照子² (¹健康長寿科研, ²琉球大農生資料)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

IB5a06 光センシングによる簡便な未病マーカーの開発
10:05 ○数村公子¹, 波多野薫子¹, 坂名城隼², 川西寿美², 美和登志幸¹, 服部将貴³, 竹内康造¹, 稲川裕之^{2,4}, 杉源一郎^{2,4}, 大澤俊彦⁵ (¹浜松ホトニクス・中研, ²自然免疫技組, ³浜松ホトニクス・GSCC, ⁴新潟薬大・健康自立, ⁵愛知学院大・心身)

- 1B5a07 ユーグレナおよびパラミロンの特異的抗体産生への影響**
 10:16 ○中島綾香¹, 石塚幹菜², 安田光佑¹, 帖佐圭佑¹, 鈴木健吾¹, 後藤康之² (1株式会社ユーグレナ, 2東京大学大学院農学生命科学研究科)
- 1B5a08 食品コウジカビの経口投与による NOD マウスの Th1 応答増強効果**
 10:27 ○宇田佳功¹, 北爪里欧¹, 内田妃音¹, 関口昭博², 榎本 淳^{1,3} (1群大理工, 2群馬産技セ, 3群大食健康セ)
- 1B5a09 ハニープッシュ抽出物が脾臓細胞における sIgA 産生に及ぼす影響の解析**
 10:38 ○増田美咲, 村松真由子, 三浦 豊 (東農工大農)
- 1B5a10 フラクトオリゴ糖摂取による血中および腸管の部位ごとの IgA 産生の特徴**
 10:49 ○宇野直哉, 津田真人, 細野 朗, 小島菜月, 渡辺裕文 (日本大学生物資源科学部)

a11~a14 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 1B5a11 ロイコ菌 M048 株摂取における唾液中 s-IgA 分泌促進効果に関するプラセボ対照二重盲検比較試験**
 11:10 ○山本悠太, 杉田 玄, 川嶋秀治, 山岸直子, 平岡政信, 武田早織, 保富宗城 (和医大医)
- 1B5a12 免疫調整機能を有する味噌由来 *Tetragenococcus halophilus***
 11:21 ○熊澤利彦^{1,2}, 西村篤寿¹, 浅井紀之¹, 安達貴弘² (1イチビキ(株), 2東京医科歯科大・難研)
- 1B5a13 大腸 GALT の胚中心形成と制御性 T 細胞誘導における恒常的な腸内細菌叢と MyD88 シグナルの役割**
 11:32 ○小島菜月¹, 津田真人¹, 渡辺裕文¹, 宇野直哉¹, 石濱文也¹, 八村敏志², 高橋宜聖³, 高橋恭子¹, 上野川修一¹, 細野 朗¹ (1日大生資科, 2東大院農生科・食の安全研セ, 3感染研・免疫)
- 1B5a14 腸内細菌由来菌体成分が結腸を介して腸管免疫系細胞応答に与える影響**
 11:43 ○渡辺裕文¹, 津田真人¹, 小島菜月¹, 宇野直哉¹, 高橋恭子¹, 高橋宜聖², 細野 朗¹ (1日大・生資科, 2感染研・免疫)

B5 会場 午後の部 (13:50~16:55)

食品—食品機能・栄養—免疫, 炎症, アレルギー・アレルギーノ/食品機能・栄養—癌, 抗癌—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 1B5p01 短鎖脂肪酸はマスト細胞のアレルギー性応答を抑制する**
 13:50 ○三浦亮介, 藤垣 泉, 飯塚雄輝, 蔭山あづさ, 笠倉和巳, 八代拓也, 西山千春 (東理大基礎工)
- 1B5p02 腸内細菌によるマスト細胞の顆粒形成関連分子の発現抑制**
 14:01 ○池谷彩花¹, 高野真衣¹, 笠倉和巳^{1,2}, 中西祐輔¹, 花澤重正¹, 高橋恭子¹ (1日大生資, 2ラ・ホヤアレルギー免疫研究所)
- 1B5p03 酪酸は腸管上皮細胞における α -ディフェンシン 5 の発現を増強させる**
 14:12 ○宮下采佳¹, 杉 由高^{1,2}, 中田一彰¹, 中西祐輔¹, 花澤重正¹, 高橋恭子¹ (1日本大学生物資源科学部, 2協同乳業株式会社)
- 1B5p04 腸内細菌によるマスト細胞の IgE 受容体発現抑制とその機構**
 14:23 ○深津咲乃, 池谷彩花, 田中大智, 亀井理佐, 永田志帆, 中西祐輔, 高橋恭子 (日大生物資源)
- 1B5p05 腸管上皮における低分子量 GTP アーゼ ARF4 の役割**
 14:34 ○中田一彰, 中西祐輔, 津田真人, 細野 朗, 高橋恭子 (日本大学生物資源科学部)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 1B5p06 ザクロポリフェノールと大豆イソフラボンによる接触過敏症抑制効果**
 14:55 ○長野隆男¹, 伊東秀之² (1石川県大食品, 2岡山県大栄養)
- 1B5p07 低分子化ホエイプロテインを用いたウシ乳房炎に対する治療剤の開発**
 15:06 ○田坂 徹^{1,3}, 前橋克彦², 井土侑香¹, 山田久嗣¹, 鶴沼英樹³, 徳永 彦³, 早川明夫³, 呉 明輝³, 呉 貴卿⁴, 宇都義浩¹ (1徳島大学大学院社会産業理工学研究部, 2NOSAI徳島, 3株式会社皇漢薬品研究所, 4呉クリニック)
- 1B5p08 1-Deoxynojirimycin による抗炎症作用の解析**
 15:17 ○本田瑞希¹, 亀井飛鳥², 相田美緒³, 薩 秀夫³ (1前工大 院・工, 2KISTEC, 3前工大・工)
- 1B5p09 マクロファージに対するシネフリンの抗炎症効果**
 15:28 ○石田萌子, 竹國千尋, 西 甲介, 菅原卓也 (愛媛大学院農)
- 1B5p10 SEA による JAK/STAT 系活性化機構およびカテキン類によるその抑制メカニズムの解析**
 15:39 ○黒川亜美¹, 島村裕子¹, 伊藤創平¹, 菅 敏幸², 大橋典男¹, 増田修一¹ (1静岡県大院・薬食生命, 2静岡県大・薬)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 1B5p11 香料シトラールの突然変異抑制機構に関する構造解析**
 16:00 ○柴田陶子, 加賀谷洋太, 石垣美晴, 佐藤綺海, 藤島直太, 高橋優太, 遠藤金吾 (秋田高校)
- 1B5p12 赤シソ由来メトキシフラバノン PDMF の細胞老化誘導作用とその分子機構**
 16:11 ○前田 陽¹, 平川規子², 馬場堅治², 河本正次¹ (1広島大院・先端・生命機能, 2三島食品株式会社・研究所)
- 1B5p13 がん細胞多剤耐性に及ぼす酵素消化低分子化フコイダン抽出物の効果**
 16:22 ○大河内公一¹, 江藤 博², 照屋輝一郎^{1,3} (1九大院生資環, 2第一産業(株), 3九大院農院)
- 1B5p14 肺癌マウスモデルにおけるヒメマツタケ抽出物の免疫チェックポイント阻害作用**
 16:33 ○原田栄津子^{1,2}, コリナダレッサンドロ・ガバザ², 森園智浩¹, 安間太郎², 戸田雅昭², ガバザエステバン² (1岩出菌学研究所, 2三重大医)
- 1B5p15 マイクロ RNA Let-7b を介したデルフィニジンの抗メラノーマ作用**
 16:44 ○村田 希^{1,2}, 山田脩平², 立花宏文² (1愛媛大・ADRES, 2九大院農院・生機科)

C1 会場 午前の部 (9:00~12:05)

微生物—代謝—代謝調節, 発酵生理, メタボローム—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- IC1a01 解糖系とペントースリン酸経路のフラックス比がメバロン酸の生産に及ぼす影響**
 9:00 鎌田健太郎, ○戸谷吉博, 清水 浩 (阪大院・情報)
- IC1a02 光照射による大腸菌の中心代謝経路のフラックス制御**
 9:11 ○タンダラセバステリアントミ¹, 妹尾幸枝², 戸谷吉博², 清水 浩² (1大阪大学, 2大阪大学大学院情報科学研究科)
- IC1a03 大腸菌の炭素源シフトにおけるオーバーフロー代謝の役割**
 9:22 ○田中 寛¹, 太刀川智之², 丹羽達也¹, 田口英樹¹, 斎藤菜摘³, 島田友裕⁴ (1東工大研究院, 2東工大生命理工学院, 3鶴岡高専, 4明大農)
- IC1a04 新規 L-グルコース資化細菌の単離とその代謝機構の解析**
 9:33 ○谷内田優史, 中村 顕 (筑波大 生命環境)

IC1a05 放線菌 *Streptomyces coelicolor* A3 (2) M145 株における低分子化合物の生理学的意義

9:44 ○澁井佑生子, 佐藤 晔, 小川翔太, 伊藤晋作, 矢嶋俊介, 佐々木康幸 (東農大バイオ)

a07~a10 発表者の接続時間 10:06~10:16

IC1a07 電極を電子受容体とした微生物アンモニア酸化反応の検討と機構解析

10:16 ○齋藤淳貴¹, 橋本和仁², 岡本章玄³ (¹東大工, ²物材研, ³センサ・アクチュエータ研究開発センター, 物材研)

IC1a08 Electrochemical Techniques for Investigating the Isolation and Characterization of Human Gut Bacteria Capable of Extracellular Electron Transport

10:27 ○Waheed MIRAN¹, Divya NARADASU^{1,2}, Akihiro OKAMOTO^{1,3} (¹International Center for Materials Nanoarchitectonics (WPI-MANA), National Institute for Materials Science (NIMS), ²Department of Advanced Interdisciplinary Studies, Rcast, Graduate School of Engineering, The University of Tokyo, ³Center for Functional Sensor & Actuator, National Institute for Materials Science (NIMS))

IC1a09 Enhancement of synergetic current generation with conductive iron sulphide nanoclusters biomineralized by the Sulphate reducing bacteria (SRB)

10:38 ○Muralidharan MURUGAN^{1,2}, Akihiro OKAMOTO^{1,2,3} (¹International Center for Materials Nanoarchitectonics (WPI-MANA), National Institute for Materials Science (NIMS), ²Graduate School of Chemical Sciences and Engineering, Hokkaido University, ³Center for Functional Sensor & Actuator, National Institute for Materials Science (NIMS))

IC1a10 ユーグレナ油脂生産における硫黄に関する副次的反応の解明

10:49 ○山田康嗣^{1,2}, 新多智明¹, 阿閉耕平^{1,2}, 城山真恵加³, 井上小楨⁴, 樋口千恵子¹, 新田伸子¹, 大城 聡⁵, 持田恵一^{2,4,6,7}, 岩田 修^{1,2}, 大津 巖^{1,3}, 鈴木健吾^{1,2} (¹ユーグレナ, ²理研 BTZ, ³筑大, ⁴理研CSRS, ⁵沖縄工専, ⁶横浜市大, ⁷岡大)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

IC1a11 *Aspergillus niger* 菌糸を利用したシアン非感受性呼吸系阻害剤の探索

11:10 ○松浦貴大, 吉岡育哲, 桐村光太郎 (早大・先進理工・応化)

IC1a12 コリネ型細菌における RNase III の発現制御解析

11:21 ○澤 誠人^{1,2}, 田中裕也², 乾 将行^{1,2} (¹奈良先端大・バイオ, ²RITE)

IC1a13 コリネ型細菌における転写因子 AnsR によるアスパラギン代謝オペロンの発現制御機構の解析

11:32 ○菅谷理貴^{1,2}, 豊田晃一², 須田雅子², 平賀和三², 乾 将行^{1,2} (¹奈良先端大・バイオ, ²RITE)

IC1a14 コリネ型細菌における CRISPR - Cas9 システムを使った物質生産株構築のためのゲノム編集法の開発

11:43 ○小澤 輝¹, 久保田健², 須田雅子², 乾 将行^{1,2} (¹奈良先端科学技術大学院大学, ²RITE)

IC1a15 スピルリナ (*Arthrospira platensis*) での 15N 部分置換状態におけるタンパク質ターンオーバーの数理モデリング

11:54 川端優裕, ○上林将大, 小南友里, 渡邊壮一, 潮 秀樹 (東大院農)

C1 会場 午後の部(13:50~16:55)

微生物-細胞 - 栄養, 生育, 増殖一

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

IC1p01 *Aspergillus niger* E-1 株のペレット形態に与えるクオラムセンシング分子の影響解析

13:50 ○小原 賢¹, 村上周一郎² (¹明治大院農, ²明治大農)

IC1p02 モデル糸状菌 *Aspergillus nidulans* の GPI アンカー型 α -アミラーゼ AgtA による細胞壁多糖 α -1,3-グルカンの分子量制御

14:01 山下雄章², 宮澤 拳², ○吉見 啓¹, 小泉亜未², 矢野成和³, 佐野元昭⁴, 阿部敬悦^{1,2} (¹東北大・未来研, ²東北大院・農, ³山形大院・工, ⁴金沢工大・ゲノム研)

IC1p03 麹菌 *Aspergillus oryzae* の液体振盪培養における菌糸塊形成メカニズムの解析

14:12 ○宮澤 拳¹, 吉見 啓², 矢野成和³, 佐野元昭⁴, 阿部敬悦^{1,2} (¹東北大院・農, ²東北大・未来研, ³山形大院・工, ⁴金沢工大・ゲノム研)

IC1p04 米麹におけるコウジカビの破精込みの蛍光イメージング解析

14:23 ○安井瑞稀¹, 高谷直樹¹, 丸山潤一², 竹下典夫¹ (¹筑波大生命環境, ²東京大応生工)

IC1p05 マイクロ流体デバイスを用いた糸状菌の菌糸の屈性と可塑性の解析

14:34 ○福田紗弓¹, 島宗悠太郎², 横川雅俊², ウタダアンドリュウ¹, 柳沢直樹³, 高谷直樹¹, 佐藤良勝³, 竹下典男¹ (¹筑波大・生命環境, ²数理物質系, ³名古屋大・ITbM)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IC1p06 微生物の自家蛍光シグネチャーを用いた一細胞の生理状態変化の可視化

14:55 ○川村優樹¹, 平山智弘², 渡辺宏紀¹, 清川達則¹, 高部響介³, 野村暢彦³, 八幡 穰³ (¹筑波大学大学院・生命環境科学研究科, ²筑波大学・生物資源学類, ³筑波大学・生命環境系)

IC1p07 奈良八重桜から分離されたストレス耐性酵母で観察された凝集性

15:06 ○上原滯来, 岩口伸一 (奈良女子大学)

IC1p08 分裂酵母における素素カタボライト抑制解除機構に関連する因子の探索

15:17 ○大澤 晋, 八代田陽子, 吉田 稔 (理研CSRS・ケミカルゲノミクス)

IC1p09 出芽酵母トリプトファン輸送体 Tat2 の機能と安定性に及ぼす遺伝的要因

15:28 ○石井凌賀, 望月貴博, 阿部文快 (青山学院大理工)

IC1p10 出芽酵母の新規小胞体タンパク質 Ehg1 は高水圧下でアミノ酸輸送体を制御する

15:39 ○加藤祐介¹, 黒坂豪祐¹, 望月貴博¹, 伊村咲希¹, 石田夏穂¹, 石井凌賀¹, 上村聡志², 阿部文快¹ (¹青山学院大理工, ²東北医科薬科大)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

IC1p11 大腸菌のビスフェノール A 耐性に及ぼす薬剤排出ポンプの影響

16:00 ○加賀経元, 荷方稔之, 酒井保藏 (宇都宮大院・工)

IC1p12 大腸菌増殖における培地成分の寄与度の学習分析

16:11 ○インベイウエン, 芦野一葉, 菅野健太, 天笠俊之 (筑波大)

1C1p13 *Pseudomonas* sp. LAB-08 株培養上清による大腸菌の一時的増殖抑制機構の解析

16:22 ○本莊雅宏¹, 鈴木研志², 田代陽介¹, 二又裕之^{1,3} (静大院総合科技, ²静大院創造, ³静大グリーン研)

1C1p14 どのような遺伝因子がプラスミド非感受性の発揮に関与しているのか?

16:33 ○河野 響¹, 上田朋美¹, 水口千穂^{1,2}, 岡田憲典¹, 野尻秀昭^{1,2} (東大・生物工学セ, ²東大・微生物連携機構)

1C1p15 細菌が示すプラスミド“非感受性”を利用した新規宿主ベクター系開発の可能性

16:44 ○上田朋美¹, 河野 響¹, 水口千穂^{1,2}, 岡田憲典¹, 野尻秀昭^{1,2} (東大・生物工学セ, ²東大・微生物連携機構)

C2 会場 午前の部(9:00~12:05)

微生物—細胞 - 情報伝達, 細胞応答, ストレス応答—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

1C2a01 出芽酵母のリン酸飢餓誘導性オートファジーにおける Atg11 の役割の解析と特異的因子の発見

9:00 ○奥村 俊, 横田浩人, 五味勝也, 新谷尚弘 (東北大院農・生物産業創成)

1C2a02 麹菌における小胞体ストレス条件下での分泌タンパク質遺伝子の転写抑制機構の解析

9:11 ○佐藤 駿¹, 杉山優子¹, 田中瑞己², 五味勝也¹, 新谷尚弘¹ (東北大院農, ²静大農)

1C2a03 Comparative functional analysis of Fus3-type MAPK cascade and scaffold HAM-5 ortholog in development and cell fusion of *Aspergillus oryzae*

9:22 ○Yue Chen¹, Takuya Katayama^{1,2}, Ozgur Bayram³, Gerhard H. Braus⁴, Katsuhiko Kitamoto⁵, Jun-ichi Maruyama^{1,2} (Dept. of Biotechnol., The Univ. of Tokyo, ²CRIIM, UTokyo, ³Dept. of Biol., Maynooth Univ., ⁴Dept. of Mol. Microbiol. Genet., Georg-August-University Goettingen, ⁵Nihon Pharmaceutical Univ.)

1C2a04 *A. oryzae* のシグナル伝達系 sskA と sskB の浸透圧応答に関する解析

9:33 ○森本ちよの, 水野克紀, 佐野元昭 (金沢工大バイオ・化学)

1C2a05 糸状菌 *Aspergillus nidulans* のエルゴステール合成制御におけるプロテインキナーゼ C の果たす役割

9:44 ○高城景子¹, 福嶋真輝恵¹, 福田良一^{1,2}, 堀内裕之^{1,2} (東大院・農生科, ²東大・微生物連携)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

1C2a06 メタノール資化性酵母 *Candida boidinii* における P-body とメタノール誘導性 mRNA の細胞内動態解析

10:05 ○幅田亜香莉, 白石晃将, 由里本博也, 阪井康能 (京大農)

1C2a07 転写因子 Mxr1 による *Komagataella phaffii* のメタノール濃度に応じた遺伝子発現制御機構

10:16 ○井上絃一, 大澤 晋, 由里本博也, 阪井康能 (京大農)

1C2a08 高濃度エタノールストレスによる酵母タンパク質の変性とプロテオスタシスにおける Btn2 の関与

10:27 加藤沙枝, ○井澤真吾 (京都工繊大院・応生)

1C2a09 大気圧低温プラズマによる効率的殺菌法の開発: 高いストレス耐性を持つメラニン産生真菌に対する効果

10:38 ○福田志津¹, 川崎祐子¹, 井澤真吾² (同志社女子大院生科, ²京都工繊大院応生)

1C2a10 メチルグリオキサールの生成を介したジヒドロキシアセトンによる出芽酵母の細胞増殖阻害

10:49 ○野村 亘^{1,2}, 青木美穂³, 後藤 剛^{1,2}, 河田照雄^{1,2}, 井上善晴³ (京大院・農・食品生物, ²京大・生理化学研究ユニット, ³京大院・農・応生科)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

1C2a11 メタボロミクスアプローチによる非常用酵母の凍結耐性関連代謝物の推定

11:10 ○菊池成真, 森本一輝, 浅野祐史, 小西正朗 (北見工大)

1C2a12 酵母での一酸化窒素合成における NADPH の必要性の解析

11:21 ○吉川雄樹, 那須野亮, 多和田健人, 高木博史 (奈良先端大, バイオ)

1C2a13 酵母 *Saccharomyces cerevisiae* における S- ニトロソ化修飾を介した一酸化窒素の生理的役割

11:32 ○示野誠也, 吉岡奈津子, 吉川雄樹, 那須野亮, 高木博史 (奈良先端大・バイオサイエンス)

1C2a14 酵母の鉄硫黄クラスタータンパク質合成に関わるジフラビンレダクターゼ Tah18 と相互作用するタンパク質の解析

11:43 ○多和田健人, 山口悠太, 吉川雄樹, 那須野亮, 高木博史 (奈良先端大 バイオ)

1C2a15 酵母を用いた神経変性疾患に関わる凝集タンパク質の分解機構の解析

11:54 ○棚橋亮弥, 渡辺大輔, 高木博史 (奈良先端大学 先端科学技術)

C2 会場 午後の部(13:50~16:55)

微生物—細胞 - 情報伝達, 細胞応答, ストレス応答—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

1C2p01 絶対嫌気性菌 *Clostridium acetobutylicum* の O₂ 存在下における生育停止機構に関する研究

13:50 ○鈴木裕之¹, 田島 怜¹, 永塚健司¹, 宇津智晴¹, 赤間拓海¹, 岡田拓也¹, 佐藤拓海^{1,2}, 新村洋一^{1,2}, 川崎信治^{1,2} (東農大バイオ, ²東農大微生物)

1C2p02 *Clostridium* 属細菌の O₂ 存在下における生育停止機構について

14:01 ○田島 怜¹, 鈴木裕之¹, 宇津智晴¹, 西尾匠人¹, 藤近友三郎¹, 赤間拓海¹, 佐藤拓海², 新村洋一¹, 川崎信治¹ (東農大バイオ, ²東農大微生物)

1C2p03 クロストリジウム属に保存されるヘテロタンパク質複合体による芽胞形成制御機構の解析

14:12 ○武藤真輝¹, 尾花 望², 野村暢彦³ (筑波大生命環境, ²筑波大医学系, ³筑波大生命環境系)

1C2p04 c-di-GMP 関連遺伝子が *Paracoccus denitrificans* のバイオフィーム形成に与える影響

14:23 ○宮崎 俊¹, 森永花菜¹, 永久保利紀³, 尾花 望^{2,4}, 豊福雅典^{3,4}, 野村暢彦^{3,4} (筑波大院・生命環境, ²筑波大学・医学医療系トランスポーター医学研究センター, ³筑波大・生命環境系, ⁴筑波大・微生物サステナビリティ研究センター)

1C2p05 細胞内封入体がクオラムセンシングに与える影響の解析

14:34 ○中島梨花¹, 森永花菜², 安田まり奈², 野村暢彦^{3,4}, 豊福雅典^{3,4} (筑波大・生命環境, ²筑波大院・生命環境科学研究科, ³筑波大・生命環境系, ⁴筑波大・微生物サステナビリティ研究センター)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

1C2p06 緑膿菌ムコイドバイオフィームにおける非ムコイド株の出現及び局在の解析

14:55 ○板垣香葉子¹, 尾花 望^{2,4}, 豊福雅典^{3,4}, 野村暢彦^{3,4}, Andrew S. Utada^{3,4} (筑波大・院・生命環境科学研究科, ²筑波大・医学医療系・トランスポーター医学研究センター, ³筑波大・生命環境系, ⁴筑波大・微生物サステナビリティ研究センター)

IC2p07 緑膿菌バイオフィーム形成に伴う自然突然変異株出現の時空間的解析

15:06 ○伊澤 徹¹, 豊福雅典^{2,3}, 清川達則¹, 楊 佳約¹, 尾花 望⁴, 野村暢彦² (筑波大学大学院・生命環境科学研究科, ²筑波大学・生命環境系, ³筑波大学・微生物サステナビリティ研究センター, ⁴筑波大学・医学医療系・トランスボーダー医学研究センター)

IC2p08 細菌集団中に出現するペプチドグリカン層が分解された細胞の解析

15:17 ○兼松周作¹, 野村暢彦^{2,3}, 豊福雅典^{2,3} (筑波大学・生命環境学群, ²筑波大学・生命環境系, ³筑波大学・微生物サステナビリティ研究センター)

IC2p09 大腸菌のD-アラニン飢餓ストレス応答に及ぼす菌密度の影響

15:28 ○山川雄大, 梅宮真知, 佐藤一樹, 大内寿一, 堀 初弘, 安藤太助, 米山 裕 (東北大農)

IC2p10 大腸菌のアミノ酸飢餓および薬剤ストレス応答間の情報伝達クロストーク

15:39 ○橋本美優¹, 金 世怜², 間世田英明², 安藤太助¹, 米山 裕¹ (東北大農, ²産総研)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

IC2p11 好熱好酸性アーキアのマルチプル分子シャペロニンの機能解析

16:00 ○魚住奎太, 山田芽生, プトリアザレア, 福田青郎, 藤原伸介 (関西学院大理工)

IC2p12 Functional analysis of multiple chaperonin in thermophilic archaeon *Sulfolobus acidocaldarius*

16:11 ○Azalea PUTRI, Mei YAMADA, Keita UOZUMI, Wakao FUKUDA, Shinsuke FUJIWARA (Kwansei Gakuin Univ. of Grad. Sch. Sci. Technol.)

IC2p13 大腸菌 PhoQ センサードメインのSD ポケットの構造と機能

16:22 ○吉谷亘平^{1,3}, 石井英治^{1,3}, 谷口勝英³, 杉本 宏^{4,5}, 城 宣嗣⁵, 秋山芳展¹, 加藤明宣³, 内海龍太郎⁶, 江口陽子^{2,3} (京大 ウイルス・再生 医科学研究所, ²近大 生物理, ³近大 農, ⁴理研・放射線センター, ⁵兵庫県大 生命理学, ⁶阪大・産研)

IC2p14 A-factor 結合型自己調節因子受容体 ArpA の結晶構造

16:33 ○夏目 亮, 稲葉龍生, 藤田雄大, 廣沢雄也, 和田英嗣, 加藤雄己 (東京電機大学)

IC2p15 接合菌 *Mucor circinelloides* の二形成メカニズムを利用した表現型スクリーニングへの応用

16:44 ○高野真希¹, 岩倉 遼¹, 石井結菜², 星野一宏¹ (富山大院理工, ²富山大工)

C3 会場 午前の部(9:11~12:05)

微生物一細胞 - 分離, 分類, 生態一

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

IC3a02 鯉節(枯節)製造のかび付け発酵工程における好乾性糸状菌の菌叢解析

9:11 ○竹中慎治¹, 中林麗奈¹, 小川千晶², 横田仁子³, 土居幹治³ (神戸大院農, ²神戸大農, ³マルトモ(株))

IC3a03 日光東照宮彩色文化財に発生した真菌叢の網羅的解析および光触媒殺菌による真菌防除に向けた事前試験

9:22 ○小笠原麻衣^{1,3}, 三浦菜摘¹, 寺島千晶², 藤嶋 昭^{2,3}, 落合 剛^{2,3}, 鈴木智順^{1,2} (東理大応生, ²東理大総研, ³KISTEC)

IC3a04 洗濯工程で検出される微生物の単離とその特徴

9:33 ○奥田裕暁¹, 野田浩史¹, 富岡敏一³, 脇田克也², 松村吉信³ (関西大・生命生物工, ²パナソニック(株), ³関西大・ORDIST)

IC3a05 ヒトの皮膚常在菌 *Cutibacterium acnes* の MALDI-MS プロテオタイピング

9:44 ○寺本華奈江, 児嶋浩一, 山田賢志, 大久保達樹, 関谷禎規, 岩本慎一, 田中耕一 ((株)鳥津製作所)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

IC3a06 メタ 16S 解析による渡良瀬遊水地の環境細菌

10:05 ○荒川理彩¹, 田口尚幸¹, 木川田喜一², 齊藤玉緒² (上智大院・理工, ²上智大学・理工)

IC3a07 Isolation of actinomycetes from deep-sea sediments of the Pacific Ocean

10:16 ○Dana Ulanova^{1,2} (Fac. Agric. Mar. Sci. Kochi Univ., ²Cent. Adv. Mar. Core Res. Kochi Univ.)

IC3a08 循環型污水浄化槽内における代謝産物要求細菌の分子系統解析および表現形の解析

10:27 ○鈴木遥菜, 島田紘帆, 鈴木智順 (東理大応生)

IC3a09 循環型污水浄化システムにおける難培養微生物が要求する代謝産物の特定

10:38 ○山本晃裕, 島田紘帆, 鈴木智順 (東理大応生)

IC3a10 嫌気性廃水処理プロセスに生息する未知微生物の分離培養と生理学的性質

10:49 ○倉島優仁¹, 千葉有紀¹, 堀沙織里², 林真由美², 野村一樹², 幡本将史³, 山口隆司³, 関口勇地⁴, 重松 亨^{1,2}, 井口晃徳^{1,2} (新潟薬大院・応生科, ²新潟薬大・応生科, ³長岡技術科学大学, ⁴産業技術総合研究所)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

IC3a11 D-アスパラギン酸高生産乳酸菌の酵素スクリーニング法の開発と同定

11:10 ○梶谷賢吾¹, 石川拓実¹, 柴田公彦², 高屋朋彰³, 阿部勝正¹, 解良芳夫¹, 高橋祥司¹ (長岡技大院工, ²福島高専化学・バイオ, ³小山高専物質)

IC3a12 *Pleurotus salmoneostramineus* NBRC31859 株由来単胞子分離株のスクリーニング

11:21 ○平山朋美, 佐藤 魁, 吉岡詩織, 田中亨宗, 福田泰久, 白坂憲章 (近大農)

IC3a13 陸域深部地下珪藻質泥岩層に生息する未培養 *Bacteroides* 門発酵性細菌の分離培養化と生理機能の解析

11:32 ○玉澤 聡¹, 上野晃生¹, 玉木秀幸², 玉村修司¹, 村上拓馬¹, 木山 保¹, 猪股英紀¹, 宮川和也³, 長沼 毅⁴, 金子勝比古¹ (幌延地圏環境研究所, ²産総研, ³原子力機構, ⁴広島大院・生物圏科学)

IC3a14 Effect of hydrogen peroxide on microbes colonize on agar plate

11:43 ○Motoyuki WATANABE^{1,2}, Wataru KITAGAWA^{1,2}, Yoichi KAMAGATA^{1,2} (Hokkaido Univ. of Agric., ²AIST)

IC3a15 ナノファイバーセルロースを用いた微生物固体培地の新規作製法の検討

11:54 ○津留美紀子, 磯部紀之, 出口 茂 (海洋機構)

C3 会場 午後の部(13:50~16:33)

微生物一細胞 - 複合微生物, 共生微生物, 難培養性微生物一

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

IC3p01 高脂肪食またはコール酸摂取マウス腸内における胆汁酸組成および細菌叢構成の動態解析による胆汁酸仮説の検証

13:50 ○坂本佳奈子¹, 相磯知里¹, 松浦史佳¹, 吹谷 智¹, 園山 慶¹, 小椋義俊², 林 哲也², 横田 篤¹ (北大農, ²九大医)

微生物—その他—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

IC3p02 高脂肪食中に含まれる脂肪酸がラット盲腸内細菌叢構成に与える影響の解明：脂肪酸仮説の検証

14:01 ○阿部隆行¹, 渡辺真通¹, 藤田祐己¹, 小椋義俊², 吹谷 智¹, 石塚 敏¹, 林 哲也², 横田 篤¹ (¹北大院農, ²九大院医)

IC3p03 胆汁酸変換菌の共培養によるウルソコール酸からデオキシコール酸への変換機構の検証

14:12 ○北川 更¹, Tawthep Sarinya¹, 吹谷 智¹, 小椋義俊², 林 哲也², 横田 篤¹ (¹北大院農, ²九大院医)

IC3p04 高糖野菜発酵液-Kôso液からの難培養性新規乳酸菌の単離と同定

14:23 ○邱 泰瑛¹, 須田 互^{2,3}, 大島健志朗³, 服部正平^{2,3}, 松崎千秋⁴, 山本憲二⁴, 高橋知也⁵ (¹北見工大, ²理研生医, ³東京大院新領域, ⁴石川県立大, ⁵アルソアR&D)

IC3p05 高LPS含有の水耕ホウレン草に共生するグラム陰性細菌の解析

14:34 ○山下賀谷子¹, 重藤和明¹, 稲川裕之², 杣源一郎² (¹一般財団法人 雑質技術研究所, ²自然免疫制御技術研究組合)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IC3p06 Artificial creation of disease suppressive soil by using media immobilized with the microbial ecosystem

14:55 ○JAMJAN MEEBOON¹, Makoto Shinohara¹, Kazuki Fujiwara¹, Kenji Miyamoto², Yasuo Kato³, Akinori Ando^{4,5}, Jun Ogawa^{4,5} (¹NARO, ²Dept. Biosci. Inform., Keio Univ., ³Biotech. Res. Cent., Toyama Pref. Univ., ⁴Div. Appl. Life Sci., Grad. Sch. Agric., Kyoto Univ., ⁵Res. Unit Physiol. Chem. Kyoto Univ.)

IC3p07 有機養液栽培に於ける根の成長促進物質の探索

15:06 ○黄 穎¹, 篠原 信², メツナーリチャード³, 加藤康夫³, 安藤晃規⁴, 小川 順⁴, 宮本憲二¹ (¹慶應義塾大学, ²野菜茶業研究所, ³富山県立大学, ⁴京都大学 農学研究所)IC3p08 Cobalt-dependent inhibition of nitrite oxidation in *Nitrobacter winogradskyi*15:17 ○Richard Metzner¹, Taiji Nomura¹, Naoki Kitaoka¹, Kenji Miyamoto², Makoto Shinohara³, Akinori Ando^{4,5}, Jun Ogawa^{4,5}, Yasuo Kato¹ (¹Biotech. Res. Cent., Toyama Pref. Univ., ²Dept. Biosci. Inform., Keio Univ., ³NARO, ⁴Div. Appl. Life Sci., Grad. Sch. Agric., Kyoto Univ., ⁵Res. Unit Physiol. Chem., Kyoto Univ.)IC3p09 Lanthanide-dependent formaldehyde oxidation pathways in *Methylobacterium aquaticum* strain 22A

15:28 ○Patcha YANPIRAT, Akio TANI (IPSR, Okayama Univ.)

IC3p10 *Methylobacterium aquaticum*22A株におけるメチロタキシシスの機能解析15:39 ○春名優希¹, 加藤純一², 谷 明生¹ (¹岡山大植物研, ²広島大先端物質)

p11~p13 発表者の接続時間 15:50~16:00

IC3p11 *Methylobacterium aquaticum* 22A株におけるLa誘導性タンパクの機能解析

16:00 ○藤谷良子, 谷 明生 (岡山大植物研)

IC3p12 *Methylobacterium aquaticum* strain 22Aにおけるランタノイドスイッチのメカニズム

16:11 ○宮本稚子, 谷 明生 (岡山大植物研)

IC3p13 嫌氣的アンモニア酸化能を有する酸素非発生型光合成細菌の探索

16:22 ○中小路董¹, 成廣 隆², 延 優², 嶋田敬三¹, 春田 伸¹, 花田 智¹ (¹首都大理, ²産総研)

IC4a02 スギヒラタケの産生する毒性物質に関する生化学的研究

9:11 ○中村瑠奈¹, 稲吉里美², 崔 宰薫^{2,3}, 道羅英夫³, 笹浪知宏², 平井浩文^{2,3}, 河岸洋和^{2,3}, 鈴木智大⁴ (¹宇大・農, ²静大・農, ³静大・グリーン研, ⁴宇大・バイオ)

IC4a03 スギヒラタケが産生する毒性物質に関する組織学的研究

9:22 ○手塚裕紀¹, 浅川倫宏², 前川文彦³, 木村栄輝³, 菅 敏幸⁴, 河岸洋和^{5,6}, 鈴木智大^{1,7} (¹宇都宮大・農, ²東海大・創造技研, ³国立環境研究所・環境リスク・健康研究センター, ⁴静岡県・薬, ⁵静岡大・農, ⁶静岡大・グリーン研, ⁷宇都宮大・バイオ)IC4a04 *Bacillus* 分離株 W-O-1A が産生する抗力ビ物質の同定9:33 ○加藤 蒼¹, 佐藤有里華², 尾形友翔², 松浦成美², 稲元民夫², 福島 淳², 上松 仁³, 志村洋一郎² (¹秋田県立大生資科院, ²秋田県立大生資科, ³秋田高専物質工)

IC4a05 ミドリムシの植物成長促進効果の発見と検討

9:44 ○田村ニナ, 佐藤美結, 辻 敏之 (三田国際学園)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

IC4a06 Mechanism of cholesterol-lowering effects of lactic acid bacteria isolated from fermented seafood

10:05 ○Bao LE, Seung-Hwan YANG (Department of Biotechnology, Chonnam National University)

IC4a07 *Bifidobacterium longum* 105-A *cpsD* 欠損変異株を用いた菌体外多糖の解析10:16 ○足立貴康¹, タホンアミン^{1,2}, 榎谷尚慶¹, エルシヤルカウイハネム^{1,2}, 矢部富雄¹, 野村 泉¹, 鈴木 徹¹ (¹岐阜大学, ²カフル エル シェイク大学)IC4a08 プロバイオティックビフィズス菌 *Bifidobacterium longum* JBL05株の腸溶性シームレスカプセルによる経口投与がヒト腸内細菌叢に与える効果10:27 デイサヤナカムディヤンセルジ¹, 河野麻実子², 児玉高幸², 野村 泉¹, 鈴木 徹¹ (¹岐阜大学, ²森下仁丹(株))

IC4a09 乳酸菌遺伝子組換え体取得効率の改善へ向けた CRISPR/Cas9 ベクターの構築

10:38 ○知久 勤¹, 鈴木駿也¹, 横田健治², 五十君静信², 梶川揚申² (¹東農大院・農化, ²東農大・農化科)IC4a10 黒麹菌 Δ *agsE* における形質転換用マーカー遺伝子の検討10:49 ○渡嘉敷直杏¹, 水谷 治^{1,3}, 山田 修², 外山博英^{1,3} (¹鹿児島連大・農, ²酒総研, ³琉球大・農)

a11~a14 発表者の接続時間 11:00~11:10

IC4a11 ハイスルーブット培養を目指した散乱光および蛍光に基づく微生物増殖 W/O ドロップレットの検出

11:10 ○大田悠里^{1,2}, 齊藤加奈子^{1,2}, 高木妙子², 松倉智子², 森田雅宗², 常田 聡^{1,2}, 野田尚宏^{1,2} (¹早大先進理工, ²産総研バイオメディカル)

IC4a12 重イオンビーム照射によるシオミズツボワムシ大型変異系統の育種

11:21 ○常泉和秀¹, 山田美恵子¹, 一瀬勝紀¹, 市田裕之¹, 金 禮珍², 萩原篤志², 川田実季³, 片山貴士³, 崎山一孝³, 手塚信弘³, 小磯雅彦³, 阿部知子¹ (¹理化学研究所仁科センター, ²長崎大学, ³水産研究・教育機構)

IC4a13 細菌の細胞壁成分に対する光触媒反応の影響

11:32 ○高尾綾乃^{1,2}, 大嶋佑治¹, 岡本歩未¹, 落合 剛^{2,3}, 藤嶋 昭^{2,3}, 鈴木智順^{1,3} (¹東理大 応生, ²KISTEC, ³東理大総研)

IC4a14 青枯病菌 *Ralstonia pseudosolanacearum* の D-リンゴ酸による twitching 運動抑制機構の解明
11:43 ○小代安莉, 緋田安希子, 田島誉久, 加藤純一 (広島大院先端物質)

C4 会場 午後の部 (13:50~16:55)

微生物—細胞 - 構造, オルガネラ, 小胞, 分泌, 細胞構成分子—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

IC4p01 生育温度が *Hydrogenobacter thermophilus* TK-6 の細胞膜に与える影響について
13:50 ○王 静雨, 亀谷将史, 新井博之, 石井正治 (東大院・農生科)

IC4p02 出芽酵母 *Saccharomyces cerevisiae* の Opi1 タンパク質による膜陥入が生じる核膜領域の形態的解析
14:01 ○中村珠子, 鍵和田聡 (奈良女子大理)

IC4p03 出芽酵母 *Saccharomyces cerevisiae* 内で大量生産させたトリテルペンの細胞壁分画への溶出
14:12 ○水谷泉美¹, 岡田 茂², 鍵和田聡¹ (¹奈良女子大理, ²東京大農)

IC4p04 分裂酵母の胞子表面を覆うデコボコ構造の形成に関与する遺伝子の取得と解析
14:23 ○増田大輝¹, 田原悠平^{1,2}, 宮田真人^{1,2}, 中村太郎¹ (¹大阪市大・院理, ²大阪市大複合先端研究機構)

IC4p05 酵母 *Yarrowia lipolytica* における *n*-アルカンへの吸着と細胞形態に関する研究
14:34 ○高橋直熙¹, 石丸千晶², 岩間 亮², 渡邊夏仁², 志波 優^{3,4}, 兼崎 友⁴, 堀内裕之^{2,5}, 福田良一^{2,5} (¹東大・農, ²東大院・農生科, ³東農大・生命科学, ⁴東農大・生物資源ゲノム解析セ, ⁵東大・微生物連携)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IC4p06 *Saccharomyces cerevisiae* において, Kre5 は Kre6 と相互作用し, Kre6 の安定性に寄与する
14:55 ○難波聖人, 依田幸司, 足立博之, 野田陽一 (東大院・農生科・応生工)

IC4p07 出芽酵母 β -1,6-glucan 合成関連蛋白質 Kre6 のリン酸化の解析
15:06 ○岡部 凱, 依田幸司, 足立博之, 野田陽一 (東大院農生科)

IC4p08 Svp26 により ER からの搬出が促進される膜蛋白質の解析
15:17 ○野田陽一¹, 田辺勇気^{1,2}, 鎌倉高志², 足立博之¹, 荒井齊祐³, 和田郁夫³, 依田幸司¹ (¹東大院・農生工, ²東理大・理, ³福島県立医大)

IC4p09 部位特異的 *in vivo* 光架橋法を用いた大腸菌の LPS トランスロコンサブユニット LptD の生合成過程の解析
15:28 ○渡邊哲朗, 宮崎亮次, 森 博幸, 秋山芳展 (京大ウイリス・再生研)

IC4p10 *Buttiauxella* 属細菌の To-Pal 系欠損による多重膜小胞形成
15:39 高木航太郎¹, 田原悠平², 新谷政己¹, 大熊盛也³, 宮田真人², 二又裕之^{1,4}, 田代陽介¹ (¹静大院総合科技, ²大阪市大院理, ³理研バイオリソースセ, ⁴静大グリーン研)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

IC4p11 メンブレンベシクルを介したシグナル伝達の制御
16:00 ○森永花菜¹, Andrew S. Utada^{2,3}, 尾花 望^{3,4}, 野村暢彦^{2,3}, 豊福雅典^{2,3} (¹筑波大学大学院・生命環境科学研究科, ²筑波大学・生命環境系, ³筑波大学・微生物サステナビリティ研究センター, ⁴筑波大学・医学医療系・トランスポーター医学研究センター)

IC4p12 溶原ファージは MV 形成を介して微生物間相互作用を制御しうる

16:11 ○安田まり奈¹, 森永花菜¹, 尾花 望^{2,3}, 野村暢彦^{2,4}, 豊福雅典^{2,4} (¹筑波大学大学院・生命環境科学研究科, ²筑波大学・微生物サステナビリティ研究センター, ³筑波大学・医学医療系・トランスポーター医学研究センター, ⁴筑波大学・生命環境系)

IC4p13 Involvement of a putative LPS-biosynthesis enzyme in the vesicle-mediated protein secretion of *Shewanella* sp. HM13

16:22 ○Yuying LIU, Chen CHEN, Jun KAWAMOTO, Takuya OGAWA, Tatsuo KURIHARA (Kyoto University)

IC4p14 *Shewanella* sp. HM13 の細胞外膜小胞への積荷輸送における膜表面構造の役割

16:33 ○釜阪紘平, チェンチェン, 樽林俊樹, 川本 純, 小川拓哉, 栗原達夫 (京都大学化学研究所)

IC4p15 Secretory production of heterologous proteins as cargoes of membrane vesicles by using a cold-adapted bacterium, *Shewanella* sp. HM13

16:44 ○Chen CHEN¹, Soichiro KAWAI¹, Jun KAWAMOTO¹, Tomoya IMAI², Tatsuo KURIHARA¹ (¹Institute for Chemical Research, Kyoto University, ²Research Institute for Sustainable Humansphere, Kyoto University)

C5 会場 午前の部 (9:00~12:05)

微生物—遺伝子 - 構造, 機能/遺伝子 - ゲノム解析, メタゲノム, プロテオーム, バイオインフォーマティクス—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

IC5a01 環境試料からの新規自己伝達性プラスミドの取得と解析
9:00 ○早川雅也¹, 前島由明², 金原和秀², 新谷政己² (¹静大・工, ²静大院・総合科技)

IC5a02 新規プラスミドグループ PromA 群に属する GC 含量の異なるプラスミドの宿主域比較

9:11 ○徳田真穂¹, 柳谷洗輔², 井上謙吾³, 雪 真弘⁴, 大熊盛也⁴, 水口千穂⁵, 野尻秀昭⁵, 金原和秀^{1,2}, 新谷政己^{1,2,4} (¹静大・工, ²静大院・総合科技, ³宮崎大・農, ⁴理研・BRC-JCM, ⁵東大・生物工学セ)

IC5a03 好気・微好気・嫌気条件下におけるプラスミドの接合伝達性の比較

9:22 ○越智健太郎¹, 柳谷洗輔¹, 徳田真穂², 大熊盛也³, 金原和秀^{1,2}, 新谷政己^{1,2,3} (¹静大院・総合科技, ²静大・工, ³理研・BRC-JCM)

IC5a04 *Bacillus thuringiensis* subsp. *israelensis* の巨大プラスミドの構造変化を可能にする遊離環状 DNA 分子

9:33 ○前田直樹, 野澤貴洋, 千 菊夫 (信州大・農)

IC5a05 枯草菌プラスミドの安定維持に関わる新規遺伝子の同定
9:44 ○沖田貴弘¹, 渡辺 智², 吉川博文², 久留主泰朗¹ (¹茨大農, ²東農大生命)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

IC5a06 希少放線菌 *Actinoplanes missouriensis* の胞子嚢膜構成タンパク質の同定と機能解析

10:05 ○前田聡史¹, 手塚武揚^{1,2}, 大西康夫^{1,2} (¹東大院・農生科, ²東大・微生物連携機構)

IC5a07 希少放線菌 *Actinoplanes missouriensis* の胞子鎖成熟に関与するグルコサミニダーゼの同定と機能解析

10:16 ○光山京太¹, 手塚武揚^{1,2}, 大西康夫^{1,2} (¹東大院・農生科・応生工, ²東大・微生物連携機構)

IC5a08 希少放線菌 *Actinoplanes missouriensis* において Clp プロテアーゼの ATPase サブユニットは胞子嚢の形成と開裂に関与する

10:27 ○鈴木遼太¹, 手塚武揚^{1,2}, 大西康夫^{1,2} (¹東大院・農生科, ²東大・微生物連携機構)

IC5a09 *Lactobacillus agilis* BKN88 が持つ 2 種のフラジェリン
の特性解析

10:38 °江口直人¹, 鈴木駿也¹, 辻井良政², 須恵雅之²,
横田健治², 五十君静信², 梶川揚申² (¹東農大院・農化, ²東農
大・農化)

IC5a10 *Aphanomyces cochlioides* 被囊胞子発芽時に発現上昇す
る遺伝子の同定

10:49 °佐藤優樹, 橋床泰之, 橋本 誠, 崎浜靖子 (北大院農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

IC5a11 *Mucor circinelloides* が有する低温依存性リパーゼ遺伝
子の発現解析

11:10 °田中瑛子¹, 村上周一郎² (¹明治大院農, ²明治大農)

IC5a12 冬虫夏草 (*Cordyceps militaris*) 由来レクチンの機能解
析

11:21 °小野晶子¹, 柏 毅², 本山高幸², 崔 宰熏^{3,4},
平井浩文³, 道羅英夫³, 長田裕之², 河岸洋和^{3,4}, 鈴木智大⁵ (¹宇
都宮大院・農, ²理研CSRS・ケミカルバイオロジー, ³静岡大・
グリーン研, ⁴静岡大・農, ⁵宇都宮大・バイオ)

IC5a13 イネいもち病菌における核数制御因子の探索

11:32 °齋藤翔太, 菊沢佑斗, 黒木美沙, 荒添貴之, 鎌倉高志
(東理大)

IC5a14 A study on the enzymatic properties and physiological
functions of mannan-degrading enzymes in *Neurospora*
crassa

11:43 °Yunhan HSU¹, Minoru YOSHIDA^{1,2,3},
Manabu ARIOKA^{1,2} (¹Dept. of Biotechnol., The Univ. of Tokyo,
²CRIIM, UTokyo, ³RIKEN CSRS)

IC5a15 Analysis on the physiological function of glucuronoyl
esterase (GE) in the model filamentous fungus *Neurospora*
crassa

11:54 °Ruijie WANG¹, Hiep Hung HUYNH¹,
Minoru YOSHIDA^{1,2,3}, Manabu ARIOKA^{1,2} (¹Dept. of
Biotechnol., The Univ. of Tokyo, ²CRIIM, UTokyo, ³RIKEN
CSRS)

C5 会場 午後の部 (14:55~16:55)

微生物—遺伝子 - 発現制御, トランスクリプトーム—

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IC5p06 ポリヒドロキシアルカン酸生産菌で機能する転写制御ス
イッチの確立

14:55 °平山歩夢¹, 折田和泉¹, 中村 聡¹, 梅野太輔²,
福居俊昭¹ (¹東京工業大学生命理工学院, ²千葉大学工学部)

IC5p07 Identification and characterization of b-glycosidase
as a factor related to expression regulation of chitin-assimi-
lation genes in *Thermococcus kodakarensis*

15:06 °YAMIN CHEN¹, Junqi YAN¹, Izumi ORITA¹,
Tatsuya NIWA², Hideki TAGUCHI², Satoshi NAKAMURA¹,
Tadayuki IMANAKA³, Toshiaki FUKUI¹ (¹Sch. Life Sci. &
Technol., Tokyo Tech., ²Inst. of Innov. Res., Tokyo Tech., ³Coll.
Life Sci., Ritsumeikan Univ.)

IC5p08 7 セグメントデコーダとして振る舞う単層遺伝子回路の進
化デザイン

15:17 °山上和馬, 小林一幾, 湯本達弥, 佐伯和哉, 富永将大,
河合繁子, 斎藤恭一, 梅野太輔 (千葉大院・工)

IC5p09 大腸菌のトキシナーアンチトキシシン遺伝子による細胞休
眠と遺伝子の水平伝播

15:28 °中島信孝¹, 秋山健太郎² (¹産総研生物プロセス, ²東工
大生命理工)

IC5p10 大腸菌における SulA 依存性溶菌経路の解明

15:39 °大田菜都子¹, 大澤 歩², 高坂智之², 山田 守² (¹山口
大農, ²山口大学院・創成科学研究科)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

IC5p11 出芽酵母における pre-tRNA capping の発見と機能解析

16:00 °大平高之, 菊池一徳, 中塚太一, 鈴木 勉 (東京大学)

IC5p12 麹菌の固体培養特異的発現を示す遺伝子の転写制御に関
与する転写因子 F1bC の細胞内局在と翻訳後修飾

16:11 °荒井 啓¹, 田中瑞己², 吉村 緑¹, 新谷尚弘¹,
五味勝也¹ (¹東北大農, ²静岡県大)

IC5p13 麹菌 *Aspergillus oryzae* 新規制御因子 KpeR の機能領域
の解析

16:22 °工藤駿斗¹, 荒川弦矢¹, 梁瀬惇史², 進藤 齊¹,
穂坂 賢¹, 徳岡昌文¹ (¹東農大院農, ²東農大応生)

IC5p14 糸状菌 *Aspergillus nidulans* におけるマンナーゼ遺伝
子の発現制御機構

16:33 °玉城彰悟¹, 李 諾¹, 國武絵美², 金丸京子¹,
木村 真¹, 小林哲夫¹ (¹名大院生命農学, ²三重大院生物資源)

IC5p15 AreA 転写因子と pH が *Fusarium graminearum* のト
リコテセン合成に及ぼす影響の詳細な解析

16:44 °塩原拓也¹, 中嶋佑一¹, 赤坂まな美¹, 前田一行²,
鬼頭良幸¹, 金丸京子¹, 小林哲夫¹, 木村 真¹ (¹名大院生命
農, ²明大院農)

C7 会場 午前の部 (9:00~12:05)

微生物—物質生産 - 醸造, 発酵 (一次代謝産物) —

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

IC7a01 アミノ酸機能工学を活用した大腸菌へのロバスト性の付
与

9:00 °磯貝章太, 高木博史 (奈良先端大)

IC7a02 メタボロミクス技術を応用した培地の評価と培養予測

9:11 °小西正朗, 立花成我, 渡辺一樹 (北見工大)

IC7a03 4-アミノフェニルアラニン発酵における組換え大腸菌の代
謝改変

9:22 °川口秀夫¹, 若井桂子¹, 蓮沼誠久¹, 梶尾俊介²,
高谷直樹², 近藤昭彦¹ (¹神戸大院科技イノベ, ²筑波大生命環境
科)

IC7a04 乳酸菌 *Enterococcus faecalis* の好気性乳酸発酵を利用
したグリセロールからの D-乳酸生産

9:33 °土肥裕希 (岡山理大)

IC7a05 Lipid production of cold-adapted oleaginous yeast

Metschnikowia sp. NBRC 111458 from Mongolia

9:44 °Dolgormaa BATAA¹, Takao OHASHI¹,

Ryo MISAKI¹, Enkh-Amgalan JIGJIDDORJ²,

Kazuhito FUJIYAMA¹ (¹Osaka Univ., ²Mongolian Academy of
Science)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

IC7a06 油糧糸状菌 *Mortierella alpina* の漏出脂質プロテオーム
解析と漏出株の創製

10:05 °島田良美¹, 岸野重信¹, 油屋駿介¹, 青木 航¹,
植田充美¹, 安藤晃規^{1,2}, 馬場健史³, 小川 順^{1,2}, 櫻谷英治⁴
(¹京大院・農・応用生命, ²京大・生理化学研究ユニット, ³九州
大学・生体防御医学研究所, ⁴徳島大・生物資源)

IC7a07 ピルビン酸代謝フロー改変を用いた 2,3-ブタンジオール
高生産麹菌の構築

10:16 °張 斯来¹, 若井 暁¹, 荻野千秋², 堤 浩子³,
秦 洋二³, 近藤昭彦¹ (¹神戸大院・イノベ, ²神戸大院・工,
³月桂冠・総研)

IC7a08 コリネ型細菌内での枯草菌 BioI 酵素の基質解析

10:27 °竹野誠記¹, 中村絵梨¹, 大竹辰徳¹, 梅澤公二¹,
林 幹朗², 池田正人¹ (¹信州大農, ²協和発酵バイオ)

IC7a09 コリネ型細菌によるパルミチン酸単独発酵

10:38 ○青木邦祥¹, 村田紀子¹, 林 幹朗², 竹野誠記¹, 池田正人¹ (¹信州大農, ²協和発酵バイオ)

IC7a10 コリネ型細菌における脂肪酸の新たな生成機構

10:49 ○高橋敬祐¹, 大竹辰徳¹, 井元瞭介¹, 林 幹朗², 竹野誠記¹, 池田正人¹ (¹信州大農, ²協和発酵バイオ)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

IC7a11 抗菌物質生産能および LPS (Lipopolysaccharide) 分解能を持つ食用枯草菌の分離

11:10 ○金内 誠, 山本 希, 根本有子, 佐々木瞳, 松本菜月, レーティゴックラン (宮城大 食産業)

IC7a12 酪酸生産菌のフルクトオリゴ糖代謝

11:21 ○丹野広貴¹, 藤井 匡², 平野勝紹², 梶尾 巧², 遠藤明仁¹ (¹東農大生物産業, ²物産フードサイエンス株式会社)

IC7a13 *Gluconobacter japonicus* NBRC 3271 が持つ膜結合型グルコン酸脱水素酵素に関する研究

11:32 ○片岡尚也^{1,2}, 大田諒子³, SAICHANA Natsaran⁴, 松谷峰之介¹, 外山博英⁵, 薬師寿治^{1,2}, 松下一信^{1,2} (¹山口大院・創成科学, ²山口大・中高温微セ, ³山口大・農, ⁴Mae Fah Luang Univ., ⁵琉球大・農)

IC7a14 実用的酢酸発酵を目指した *Acetobacter pasteurianus* の低栄養育種と高温適応育種

11:43 ○松本奈実¹, 大澄直樹², パタナタポーンティエリサラ³, 末吉里帆⁴, 松谷峰之介¹, 片岡尚也^{1,4,5}, 薬師寿治^{1,4,5}, ティーラグールガンジャンナ³, 白石 靖², 松下一信^{1,4,5} (¹山口大院創成科学, ²キューピー醸造(株), ³カセサート大, ⁴山口大農, ⁵山口大中高温微セ)

IC7a15 低栄養育種と高温適応育種を行った *Acetobacter pasteurianus* による実用的酢酸発酵性能評価

11:54 ○大澄直樹¹, 松本奈実², パタナタポーンティエリサラ³, 末吉里帆⁴, 薬師寿治^{2,4,5}, ティーラグールガンジャンナ³, 松下一信^{2,4,5}, 白石 靖¹ (¹キューピー醸造(株), ²山口大院創成科学, ³カセサート大, ⁴山口大農, ⁵山口大中高温微セ)

C7 会場 午後の部 (13:50~16:33)

環境科学・バイオマス利用

ーバイオマス, バイオマス変換, バイオ燃料, バイオ化成品/資源変換, 資源再生利用ー

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

IC7p01 生物学的ハーバーボッシュ法の基盤確立

13:50 ○宮内友子, 高妻篤史, 渡邊一哉 (東葉大生命)

IC7p02 *Rhodobacter sphaeroides* における *nifA* 改変および炭酸固定経路遮断による酢酸からの水素収率の向上

14:10 ○清水 哲¹, 寺本陽彦¹, 乾 将行^{1,2} (¹RITE, ²奈良先端大・バイオ)

IC7p03 生分解性プラスチックの高温メタン発酵過程における酢酸消費微生物群の解析

14:12 ○曾 厚嘉, 田島大貴, 蔣 紅与, 大西章博, 藤本尚志 (東農大農)

IC7p04 嫌気条件下での微生物による腐植物質からメタン生成への試み

14:23 ○上野晃生¹, 玉澤 聡¹, 玉村修司¹, 村上拓馬¹, 木山 保¹, 猪股英紀¹, 山口真司², 青山秀夫², 中島一紀³, 五十嵐敏文³, 長沼 毅⁴, 金子勝比古¹ (¹幌延地圏環境研究所, ²三菱マテリアル株式会社, ³北大院・工学研究院, ⁴広島大院・生物圏科学)

IC7p05 廃棄雑草のみを原料としたメタン発酵における雑草溶出成分のメタン生産への影響

14:34 ○松田修平, 大槻隆司 (山梨大院医工農)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IC7p06 小胞体局在型グリセロール 3 リン酸アシル基転移酵素の過剰発現による藻類オイル生産性の飛躍的向上

14:55 福田 智, 平澤英里, 竹村時空, 高橋颯太, チョクシカウミール, パンチャイムラン, 田中 寛, ○今村壮輔 (東工大・化生研)

IC7p07 単細胞紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* における葉緑体局在脂肪酸輸送体 CmFAX1 の同定とその応用

15:06 ○竹村時空, 今村壮輔, 田中 寛 (東工大・化生研)

IC7p08 アルギン酸ゲル封入培養法による微細藻類 *Chlamydomonas debaryana* NIES-2212 の細胞凝集体形成と増殖・トリアシルグリセロール蓄積の促進

15:17 ○吉富 徹¹, 神永紗英子¹, 佐藤直樹¹, 豊島正和¹, 森山 崇¹, 吉本敬太郎^{1,2} (¹東大総文・生命, ²JST・さきがけ)

IC7p09 微細藻類由来不飽和脂肪酸を原料としたメタセシス反応の検証

15:28 ○富澤 哲, 大島賢治 (熊本高専)

IC7p10 緑色 LED を用いた微細藻類バイオマス増産技術の開発

15:39 ○加藤悠一¹, 藤川康夫², 三島俊介³, 泉田智史⁴, 蓮沼誠久^{1,5}, 近藤昭彦^{1,5,6} (¹神戸大先端バイオ工, ²日亜化学工業, ³大塚電子, ⁴ヒューマン・チップス, ⁵神戸大院科技イノベ, ⁶神戸大院工)

p11~p13 発表者の接続時間 15:50~16:00

IC7p11 脂肪族アルコールを蓄積する細菌から取得した脂肪族アルコール合成遺伝子群について

16:00 ○寺本真紀 (高知大農林海洋)

IC7p12 反転を伴う回転振盪による油脂資化性酵母の培養

16:11 ○小林由衣乃¹, 川村奈々², 竹園 恵¹, 中島敏明³, 茂野俊也⁴, 小野寺正幸¹ (¹新潟工大生産開発工, ²(株)プリス, ³筑波大院生命環境, ⁴つくば環微研)

IC7p13 ラビリンチュラ類オーランチオキトリウム属の酢酸資化時のメタボローム解析と脂肪酸生産性向上に向けた育種標的探索

16:22 ベレズチャロフズ, ○渡邊研志, 廣谷 蘭, 岡村好子, 中島田豊, 秋 庸裕 (広島大院・先端)

D1 会場 午前の部 (10:05~12:05)

微生物ー物質生産 - 発酵 (二次代謝産物, 抗生物質, ペプチド, 生理活性物質) ー

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

ID1a06 外部から加えたスーパーオキシド消去酵素によるアフラトキシン生産の制御機構

10:05 ○古川智宏, 作田庄平 (帝京大理工)

ID1a07 糸状菌における RNA 結合タンパク質 NrdA の機能解析

10:16 ○門岡千尋¹, 泉津弘佑², 浅井禎吾³, 奥津果優¹, 吉崎由美子¹, 高峯和則¹, 後藤正利^{1,4}, 玉置尚徳¹, 二神泰基¹ (¹鹿児島大・連農, ²滋賀県立大・環境科学, ³東京大院・総合文化, ⁴佐賀大・農)

ID1a08 麹菌二次代謝系の転写制御の分泌性ルシフェラーゼによる迅速な解析

10:27 ○町田雅之, 石井智子, 佐野元昭 (金沢工大ゲノム研)

ID1a09 トリコテセン系かび毒脱アセチル化酵素遺伝子 *Tri104* の発現様式の解析

10:38 ○前田一行^{1,3}, 富永直樹², 兵藤壮一郎², 中嶋佑一³, 杉浦涼介³, 服部明日希³, 松山桃子³, 大里修一¹, 鎌倉高志², 木村 真³ (¹明大農, ²東理大・理工, ³名大院・生命農)

1D1a10 *Fusarium graminearum* のトリコセン生産制御におけるグリシン開裂系の役割

10:49 ○中嶋佑一¹, 前田一行², 塩原拓也¹, 赤坂まな美¹, 金丸京子¹, 小林哲夫¹, 西内 巧³, 木村 真¹ (¹名大院生命農, ²明治大院農, ³金沢大学際科学)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

1D1a11 麹菌におけるステロール合成関連遺伝子の破壊によるポリケタイド化合物の増産効果

11:10 ○菅英一郎^{1,2}, 勝山陽平^{1,3}, 丸山潤一^{1,3}, 玉野孝一⁴, 小山泰二², 大西康夫^{1,3} (¹東大院・農生科・応生工, ²野田産研, ³東大・微生物イノベ連携機構, ⁴産総研)

1D1a12 ゲノム編集を利用した麹菌 *Aspergillus oryzae* における異種二次代謝産物生産および生産性の向上

11:21 ○齋藤直也¹, 片山琢也^{1,2}, 南 篤志³, 及川英秋³, 丸山潤一^{1,2} (¹東大院・農生科・応生工, ²東大・微生物連携機構, ³北大院・理)

1D1a13 細胞性粘菌 *D.discoideum* が持つ SteelyB 酵素の産物多様性機構の解明

11:32 ○今井 玲¹, 飯島知之², 山中彩夏², 品川知則², 荒木 剛¹, 齊藤玉緒¹ (¹上智大・理工, ²上智大院・理工)

1D1a14 細胞性粘菌が生成するハロゲン化有機化合物 LCC-1 の生合成機構の解析

11:43 ○小山航平¹, 飯島知之², 品川知則², 齊藤玉緒¹ (¹上智大・理工, ²上智大院・理工)

1D1a15 *Pertusaria laeviganda* から誘導した地衣内生菌が産生する抗酸化活性成分

11:54 ○川上寛子, 鈴木千尋, 山口 遼, 原光二郎, 小峰正史, 山本好和 (秋田県大・生物資源)

D1 会場 午後の部 (13:50~16:33)

微生物—物質生産 - 発酵 (二次代謝産物, 抗生物質, ペプチド, 生理活性物質) —

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

1D1p01 赤色海洋酵母由来希少カロテノイドの多様な生理機能解析

13:50 ○大塚哲雄¹, 秋田真也², 鈴木隆広², 浜本牧子^{1,2} (¹明治大院農, ²明治大農)

1D1p02 ヒト腸内細菌のカロテノイド生合成遺伝子の機能解析

14:01 ○松本 航¹, 七浦春風¹, 竹村美保¹, 眞岡考至^{1,2}, 栗原 新¹, 三沢典彦¹ (¹石川県大・生資研, ²生産開発研)

1D1p03 大腸菌による violaxanthin の生産

14:12 ○竹村美保¹, 久保亜希子², 大段光司², 眞岡孝至³, 佐原健彦⁴, 矢追克郎⁴, 三沢典彦¹ (¹石川県大, ²江崎グリコ, ³生産開発研, ⁴産総研)

1D1p04 海洋性油糧微生物ラビリンチュラ類を用いたステロールの選択的生産

14:23 ○石橋洋平¹, 西田裕貴², 渡辺 昂¹, 林 雅弘³, 沖野 望¹, 伊東 信^{1,4} (¹九大院・農・生命機能, ²九大院・生資環・生命機能, ³宮大・農・海洋生物, ⁴九大院・農・i-BAC)

1D1p05 エルゴチオネイン発酵法開発におけるヒスチジン合成制御系の解除と代謝モデルの活用

14:34 ○仲谷 豪¹, 嘉悦佳子¹, 仲島菜々実¹, 野口祐司¹, 石井信佳¹, 厨 祐喜², 白井智量³, 荒木通啓⁴, 曾田匡洋¹ (¹長瀬産業株式会社, ²神戸大院・科技イノベ, ³理化学研究所, ⁴京大院・医)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

1D1p06 放線菌物質生産条件における RNA-Seq 解析とエルゴチオネイン生産株をモデルとした有効性の検証

14:55 ○野口祐司¹, 嘉悦佳子¹, 仲島菜々実¹, 仲谷 豪¹, 菅野 学², 三谷恭雄², 木村信忠², 曾田匡洋¹ (¹長瀬産業株式会社, ²産総研・生物プロセス)

1D1p07 子囊菌 *Talaromyces trachyspermus* による Spiculisporic acid の効率的生産

15:06 ○林 真人¹, 高野真希¹, 畑下昌範², 星野一宏¹ (¹富山大院理工, ²若狭湾エネ研)

1D1p08 多種の乳酸菌バクテリオシンを分泌する新奇 ABC トランスポーター EnkT の分子機構の解析

15:17 ○和田夏美¹, 須志田浩稔¹, Perez R.H.^{1,2}, 善藤成史¹, 園元謙二¹ (¹九大院・農, ²フィリピン大・ロスパニョス校)

1D1p09 環状バクテリオシン, エンテロシン NKR-5-3B の環状化を担うタンパク質の解析

15:28 佐戸翔太¹, PEREZ Rodney H.^{1,2}, 善藤成史¹, 園元謙二¹ (¹九大院農, ²フィリピン大学・ロスパニョス校)

1D1p10 プロピオン酸菌が生産する抗菌タンパク質の精製と特性評価

15:39 ○高屋朋彰, 木下葵子 (小山高専・物質)

p11~p13 発表者の接続時間 15:50~16:00

1D1p11 ヴィオラセインの抗菌性とその作用機序

16:00 ○吉野凌太, 滝口泰之 (千葉工業大学工)

1D1p12 Haloduracin 生合成遺伝子クラスターに隣接する機能未知遺伝子の解析

16:11 ○片山欣哉, 松本英恵, 佐藤稲子, 田崎弘之 (日獣大獣)

1D1p13 *Lactobacillus plantarum* PUK6 の多成分バクテリオシン遺伝子クラスターの同定および分子解析

16:22 ○河原あい¹, 善藤成史², 松崎弘美^{1,3} (¹熊本県大院環境共生, ²九大院農, ³熊本県大環境共生)

D2 会場 午前の部 (9:00~12:05)

有機化学、天然物化学—天然物 - 生合成, 代謝—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

1D2a01 大麻のカンナビノイド生合成に関与する新規プレニル転移酵素の同定

9:00 ○棚谷綾介, 黒崎文也, 田浦太志 (富山大院薬)

1D2a02 クラス IB テルペン合成酵素の触媒反応の解析

9:11 ○西 智之¹, ステパノワラファエラ¹, 菅原 啓¹, 上田大次郎¹, 藤橋雅宏², 三木邦夫², 保野陽子³, 品田哲郎³, 佐藤 努¹ (¹新潟大院自然, ²京大院理, ³阪市大院理)

1D2a03 *Mycobacterium* 属細菌由来新型セスキテルペン環化酵素の高感度活性測定法の構築とそれを利用した探索

9:22 ○阿部 透¹, 尾崎真夢¹, 吉田優里², 三浦彩奈², 相良昌寛², 上田大次郎^{1,2}, 金古堅太郎¹, 三ツ井敏明^{1,2}, 佐藤 努^{1,2} (¹新潟大院自然, ²新潟大農)

1D2a04 細菌由来テルペン合成酵素の大規模探索と複雑環骨格形成機構の解析

9:33 ○村井恵一¹, 三橋隆章², 菊池 貴³, 新家一男⁴, 藤田 誠^{5,6}, 阿部郁朗^{2,7}, 西山 真^{1,7}, 葛山智久^{1,7} (¹東大生物生産工学セ, ²東大院薬, ³リガク応技センター, ⁴産総研, ⁵東大院工, ⁶分子研, ⁷東大微生物イノベ連携機構)

1D2a05 出芽酵母における薬剤排出ポンプ遺伝子の発現に関わる新規因子の探索

9:44 ○尾山昌弘¹, 山口良弘^{1,2}, 荻田 亮^{1,3}, 田中俊雄¹, 藤田憲一¹ (¹阪市大院・理, ²阪市大・複合先端, ³阪市大・健康研セ)

- ID2a06 高還元型 II 型 PKS 由来 KS-CLF ヘテロダイマー及び ACP-KS-CLF 三者複合体の X 線結晶構造解析**
10:05 ○杜丹ヤオ¹, 勝山陽平^{1,2}, 伏信進矢^{1,2}, Chen Aochiu³, Davis Tony D.³, Burkart Michael. D.³, 大西康夫^{1,2} (¹東大院農生科・応生工, ²東大・微生物イノベ連携機構, ³University of California, San Diego, Department of Chemistry and Biochemistry)
- ID2a07 *Streptomyces griseus* におけるイミニマイシン類の生合成遺伝子群の機能解析**
10:16 ○堤 隼馬¹, 勝山陽平^{1,2}, 手塚武揚^{1,2}, 宮野 怜³, 稲橋佑起⁴, 高橋洋子⁴, 中島琢自⁴, 大西康夫^{1,2} (¹東大院・農生科, ²東大・微生物イノベ連携機構, ³北里大院・感染制御, ⁴北里大・生命研)
- ID2a08 *in vivo* 解析による多価不飽和脂肪酸生合成酵素の生成物制御ドメインの同定**
10:27 林 祥平¹, 中 真以¹, ○佐藤康治², 氏原哲朗³, 大利 徹² (¹北大院総合化学, ²北大院工, ³協和発酵バイオ)
- ID2a09 *in vitro* 解析による多価不飽和脂肪酸生合成酵素の *cis* 二重結合形成機構の解明**
10:38 林 祥平¹, ○小笠原泰志², 佐藤康治², 丸山千登勢³, 濱野吉十³, 氏原哲朗⁴, 大利 徹² (¹北大院総合化学, ²北大院工, ³福井県大院・生物資源, ⁴協和発酵バイオ)
- ID2a10 *in vitro* 解析による多価不飽和脂肪酸生合成酵素の炭素鎖長制御機構の解明**
10:49 ○林 祥平¹, 小笠原泰志², 佐藤康治², 丸山千登勢³, 濱野吉十³, 氏原哲朗⁴, 大利 徹² (¹北大院総合化学, ²北大院工, ³福井県大院・生物資源, ⁴協和発酵バイオ)

- ID2a11 放線菌由来新規 III 型ポリケチド合成酵素の発見と閉環機構の解析**
11:10 ○佐々木充人, 曾根祐輔, 中村修人, 安間満彦, 長谷部文人, 鮎 信学 (静岡県大食栄)
- ID2a12 多価不飽和脂肪酸生合成酵素の論理的機能変化**
11:21 ○池内健心¹, 中 真以¹, 林 祥平¹, 大塚 慎¹, 小林洸太¹, 佐藤康治², 小笠原泰志², 氏原哲朗³, 大利 徹² (¹北大院総合化学, ²北大院工, ³協和発酵バイオ)
- ID2a13 Recognition mechanism of substrate chirality in UDP-MurNAc-L-Ala-Glu synthetase**
11:32 ○Ruoyin FENG¹, Yasuharu SATOH², Hiroyuki MORITA³, Yasushi OGASAWARA², Tohru DAIRI² (¹Grad. Sch. Chem. Sci. Eng., Hokkaido Univ., ²Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ., ³Inst. Nat. Med., Univ. Toyama)
- ID2a14 Biosynthetic Gene Cluster of a D-Tryptophan-Containing Lasso Peptide, MS-271**
11:43 ○Zhi FENG¹, Yasushi OGASAWARA², Satoshi NOMURA¹, Tohru DAIRI² (¹Grad. Sch. Chem. Sci. Eng., Hokkaido Univ., ²Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.)
- ID2a15 放線菌由来 β -カルボリン化合物キタセタリン生合成経路の解明**
11:54 ○木谷 茂¹, 上田祥平¹, 池尻幸範¹, 難波卓司², 池田治生³, 仁平卓也¹ (¹阪大・生物学国際交流セ, ²高知大・農林海洋科学, ³北里大・北里生命科学研究所)

有機化学, 天然物化学—天然物 - 合成, 代謝—

- ID2p01 ペニシリン結合タンパク質が触媒する非リボソームペプチドの環化反応**
13:50 ○松田研一¹, 小林雅和¹, 佐野文映¹, 倉永健史¹, 高田健太郎², 松永茂樹², 脇本敏幸¹ (¹北大院薬, ²東大院農)
- ID2p02 JBIR-34, -35 と JBIR-126 の生合成に関わる NRPS のモジュール間相互作用**
14:01 ○角田 毅¹, 勝山陽平^{1,2}, 新家一男³, 大西康夫^{1,2} (¹東大院, 農生科, 応生工, ²微生物イノベ連携機構, ³産業技術総合研究所)
- ID2p03 放線菌が生産するアラゾペプチンの生合成機構の解析**
14:12 ○菅谷優子¹, 富田宏矢¹, 萩原亮太¹, 勝山陽平^{1,2}, 大西康夫^{1,2} (¹東大院・農生科, ²微生物連携機構)
- ID2p04 ϵ -poly-L-lysine 合成酵素ホモログにおける基質特異性予測手法の確立と新規生理活性ホモポリアミノ酸探索への応用**
14:23 ○木村ほのか¹, 福本 響¹, 濱野吉十², 老川典夫¹, 山中一也¹ (¹関西大 化生工, ²福井県大 生物資源)
- ID2p05 放線菌 *Streptomyces albulus* の全ゲノム及び網羅的遺伝子発現解析により見出した新奇ペプチド合成酵素遺伝子群の機能解析**
14:34 ○友杉玲那¹, 藤田彩香¹, 宮本 昂¹, 濱野吉十², 老川典夫¹, 山中一也¹ (¹関西大 化生工, ²福井県大 生物資源)

- ID2p06 *N*-アセチルトランスフェラーゼ様酵素がポリケチドとラントペプチドの新規結合反応を触媒する**
14:55 ○小境陵介, 菅井佳宜, 寺本和矢, 浅水俊平, 尾仲宏康 (東大農生科)
- ID2p07 S-N 結合形成に関わる新規多段階反応型酸化酵素の同定**
15:06 ○淡川孝義, 胡 志娟, 阿部郁朗 (東大薬)
- ID2p08 ホスホマイシン生合成における新規加水分解酵素 FomD の機能解析**
15:17 ○佐藤秀亮¹, 宮永顕正¹, 工藤史貴¹, 葛山智久², 江口 正¹ (¹東工大, ²東大生物工学セ)
- ID2p09 カルボサイクリックポリケチド化合物の大員環形成メカニズムの解析**
15:28 ○大方葉月¹, 行吉裕治¹, 稲橋佑起^{2,3}, 高橋洋子², 大村 智², 葛山智久^{4,5}, 中島琢自^{2,3}, 荒川賢治¹ (¹広島大院・先端研, ²北里大・生命研, ³北里大院・感染制御科学府, ⁴東大・生物工学セ, ⁵東大・微生物イノベ機構)
- ID2p10 ゲノム情報および網羅的メタボローム解析を基軸にした有用生理活性物質の探索**
15:39 ○西浦凜貴斗, ファウジアミルディンアフマド, ニンディタヨシ, 荒川賢治 (広島大院・先端研)

- ID2p11 安定同位体標識化合物の取込みによるアミプリマシン生合成機構の解析**
16:00 ○白石太郎^{1,2}, 池内秀雄¹, 新家一男³, 西山 真^{1,2}, 葛山智久^{1,2} (¹東大・生物工学セ, ²東大・微生物連携機構, ³産総研)
- ID2p12 アザビシクロ環含有ジペプチド ficellomycin の生合成機構に関する研究**
16:11 ○黒澤 董¹, 松田研一¹, 長谷部文人¹, 富田武郎^{1,2}, 葛山智久^{1,2}, 西山 真^{1,2} (¹東大・生物工学セ, ²東大・微生物イノベ連携機構)

1D2p13 Maleimycin Biosynthesis is Mediated by Type II

Amino-group Carrier Protein in *Streptomyces* sp.

16:22 ◯Muhammad Prima PUTRA¹, Kenichi Matsuda¹, Takeo Tomita^{1,2}, Kazuo Shin-ya^{1,3}, Tomohisa Kuzuyama^{1,2}, Makoto Nishiyama^{1,2} (¹Biotechnology Research Center, The University of Tokyo, ²Collaborative Research Institute for Innovative Microbiology, The University of Tokyo, ³The National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST))

1D2p14 抗生物質生産を誘導するブテノライド型シグナル分子 SRB を用いた休眠二次代謝の活性化

16:33 ◯手島愛子¹, 住吉美保¹, 江口雄聡², 荒川賢治¹ (広島大院・先端研, ²広島大学)

1D2p15 放線菌シグナル分子制御遺伝子群の合理的改変を基軸とした二次代謝生産の網羅的解析

16:44 ◯見崎裕也, 手島愛子, 荒川賢治 (広島大院・先端研)

D3 会場 午前の部 (9:11~12:05)

有機化学, 天然物化学

一天然物 - ケミカルバイオロジー, 作用機構/その他一

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

1D3a02 代謝産物由来のベタイン誘導体の分子機能(1) 蒸気圧測定法を利用したベタインと水溶性化合物間に働く特異な分子間相互作用の解析

9:11 ◯青木拓真, 須賀ゆかり, 甲元一也 (甲南大FIRST)

1D3a03 代謝産物由来のベタイン誘導体の分子機能(2) ベタイン型添加剤の排他特性を利用した ELISA の効率化

9:22 ◯三宅子龍, 高木琴味, 甲元一也 (甲南大 FIRST)

1D3a04 ベンジルアルコール誘導体の構造と香りの関係の検討

9:33 ◯椋沢靖翔, 長谷川登志夫 (埼玉大院理工学研)

1D3a05 希少糖 D-アラビノースの線虫成長阻害メカニズム-糖代謝酵素に対する阻害活性

9:44 小山麻理子¹, 新谷知也², ◯佐藤正資¹ (¹香川大農, ²愛媛大院連合農)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

1D3a06 3,5-ジエステル化フラバン-3-オール誘導体の構造-活性相関研究~エステル結合の安定性

10:05 ◯道下 僚¹, 西野祐樹¹, 西村拓哉¹, 平井瑞輝¹, 辻 一成², 村上 誠¹, 中島範行³, 齊藤安貴子^{1,2} (¹大阪電通大院工・先端, ²大阪電通大工・環境, ³富山県大・工)

1D3a07 受容体特異的な 3'-alkyl ABA を用いた ABA 受容体機能解析 1. 構造活性相関

10:16 ◯由田和津子¹, 近藤恭光¹, 岩橋福松², 中野雄司³, 本田香織¹, 永野栄喜², 長田裕之¹ (¹理研 CSRS・ケミカルバイオロジー, ²住友化学・健康農業研, ³理研 CSRS・機能開発)

1D3a08 受容体特異的な 3'-alkyl ABA を用いた ABA 受容体機能解析 2. ドッキングシミュレーション

10:27 ◯近藤恭光¹, 由田和津子¹, 岩橋福松², 中野雄司³, 本田香織¹, 永野栄喜², 長田裕之¹ (¹理研 CSRS・ケミカルバイオロジー, ²住友化学・健康農業研, ³理研 CSRS・機能開発)

1D3a09 イネの化学防御を担うモミラクトン B の作用機序に関する研究

10:38 ◯富田啓介¹, 松尾安浩², 川向 誠², 八代田陽子³, 松本 健³, 吉田 稔^{3,4}, 野尻秀昭¹, 岡田憲典¹ (¹東大・生物工学セ, ²島根大・生物資源, ³理研CSRS・ケミカルゲノミクス, ⁴東大院・農生科・応生工)

1D3a10 疫病菌交配ホルモン生合成酵素の探索

10:49 ◯有吉 俊, 戸村友彦, 小鹿 一 (名大院・生命農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

1D3a11 ホタテガイ中腸腺のオカダ酸アシル化酵素の探索に向けた活性測定法の開発

11:10 ◯寺内将斗, 古用幸愛, 長由扶子, 山下まり, 此木敬一 (東北大院農)

1D3a12 電位依存性ナトリウムチャンネルに対するサキシトキシン誘導体の阻害活性評価

11:21 ◯山田智士¹, 安達葉菜², 長由扶子¹, 山下まり¹, 此木敬一¹, 長澤和夫² (¹東北大院・農, ²東農工大院・工)

1D3a13 ソロモン諸島産の海洋生物中の Na⁺ 阻害活性物質の探索

11:32 ◯春日政人¹, Clyde Gorapava Puilingi², 角替俊輔¹, 中崎敦夫³, 長由扶子¹, 西川俊夫³, 此木敬一¹, 山下まり¹ (¹東北大院農, ²Pacific Adventist University, ³名大院生命農)

1D3a14 海洋天然物アブリロニン A の標的分子における結合位置解析および作用機序の解明

11:43 ◯井熊純也¹, 瀬口由宇², 山岸航大², 中根玄貴², 白井健郎³, 木越英夫², 北 将樹^{1,4} (¹名大院生命農, ²筑波大院数理物質, ³筑波大院生命環境, ⁴JSTさきか^け)

1D3a15 アクチン作用性天然物を基盤とした抗腫瘍性リガンドおよび新規ケミカルツールの開発

11:54 ◯藤枝あかり¹, 高橋桃子², 二木健太郎², 木越英夫², 北 将樹^{1,3} (¹名大院生命農, ²筑波大院数理物質, ³JSTさきか^け)

D3 会場 午後の部 (13:50~16:44)

有機化学, 天然物化学

一天然物 - ケミカルバイオロジー, 作用機構一

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

1D3p01 TRPV4 agonist による可逆的タイトジャンクション開口機構解析

13:50 ◯向山海風, 山崎洋平, 南雲陽子, 白井健郎 (筑波大生命環境)

1D3p02 γ -チューブリン特異的阻害剤 gatastatin 類縁化合物の構造活性相関検討

14:01 ◯新谷佳菜¹, 恵比須春菜¹, 畑中大成², 坂倉 彰², 早川一郎², 南雲陽子¹, 白井健郎¹ (¹筑波大生命環境, ²岡山大院自然)

1D3p03 Vicenistatin による出芽酵母膜形態異常

14:12 ◯内海由佳¹, 工藤 駿¹, 工藤史貴², 江口 正², 南雲陽子¹, 白井健郎¹ (¹筑波大生命環境, ²東工大理)

1D3p04 2次元電気泳動を用いた化合物に相互作用するたんぱく質の解析法 (2DE-CETSA) の開発

14:23 ◯室井 誠, 永澤生久子, 池野あゆみ, 小川直子, 川谷 誠, 長田裕之 (理研CSRS)

1D3p05 がん細胞に活性酸素種産生を誘導する化合物 RKN9055 の発見と作用解析

14:34 ◯河村達郎^{1,2}, 二村友史³, 室井 誠^{1,3}, 川谷 誠^{1,3}, SHANG Erchang², JANNING Petra², 近藤恭光³, 野川俊彦³, ZIEGLER Slava², 渡辺信元¹, WALDMANN Herbert², 長田裕之^{1,3} (¹理研CSRS・理研-マックスプランク連携, ²マックスプランク分子生理学研究所, ³理研CSRS・ケミカルバイオロジー)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

1D3p06 糸状菌 RK17-F0007 より単離した BR-050 立体異性体の構造と活性評価

14:55 ◯野川俊彦, 川谷 誠, 岡野亜紀子, 青野晴美, 清水 猛, 長田裕之 (理研 CSRS)

ID3p07 Isolation of Secondary Metabolites from *Streptomyces* sp. Cultured in Different Media

15:06 ○Julius LOPEZ¹, Toshihiko NOGAWA¹, Yushi FUTAMURA¹, Takeshi SHIMIZU¹, Daisuke HASHIZUME², Hiroyuki OSADA¹ (¹Chemical Biology Research Group, RIKEN CSRS, ²Materials Characterization Support Team, RIKEN CEMS)

ID3p08 *Candida albicans* に菌糸形態を誘導する化合物 RK-276A の有機合成

15:17 ○山本甲斐^{1,2}, 二村友史¹, 清水 猛¹, ウソソレイチェル¹, 長田裕之^{1,2} (¹理研CSRS・ケミカルバイオロジー, ²埼玉大学)

ID3p09 フェノール性抗酸化物質の抗酸化作用とプロオキシダント効果の解析

15:28 ○増村 大, 水野美麗, 福原 潔 (昭和大薬)

ID3p10 金属イオン配位により活性化する抗酸化物質の開発

15:39 ○福原 潔¹, 今井耕平¹, 中西郁夫², 松本謙一郎², 大野彰子³ (¹昭和大, ²放医研, ³国衛研)

p11~p14 発表者の接続時間 15:50~16:00

ID3p11 新規なリンカーとタンパク質架橋剤を用いる生理活性化化合物の標的タンパク質精製法

16:00 ○穴吹友亮¹, 伊藤祐輔¹, 塚原美宙¹, 高須賀太一¹, 岡本昌憲², 松浦英幸¹, 高橋公咲¹ (¹北大院農, ²宇都宮大バイオ)

ID3p12 スピロ環をもたない aplysiatoxin 単純化アナログの合成と PKC アイソザイム結合活性

16:11 ○押村亜沙美¹, 早川皓太郎¹, 花木祐輔¹, 柳田 亮², 入江一浩¹ (¹京大院農, ²香川大農)

ID3p13 酵母遺伝子変異株を利用した網膜色素変性症治療薬の探索

16:22 ○八代田陽子¹, 大橋佳樹^{1,2}, 岡本怜衣香¹, 平野弘之³, 長田裕之³, 川崎 寿^{2,4}, 吉田 稔^{1,5} (¹理研CSRS・ケミカルゲノミクス, ²東電大院工, ³理研CSRS・化合物リソース, ⁴東大・生物工学セ, ⁵東大院農・応生工)

ID3p14 ケミカルジェネティクスによるワールブルグ効果制御機構の解析

16:33 ○小林大貴¹, 長田裕之³, 吉田 稔^{1,2,4} (¹理研CSRS・創薬シード, ²理研CSRS・ケミカルゲノミクス, ³理研CSRS・ケミカルバイオロジー, ⁴東大院農・応生工)

D4 会場 午前の部(9:11~12:05)

有機化学, 天然物化学—合成, 反応機構—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

ID4a02 Pleurospiroketal 類の合成研究

9:11 ○帯津陽一, 木村真菜, 森 直紀, 渡邊秀典, 滝川浩郷 (東大院農生科)

ID4a03 Paecilonic acid A の合成研究

9:22 ○的場充弘, 森 直紀, 渡邊秀典, 滝川浩郷 (東大院農生科)

ID4a04 Bacilosarcin 類の合成研究

9:33 ○小川由香子, 西 克也, 中田恭介, 松島芳隆 (東京農業大学・農芸化学科)

ID4a05 カルバペネム系抗生物質中間体の新規合成法の開発

9:44 ○中丸夏実, 松島芳隆 (東京農業大学・農芸化学科)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

ID4a06 bis-トリクロロアセトイミダートの分子内環化を用いたタキソール側鎖アミノ酸の合成研究

10:05 ○折田未奈, 石川 萌, 松島芳隆 (東京農業大学・農芸化学科)

ID4a07 抗生物質 lemomycin のデオキシアミノ糖 lemonose の新規合成法の開発

10:16 ○中谷俊道, 松島芳隆 (東京農業大学)

ID4a08 抗植物病原菌活性を有する Pseudohygrophorone 類の合成研究

10:27 ○山本優月, 森 直紀, 渡邊秀典, 滝川浩郷 (東大院農生科)

ID4a09 Phorbacin H および I の合成研究

10:38 ○高橋健輔¹, 久世雅樹¹, 森 直紀², 滝川浩郷² (¹神大院農, ²東大院農生科)

ID4a10 Helioactone の合成研究

10:49 ○山本舜也¹, 新子大樹², 森 直紀¹, 杉本幸裕², 滝川浩郷¹ (¹東大院農, ²神大院農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

ID4a11 イソニトリルを用いたビス(アルキルアミノ)マレオニトリルの合成

11:10 ○田福咲椰佳, 福田拓也, 千葉一裕, 北野克和 (東京農工大学)

ID4a12 陽極酸化を用いたリボース型アザヌクレオシドの合成

11:21 岡本一央, 小路貴生, ○筒井瑞季, 信田尚毅, 千葉一裕 (東農工大)

ID4a13 フェナジノン天然物群の全合成研究

11:32 ○古波津春希, 加茂翔伍, 友重秀介, 倉持幸司 (東理大理工)

ID4a14 煙に含まれる発芽促進物質 Karrikinolide の 3 工程合成

11:43 ○桐田 奏, 細川誠二郎 (早稲田大学)

ID4a15 生物活性物質合成に有用な, リパーゼが触媒する位置・官能基選択的反応

11:54 ○須貝 威, 橋本理一, 坂倉彩香, 藤田理愛, 花屋賢悟, 東林修平 (慶應大薬)

D4 会場 午後の部(13:50~16:55)

有機化学, 天然物化学—合成, 反応機構—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

ID4p01 8-Methoxyvestitol の合成研究

13:50 ○大江拓人¹, 滝川浩郷², 久世雅樹¹ (¹神戸大農, ²東京大農)

ID4p02 カーラクトン酸の合成研究

14:01 ○溝川孝紀¹, 大倉裕貴¹, 滝川浩郷², 三宅秀芳¹, 新子大樹¹, 杉本幸裕¹, 久世雅樹¹ (¹神戸大, ²東京大)

ID4p03 Chartelline C の全合成研究

14:12 ○中根嘉祈, 中崎敦夫, 西川俊夫 (名大院生命農)

ID4p04 ジャガイモシスト線虫孵化促進物質ソラノエクレピン A 左側部分の合成研究

14:23 ○立松怜史, 安立昌篤, 西川俊夫 (名大院生命農)

ID4p05 テトロドキシンの推定生合成中間体の全合成と絶対立体配置の決定

14:34 ○宮坂忠親¹, 安立昌篤¹, 工藤雄大², 杉本敬太², 山下まり², 西川俊夫¹ (¹名大院生命農, ²東北大院農)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

ID4p06 Chaxine 類とその類縁体の合成研究

14:55 ○二木美咲¹, 平田裕嗣¹, 中崎敦夫¹, 呉 静², 河岸洋和^{2,3,4}, 西川俊夫¹ (¹名大院生命農, ²静大農・応生科, ³静大・グリーン研, ⁴静大院・創造)

ID4p07 多環テルペンインドールの新合成法

15:06 ○山口将司, 小野義貴, 樋口恵子, 杉野公美, 安立昌篤, 中崎敦夫, 西川俊夫 (名大院生命農)

ID4p08 strophasterol C, D 及び glaucoposterol A の合成研究

15:17 ○佐藤俊太郎, 桑原重文 (東北大院農)

- 1D4p09 Sinensilactam A の全合成
15:28 ○小宅真理, 佐藤俊太郎, 小倉由資, 桑原重文 (東北大院農)
- 1D4p10 Amycolamicin の DE ユニットの合成
15:39 ○目黒康洋, 小倉由資, 桑原重文 (東北大院農)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 1D4p11 Hetiamacin A-D の全合成
16:00 ○塚口頌悟, 十和田諒, 小倉由資, 榎本 賢, 桑原重文 (東北大院農)
- 1D4p12 推定生合成経路に基づく Agelamadin C の合成研究
16:11 ○高橋和暉, 桑原重文, 榎本 賢 (東北大院農)
- 1D4p13 (-)-Isocolorbicol および関連天然物の高立体選択的合成研究
16:22 ○毛利朋世¹, 高橋祐介¹, 権 垣相², 桑原重文¹, 小倉由資¹ (¹東北大院農, ²東北大院理)
- 1D4p14 オニテナガエビ *Macrobrachium rosenbergii* のインスリン様雄腺因子の化学合成
16:33 ○片山秀和 (東海大工・生命化学)
- 1D4p15 ComXnatto フェロモンの合成
16:44 ○岡田正弘 (神奈川大工)

D5 会場 午前の部 (9:11~12:05)

有機化学, 天然物化学

—天然物 - 単離構造決定 - 動物/天然物 - 単離構造決定 - 植物—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

- 1D5a02 フラジムシ由来の防御物質キナルジン酸誘導体の同定と生物活性評価
9:11 ○永井禎己¹, 石丸善明¹, 唐澤重孝², 清水伸泰¹ (¹京都学園大学, ²鳥取大学)
- 1D5a03 シキミグンバイ若虫分泌物とその類縁体の抗菌活性評価
9:22 ○高原千尋, 清水伸泰 (京都学園大院バイオ環境)
- 1D5a04 ヒキガエルが持つステロイド毒 bufadienolide 類の化学分析
9:33 ○井上貴斗¹, 氏家里奈子², 吉永直子², 森 哲³, 森 直樹² (¹京大農, ²京大院農, ³京大院理)
- 1D5a05 ヤマカガシ属ヘビ *Rhabdophis pentasupralabialis* が蓄積する毒性ステロイド bufadienolide の由来
9:44 ○氏家里奈子¹, 竹内寛彦², 城野哲平³, チェンチン⁴, デインリー⁴, タンイェチョン⁴, ツァイティンシユン⁵, ツァオチェンチャン⁶, アランサビツキー⁷, 油屋駿介¹, 青木 航¹, 吉永直子¹, 森 哲⁸, 森 直樹¹ (¹京都大農, ²日本大生物資源, ³琉球大熱生研, ⁴成都生物研, ⁵ピントン科技大, ⁶樂山師範大, ⁷ユタ大, ⁸京大理)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 1D5a06 マツリカ (*Jasminum sambac*, 花部) の成分探索
10:05 ○井上尚樹¹, 二宮清文^{1,2}, 吉川雅之¹, 村岡 修^{1,2}, 森川敏生^{1,2} (¹近畿大・薬総研, ²アンチエイジングセ)
- 1D5a07 センキュウ (*Cnidium officinale*, 根茎) の新規フラリド配糖体および芳香族化合物
10:16 ○山本紗也, 二宮清文, 塩谷美幸, 森川敏生 (近畿大・薬総研)
- 1D5a08 タイ天然薬物 *Mammea siamensis* 花部に含まれるプレニルクマリンのアロマトーゼ阻害活性
10:27 ○羅 鳳琳¹, 二宮清文¹, 柴谷華苗¹, チャイベックサワニ^{1,2}, ポンビリヤダチャユタナ², 村岡 修¹, 森川敏生¹ (¹近畿大・薬総研, ²ラジャマンガ工科大)
- 1D5a09 ギンナンに含まれるギンコライド類の研究
10:38 ○藤野和孝, 松本恵実, 中塚進一 (長良サイエンス株式会社)

- 1D5a10 ラノステロール及びジヒドロラノステロールの高純度試薬の量産
10:49 ○田村敦裕, 森 拓哉, 松本恵実, 中塚進一 (長良サイエンス株式会社)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 1D5a11 ツキヨタケ (*Omphalotus guepiniformis*) 子実体に含まれるセスキテルペン類について
11:10 ○青木聡樹¹, 網干貴子^{1,2}, 塩野義人^{1,2}, 新井大輔³, 飯塚禎明³, 村山哲也^{1,2} (¹岩手大院連農, ²山形大農, ³FSC)
- 1D5a12 サングジュの花芽に含まれるピバサニン類の分析と生物活性評価
11:21 ○柳田 亮¹, 植松紗和子², 西 皓冬¹, 芦田能基³, 川浪康弘¹, 入江一浩⁴ (¹香川大農, ²香川大院農, ³愛媛大院連合農, ⁴京大院農)
- 1D5a13 クマイザサ葉身に含まれる氷核形成阻害物質 (過冷却促進物質) の同定
11:32 ○鈴木伸吾, 福士幸治, 荒川圭太 (北大院農)
- 1D5a14 暖海性ホンダワラ類から単離したフロロタンニン類の構造解析
11:43 ○谷口凌佑¹, 井藤千裕², 村田直輝¹, 松井卓哉³, 三宅義明⁴, 糸魚川政孝⁵, 植田充美^{6,8}, 柴田敏行^{1,7,8} (¹三重大院生資, ²名城大薬, ³愛知医科大医, ⁴愛知淑徳大健康医療科学, ⁵東海学園大スポーツ健康科学, ⁶京都大院農, ⁷三重大海藻バイオ研, ⁸JST・CREST)
- 1D5a15 ウメ花粉の発達に関与する *p*-クマロイルスペルミジンの新規異性体の同定と ZZZ 体のユニークな熱力学的安定性
11:54 ○平井伸博¹, 森信之介¹, 赤松美紀¹, 福井宏至², 月岡淳子³, 後藤勝実³ (¹京大院農, ²香川大農, ³京都薬大薬用植物園)

D5 会場 午後の部 (13:50~16:33)

有機化学, 天然物化学—天然物 - 単離構造決定 - 微生物—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 1D5p01 落葉由来放線菌二次代謝産物からの新規抗生物質の発見
13:50 ○竹花康弘, 木村智之, 村松秀行, 澤 竜一, 梅北まや, 林 千草, 澁谷優子, 五十嵐雅之 (微化研)
- 1D5p02 18T138A および B, 放線菌の生産する新規アスカマイシン類縁体
14:01 ○菰田俊一¹, 武田 蛭¹, 竹中慶香¹, 鈴木真依¹, 小関良卓² (¹宮城大学食産業, ²東北大院)
- 1D5p03 インドネシア微生物資源からの抗赤痢アミーバ化合物の探索
14:12 ○森美穂子^{1,2}, Arif Nurkanto³, 山下道雄³, Danang Waluyo⁴, Amila Pramrisandi^{2,4}, 土橋和之¹, 大村 智¹, 塩見和朗^{1,2}, 野崎智義³ (¹北里生命研, ²北里大院感染制御, ³東大院医, ⁴インドネシア技術評価応用庁)
- 1D5p04 Physicochemical screening による新規化合物の探索 - *Trichoderma virens* FKI-7573 株が生産する新規含窒素化合物について -
14:23 ○宮野 怜¹, 松尾洋孝², 野中健一², 目代貴之³, 庭野吉己³, 塩見和朗², 高橋洋子², 大村 智², 中島琢自² (¹北里大院・感染制御, ²北里大・生命研, ³東北大院・菌)
- 1D5p05 *Stenotrophomonas maltophilia* 種内のシデロフォアタイプについて
14:34 ○久富 敦¹, 鈴木智典², 志波 優², 藤田信之², 田中尚人^{1,2} (¹東農大院醸造, ²東農大生命)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

ID5p06 深海由来糸状菌 *Penicillium* sp. FKJ-0123 株が生産する新規シンナモイルトリペプチドについて

14:55 ○松尾洋孝^{1,2}, 目代貴之³, 野中健一^{1,2}, 長野由梨子⁴, 矢吹彬憲⁴, 藤倉克則⁴, 庭野吉己⁵, 高橋洋子¹, 大村 智¹, 中島琢自^{1,2} (¹北里大・生命研, ²北里大院・感染制御, ³東北大・金属材料研, ⁴海洋研究開発機構, ⁵東北大院・菌)

ID5p07 マクロリドを有するトリコテセンは 12 位エポキシドがなくとも毒性を示す

15:06 ○松本愛美¹, 西山真未¹, 前多隼人¹, 殿内暁夫¹, 紺野勝弘², 橋本 勝¹ (¹弘前大, ²富山大和漢研)

ID5p08 New polyketides, fusopolitide derivatives isolated from *Fusarium solani* B-18

15:17 ○Nanang Rudianto ARIEFTA^{1,2}, Takako ABOSHI², Tetsuya MURAYAMA², Takuya KOSEKI², Yoshihito SHIONO^{1,2} (¹UGAS, Iwate Univ., ²Fac. of Agri., Yamagata Univ.)

ID5p09 Cyclohelminthol CP-1,2 の構造

15:28 ○田中静也, 田中和明, 橋本 勝 (弘前大)

ID5p10 イネのアミド型ファイトアレキシンの病原真菌による代謝

15:39 ○隠塚修平, 木村 壘, 香川明慶, 西脇 萌, 戸嶋浩明, 長谷川守文 (茨城大農)

p11~p13 発表者の接続時間 15:50~16:00

ID5p11 *Trichoderma* sp.1212-03 の生産する neomacrophorin 類関連物質の構造について

16:00 ○西山真未, 橋本 勝, 殿内暁夫 (弘前大学)

ID5p12 Peribysin O, P 及び Q の構造

16:11 ○猪瀬航太¹, 田中和明¹, 山田剛司², 越野広雪³, 橋本 勝¹ (¹弘前大学農学生命, ²大阪薬科大学, ³理研 CSRS)

ID5p13 ECD を用いた Peribysin 類の絶対配置に関する再考察

16:22 ○橋本 勝¹, 猪瀬航太¹, 田中和明¹, 山田剛司², 越野広雪³ (¹弘前大学農生, ²大阪薬科大学, ³理研 CSRS)

D7 会場 午前の部(9:00~12:05)

微生物—物質生産 - 酵素, タンパク質—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

ID7a01 放線菌由来植物アルカロイド分解酵素の機能解析

9:00 ○木村 滂, 熊野匠人, 栗崎 誠, 橋本義輝, 小林達彦 (筑波大院・生命環境)

ID7a02 微生物による赤色色素分解

9:11 ○堀 早苗, 熊野匠人, 寺下柚子, 橋本義輝, 小林達彦 (筑波大院・生命環境)

ID7a03 *Mycobacterium smegmatis* が産生する hydrazidase の発見と解析

9:22 ○栄山 新^{1,2}, 老沼研一^{1,2}, 金子幸弘^{1,2} (¹大阪市大院医・細菌, ²大阪市大院医・感染科学研セ)

ID7a04 乳酸菌 *Lactobacillus sakei* ZH-2 株のアミノ酸ラセマーゼに関する研究

9:33 ○松本菜月¹, 戦思形², 金内 誠¹, 佐々木暁¹, レーティゴックラン¹ (¹宮城大 食産業, ²東北大 農)

ID7a05 クチナーゼ Cut190 の機能や安定性に対する二価金属イオンの影響

9:44 ○千賀明香音¹, 判谷吉嗣¹, 木村優希², 河合富佐子³, 織田昌幸¹ (¹京府大, ²京工織大, ³岡山大)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

ID7a06 Development of antigen-displaying virus-like particle by SpyTag/SpyCatcher superglue in the silkworm-bacmid expression system

10:05 ○Jian Xu¹, Hamizah Suhaimi², Mikiko Hayashidani³, Tatsuya Kato^{1,2,3}, Enoch Y. Park^{1,2,3} (¹Res. Inst. Green Sci. Technol., Shizuoka Univ., ²Grad. Sch. Sci. Technol. Shizuoka Univ., ³Grad. Sch. of Integr. Sci. Technol. Shizuoka Univ.)

ID7a07 ブチルシアノアクリレートナノ粒子がヤケイロタケのマンガンペルオキシダーゼ生産に与える影響

10:16 ○神尾 瑞¹, 山田翔吾¹, 堀沢 栄¹, 飯田大介², 小松千景² (¹高知工科大, ²チカミミルテック株式会社)

ID7a08 *Gluconobacter* 属酢酸菌の膜結合型グルコース脱水素酵素の高発現によるラクトースの高速酸化

10:27 ケオケントラポン¹, 内田侑里², 桐生高明³, 松谷峰之介⁴, 片岡尚也^{2,4,5}, 松下一信^{2,4,5}, ○葉師寿治^{2,4,5} (¹ラオス国立大, ²山口大農, ³大阪産技研, ⁴山口大院創成科学, ⁵山口大中高温微セ)

ID7a09 酢酸菌 *Komagatabacter europaeus* を宿主とする物質生産の試み

10:38 ○植川泰好¹, 繁 宥樹¹, 東久保遥¹, 石井友理¹, 赤坂直紀², 佐古田久雄², 福田青郎¹, 藤原伸介¹ (¹関西学院大理工, ²(株)マルカン酢)

ID7a10 *Pseudomonas citronellolis* LA18T 株由来レブリンル CoA 合成酵素の解析

10:49 ○羽部 浩¹, 佐藤由也¹, 小池英明², 飯村洋介¹, 堀 知行¹, 菅野 学², 木村信忠², 桐村光太郎³ (¹産総研・環境管理, ²産総研・生物プロセス, ³早稲田・応化)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

ID7a11 Cloning and sequencing analysis of chitinase and AA10 protein genes in chitinase system of *Serratia plymuthica* SWSY-3.47

11:10 ○IULIA PENTEKHINA^{1,2}, DINH MINH TRAN³, TATSUYUKI HATTORI¹, TAKESHI WATANABE¹, HAYUKI SUGIMOTO¹, KAZUSHI SUZUKI¹ (¹Niigata University, Niigata, Japan, ²Far Eastern Federal University, Vladivostok, Russia, ³Tay Nguyen University, Buon Ma Thuot City, Vietnam)

ID7a12 Heterologous production and analysis of cellular responses to the expression of GH11 xylanase from a symbiotic protist in the lower termite

11:21 ○Minh Trang PHAM¹, Gaku TOKUDA², Hirofumi WATANABE³, Minoru YOSHIDA^{1,4,5}, Manabu ARIOKA^{1,4} (¹Dept. of Biotechnol., The Univ. of Tokyo, ²Univ. of the Ryukyus, ³Nat. Inst. Agrobiol. Sci., ⁴CRIM, U Tokyo, ⁵RIKEN CSRS)

ID7a13 *Clostridium perfringens* の T7 発現系による cellulosome 構成酵素の発現

11:32 ○澤入駿哉, 川畑博暉, 加藤実希, 森山龍一, 宮田 茂 (中部大・応生)

ID7a14 ウェルシュ菌のグリセロール代謝経路と水素生産

11:43 ○加藤実希, 澤入駿哉, 矢野智奈美, 和田俊夫, 宮田 茂 (中部大院・応生)

ID7a15 枯草菌クオルモン修飾酵素 ComQ の基質認識を担うアミノ酸残基の探索と解析

11:54 ○塩田紗希¹, 広岡和丈^{1,2} (¹福山大院工, ²福山大生命工・生物工)

D7 会場 午後の部 (13:50~16:55)

微生物—物質生産 - 微生物変換, 微生物酵素反応—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 1D7p01 Geraniol dehydrogenase の異種発現による *Acinetobacter* sp. Tol 5 の citral 生物変換に関わる代謝経路の同定
13:50 ○宇佐見享嗣, 石川聖人, 堀 克敏 (名大院工)
- 1D7p02 配糖化酵素遺伝子のクローニングと形質転換体によるリナロールなどのアルコールへの反応
14:01 ○鈴木達也¹, 深谷美優¹, 高橋一樹¹, 佐藤浩志², 上田 誠¹ (1)小山高専物質工学科, (2)日生バイオ株式会社)
- 1D7p03 鉄還元酵素を利用した香気有するセスキテルペノイド(-)-ロタンドン合成法の開発
14:12 ○梅澤 覚^{1,2}, 木野邦器¹ (1)早大院・先進理工・応化, (2)長谷川香料(株))
- 1D7p04 非対称カロテノイド生合成経路の代謝進化学
14:23 ○尾島 匠, 関 貴洋, 李 伶, 河合繁子, 齋藤恭一, 梅野太輔 (千葉大・工学部・共生応用)
- 1D7p05 Simultaneous production of 3-Hydroxypropionic acid and 1,3-Propanediol by psychrophile-based simple biocatalysts in *Shewanella* sp.
14:34 ○Mohammad MOJARRAD, Takahisa TAJIMA, Akiko HIDA, Junichi KATO (Hiroshima Univ., Department of Molecular Biotechnology)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 1D7p06 組換え大腸菌によるゼアキサンチン代謝物としての新規カロテノイド生産
14:55 ○下出早貴¹, 宮田佳奈¹, 島田裕士², 竹村美保³, 三沢典彦³, 新藤一敏¹ (1)日女大・家政・食物, (2)広島大・理, (3)石川県大・生資研)
- 1D7p07 シトリニン資性微生物の探索
15:06 ○山下涼香, 橘信二郎 (琉球大・農)
- 1D7p08 アコニット酸イソメラーゼ遺伝子を高発現させた大腸菌生菌体による *Aspergillus niger* クエン酸発酵液からの *trans*-アコニット酸生産
15:17 ○吉岡育哲, 小田祐之亮, 滝口有沙, 桐村光太郎 (早大・先進理工・応化)
- 1D7p09 基質流入口の拡大によるサリチル酸脱炭酸酵素の基質特異性の拡張
15:28 ○飯塚恭平, 石原真奈, 荒木優大, 石井義孝, 桐村光太郎 (早大・先進理工・応化)
- 1D7p10 SDGs に重要なアモニアを生産する酵母セルファクトリーの構築
15:39 ○渡邊幸夫¹, 黒田浩一¹, 立道祐輝², 仲原文晴², 植田充美¹ (1)京大院・農・応用生命, (2)キッコーマン株式会社・研究開発本部)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 1D7p11 エクオールを水酸化する酵素の発見
16:00 橋本貴史¹, 向井克之², 松山彰収², ○古屋俊樹¹ (1)東京理科大学理工・応生, (2)(株)ダイセル)
- 1D7p12 菌体反応系を利用したイミダゾールジペプチド生産技術の開発
16:11 ○倉本 歩^{1,3}, 駒林卓磨², 木野邦器^{1,2} (1)早大・理工総研, (2)早大院・先進理工・応化, (3)東海物産)
- 1D7p13 *Rhodococcus wratislaviensis* C31-06 株の示す α -アミノイン酪酸代謝の解析
16:22 日比 慎^{1,2}, 福田 大², 間中千尋², ○加藤健太², 野尻増俊³, 八十原良彦³, 高橋里美², 小川 順² (1)富山県立大工・生工研セ, (2)京大院農, (3)カネカバイオテクノロジー研究所)

1D7p14 *Rhodococcus wratislaviensis* C31-06 株における新規 α -アミノイン酪酸代謝経路の全容解明

16:33 ○日比 慎^{1,2}, 間中千尋², 福田 大², 油谷駿介², 青木 航², 植田充美², 野尻増俊³, 八十原良彦³, 高橋里美², 小川 順² (1)富山県立大工・生工研セ, (2)京大院農, (3)カネカバイオテクノロジー研究所)

1D7p15 *Rhodococcus wratislaviensis* C31-06 株由来の新規 α -アミノイン酪酸水酸化酵素の機能解析と応用

16:44 ○小川 順¹, 間中千尋¹, 福田 大¹, 野尻増俊², 八十原良彦², 高橋里美¹, 日比 慎^{1,3} (1)京大院農, (2)カネカバイオテクノロジー研究所, (3)富山県立大工・生工研セ)

D8 会場 午前の部 (10:16~11:54)

環境科学・バイオマス利用—資源変換, 資源再生利用—

a07~a10 発表者の接続時間 10:06~10:16

- 1D8a07 BIOENGINEERING OF A STABLE MOLYBDATE BINDING SYSTEM USING *Saccharomyces cerevisiae*
10:16 ○STEPHANIE AUDREY¹, Mei-Fang CHIEN¹, Naoya IKEDA¹, Kengo KUBOTA², Chihiro INOUE¹ (1)Graduate School of Environmental Studies, Tohoku University, (2)Department of Civil and Environmental Engineering, Tohoku University)
- 1D8a08 乳酸菌を模倣した金ナノ粒子合成手法の開発
10:27 ○加藤由悟¹, 菊池郁也¹, 吉村悦郎^{1,2}, 鈴木道生¹ (1)東大院農, (2)放送大教養)
- 1D8a09 環境水中から単離した *Vibrio rumoiensis* と *Bacillus simplex* による金ナノ粒子合成機構の解析
10:38 ○LI Yiting, 加藤由悟, 鈴木道生 (東大院農)
- 1D8a10 *Collimonas* sp. D-25 による金属ナノ粒子の生成機構の解明
10:49 ○唐 冬林¹, 加藤由悟¹, 張 定坤¹, 安藤 司², 亀田 学², 鈴木道生¹ (1)東大院農, (2)ジパング)

a11~a14 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 1D8a11 鉄鋼スラグから鉄ナノ粒子を生成する微生物の探索
11:10 ○大竹晟佳¹, 月舘秀典², 加藤由悟², 吉村 航³, 鈴木道生² (1)東大農, (2)東大院農, (3)新日鉄住金先端研)
- 1D8a12 微生物を用いた鉄鋼スラグからの鉄溶出法の開発
11:21 ○月舘秀典¹, 吉村 航², 永田宏次¹, 吉村悦郎³, 鈴木道生¹ (1)東大院農, (2)新日鐵住金株式会社, (3)放送大)
- 1D8a13 ウロコフネタマガイ由来の有機高分子を利用した pyrite ナノ粒子の合成
11:32 ○山下達也¹, 松田大輝¹, アーサンナズムル², 岡田至崇², 鈴木庸平³, 鈴木道生¹ (1)東大院農, (2)東大先端研, (3)東大院理)
- 1D8a14 線虫を用いた 137Cs 汚染土壌に対する新規除染及び減容化プロセスの構築
11:43 合田 亮¹, 濱野 樹², 星 英³, ○倉橋健介⁴, 吉原静恵², 徳本勇人² (1)阪府大院・工, (2)阪府大院・理, (3)阪府大院・人社, (4)阪府大高専)

環境科学・バイオマス利用

—環境汚染物質 / 環境保全, 浄化技術工学, バイオレメディエーション / バイオマス, バイオマス変換, バイオ燃料, バイオ化成品—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

ID8p01 亜硫酸イオンの酸化によるスルホン化芳香族アミン化合物の微生物分解促進

13:50 ○早瀬伸樹, 近藤美咲, 喜多晃久, 中川克彦 (新居浜高専 生物応用化)

ID8p02 Construction of efficient bioremediation system by using biomass containing hydrocarbon-degrading bacteria

14:01 ○ADI TIYA YANUAR, KIWAKO S. ARAKI, MOTOKI KUBO (Ritsumeikan University)

ID8p03 ペンタクロロフェノールの微生物分解を促進する固体腐植物質の特徴

14:12 ○笠井拓哉^{1,2}, ファムデュエンミン¹, 章 春芳², 片山新太^{1,2} (¹名大・未来研, ²名大院・工)

ID8p04 ポリ塩化ビフェニル類汚染化による土壤微生物生態系への影響評価

14:23 ○櫻間晴子¹, 比良岡祐希¹, 山下 舞¹, 澤 誠人¹, 羽賀雄紀², 松村千里², 乾 秀之³, 中野 武⁴, 萩下大郎¹ (¹京都学園大バイオ環境, ²兵庫県環境研セ, ³神戸大バイオ, ⁴大阪大環境安全研究管理セ)

ID8p05 Identification of phenol as a key metabolite of anaerobic benzene biodegradation by *Azoarcus* sp. DN11

14:34 ○Allan DEVANADERA¹, Chiho SUZUKI-MINAKUCHI^{1,2}, Yuki KASAI³, Yoh TAKAHATA⁴, Kazunori OKADA¹, Hideaki NOJIRI^{1,2} (¹BRC, UTokyo, ²CRIM, UTokyo, ³Chuo Univ., ⁴Taisei Corp.)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

ID8p06 回転型スラリーバイオリクターを用いた A 重油汚染土壌の浄化とその分子メカニズムの解析

14:55 ○三好佑奈¹, 岡田 丈², 新谷政己¹, 金原和秀¹ (¹静大院・総合科技, ²静大・工)

ID8p07 Characteristics of rapid growth of *Paenibacillus* sp. strain 4B1 on dibenzofuran in moderate thermophilic condition

15:06 ○HA THANH LE THI^{1,4}, MASAKI SHINTANI², RYOTA MORIUCHI³, HIDEO DOHRA³, HOANG LOC NGUYEN⁴, KAZUhide KIMBARA¹ (¹Department of Environment and Energy System, Graduate School of Science and Technology, Shizuoka Univ., Japan, ²Department of Bioscience, Graduate School of Science and Technology, Shizuoka Univ., Japan, ³Research Institute of Green Science and Technology, Shizuoka University, Japan, ⁴College of Sciences, Hue University, Vietnam)

ID8p08 *Sphingomonas bisphenolicum* AO1 株のビスフェノール A (BPA) 分解能の不安定化評価系の構築

15:17 ○村上将和¹, 仲野育恵¹, 松村吉信^{1,2} (¹関西大・生命生物工, ²関西大・ORDIST)

ID8p09 *Meiothermus ruber* H328 株由来 protein disulfide oxidoreductase (PDO) 発現増強株における転写の検討—トリ羽毛分解への影響調査—

15:28 武田梨花², ○浅野優希¹, 渡部邦彦² (¹京府大・生命環境, ²京府大院・生命環境)

ID8p10 ユーグレナの明暗条件下における生育と内分泌攪乱物質; ノニルフェノールの代謝機能の関連性

15:39 大桑(林)浩孝^{1,2}, 乾 博^{1,3}, 岡井康二¹, 阪本龍司^{1,4}, ○中野長久¹ (¹大阪府大・研究推進機構 生物資源, ²大阪府立環農水研, ³大阪府大院・栄養, ⁴大阪府大院・生命環境科学)

ID8p11 Construction of organic soil based on soil fertility index (SOFIX)

16:00 ○PITCHAYAPA PHOLKAW, AYAKA MURAJI, QUOC THINH TRAN, KIWAKO S. ARAKI, MOTOKI KUBO (Ritsumeikan University)

ID8p12 毒素—抗毒素系の多重化により堅牢にした非天然アミノ酸要求性による生物学的封じ込め法

16:11 ○加藤祐輔 (農研機構生物機能)

ID8p13 POM を介した魚類と水の関係性構築

16:22 ○鈴木漱星¹, 朝倉大河², 松本朋子², 守屋繁春^{1,2}, 菊地 淳^{1,2,3} (¹横市院・生命医, ²理研・環境資源, ³名大院・生命農)

ID8p14 紅藻類大型海藻オゴノリによる栄養塩吸収

16:33 ○柳岡直樹¹, 鹿川紗希², 孝志ちあき², 垣田浩孝², 小比賀秀樹³ (¹日本大学大学院 総合基礎科学研究科, ²日大文理工, ³産総研健康工学)

E1 会場 午前の部(9:00~12:05)

酵素—糖質代謝関連酵素—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

IE1a01 ヒトドリコールキナーゼ hDK の物理的相互作用に重要な領域の解析

9:00 ○高橋哲夫, 杉村知夏, 山本達也 (東海大工)

IE1a02 *Caldanaerobacter subterraneus* 由来 CE-4 酵素のドメインマッピング

9:11 ○佐々木康平^{1,2}, 森芳邦彦³, 大本貴士³, 上垣浩一⁴, 西矢芳昭², 中村 努¹ (¹産総研, ²摂南大学院, ³大阪産業技術研究所, ⁴近畿大学)

IE1a03 分離菌 A34 株 N-アセチルヘキソサミニダーゼの糖転移作用

9:22 ○倉掛昌裕, 天井裕可里 (福山大海洋生物)

IE1a04 *Gongronella butleri* 由来エキソキトビオハイドロラーゼの発現と酵素化学的性質

9:33 ○野口晴菜¹, 満行将太郎¹, 関 清彦¹, 永野幸生², 後藤正利¹, 光富 勝¹ (¹佐賀大農, ²佐賀大分析セ)

IE1a05 リステリアキチナーゼの機能未知領域の機能

9:44 ○坂口政吉, 本田翔太郎, 木村将大, 脇田悟誌, 岡 侑司, 川喜田正夫 (工学院大先進工)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

IE1a06 *Methylomonas* sp. 由来 D-アルロース 3-エピメラーゼの発現と構造解析

10:05 ○吉田裕美^{1,3}, 吉原明秀^{2,3}, 加藤志郎^{2,3}, 望月 進^{2,3}, 秋光和也^{2,3}, 何森 健^{2,3}, 神島成弘^{1,3} (¹香川大・総合生命研究セ, ²香川大・農学部, ³香川大・国際希少糖研究教育)

IE1a07 イトマキヒトデ臍臓由来の α -L-フコシダーゼの精製, 諸性質決定および構造解析

10:16 ○鈴木智大¹, 小野晶子¹, 後藤咲季², 河野はるか², 松井 萌², 青木大地¹, 松田 勝¹, 河岸洋和^{3,4}, 尾形 慎¹ (¹宇大・バイオ, ²福島高専・化学バイオ, ³静岡大・農, ⁴静岡大・グリーン研)

IE1a08 *Microbacterium arabinogalactanolyticum* 由来の組み換え endo-D-arabinase の機能解析

10:27 ○藤田清貴¹, 田中悠暉¹, 石渡明弘², 伊藤幸成², 隅田泰生³, 北原兼文¹ (¹鹿児島大農, ²理研, ³鹿児島大院理工)

IE1a09 *Bacteroides thetaiotaomicron* 由来 GH97 酵素: 5 つの機能未知パラログの解析

10:38 ○菊池麻子, 中川雄登, 奥山正幸, 田上貴祥, 木村淳夫 (北大院農)

IE1a10 変異型 galacto-*N*-biose/lacto-*N*-biose I phosphorylase を利用した lacto-*N*-tetraose の酵素合成法の開発
10:49 ○則岡 翼¹, 後藤愛那¹, 加藤紀彦¹, 諏訪英理子², 松尾道憲², 北岡本光³, 片山高嶺¹ (1京大院生命, 2京女大院家政, 3農研機構 食品研)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

IE1a11 *Bifidobacterium bifidum* 由来スルフォグリコシダーゼ BbhII の X 線結晶構造解析

11:10 ○加藤紀彦¹, 山田千早², 前洪貴子¹, 芦田 久³, 伏信進矢², 片山高嶺¹ (1京大院生命, 2東大院農, 3近畿大生物理工)

IE1a12 GH127 β-L-アラビノフラノシダーゼと阻害剤の複合体構造

11:21 ○澤野孝太¹, 成田 覚^{2,3}, 荒川孝俊^{1,4}, 山田千早^{1,4}, 藤田清貴⁵, 石渡明弘³, 伊藤幸成³, 伏信進矢^{1,4} (1東大院・農生科・応生工, 2芝浦工大理工, 3理研, 4東大・微生物連携機構, 5鹿児島大院農)

IE1a13 アラビノース含有糖鎖の分解に関わる *Bifidobacterium longum* subsp. *longum* 由来の GH51 酵素の解析

11:32 ○吉原侑希¹, 宮原祐貴², 米野雅大¹, 芦田 久^{1,2} (1近畿大院 生物理工, 2近畿大 生物理工)

IE1a14 *Bifidobacterium pseudocatenulatum* の *N*-アセチルスクロサミン加水分解酵素の精製と諸性質調査

11:43 ○永嶋 誠¹, 吉野貴紘², 藤田 宙², 平野貴子^{1,2}, 袴田 航^{1,2}, 西尾俊幸^{1,2} (1日大院生資料, 2日大生資料・生命化)

IE1a15 *N*-アセチルスクロサミンによって誘導される *Bifidobacterium pseudocatenulatum* のグリコシダーゼに関する研究

11:54 ○石倉葉月, 平野貴子, 袴田 航, 西尾俊幸 (日大院生資料)

E1 会場 午後の部 (13:50~15:50)

酵素-アミノ酸代謝関連酵素-

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

IE1p01 ヒト腸内細菌 *Bacteroides thetaiotaomicron* のカルボキシペルミジン脱炭酸酵素の遺伝学的・生化学的解析

13:50 ○下川ひろみ¹, 阪中幹祥^{1,2}, 栗原 新¹ (1石川県大・生資環, 2デンマーク工科大)

IE1p02 *Lactobacillus sakei* LK-145 のアスパラギナーゼホモログ遺伝子の大腸菌を宿主とする高発現系の構築と遺伝子産物の機能解析

14:01 ○田村和也, 山中一也, 老川典夫 (関大 化学生命工)

IE1p03 *Thermobacillus composti* 由来アスパラギン酸アミノ基転移酵素の諸性質

14:12 ○三原久明, 紀戸彩加, 戸部隆太, 谷 泰史 (立命大・生命)

IE1p04 超好熱アーキア *Pyrococcus horikoshii* 由来オルニチン:2-オキソグルタル酸アミノトランスフェラーゼの機能・構造解析

14:23 ○大志田達也¹, 半澤七葉², 大島敏久³, 櫻庭春彦¹, 川上竜巳⁴ (1香川大農, 2徳島大総科, 3大阪工大工, 4徳島大院社産理工)

IE1p05 酵母における *N*-アセチルトランスフェラーゼ Mpr1 依存的な新規アルギニン合成機構

14:34 ○那須野亮, 神庭拓也, 乗船沙紀, 高木博史 (奈良先端大・バイオ)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IE1p06 超好熱・好酸性古細菌 *Sulfolobus acidocaldarius* 由来のホモクエン酸合成酵素の構造・機能解析

14:55 ○鈴木智大¹, 富田武郎^{1,2}, 葛山智久^{1,2}, 西山 真^{1,2} (1東大生物工学セ, 2東大CRIIM)

IE1p07 *Staphylococcus condimentii* 及び *Aerococcus sanguinicola* 由来イソロイシン 2-エピメラーゼホモログの機能解析

15:06 ○牟田口祐太, 春日 和, 小嶋郁夫 (秋田県大生資)

IE1p08 D-アミノ酸アミノトランスフェラーゼを用いた D-アミノ酸生成酵素遺伝子のスクリーニング

15:17 ○那須涼麻¹, 伊藤智和¹, 武藤菜摘¹, 坂神晴菜¹, 邊見 久¹, 森 寿², 吉村 徹¹ (1名大院・生命農, 2富山大院・医学薬学)

IE1p09 超好熱菌由来シスタチオン β-リアーゼの D-アミノ酸代謝の解析

15:28 ○宮本哲也, 松浦美帆, 吉田真梨愛, 齋藤康昭, 関根正恵, 片根真澄, 本間 浩 (北里大薬)

IE1p10 *Lactobacillus sakei* Uonuma 株由来アラニンラセマーゼ (AlaR) の解析

15:39 ○中山 葉¹, 大越正貴¹, 吉井郁弥¹, 市村 光¹, 平賀晴菜¹, 古川那由太¹, 西脇俊和², 井深章子¹ (1新潟薬大・応生科, 2新潟農総研・食研セ)

E2 会場 午前の部 (9:00~12:05)

動物-細胞-細胞機能, 細胞骨格, オルガネラ, 輸送体, 細胞接着, 細胞内輸送/細胞-情報伝達, 細胞応答, 分化制御, メタボローム/細胞工学-物質生産, タンパク質工学, 細胞培養, 細胞外マトリックス-

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

IE2a01 極性脂質に含まれるヒト ABCG4 の輸送基質探索および認識機構の解析

9:00 ○末永 光¹, 見月俊吾¹, 木岡紀幸¹, 植田和光^{1,2}, 木村泰久¹ (1京大院農, 2京大 iCeMS)

IE2a02 超音波法によるヒト間葉系幹細胞の接着斑単離とその最適化

9:11 ○柴原正和¹, 木村泰久¹, 植田和光^{1,2}, 木岡紀幸^{1,2} (1京大農, 2iCeMS)

IE2a03 ELSD 法を用いたヒト ABC タンパク質の脂質輸送能解析手法の構築

9:22 ○高橋 智¹, 北 悠人¹, 木岡紀幸¹, 植田和光^{1,2}, 木村泰久¹ (1京大院・農・応用生命, 2京大・iCeMS)

IE2a04 AMPK による SRSF1 のリン酸化を介した選択的スプライシング制御機構の解明

9:33 ○松本英里¹, 鈴木 司^{1,2}, 井上 順^{1,2}, 山本祐司^{1,2} (1東大院・農・農化, 2東農大・応生・農化)

IE2a05 ApoA-I を封入した巨大リポソーム (GUV) の作製

9:44 ○坂田和樹¹, 木岡紀幸¹, 植田和光^{1,2}, 木村泰久¹ (1京大院・農・応用生命, 2京大・iCeMS)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

IE2a06 新規物質生産宿主としてのミミズ細胞培養基盤技術の開発

10:05 ○伊佐 猛¹, 赤澤真一¹, 大沼 清², 志田洋介², 小笠原渉² (1長岡高専物質工, 2長岡技大生物)

IE2a07 コラーゲン架橋構造ピリジノリンは糖化タンパク質受容体 RAGE の内因性のリガンドである

10:16 ○三宅春奈¹, 村上庸人¹, 岡田楓夏¹, 藤野峻行¹, 倉知遼太郎¹, 長谷川俊樹¹, 白井照幸², 早瀬文孝¹, 渡辺寛人¹ (1明治大農, 2女子栄養大栄養)

IE2a08 アデノウイルス E1A による cyclin A-CDK2 複合体形成促進を介した G2/M 期停滞機構の解析

10:27 ○赤池康範, 千葉櫻拓 (東農大バイオ)

IE2a09 がん細胞における 5-アミノレブリン酸と温熱ストレスによる細胞周期進行への影響

10:38 ○小澤峻一¹, 飯田友貴², 高橋 究², 中島元夫², 田中 徹², 千葉櫻拓¹ (1東農大農, 2SBIファーマ(株))

IE2a10 低酸素条件下におけるマウスメラノーマ細胞悪性化の機構解析

10:49 ○川原 唯, 橋本康太郎, 三浦 豊 (東農工大農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

IE2a11 CDK 阻害因子 p27 の新規な機能抑圧経路

11:10 ○米谷達哉, 千葉櫻拓 (東農大院バイオ)

IE2a12 NPM1 との相互作用を介した p27 機能抑圧メカニズムの解析

11:21 ○松下風沙, 小林加奈, 米谷達哉, 千葉櫻拓 (東農大院バイオ)

IE2a13 内因性酸化ステロールによるコレステロール恒常性制御

11:32 ○齋藤穂高, 山内祥生, 佐藤隆一郎 (東大院・農生科・応生化)

IE2a14 SCAP 安定化による SREBP プロセッシング調節

11:43 ○丸山貴史, 官 彦州, 清水 誠, 山内祥生, 佐藤隆一郎 (東大院・農生科・応生化)

IE2a15 酸化ステロールは Insig を介して細胞死を誘発する

11:54 ○渡邊雄一, 三吉翔子, 清水 誠, 山内祥生, 佐藤隆一郎 (東大院・農生科・応生化)

E2 会場 午後の部(13:50~16:33)

酵素—核酸代謝関連酵素／脂質代謝関連酵素／タンパク質・ペプチド代謝関連酵素—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

IE2p01 リボヌクレアーゼ H2 を欠損させたマウス線維芽由来 NIH3T3 細胞の作製

13:50 月足元希, 馬場美聡, ○兒島憲二, 姫田康平, 滝田禎亮, 保川 清 (京大院農)

IE2p02 リボヌクレアーゼ H2 を欠損させたマウス線維芽由来 NIH3T3 細胞の性状解析

14:01 ○馬場美聡, 月足元希, 兒島憲二, 姫田康平, 滝田禎亮, 保川 清 (京大院農)

IE2p03 キノロン系抗菌薬の新規構造類似体である BFF122 の抗結核菌活性と DNA gyrase に対する阻害活性

14:12 ○森茂太郎¹, 金 玄¹, 田村敏生², 前田百美², 林原絵美子¹, Rizzi Menico³, 柴山恵吾¹ (1感染研細菌第二部, 2感染研ハンセン病研究センター, 3東ピエモンテ大学薬学部)

IE2p04 *Methanocaldococcus jannaschii* 由来の熱安定性制限酵素 Mja I の特徴解析

14:23 ○青野未来, 志田敏夫 (信大院織・応生)

IE2p05 黄色ブドウ球菌の *ppfB* 産物によるウンデカブレニルリン酸およびウンデカブレニルリン酸の脱リン酸化

14:34 ○川上直輝, 嶋田圭純, 藤田高彬, 藤崎真吾 (東邦大理)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IE2p06 脂肪酸伸長酵素 ELOVL5 のリン酸化による脂肪酸代謝の制御メカニズム

14:55 ○市 育代¹, 林 優里², 安田菜美季², 藤原葉子¹ (1お茶大・基幹研究院, 2お茶大院・ライフサイエンス)

IE2p07 *Escherichia coli* 由来新規リゾホスファチジン酸アシル基転移酵素 YihG の基質特異性と生理機能解析

15:06 ○豊竹洋佑, 川本 純, 西山雅祥, 小川拓哉, 栗原達夫 (京大化研)

IE2p08 カルパイン-1 の制御因子としてのカルパイン-2

15:17 ○大内史子¹, 進藤真由美², 秦 勝志¹, 土井奈穂子¹, 小野弥子¹ (1都医学研 カルパインPJ, 2都医学研 基盤技術研究センター)

IE2p09 ナメコ子実体でチロシナーゼを活性化する金属プロテアーゼ

15:28 ○小西康子^{1,2}, 老泉琴乃², 笹木哲也³ (1東京家政大, 2石川県大, 3石川県工試)

IE2p10 白癬菌 *Trichophyton mentagrophytes* 由来メタロプロテアーゼ 4 の性状解析

15:39 ○古川那由太¹, 梅田菜摘¹, 風間 愛¹, 高橋佑果¹, 鈴木まゆみ¹, 小瀬知洋¹, 山田 剛², 井深章子¹ (1新潟薬大応生科, 2帝京大医真菌研)

p11~p13 発表者の接続時間 15:50~16:00

IE2p11 キノヘムプロテイン・アミン脱水素酵素の活性中心サブユニット生成に関与するセリンプロテアーゼの機能解析

16:00 ○大関俊範¹, 中井忠志², 谷澤克行¹, 岡島俊英¹ (1阪大産業科学研究所, 2広島工大 生命)

IE2p12 *Stenotrophomonas maltophilia* 由来 Dipeptidyl peptidase 7 の基質 P2 認識機構の解析

16:11 ○中村彰宏¹, 橋口太一¹, 本間直行¹, 鈴木義之¹, 阪本泰光², 田中 信忠³, 小笠原涉¹ (1長岡技科大, 2岩手医科大, 3昭和)

IE2p13 超好熱古細菌 *Aeropyrum camini* 由来セリンプロテアーゼの生化学的特徴解析

16:22 ○内海雄太, 志田敏夫 (信大院織・応生)

E3 会場 午前の部(9:00~12:05)

動物一動物 - 生理・栄養・代謝, 生体機能, 生体制御—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

IE3a01 脳梗塞患者の全血を用いた脳梗塞バイオマーカー miRNA の探索

9:00 ○田中まゆひ¹, 阿部 新², 斎藤芳和³, 安岡顕人³, 阿部啓子^{3,4}, 朝倉富子³ (1東大農, 2多摩総合医療センター, 3東大院・農生科, 4KISTEC)

IE3a02 高脂肪食給餌マウスのエネルギー代謝に関する研究

9:11 ○世良悠夏¹, 見山有希², 渡邊美優², 三浦 徳¹, 増澤(尾崎)依², 細野 崇^{1,2}, 関泰一郎^{1,2} (1日大院・生資科・応生科, 2日大・生資科・生命化)

IE3a03 父親の肥満と母親の妊娠期間栄養制限がマウス次世代の糖・脂質代謝に及ぼす影響

9:22 ○石井彩香, 平井 静, 中村絵里, 小澤彩花, 江頭祐嘉合 (千葉大院・園芸・応生化)

IE3a04 MIG12 による ACC 活性化機構の解析

9:33 ○平口遥香¹, 小林里奈², 鈴木 司², 山本祐司², 清水 誠¹, 佐藤隆一郎¹, 井上 順² (1東大院・農生科・応生化, 2東農大・応生・農化)

IE3a05 ACC 活性化因子 MIG12 の新規結合タンパク質の同定

9:44 ○小林里奈¹, 平口遥香², 菊地瑛登¹, 高橋 舜¹, 鈴木 司^{1,3}, 山本祐司^{1,3}, 井上 順^{1,3} (1東農大・応生・生応, 2東大院・農生科・応生化, 3東農大・応生・農化)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

IE3a06 毛髪及び体毛の物性・代謝解析

10:05 ○塚本 楓¹, 坂田研二², 菊地 淳^{1,2,3} (1横浜市・生命医, 2理研・環境資源, 3名大院・生命農)

IE3a07 刺胞動物ミズクラゲの変態における細胞増殖の解析

10:16 ○藤井夏鈴, 小山寛喜, 国吉久人 (広島大・院生物圏)

IE3a08 カイコの寄生植物選択に関わる味覚受容体の探索

10:27 ○鈴木俊太, 木内隆史, 嶋田 透, 東原和成 (東大農)

IE3a09 線虫の環境因子による寿命制御機構の解析

10:38 ○馬場真衣子, 近藤春佳, 久米一規, 水沼正樹 (広島大院先端研)

IE3a10 線虫の遺伝子発現および記憶保持能に及ぼす 4-ヒドロキシノネナールの影響

10:49 ○藪田行哲, 萩野 侑, 井上 和, 吉田佳代子, 美藤友博, 渡邊文雄 (鳥取大農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 1E3a11 胎児期および授乳期のタンパク質欠乏が仔マウスの肝臓 FGF21 発現におよぼす影響
11:10 ○加藤 拓, 島村紘平, 竹中麻子 (明治大農)
- 1E3a12 アルコール摂取による有害効果への内在性オキシトシン系の抑制機能について
11:21 ○大塚彩乃, 日出間志寿, 西森克彦 (東北大農)
- 1E3a13 フルクトース摂取過多による肝障害のメカニズム解析
11:32 ○松川準也¹, 酒井真志人¹, 長沼孝雄¹, 赤星志織^{1,2}, 満島 勝¹, 八木 孝^{1,3}, 矢野宏行^{1,3}, 松本道宏¹ (¹国立国際医療研究センター, ²横浜市大医, ³日本医科大学生体制御)
- 1E3a14 薬物性肝障害の再生過程におけるマクロファージ除去の影響
11:43 ○三浦 徳¹, 木原正峰², 世良悠夏¹, 日高なつみ², 渡辺高大², 増澤(尾崎)依², 細野 崇^{1,2}, 関泰一郎^{1,2} (¹日大院・生資科・応生科, ²日大・生資科・生命化)
- 1E3a15 転写調節因子 EHF がランゲルハンス細胞において果たす役割の解析
11:54 ○中野信浩¹, 矢野堅士^{1,2}, 八代拓也², 西山千春^{1,2}, 北浦次郎¹, 奥村 康¹, 小川秀興¹ (¹順天堂大医, ²東理大基工)

E3 会場 午後の部(14:01~16:33)

動物—遺伝子 - 構造, 発現制御, 機能, 修飾, トランスクリプトーム, エピジェネティクス—

p02~p05 発表者の接続時間 13:51~14:01

- 1E3p02 ドーパミン D1/5 受容体による cAMP 情報伝達経路活性化を介した海馬依存性記憶制御
14:01 ○六川智博, 長谷川俊介, 喜田 聡 (東農大・応生科・バイオ)
- 1E3p03 海馬における神経炎症性サイトカイン TNF α は恐怖記憶想起を負に制御する
14:12 ○高橋翔平, 福島穂高, 喜田 聡 (東農大院・農・バイオ)
- 1E3p04 抗肥満ホルモン FGF21 は骨格筋萎縮に応答する
14:23 ○清水 誠¹, 三浦雄也¹, 橋詰 力², 山内祥生¹, 佐藤隆一郎¹ (¹東大農, ²静岡県大食)
- 1E3p05 筋萎縮時に応答する新規繊維芽細胞増殖因子の同定
14:34 ○野口 惇, 清水 誠, 小田耕司, 山内祥生, 佐藤隆一郎 (東大院・農生科・応生化)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 1E3p06 リジン長鎖アシル化タンパク質の網羅的な探索法の開発
14:55 ○加藤 竜¹, 則次恒太^{1,2,3}, 鈴木健裕⁴, 堂前 直¹, 吉田 稔^{2,3}, 伊藤昭博^{1,2} (¹東薬大・生命科学, ²理研CSRS・ケミカルゲノミクス, ³東大院・農生科・応生工, ⁴理研CSRS・生命分子解析)
- 1E3p07 転写因子 TEAD のリジン長鎖アシル化修飾を介した転写制御機構
15:06 ○則次恒太^{1,2,3}, 伊藤昭博^{2,3}, 小川健司², 鈴木健裕⁴, 堂前 直⁴, 吉田 稔^{1,2} (¹東大院農・応生工, ²理研CSRS・ケミカルゲノミクス, ³東薬大・生命科学, ⁴理研CSRS・生命分子解析)
- 1E3p08 恐怖記憶消去を制御する脳領野同定による消去機構の組織学的解析
15:17 ○立花亮太, 喜田 聡 (東農大院)
- 1E3p09 恐怖記憶想起後に再固定化を停止し, 消去誘導を開始する移行プロセスの同定と機構解析
15:28 ○福島穂高, 喜田 聡 (東農大)

- 1E3p10 ビタミン B1 欠乏誘導性の記憶障害は脳内炎症と転写因子 CREB 不活性化による海馬神経変性によって引き起こされる
15:39 ○辻 竜平, 渡辺玉絵, 喜田 聡 (東京農大院・農・バイオ)

p11~p13 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 1E3p11 FOXO1 の転写活性を指標とした筋萎縮を抑制する化合物の探索【ビタミン D による FOXO1 の抑制効果】
16:00 ○大西拓己, 松田凛太郎, 広瀬優真, 内富 蘭, 畑澤幸乃, 亀井康富 (京府立大)
- 1E3p12 海馬神経新生エンハンサーメマンチンによるニコチン依存性記憶忘却の促進
16:11 ○南 朱夏, 喜田 聡 (東農大院)
- 1E3p13 海馬神経新生エンハンサーメマンチンによる社会的敗北ストレス後の PTSD 様行動異常の改善
16:22 ○石川理絵, 内田千晶, 喜田 聡 (東農大・生命科学・バイオ)

E4 会場 午前の部(9:00~11:43)

生物科学—糖鎖科学 - 糖鎖工学/糖鎖科学 - 構造, 機能—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 1E4a01 FRET 型プローブを用いた endo- α -mannosidase の活性評価
9:00 ○佐野加苗¹, 栗原大輝², 黒岩歩美¹, 石井希実¹, 戸谷希一郎², 吉原利忠¹, 松尾一郎¹ (¹群馬大院理工, ²成蹊大理工)
- 1E4a02 N-アセチルグルコサミンオリゴマーを用いた FRET クエンチング効率の検証
9:11 ○白井 彰, 佐野加苗, 松尾一郎 (群馬大院)
- 1E4a03 コアフコースを有する糖鎖に作用する ENGase 探索に向けた蛍光プローブの合成
9:22 ○松尾一郎¹, 石井希実¹, 永田光穂¹, 佐野加苗¹, 加藤紀彦², 山本憲二³, 飯野健太⁴, 松崎祐二⁴, 西川宜秀⁴ (¹群馬大理工, ²京大生命科学, ³石川県立大生物資源, ⁴東京化成工業)
- 1E4a04 シャペロン融合型 EDEM タンパク質の発現と精製
9:33 ○相川順一, 伊藤幸成 (理研開拓研究本部)
- 1E4a05 EDEM タンパク質の人工糖鎖基質に対する活性評価
9:44 ○山口実愛¹, 菊間隆志¹, 瀬古 玲², 伊藤幸成^{2,3}, 武田陽一¹ (¹立命館大生命科学, ²JST-ERATO, ³理研)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 1E4a06 O-マンノシルグリカンの部分構造, Xyl β 1-4Rbo5-P-1Rbo の合成
10:05 ○田村敬裕, 田村純一 (鳥取大院農)
- 1E4a07 GH127 β -L-アラビノフラノシダーゼ阻害剤の合成検討
10:16 ○石渡明弘¹, 成田 覚^{1,2}, 藤田清貴³, 澤野孝太⁴, 伏信進矢¹, 伊藤幸成¹ (¹理研, ²芝浦工大理工, ³鹿児島大院農, ⁴東大院農)
- 1E4a08 糖ペプチド合成を志向したシアル酸カルボキシ保護基の検討
10:27 ○伊藤 駿, 朝比奈雄也, 北條裕信 (大阪大学蛋白質研究所)
- 1E4a09 脂質膜上でのスフィンゴ脂質頭部基の NMR 配向解析
10:38 ○花鳥慎弥, 村田道雄 (阪大院理)
- 1E4a10 大腸菌の膜タンパク質膜挿入機構解明を目指した蛍光標識 MPIase 類縁体の合成
10:49 ○藤川紘樹¹, 梅川雄一¹, 鈴木苑実², 西山賢一², 島本啓子¹ (¹(公財)サントリー生命科学財団, ²岩手大農)

a11~a13 発表者の接続時間 11:00~11:10

- IE4a11 *o*-ホルミルフェニルチオグリコシド用いたグリコシル化法の改善
11:10 °大野勇次¹, 小室晴香¹, 西田芳弘^{1,2}, 土肥博史^{1,2} (1千葉大院園芸, 2千葉大分子キラリティー研究センター)
- IE4a12 チオエーテル基を用いた1,2-*cis* 選択的グリコシル化の反応機構の解明と糖鎖合成への応用
11:21 °須田 葉¹, 前川文武¹, 西田芳弘^{1,2}, 土肥博史^{1,2} (1千葉大学, 2千葉大分子キラリティー研究センター)
- IE4a13 前方光散乱瞬時測定による糖鎖-レクチン架橋反応のリアルタイム観察
11:32 °尾形 慎¹, 小野田崇司¹, 若松 孝^{1,2} (1福島高専・化学バイオ, 2茨城高専・電気電子系)

E4 会場 午後の部(14:01~16:33)

生物科学—糖鎖科学 - 構造, 機能/糖鎖科学 - 糖鎖工学/糖鎖科学 - その他—

p02~p05 発表者の接続時間 13:51~14:01

- IE4p02 野生エゾジカ (*Cervus nippon yezoensis*) の内臓と軟骨組織に含まれるコンドロイチン硫酸/デルマタン硫酸の組成分析
14:01 °武田-奥田尚子, 田村純一 (鳥取大農)
- IE4p03 Analytical study on chondroitin sulfate in the internal organs of wild deer, *Cervus Nippon*
14:12 °Su-Jung YEON, Naoko TAKEDA-OKUDA, Jun-ichi TAMURA (Fac. Agric., Tottori Univ.)
- IE4p04 糖鎖合成での単離精製の効率化を実現する極性差増幅法の開発
14:23 °土屋優大¹, 八神なほ子², 田中秀則², 今村彰宏¹, 石田秀治^{1,2}, 安藤弘宗² (1岐阜大・応用生物, 2岐阜大・G-CHAIN)
- IE4p05 2,3-環状保護糖供与体を利用したβ-グリセロ糖脂質の効率合成
14:34 八神なほ子¹, °田中秀則¹, 今村彰宏², 石田秀治^{1,2}, 安藤弘宗¹ (1岐阜大・G-CHAIN, 2岐阜大・応用生物)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- IE4p06 セレン原子の性質を利用した多糖ミミックの構築研究
14:55 °野崎竜平¹, 田中秀則², 今村彰宏¹, 石田秀治^{1,2}, 安藤弘宗² (1岐阜大・応用生物, 2岐阜大・G-CHAIN)
- IE4p07 稀少アミノ糖4-アミノキノボースを含有する *Acinetobacter baumannii* 由来 O 抗原糖鎖の合成研究
15:06 °須藤成美¹, 中田えりな¹, 田中秀則², 今村彰宏¹, 石田秀治^{1,2}, 安藤弘宗² (1岐阜大・応用生物, 2岐阜大・G-CHAIN)
- IE4p08 トキソプラズマの感染機構解明に向けたシアロ糖鎖の合成
15:17 °小川明日香¹, 須藤成美¹, 河村奈緒子², 田中秀則², 今村彰宏¹, 石田秀治^{1,2}, 安藤弘宗² (1岐阜大・応用生物, 2岐阜大・G-CHAIN)
- IE4p09 二環性シアル酸を利用したα(2,8)オリゴシアル酸の合成
15:28 °河村奈緒子¹, 田中秀則¹, 今村彰宏², 石田秀治^{1,2}, 安藤弘宗¹ (1岐阜大・G-CHAIN, 2岐阜大・応用生物)
- IE4p10 哺乳類 CMP-シアル酸合成酵素の細胞内動態および細胞外分泌の分子機構の解明
15:39 °荒川広夢^{1,2}, 呉 迪^{1,2}, 藤田明子^{1,2}, 佐藤ちひろ^{1,2}, 北島 健^{1,2} (1名大・生物機能セ, 2名大院・生命農)

p11~p13 発表者の接続時間 15:50~16:00

- IE4p11 糖鎖合成への応用を指向した溶解性向上のための保護層の有効性検証
16:00 °浅野早知¹, 田中秀則², 今村彰宏¹, 石田秀治^{1,2}, 安藤弘宗² (1岐阜大・応用生物, 2岐阜大・G-CHAIN)
- IE4p12 ペクチンラムノガラクトツロナン II の生合成に関与するアピオース転移酵素の活性検出
16:11 °豊田智優¹, 藤森多恵¹, 梶浦裕之¹, 竹中悠人¹, 三輪京子², 石水 毅¹ (1立命館大・生命, 2北海道大院・環境)
- IE4p13 マンゴー由来β1,3-ガラクトース転移酵素遺伝子の同定・機能解析
16:22 °岡田貴裕, 池田義孝 (佐賀大医)

E5 会場 午前の部(9:00~12:05)

生物科学—タンパク質・ペプチド科学 - 構造/タンパク質・ペプチド科学 - 機能—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- IE5a01 細胞接着活性配列を有するラッソペプチドの異宿主生産
9:00 °小谷真也¹, 不破啓貴¹, 逸見 光² (1静大院農, 2農研機構食品研究部門)
- IE5a02 ヒト脱アセチル化酵素 SIRT2 の脱アセチル化・脱アシル化制御機構
9:11 °工藤紀雄¹, 新真由美¹, 中田明子¹, 堀江由美¹, 大貫哲男¹, 伊藤昭博^{2,3}, 吉田 稔^{1,2,4} (1理研CSRS・創薬シード, 2理研CSRS・ケミカルゲノミクス, 3東薬大・生命科学部, 4東大院農・応生工)
- IE5a03 大腸菌で生産された超好熱アーキア *Sulfolobus tokodaii* 由来リコンビナント低活性アルコール脱水素酵素の構造解析
9:22 °郷田秀一郎, 高嶋 翔, 梶山晃成, 永野結花, 内田拓郎, 海野英昭, 畠山智充 (長崎大院工)
- IE5a04 Structural basis for the pH-dependent ferric ion coordination modes and conformations of the periplasmic iron binding protein FbpA from *Thermus thermophilus* HB8
9:33 °Peng LU¹, Yoshitaka Moriwaki¹, Yukie Katayama¹, Yi Lu¹, Ken Okamoto¹, Tohru Terada¹, Kentaro Shimizu¹, Mengyao Wang¹, Takehiro Kamiya¹, Toru Fujiwara¹, Michio Suzuki¹, Etsuro Yoshimura², Koji Nagata¹ (1The University of Tokyo, 2The Open University of Japan)
- IE5a05 *Microbacterium hydrocarbonoxydans* 由来 ABC トランスポーター基質結合サブユニットの結晶構造解析による基質認識機構の解明
9:44 °鳥村香穂¹, 秋山友了¹, 竹野谷美穂子², 伊藤晋作², 佐々木康幸², 矢嶋俊介² (1東農大院バイオ, 2東農大生命バイオ)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- IE5a06 特異性を改変した制限酵素・DNA・二価カチオン複合体のX線結晶構造解析
10:05 °出口賢児¹, 坂 直樹², 三上文三², 喜多恵子² (1京大農, 2京大院農)
- IE5a07 炭酸カルシウム中のマグネシウム含量を調節する因子の探索
10:16 °山口 瞭¹, 山下達也², 鈴木道生², 川野 潤³ (1東大院農, 2東大院農, 3北大院理)
- IE5a08 抗真菌性ディフェンシンにおけるターゲット分子の探索
10:27 °落合秋人¹, 福田美南海¹, 小川広大¹, 鈴木雅規¹, 提箸祥幸², 田中孝明¹, 谷口正之¹ (1新潟大・自然研, 2農研機構・北農研)

- IE5a09** **ダイズ由来ペプチド, ルナシンの抗がん作用機構の解析**
10:38 ◯飯田季里子¹, 鈴木友璃葉², 張 迷敏², 片山幸江², 盧 翌², 岡本 研², 鈴木道生², 名倉敬仁², 西 宏起², 伯野史彦², 片岡直行², 高橋伸一郎², 川上 浩¹, 永田宏次² (1共立女子大院, 2東大院農生科)
- IE5a10** **プラスミド免疫法による狂犬病ウイルス核タンパク質に特異的な IgY 抗体の調製**
10:49 ◯久保七彩¹, 井上 智², 野口 章², 志和 望³, 朴 天鎬³, 八田 一¹ (1京都女子大学, 2感染研, 3北里大学)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- IE5a11** **TNF- α 結合活性を持つ SUMO2 変異体クローンの親和性および特異性の改良**
11:10 ◯牧野祥嗣, 植前光基, 伊藤伸哉 (富山県大工)
- IE5a12** **L-glucose を基質とする scyllo-inositol dehydrogenase の結晶構造解析**
11:21 ◯鈴木麻佑¹, 小澤国生¹, 深野和絃¹, 伊藤晋作¹, 佐々木康幸², 中村 顕³, 矢嶋俊介² (1東農大院バイオ, 2東農大生命バイオ, 3筑波大生命環境)
- IE5a13** **超好熱性アーキア由来クランプ PCNA 上で働く DNA 複製タンパク質の生化学および構造の解析**
11:32 ◯石野園子¹, 真柳浩太¹, 白井 剛², 清成信一¹, 今井奈美子¹, 大山拓次³, 山上 健¹, 石野良純¹ (1九州大, 2長浜バイオ大, 3山梨大)
- IE5a14** **コリネ型細菌由来アシル CoA カルボキシラーゼ ϵ サブユニットの機能解析**
11:43 ◯川内優輝, 川崎 寿, 夏目 亮 (東電大院・工・物質工)
- IE5a15** **土壌細菌由来新規糖化産物応答性転写調節因子**
11:54 ◯三上あかね¹, アリヤニファオザニ^{2,3} (1東京工科大医療, 2東京工科大大院バイオ, 3インドネシア国立オイルガス技術研究開発センター)

E5 会場 午後の部 (13:50~16:55)

生物科学—生物工学 - 解析技術・方法論/生物工学 - 生物材料工学, 生体医用工学/生物工学 - その他—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- IE5p01** **日本脳炎ウイルス様粒子を利用した薬剤送達技術の開発**
13:50 ◯永盛優浩, 曾宮正晴, 黒田俊一 (大阪大 産研)
- IE5p02** **蛍光染色された一本鎖抗体提示ファージによる酸化型 LDL の蛍光検出**
14:01 ◯島田武典¹, 佐藤麻里奈², 前田 勇^{1,2} (1宇都宮大院農, 2宇都宮大農)
- IE5p03** **神経伝導測定における電位固定法および電流固定法の問題点**
14:12 加地麻衣子, ◯白井 理, 北隅優希, 加納健司 (京大院農)
- IE5p04** **有用嫌気性菌の遺伝子導入・破壊の効率的検出システム構築**
14:23 ◯深谷愛衣¹, 水口千穂^{1,2}, 岡田憲典¹, 井上謙吾³, 野尻秀昭^{1,2} (1東大・生物工学セ, 2東大・微生物連携機構, 3宮崎大・農・応生科)
- IE5p05** **安定同位体標識ラマンイメージングを用いた糸状菌の代謝ダイナミクスの可視化**
14:34 ◯安田 充¹, 竹下典男², 重藤真介¹ (1関西学院大理工, 2筑波大生命環境)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- IE5p06** **チロシナーゼを用いたテアフラビン 3'-ガラート合成反応の収率向上**
14:55 ◯奈良井朝子¹, 内田有香¹, 川島 彩¹, 中山 勉² (1日猷大 応生科, 2東京農大 応生科)

- IE5p07** **超音波処理による低分子化 Schizophyllan の抗アレルギー作用**
15:06 ◯湯浅凌我¹, 高野真希², 星野一宏² (1富山大工, 2富山大院理工)
- IE5p08** **カイコでの単一 BmNPV バクミドによる *Neospora caninum* 抗原タンパク質提示ウイルス様粒子発現**
15:17 ◯町田佑樹¹, 平松利輝人¹, 徐 劍², 加藤竜也^{1,2}, 朴 龍洙^{1,2} (1静大院・総合農, 2静大グリーン研)
- IE5p09** **植物の生育における最適土壌金属量の解析**
15:28 ◯朴 暁鎮¹, 嶋岡邦彦¹, 荒木希和子², 久保 幹² (1立命大院生命, 2立命大生命)
- IE5p10** **有機資材の土壌環境に対する影響の解析**
15:39 ◯前田憲慶¹, 荒木希和子², 久保 幹² (1立命館大院生命, 2立命館大生命)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- IE5p11** **琵琶湖水系におけるセタシジミの生息環境解析**
16:00 ◯庄司知広, 荒木希和子, 久保 幹 (立命館大生命)
- IE5p12** **珪藻殻への有用タンパク質提示発現による機能性材料開発**
16:11 ◯大西菜月, 中島健介, 辻 敬典, 松田祐介 (関西学院大院・理工・生命)
- IE5p13** **電気化学バイオセンサーによる E 型肝炎ウイルス様粒子の高感度かつ迅速な検出法の開発**
16:22 ◯竹村謙信¹, タツタチヨードリアンカン², 李 天成³, 鈴木哲郎⁴, 朴 龍洙^{1,2} (1静岡大院・自科教・バイオサイエンス, 2静大グリーン科技研, 3ウイルス第2部・国立感染研, 4浜医大・医・医学科)
- IE5p14** **A fluorometric biosensor for serotype specific Dengue detection**
16:33 ◯Ankan Dutta Chowdhury¹, Takemura Kenshin², Fahmida Nasrin², Indra M Khorish³, Enoch Y. Park^{1,2,3} (1Research Institute of Green Science and Technology, Shizuoka University, 2Department of Bioscience, Graduate School of Science and Technology, 3College of Agriculture, Graduate School of Integrated Science and Technology, Shizuoka University)
- IE5p15** **Detection of Influenza virus by controlling the distance of fluorescent quantum dots and adjacent gold nanoparticles**
16:44 ◯FAHMIDA NASRIN¹, Ankan Dutta Chowdhury², Kenshin Takemura¹, Hiroyuki Honda³, Enoch Y. Park^{1,2} (1Lab. of Biotech., Grad. Sch. of Sci. Technol., Shizuoka Univ., 2Lab. of Biotech., Res. Inst. of Green Sci. Technol., Shizuoka Univ., 3Dept. of Biomol. Engineering, Grad. Schl of Engineering, Nagoya Univ.)

E6 会場 午前の部 (9:11~11:54)

植物—植物ホルモン, 成長調節物質—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

- IE6a02** **複機能性物質カリキンの受容体阻害剤探索とその応用に関する研究**
9:11 ◯酒井寿彦, 姜 凱, 喜久里貢, 徐 玉群, 高橋郁夫, 太田 鋼, 宮川拓也, 田之倉優, 中村英光, 浅見忠男 (東大院・農生科・応生化)
- IE6a03** **ストリゴラクトンシグナルがシロイヌナズナの病害抵抗性に及ぼす影響の解析**
9:22 ◯草島美幸^{1,2}, 米山弘一³, 秋山康紀⁴, 野村崇人³, 仲下英雄¹, 浅見忠男² (1福井県大生資, 2東大院応生化, 3宇大バイオ, 4阪府大院生命環境)

IE6a04 ストリゴラクトンシグナルに関わる転写因子 NF-YC の機能解析

9:33 ○石川堯彦¹, 池上佳菜子¹, 長江未有¹, 増口 潔², 高橋郁夫¹, 中村英光¹, 浅見忠男¹ (¹東大院・農生科・応生化, ²東北大院・生命科学)

IE6a05 ストリゴラクトンとブラシノステロイドによる光形態形成制御における PIF と *STH7* の関係の解析

9:44 ○岡本光紗¹, タッサグンパニトジュテイポーン¹, 永井優子¹, 中野雄司², 中村英光¹, 浅見忠男¹ (¹東大院・農生科・応生化, ²理研・CSRS)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

IE6a06 ヒマワリにおける ε-カラクトンのヘリオラクトンへの変換

10:05 ○留河愛梨¹, 謝 肖男², 米山弘一², 秋山康紀¹ (¹阪府大院・生命環境, ²宇都宮大・バイオ)

IE6a07 インドール 3 酢酸が海藻組成に及ぼす影響

10:16 ○垣田浩孝¹, 小比賀秀樹² (¹日大文理, ²産総研健康工学)

IE6a08 レイシの花に含まれるオーキシン関連化合物の分析

10:27 ○金 倫熙, 西野雄人, 宮川 恒, 宮下正弘, 大迫祐太郎, 山根久代, 田尾龍太郎 (京大院農)

IE6a09 イネにおけるインドール-3-酪酸の代謝およびインドール-3-酪酸との相互変換の分析

10:38 ○西野雄人, 宮下正弘, 宮川 恒 (京大院農)

IE6a10 オーキシン・ブラシノステロイド信号伝達同時制御剤耐性株の解析

10:49 ○TANAKA-JAROENSANTI Naiyanate¹, 宮崎 翔¹, 富田憲司¹, 細井昂人², 田中啓介³, 伊藤晋作², 井内 聖⁴, 中野雄司⁵, 小林正智⁴, 中嶋正敏¹, 浅見忠男¹ (¹東大院・農生科・応生化, ²東京農大・バイオ, ³東農大ゲノムセ, ⁴理研・BRC, ⁵理研・CSRS)

a11~a14 発表者の接続時間 11:00~11:10

IE6a11 ブラシノステロイド類と受容体との結合自由エネルギー計算およびそれをもとにした分子設計

11:10 松尾美登理¹, 青木孝憲¹, 幌岩真理¹, 瀧本征佑¹, 山上あゆみ², 中野雄司², ○中川好秋¹, 宮川 恒¹ (¹京大院農, ²理研CSRS)

IE6a12 ソムレ 1 号による作物の増産及び絶滅危惧植物の回復

11:21 ○染井 秀, 染井和子, 染井正徳 (ソメイヤッコ研究所)

IE6a13 食料増産, 環境改善を目的とするソムレ 1 号のインドへの展開

11:32 ○栗野亮二¹, ミシュラスネハシ², 染井正徳³ (¹グローバル・マーケティング・アソシエーション株式会社, ²KIIT 大学, ³ソメイヤッコ研究所)

IE6a14 地球温暖化阻止を念頭においたソムレ 1 号による中国ゴビ砂漠の緑化

11:43 ○染井正徳, 染井 秀, 染井和子 (ソメイヤッコ研究所)

E6 会場 午後の部 (14:01~16:44)

植物-植物ホルモン, 成長調節物質/環境応答, ストレス応答, 情報伝達, 分化/その他一

p02~p05 発表者の接続時間 13:51~14:01

IE6p02 立体選択的なストリゴラクトン生産に関与するソルガム LGS1 酵素の機能解析

14:01 ○依田彬義¹, 森 愛美², 齋藤睦美¹, 菊地麻祐³, 神林瑛瑠³, 謝 肖男^{1,4}, 米山香織⁵, 秋山康紀², 米山弘一⁴, 野村崇人^{1,4} (¹宇都宮大院・農, ²大阪府立大院・生命環境, ³宇都宮大・農, ⁴宇都宮大・バイオ, ⁵愛媛大・農)

IE6p03 ソルガムのストリゴラクトン生合成経路におけるソルガム モール合成酵素の同定

14:12 ○若林孝俊^{1,2}, 支田香澄¹, 石輪俊典¹, 水谷正治¹, 杉本幸裕^{1,2} (¹神戸大院・農・生命機能科学, ²JST/JICA・SATREPS)

IE6p04 ストリゴラクトン受容体 D14 の過剰発現による病害抵抗性誘導機構の解明

14:23 ○伊藤瑛子¹, 山野博之¹, 前田 哲², 森 昌樹², 中村英光¹, 浅見忠男¹ (¹東京大学 農生科 応生化, ²農研機構 生物機能利用研究部門)

IE6p05 ジャスモン酸経路を活性化させる新規植物免疫活性化剤候補化合物の選抜と作用機構の解析

14:34 ○北畑信隆^{1,2}, 齊藤優歩¹, 中野正貴¹, 石塚康博³, 来須孝光⁴, 浅見忠男⁵, 朽津和幸^{1,2} (¹東京理大理工, ²東京理大 IFC, ³諏訪東京理科大工, ⁴筑波大生命環境, ⁵東大院農生科)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IE6p06 Evaluation of positive feedback system for jasmonic acid biosynthesis using deuterium-labelled jasmonic acid

14:55 ○Rishni MASIMBULA, Katsunari OKI, Norio KONDO, Hideyuki MATSUURA, Kosaku TAKAHASHI (Rec. Fac. Agr., Hokkaido Univ)

IE6p07 酢酸処理が植物ホルモンの生合成による防御応答に及ぼす影響

15:06 ○原田恵理¹, 小堀富広¹, 松原 晶¹, 肥塚崇男², 松井健二² (¹アース製薬(株), ²山口大院創成科学(農))

IE6p08 アブシジン酸誘導性の気孔閉鎖における光合成電子伝達系の重要性

15:17 ○山田直隆¹, 岩井純夫^{2,3}, 緒方 翔², 新北大樹¹, 遠城道雄³, 園池公毅⁴, 島崎研一郎⁵ (¹九大農, ²鹿大農, ³鹿大農場, ⁴早大院教育・総合科学, ⁵九大理)

IE6p09 光合成細菌由来 LPS はシロイヌナズナの根の生長を促す

15:28 ○岩本康成, 岩下彰吾, 平川夕貴, 林 修平, 山本進二郎, 宮坂 均 (崇城大応用生命)

IE6p10 エチレン受容体の全長とリガンド結合領域の組換えタンパク質の発現

15:39 ○長谷川恵一, 陸 鵬, 高橋郁夫, 片山幸江, 盧 翌, 岡本 研, 鈴木道生, 中村英光, 中嶋正敏, 浅見忠男, 永田宏次 (東大農)

p11~p14 発表者の接続時間 15:50~16:00

IE6p11 高等植物シロイヌナズナの二次肥厚を活性化させるサイトカイニン情報伝達経路の解明

16:00 ○島田由里菜, 今村美友, 権部晃一, 山篠貴史 (名古屋大生命農)

IE6p12 タデアイ由来化合物が植物及び植物病原性真菌の生育に及ぼす影響

16:11 ○平山遼太¹, 佐々木健郎², 中野雄司³, 浅見忠男¹ (¹東大院・農生科・応生化, ²東北医科薬科大・薬, ³理研・CSRS)

IE6p13 低分子化合物を利用した花成関連転写因子の機能制御

16:22 ○坂井優生¹, 川本 望², TANAKA-JAROENSANTI Naiyanate³, 深澤壽太郎⁴, 荒木 崇², 中嶋正敏³, 浅見忠男³, 三橋 渉¹, 加藤修雄⁵, 豊増知伸¹ (¹山形大・農, ²京大院・生命科学, ³東大院・農生科・応生化, ⁴広島大院・理, ⁵阪大・産研)

IE6p14 植物の抽だい抑制化合物の構造活性相関研究

16:33 ○志鎌駿平, 荻原 毅, 松浦秀幸, 高橋公咲 (北大院農)

E7 会場 午前の部(10:16~11:43)

植物—植物栄養, 光合成, オルガネラ, 膜輸送/その他—

a07~a10 発表者の接続時間 10:06~10:16

IE7a07 水耕栽培におけるリン酸イオン, カリウムイオン及び硝酸イオンの自動濃度管理システムの構築

10:16 ○徐 克彬, 阿黒達也, 北隅優希, 加納健司, 白井 理 (京大院農)

IE7a08 微生物資材の金属吸収に対する作用機作

10:27 ○内山優里恵¹, 中谷笑鈴¹, 李 克², 西片百合¹, 長谷川雄大², 藤原 徹², 安保 充¹ (¹明大農, ²東大院農)

IE7a09 石灰岩土壌がアブラナ科植物の無機栄養吸収に及ぼす影響

10:38 ○原田英美子, 藤村麻由, 大塚萌生, 中川沙耶, 飯村康夫 (滋賀県大環境)

IE7a10 珪藻由来光化学系 II アンテナタンパク質 FCP 超複合体のクライオ単粒子構造解析

10:49 ○秋田総理^{1,2}, 長尾 遼¹, 加藤公児¹, 宮崎直幸³, 沈 建仁¹ (¹岡大異分野, ²JST さきがけ, ³阪大蛋白研)

a11~a13 発表者の接続時間 11:00~11:10

IE7a11 フィトクロム B を介した赤色光シグナルのリン栄養獲得における役割

11:10 ○桜庭康仁¹, 馬淵敦士², 門田慧奈², 菅野里美¹, 射場 厚², 柳澤修一¹ (¹東大生七, ²九大院理)

IE7a12 イネケイ酸輸送体 Lsi1 の極性分布に関する解析

11:21 ○小西範幸, 馬 建鋒 (岡山大 植物研)

IE7a13 アメリカネムノキの就眠運動に関与する K⁺ チャネル SPORK2 の活性制御機構解析

11:32 ○竹内優輔¹, 石丸泰寛¹, 及川貴也¹, 浜本 晋², 魚住信之³, 上田 実^{1,4} (¹東北大院理, ²東大生物工学セ, ³東北大院工, ⁴東北大院生命)

E7 会場 午後の部(13:50~16:44)

植物—環境応答, ストレス応答, 情報伝達, 分化/生物間相互作用/その他—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

IE7p01 ザゼンソウ植物体のおい成分の同定

13:50 ○坂巻憲佐¹, 小栗 秀², 勝見優子¹, 大久保康隆¹, 小林宗隆¹ (¹長谷川香料(株), ²東農大生物産業・北方圏農学)

IE7p02 ザゼンソウの花の匂い成分の解明

14:01 ○小栗 秀¹, 坂巻憲佐², 神津直樹¹, 山本崇勝¹, 坂本 光¹ (¹東農大生物産業・北方圏農学, ²長谷川香料(株))

IE7p03 みどりの香りバーストを駆動するリポキシゲナーゼ活性化機構

14:12 ○松井健二, 望月智史 (山口大創成科学)

IE7p04 植物における匂い受容体候補の発見

14:23 ○永蔭鮎美^{1,2,3}, 檜垣 匠^{4,5}, 肥塚崇男⁶, 石神 健^{1,7}, 細川聡子¹, 渡邊秀典¹, 松井健二⁶, 馳澤盛一郎⁴, 東原和成^{1,2,8} (¹東大院・農生科・応生化, ²ERATO東原化学感覚シグナルプロジェクト, ³東工大・バイオ研究基盤支援総合センター, ⁴東大院・新領域・先端生命, ⁵熊本大・国際先端科学技術研究機構, ⁶山口大院・創成科学, ⁷東農大・生命科学, ⁸東大ニューロインテリジェンス国際研究機構)

IE7p05 酸化ストレスを受けたシロイヌナズナ葉からのオキシリピン類の分析

14:34 ○西家弘真, 清水文一 (東洋大院生命)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

IE7p06 ズッキーニにおいて同定された汚染物質輸送因子の病原抵抗性への関与

14:55 ○藤田健太郎¹, 乾 秀之^{1,2} (¹神戸大院農, ²神戸大バイオ)

IE7p07 陸棲藍藻 *Nostoc* sp. HK-01 の休眠細胞の耐性限界温度

15:06 ○木村駿太^{1,2}, 富田横谷香織¹ (¹筑波大・生命環境, ²学振)

IE7p08 光ストレス順応における葉緑体型アスコルビン酸ペルオキシダーゼの生理学的重要性

15:17 岡安嵩也, 三富 弦, 亀岡峰志, 菊薬香奈, 岩上拓己, 小川貴史, 石川孝博, ○丸田隆典 (島根大・生資科)

IE7p09 シロイヌナズナデハイドリンの non-K セグメントの酵素凍結保護活性における役割

15:28 ○大久保智博¹, 神谷慶太¹, 亀山阿由子¹, 原 正和^{1,2} (¹静岡大院, ²静岡大グリーン研)

IE7p10 鉄取り込みを負に制御するシロイヌナズナ bHLH11 の転写機構の解析

15:39 ○野沢昂太郎¹, 田辺記章², 田茂井政宏¹, 重岡 成¹ (¹近畿大・農・バイオ, ²NAIST)

p11~p14 発表者の接続時間 15:50~16:00

IE7p11 熱ショック蛋白質 70 阻害剤によるシロイヌナズナの熱ショック応答の誘導

16:00 松岡恵里奈², ○原 正和^{1,2} (¹静岡大グリーン研, ²静岡大院)

IE7p12 1,4-ナフトキノン誘導体によるシロイヌナズナの熱ショック応答誘導

16:11 ○加藤直樹^{1,2}, 松岡恵里奈³, 橋本佳尚³, 原 正和^{1,4} (¹静岡大創造, ²株式会社メニコン, ³静岡大, ⁴静岡大グリーン研)

IE7p13 好熱菌発酵産物を施用した人参の機能性と生産性に関わる根圏微生物群集のオミクス解析

16:22 ○松浦真紀子^{1,2}, 守屋繁春³, 坪井亜里沙^{2,3}, 青野昌彦⁴, 富永直樹⁴, 西郡湧人⁴, 志茂恵理子⁴, 石井千歳², 中熊照乃², 児玉浩明¹, 澤田有司³, 平井優美³, 宮本浩邦^{1,2,5}, 茂田勝美⁴ (¹千葉大園芸, ²(株)サーマス, ³理研CSRS, ⁴タキイ種苗(株), ⁵理研IMS)

IE7p14 土壌肥沃度指標 (SOFIX) に基づく薬用植物栽培土壌の環境解析

16:33 ○森谷政孝¹, 原田 栞¹, 荒木希和子², 久保 幹² (¹立命大院生命, ²立命大生命)

三洋貿易のバイオプロセスソリューション

ミニバイリアクタ MiniBio[®] 250/500 連続培養/細胞分離濃縮装置 BioSep[®]

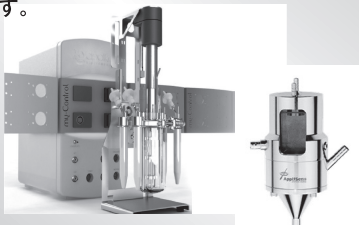
NEW

MiniBio[®] 250は高効率、省スペース、高拡張性を備えた最新のミニバイリアクタです。

MiniBio[®] 250/500特長

- 細胞培養/微生物培養対応可能
- 有効容量50-200ml
- 各種センサーを準備(蛍光式DO、pH、光学式濁度、排ガスなど)
- 試薬・メディアム使用量・コスト削減

※BioSep[®] 細胞デブリ分離濃縮装置を拡張接続可能



連続培養/細胞分離濃縮装置
BioSep[®]

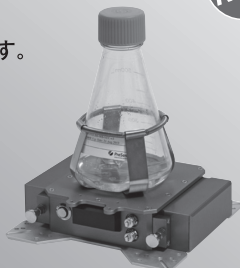
センサープラスコリーダー SFR vario[®]

NEW

SFR varioは振とうフラスコ用リアルタイムモニタリングシステムです。

SFR vario 特長

- 溶存酸素、pH、バイオマス(OD)の測定が可能
- リアルタイム培養モニタリング
- ワイヤレスデータ収集でコンタミリスクを低減
- 各種センサープラスコをご用意



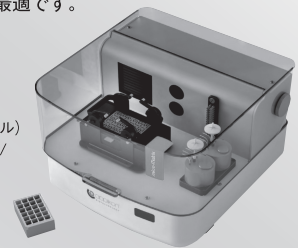
24ウェルマイクロバイリアクタ microMatrix[®]

NEW

micro-Matrix[®] は小スケールバイリアクターの正しいスケールダウンデータを提供し、実験条件、生産・製造条件、培地などの様々なバイオプロセスの検討・スクリーニングに最適です。

microMatrix[®] 特長

- 細胞培養/微生物培養対応可能
- 培養容器数 24(ウェル)、有効容量1-5ml(/ウェル)
- 各ウェルでの独立パラメータ制御(DO/pH/温度/ガス供給(4種まで)、液体フィード)
- 回転振とう機能 400RPM(最大)



光学式酸素計・pH計・CO₂計

NEW



非接触、非破壊・最小侵襲での測定が可能な装置です。

酸素計OXY-シリーズ 特長

- 非接触センサーチップ、プローブセンサー、ニードル式センサーをご用意
- 気体・液体サンプル双方測定可能
- 酸素電極と異なり、測定で酸素を消費しません
- 炭酸ガス・pH等の干渉はありません
- 1ppbから100%O₂の幅広い濃度域に対応可能
- 長期モニタリングとデータ管理が可能

 三洋貿易株式会社

科学機器事業部
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目11番地 三洋安田ビル8F
TEL 03-3518-1196 FAX 03-3518-1237
URL://www.sanyo-si.com/ e-mail:info-si@sanyo-trading.co.jp

講演番号 演 題 発表者氏名(所属)
開始時間

B1 会場 午前の部(9:00~12:05)

食品—食品機能・栄養 - メタボリック・シンドローム, エネルギー代謝 / 食品機能・栄養 - 脂質代謝 / 食品機能・栄養 - 糖質代謝 / 食品機能・栄養 - タンパク質・アミノ酸代謝—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

3B1a01 メタボローム解析を用いた活性ベース代謝物プロファイリング法の構築及びトマトに含まれるアディポネクチン様活性化化合物の探索

9:00 ○毛利晋輔¹, 高橋春弥¹, 坂井麻衣子¹, 高橋慎吾², 脇 尚子², 相澤宏一², 菅沼大行², 荒 武¹, 松村康生¹, 柴田大輔¹, 後藤 剛¹, 河田照雄¹ (1京大院農, 2カゴメ・イノベーション本部)

3B1a02 *Bifidobacterium animalis* subsp. *lactis* GCL2505 株は短鎖脂肪酸受容体 GPR43 を介して宿主のエネルギー代謝を調節する

9:11 ○堀内寛子¹, 上門弘平¹, 青木 亮¹, 菅沼名津季¹, 西嶋智彦¹, 中谷明穂², 木村郁夫² (1江崎グリコ(株)健康科学研究所, 2東京農工大学農学研究院)

3B1a03 フルクトースは皮下脂肪組織の脂肪分化を抑制するが炎症を惹起する

9:22 ○山口貴史, 江藤 望, 服部秀美 (宮崎大院農)

3B1a04 α-グルコシルヘスペリジンによる褐色脂肪細胞化誘導と体脂肪蓄積抑制

9:33 ○兵頭拓真¹, 西川 翔¹, 長尾つばさ¹, 中西章仁², タンジャマハマドウ², 津田孝範¹ (1中部大学・応生, 2東洋精糖(株))

3B1a05 プロポリス成分による褐色脂肪細胞化と組織温度上昇機構の解明

9:44 ○西川 翔¹, 兵頭拓真¹, 青山広樹¹, 神谷美沙¹, 宮田 椋², 吉村一輝², 熊澤茂則², 津田孝範¹ (1中部大・応生, 2静岡県大・食品栄養)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3B1a06 肝細胞の脂肪蓄積抑制作用を有する脂肪酸アミド化合物のスクリーニングとその作用機構の解明

10:05 ○上久保綾祐¹, 板倉正典¹, 佐々木栄太¹, 柴田貴広², 赤川 貢³, 内田浩二¹ (1東大院・農生科, 2名大院・生命農, 3阪大院・生環科)

3B1a07 ユズ果皮エタノール抽出物がクロレトン誘発肝障害モデルラットに与える影響

10:16 ○平川えりか¹, 鈴木絢子², 信岡かおる^{1,2}, 望月 聡³, 石川雄一^{1,2} (1大分大院工, 2大分大理工, 3大分大教育)

3B1a08 クルクミンが Trp-NAD 経路における鍵酵素 ACMSD に及ぼす影響

10:27 ○高橋彩夏¹, 松田寛子^{1,2}, 坂田菜摘¹, 松本奈々³, 江頭祐嘉合³ (1東京海洋大サラダサイエンス, 2日本獣医生命科学大応生, 3千葉大応生)

3B1a09 アオコ由来毒素ミクロシチン-LR の低濃度投与はラット肝臓コレステロール値を上昇させる

10:38 ○清水英寿¹, 河原秀明², 蔵田航一², 湯浅佳奈³, 渡辺優太³, 堀 将太⁴, 石塚 敏⁴, 岡野邦宏⁵, 吉清恵介¹, 山本達之¹, 西村浩二¹, 地阪光生¹, 横田一成¹, 杉浦則夫⁶, 清水和哉⁶ (1鳥根大・生資, 2鳥根大院・生資, 3鳥根大院・自然, 4北大院・農, 5秋田県大・生資, 6筑波大・生環系)

3B1a10 プロポリス成分による非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) に対する予防効果の検討

10:49 ○小川智弘, 貞清悠太, 山口雅貴, 谷 海人, 寺田拓実 (近大工)

3B1a11 (一)-Epigallocatechin-3-O-gallate の胃粘膜細胞に対するレプチン分泌刺激作用の機構解析

11:10 ○佐々木知里¹, 太田裕基², 石井剛志³, 向井克之⁴, 松山彰取⁴, 赤川 貢² (1大阪府大・生命環境, 2大阪府大院・生命環境, 3神戸学院大・栄養, 4(株)ダイセル)

3B1a12 食後血糖値の予測を目的とした食品の試験管内糖化速度測定法 (GR 法) の開発

11:21 ○陶山達矢¹, 橋本和彦¹, 村上隆之¹, 西川佳子², 阿部 準², 中西由季子³, 佐々木一⁴, 木村修一⁵ (1山崎製パン(株)中央研究所, 2一般財団法人日本食品分析センター栄養科学部生化学分析課, 3人間総合科学大学人間科学部, 4神奈川工科大学栄養生命科学科, 5NPO法人国際生命科学研究機構 (ILSI Japan))

3B1a13 脱脂ごまパウダーを用いた *in vivo* 脂肪吸収抑制試験

11:32 ○古賀啓太, 山田裕晃, ウォンカールーン, 山津敦史, 金 武祐 (株式会社ファーマフーズ)

3B1a14 高たんぱく質ヨーグルト摂取によるたんぱく質吸収への影響

11:43 ○永測真也, 北村隆也, 伊澤佳久平, 川島昭浩 ((株)明治 研究本部)

3B1a15 乳由来タンパク素材の人工消化によって生成されるペプチドに関する研究

11:54 ○梅原将洋, 織谷幸太, 伊藤良一, 内田裕子, 守田 稔 (森永製菓株式会社)

B1 会場 午後の部(14:12~16:44)

食品—食品機能・栄養 - 消化・吸収, 循環・血管—

p03~p05 発表者の接続時間 14:02~14:12

3B1p03 抱合体の違いによる胆汁酸輸送機構の解明

14:12 ○宮脇里奈¹, 石川和樹¹, 石井剛志², 小林彰子¹ (1東大院農, 2神戸学院栄)

3B1p04 食品成分の消化管における認識機構の解明

14:23 ○福田陽大¹, 越阪部奈緒美¹, 安達貴弘² (1芝浦工業大学, 2東京医科歯科大学)

3B1p05 腸管を作用場とする機能性ポリフェノールの吸収・代謝挙動の可視化

14:34 ○田中 充, グエンフナイ, 李 宝瑞, 松井利郎 (九大 院農)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3B1p06 ラットにおけるフィトスフィンゴシンのリンパ吸収動態

14:55 ○西向めぐみ¹, 田村和樹¹, 光武 進², 北垣浩志² (1岩大農, 2佐賀大農)

3B1p07 マウス反転腸管における糖吸収に及ぼす梅加工品の影響

15:06 ○廣瀬仁志, 本間知夫 (前工大工)

3B1p08 ムラサキイモ濃縮エキスによるマウス摘出腸管におけるアルコール吸収抑制について

15:17 ○鍛冶諒太郎¹, 鈴木優香², 古我 匠², 本間知夫¹ (1前工大工, 2日農化学工業(株))

3B1p09 熱殺菌 *Lactobacillus casei* subsp. *casei* 327 の経口投与は BALB/c マウスのロペラミド誘発性便秘症状を改善する

15:28 ○三原敏敬¹, 志田ちひろ², 長谷川芽衣², 熊谷武久¹, 城斗志夫², 原 崇² (1亀田製菓, 2新潟大農)

3B1p10 ニンニク成分アリシンによるラット腸管起電性イオン輸送制御および腸管蠕動運動との関連性の検討

15:39 ○土谷 庸¹, 川俣幸一² (1東北女子大家政学部, 2東北生活文化大家政学部)

p11~p14 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 3B1p11 コラーゲン由来 X-Hyp-Gly 型トリペプチドのアンジオテンシン変換酵素阻害活性—プロリン水酸化による活性増強
16:00 ○多賀祐喜, 林田 治, 楠畑 雅, 後藤希代子, 服部俊治 (ニッピ・バイオマトリックス研究所)
- 3B1p12 アビオス塊茎由来アンジオテンシン変換酵素 (ACE) 阻害物質及び阻害ペプチドの探索に関する研究
16:11 ○JIANG Wenqian¹, 上妻由章² (¹茨城大院農, ²茨城大農)
- 3B1p13 血管内皮細胞に対するカシスアントシアニンのフィトエストロゲン作用
16:22 ○西山広亮¹, 七島直樹², 堀江香代², 前多隼人¹ (¹弘大院農, ²弘大院保健)
- 3B1p14 日本酒由来の血栓溶解関連物質
16:33 ○大杉忠則, 高橋千里, 皆川拓也, 馬越美帆 (倉敷芸術科学大学)

B2 会場 午前の部 (9:00~12:05)

食品—食品化学 - 色素, 香料/食品工学 - 物性, 分析—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 3B2a01 キシロースの存在下でタンパク質の酸加水分解により形成される新規メイラード色素フルベンチアジネートの構造解析
9:00 ○野田響子¹, 増崎瑠里子¹, 寺内優花¹, 山田真二², 村田容常¹ (¹お茶大食物, ²お茶大化学)
- 3B2a02 カルノシンとキシロースのメイラード反応で形成される低分子黄色色素の同定
9:11 ○能見祐理, 山崎健人, 佐藤眞治, 松本 均 (新潟薬大・応用生命)
- 3B2a03 オービトラップ LC/MS による合成系色素 69 種の一斉分析法の検討
9:22 ○大城沙織, 箕川 剛, 平岡佑理, 浜崎孝治, 西山浩司, 中島光一 (三栄源エフ・エフ・アイ株式会社)
- 3B2a04 Orbitrap-LC/MS による紫サツマイモアントシアニン成分の網羅的分析法の検討
9:33 ○箕川 剛, 石橋 諒, 大城沙織, 浜崎孝治, 西野雅之 (三栄源エフ・エフ・アイ)
- 3B2a05 Orbitrap-LCMS によるクチナシ黄色素成分の網羅的分析法の検討
9:44 ○石橋 諒, 箕川 剛, 大城沙織, 中島光一, 西野雅之 (三栄源エフ・エフ・アイ株式会社)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 3B2a06 ショ糖及びゲル化剤添加によるバラシロップの退色抑制方法の検討
10:05 ○中西未佳, 勝野那嘉子, 西津貴久 (岐阜大学)
- 3B2a07 核酸によるアントシアニンの深色および安定化効果の検証—細菌由来の核酸について—
10:16 ○渡辺つかさ¹, 内野昌孝², 野口治子³, 高野克己⁴ (¹東京農大院農・農化, ²東京農大生命・微生物, ³東京農大農・デザイン, ⁴東京農大応生・農化)
- 3B2a08 乳化剤によるクロロフィルの光退色抑制作用
10:27 ○安田みどり¹, 田端正明², 澁谷菜希¹, 城下友花¹ (¹西九大健康, ²佐賀大理工)
- 3B2a09 アラビカ種コーヒーの特徴香とその形成要因
10:38 ○馬場良子, 大和礼奈, 樋口可南子, 松田知子, 熊沢賢二 (小川香料(株))
- 3B2a10 乳化剤がパンケーキの香り成分リリースに及ぼす影響
10:49 ○恩田佳奈, 勝野那嘉子, 西津貴久 (岐阜大学)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 3B2a11 増粘剤が鼻腔内到達香氣成分量に及ぼす影響
11:10 ○中田勇二, 北田 亮, 林 和寛 (味の素株式会社)
- 3B2a12 醸造用ブドウの成熟期における香氣成分蓄積への栽培地の影響
11:21 ○小山和哉¹, ガリドシャロン・マリエ¹, 大浜友子¹, 前島 勤², 根本 学³, 齋藤 浩⁴, 後藤(山本)奈美¹ (¹酒総研, ²長野果樹試, ³北農研, ⁴山梨県ワイン酒造組合)
- 3B2a13 亜臨界水処理による和種薄荷の主要香氣成分に対する熱安定性の検討
11:32 ○野村詩織¹, 邱 泰瑛¹, 渡邊大吾¹, 永田裕一^{2,3}, 齋藤 徹¹ (¹北見工大, ²北見ハッカ通商, ³北見ハッカ研究所)
- 3B2a14 リノール酸由来異臭成分の抑制効果に対する α -トコフェロールと抗酸化物の相乗効果の検証
11:43 ○太田香穂, 石川洋哉, 小林弘司, 南 育子 (福岡女子大院人栄)
- 3B2a15 複合臭に対するマウス嗅覚受容体の応答 ~香りの相互作用の解明に向けて~
11:54 ○安永元樹¹, 高井英司¹, 葛西賢造¹, 末田麗華¹, 高垣仁志¹, 山崎智子², 立松健司³, 黒田俊一³ (¹曾田香料株式会社, ²株式会社香味醱酵, ³大阪大学)

B2 会場 午後の部 (13:50~16:44)

食品—食品化学 - 糖質, 脂質/食品化学 - 色素, 香料/食品化学 - タンパク質, アミノ酸/食品化学 - その他—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 3B2p01 麴甘酒の長期摂取による安全性評価
13:50 ○中村彩奈¹, 倉橋 敦¹, 米井嘉一² (¹八海醸造・研究開発, ²同志社大院・生命医科学)
- 3B2p02 山田錦の酒造適性の要因の解明
14:01 ○矢嶋雄貴¹, 辻井良政², 数岡孝幸³, 高野克己² (¹東農大院農・農化, ²東農大応生・農化, ³東農大応生・醸造)
- 3B2p03 日本水稲品種における炊飯特性値形質のゲノムワイドアソシエーション解析
14:12 ○望月賢太¹, 辻井良政², 堀 清純³, 高野克己² (¹東京農大院農・農化, ²東京農大応生・農化, ³農研機構作物開発センター)
- 3B2p04 乳酸菌のラクトース資化性とチーズの貯蔵褐変
14:23 ○新井彩佳¹, 井上 葵¹, 井越明日香¹, 筒浦さとみ², 村田容常¹ (¹お茶大食物, ²新潟大 超域)
- 3B2p05 発酵種由来の乳酸菌がパンの官能特性に与える影響
14:34 ○山田彬史, 伊藤恵介, 成島典子, 森田亜紀, 藤本章人 (MCフードスペシャリティーズ(株)製品開発研究所)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 3B2p06 全粒粉の品質に与える小麦粒の部位的要因の解明
14:55 ○松田里菜¹, 野口智弘², 高野克己³ (¹東京農大院・農化, ²東京農大応生・食加技セ, ³東京農大応生・農化)
- 3B2p07 ビール保存時に生成する新規苦味成分群の HPLC 分離と結晶スポンジ法の組合せによる網羅的な迅速構造解析
15:06 ○谷口慈将¹, 菊池 貴², 藤田 誠^{3,4} (¹キリン基盤研, ²リガク応技センター, ³東大院工, ⁴分子研)
- 3B2p08 豆乳ヨーグルトの「まろやかさ」の解析と製品開発への応用
15:17 ○丸山一樹¹, 西沢啓雄², 浅井麻佑子², 井上孝司¹, 風見由香利³, 薦 瑞樹³, 早川文代³ (¹サッポロホールディングス(株), ²ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株), ³農研機構・食研)

3B2p09 DART-MSを用いたO/Wエマルションのフレーバーリリースの測定とその解析

15:28 ○田丸峻次¹, 野田智子², 金田弘拳³, 井倉則之¹, 下田満哉¹ (¹九州大学院農, ²九州大学農, ³九州産業大学生命科学部)

3B2p10 食品ペプチド中の結合態D-アミノ酸の分析

15:39 ○梶山敬至, 大森勇門, 大島敏久 (大阪工大工)

p11~p14 発表者の接続時間 15:50~16:00

3B2p11 マヌカ蜂蜜に特徴的なケミカルマーカの加熱に伴う変化

16:00 ○加藤陽二^{1,2}, 岡野やや子¹, 河合翔太¹, 菅 尚子¹ (¹兵庫県大環, ²兵庫県大先端食セ)

3B2p12 安定同位体比による食品中のグルタミン酸由来判別法の開発

16:11 ○八津川洋一, 田中政春, 松田高博, 田辺創一, 小林和浩, 田中 充 (日清食品ホールディングス株式会社)

3B2p13 カラシナにおける調理加工時のGABA含量の変動

16:22 ○石川千秋¹, 澤井祐典¹, 西場洋一¹, 棚原尚哉² (¹農研機構・九沖農研, ²沖繩農研)

3B2p14 カプシノイドを含有する新品種とその栽培, 応用の検討(1)

16:33 ○関 哲也¹, 太田雅文¹, 杉山立志², 三原隆一¹, 織壁 宏¹ (¹味の素株式会社, ²味の素株式会社(現.名古屋文理大学))

B3会場 午前の部(9:00~12:05)

食品—食品工学 - 製造工学, 加工学/食品化学 - 色素, 香料—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

3B3a01 大豆アレルギーと小麦アレルギーを含まない醤油風味調味料の製造方法の確立

9:00 ○堀井悠一郎¹, 小林和也², 羽田知由³, 廣井伸行³, 大坪研一⁴, 中村澄子⁴, 西脇俊和¹ (¹新潟農総研・食研セ, ²新潟県農林水産部農業総務課, ³山崎醸造, ⁴新潟薬大・応生科)

3B3a02 γ -アミノ酪酸生産菌の添加が発酵乳の官能特性に及ぼす影響

9:11 ○佐々木啓介¹, 萩 達朗¹, 成田卓美¹, 青沼達也², 渡邊源哉¹, 本山三知代¹, 小林美穂¹, 中島郁世¹, 野村 将¹ (¹農研機構畜産研究部門, ²宮城畜試)

3B3a03 通電処理によるシカ肉の調理加工性

9:22 ○小木曾加奈¹, 古田一匡² (¹長野県大健康発達, ²富士通株式会社)

3B3a04 The influence of tea leave particle size on catechin extraction and green tea sensory acceptance

9:33 ○DONGYANG LI^{1,2}, RITSUKO TAMURA^{1,2}, TOSHIRO NAKAJIMA³, SABINE GOURAUD², JULIEN TRIPETTE², NAMI FUKOTOME⁴, YUKO CABALLERO^{1,2} (¹The Graduate School of Humanities and Sciences, Ochanomizu University, ²Program for Leading Graduate Schools, Ochanomizu University, ³Tohoen, Tokyo, ⁴Faculty of Core Research, Ocha Univ.)

3B3a05 牛肉パテの冷凍による品質低下に対する大豆ホエーの効果の検証

9:44 ○平田芳信¹, 風見真千子², 野口治子², 岡 大貴³, 高野克己³ (¹東京農大院農・農化, ²東京農大農学・デザイン, ³東京農大応生・農化)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3B3a06 製麺におけるグルテン性状がデンプンの糊化に与える影響

10:05 ○牧野萌弥¹, 西堀史也², 岡 大貴³, 野口智弘², 高野克己³ (¹東京農大院・農化, ²東京農大応生・食加技セ, ³東京農大応生・化学)

3B3a07 麵物性に対する小麦タンパク質の影響

10:16 ○西堀史也¹, 牧野萌弥², 岡 大貴³, 野口智弘², 高野克己³ (¹東京農大応生・食加技セ, ²東京農大院・農化, ³東京農大応生・化学)

3B3a08 パン生地 of 伸展性に関するグリアジン分子種の役割

10:27 ○岡 大貴¹, 西堀史也², 野口智弘², 高野克己¹ (¹東京農大応生農化, ²東京農大応生食加技セ)

3B3a09 高アミロース米を利用したゲルの澱粉消化性に及ぼす加工条件の影響

10:38 ○佐々木朋子, 松木順子, 徳安 健 (農研機構)

3B3a10 冷凍米飯の品種別老化特性について

10:49 ○國枝美沙¹, 橋本朋子², 野口由里香², 勝野那嘉子¹, 西津貴久¹ (¹岐阜大学, ²日本水産株式会社 中央研究所 水産食品研究室)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

3B3a11 中高圧処理によって胚乳部へ移行する糠成分について

11:10 ○田中慎太郎¹, 佐藤 翼¹, 森下雄太², 筒井 歩^{1,2}, 藤田智之^{1,2} (¹信州大院総合理工, ²信州大農)

3B3a12 木材を直接発酵して造る, 香り豊かなアルコール

11:21 ○大塚祐一郎, 野尻昌信, ナバロロナルド, 楠本倫久, 橋田 光 (森林総研)

3B3a13 清酒醸造での焼酎麹変異株による α -EG生産研究

11:32 ○三井雅貴¹, 宮腰祐佳², 北野利奈², 山下秀行³, 尾関健二⁴ (¹金工大院, ²金工大・バイオ・化学, ³樋口松之介商店, ⁴金工大・ゲノム研)

3B3a14 卵黄およびそのマヨネーズ様乳化物の流動特性に及ぼす加熱の影響

11:43 ○下山山真¹, 小川夏誉¹, 増田勇人¹, 餅田浩基² (¹静県大食栄, ²(株)鈴与総研)

3B3a15 イサダオイルの乳化特性と粉末化

11:54 フェルミンアントニオ¹, 高重至成¹, ヘルマワンアリヤント¹, 安達修二², 吉井英文¹ (¹香大農, ²京都学園大)

B3会場 午後の部(13:50~16:44)

食品—食品工学 - 物性, 分析/食品工学 - 保蔵, 安全性/食品工学 - 製造工学, 加工学—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

3B3p01 変性 β -グルカンによる難水溶性物質の可溶化(1)—包接複合体の粉末化—

13:50 ○甲元一也, 児玉歩夢 (甲南大FIRST)

3B3p02 変性 β -グルカンによる難水溶性物質の可溶化(2)—食品, 化粧品, 医薬品有効成分の包接複合体—

14:01 ○桜井 遥, 児玉歩夢, 甲元一也 (甲南大FIRST)

3B3p03 高脂質ゲルにおける油脂の種類の影響

14:12 ○松本拓矩, 中島聡史, 秋山亜希子, 増田麻衣, 崎谷宣孝, 渡邊裕一, 上田佳宏 (ソマール株式会社)

3B3p04 γ -シクロデキストリンによる還元型コエンザイム Q10 の特性改善

14:23 ○上梶友記子, 寺尾啓二 (シクロケムバイオ)

3B3p05 DIUTHAME へのプロテティングを用いたイメージング質量分析法によるイチゴ果実中の糖、有機酸、およびアントシアニンの可視化

14:34 ○榎元廣文^{1,2}, 山根久和¹, 八田 一³, 瀧本未羽⁴, 小谷政弘⁴, 大村孝幸⁴ (1)帝京大理工, (2)帝京大先端機器分析センター, (3)京大女大政, (4)浜松ホトニクス(株))

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3B3p06 Effect of 1-methylcyclopropene concentration on tomato treatment during storage time

14:55 ○HERMAWAN DWI ARIYANTO^{1,2}, MATHILDE NAEVA BERCS³, HIDEFUMI YOSHII^{1,2} (1)Kagawa Univ. of Agric., (2)Ehime Univ. of UGAS, (3)Agrosup Dijon, France)

3B3p07 ニラの冷凍保存による鮮度評価について

15:06 ○新山聡之, 端川 蘭, 清野晃之 (函館高専)

3B3p08 糊化したコーンスターチおよび米粉ゲルの冷蔵保存中における老化度の評価および添加物による老化抑制

15:17 ○藤澤 望¹, 大川 陽¹, 浅崎 晶¹, 島田雪那¹, 脇枝里子², 深石光男², 小澤希望³, 二宮和美³, 山口勇将¹, 赤尾 真¹, 熊谷 仁³, 熊谷日登美¹ (1)日大・生資科, (2)大塚薬品工業(株), (3)共立女子・家政)

3B3p09 有機酸を中心とした食品添加物の併用効果によるバイオフィルムへの制御

15:28 ○塚谷忠之, 坂田文彦 (福岡県工技セ)

3B3p10 細菌由来揮発性成分による細菌スクリーニング法の開発

15:39 ○小林弘司, 阿部萌瑛, 太田香穂, 南 育子, 石川洋哉 (福岡女子大学)

p11~p14 発表者の接続時間 15:50~16:00

3B3p11 玄米における貯穀害虫発生マーカーの探索 ~プレノールとイソプレノール

16:00 ○田中福代¹, 宮ノ下明大², 曲山幸生² (1)農研機構中央農研, (2)農研機構食品部門)

3B3p12 Evaluation of different postharvest treatment in mangosteen (*Garcinia mangostana*) using metabolomics approach

16:11 ○ANJARITHA AULIA RIZKY PARIJADI¹, Sobir Ridwani², Fenny Martha Dwivany³, Sastia Prama Putri^{1,3}, Eiichiro Fukusaki¹ (1)Osaka Univ., (2)Bogor Agriculture Univ., (3)Sch. of Life Sci. and Tech., Inst. Tech. Bandung)

3B3p13 水中短波帯加熱による果実の高速ブランチング

16:22 ○植村邦彦, 高橋千栄子, 小林 功 (農研機構)

3B3p14 高分子電解質膜による水電気分解反応を利用した新規工チレン分解システムの開発

16:33 ○木村太郎¹, 浦川稔寛¹, 塚崎守啓² (1)福岡工技セ, (2)福岡農林試)

B4 会場 午前の部(9:00~12:05)

食品一食品機能・栄養 - ビタミン・ミネラル/食品機能・栄養 - 神経, 内分泌, 味覚・食欲一

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

3B4a01 低亜鉛食給餌ラットにおける食塩嗜好上昇と脳中代謝物のメタボローム解析に関する研究

9:00 ○袖山尚紘¹, 酒井久美子², 後藤知子³, 白川 仁¹, 駒井三千夫¹ (1)東北大院農, (2)大分大医, (3)宮城学院女子大生活科学)

3B4a02 ヒト型 PXR マウスを用いたビタミン K2 による PXR 標的遺伝子の発現調節の解析

9:11 ○渡邊きみか, Sultana Halima, 白川 仁, 駒井三千夫 (東北大院農)

3B4a03 ピロロキノリンキノン (PQQ) の LC-MS/MS 分析: 牛乳およびヒト母乳の測定

9:22 ○加藤主税¹, 河合笑子¹, 小林俊二郎², 伊藤隼哉¹, 永塚貴弘¹, 仲川清隆¹ (1)東北大院農・機能分子解析, (2)雪印ビーンスターク(株))

3B4a04 食品添加物が食品中のビタミン B₁₂ に及ぼす影響

9:33 ○岡本奈穂¹, 日裏七海², 山本彩夏², 美藤友博², 藪田行哲^{1,2}, 渡邊文雄^{1,2} (1)鳥取大院連合農学, (2)鳥取大農)

3B4a05 ビタミン B₁₂ 欠乏が線虫 (*Caenorhabditis elegans*) の中性脂質代謝に及ぼす影響

9:44 ○美藤友博¹, 後井俊哉¹, 岡本奈穂², 藪田行哲¹, 河野 強¹, 渡邊文雄¹ (1)鳥取大農, (2)鳥取大院連合農)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3B4a06 JNK シグナルへの作用を介したロスマリン酸のアルツハイマー病予防機構

10:05 ○山本 宗¹, 篠原もえ子², 濱口 毅², 山田正仁², 小林彰子¹ (1)東大院農, (2)金沢大医)

3B4a07 大豆タンパク質由来ジペプチド投与による脳内 BDNF 産生促進効果

10:16 ○小出佳奈¹, 清水綾乃¹, 三谷壘一¹, 前渕元宏², 中村宗一郎¹, 片山 茂¹ (1)信州大農, (2)不二製油(株))

3B4a08 線虫 *C.elegans* における細胞透過性フェルラ酸誘導体の神経保護効果

10:27 ○松本果楠子¹, 三谷壘一¹, Park Hyun Young², Vattam A. Dhiraj², 中村宗一郎¹, 片山 茂¹ (1)信州大院農, (2)オハイオ大)

3B4a09 高カルシウム食は記憶・運動障害を誘発する

10:38 ○杉浦亜美, 井上達郎, 北村美彩, 長谷川靖 (室工大院)

3B4a10 ジペプチドライブラリーを用いたグレリン分泌調節ペプチドの包括的探索とその生理作用

10:49 ○中戸絢也¹, 青木隼人¹, 徳山雄基¹, 山本雄大¹, 岩倉 浩², 松村成暢¹, 井上和生¹, 大日向耕作¹ (1)京大院・農・食品生物, (2)和歌山県立医科大学・内科学第一講座)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

3B4a11 ラットの幼若期における咀嚼刺激が海馬の遺伝子発現と記憶能力に与える影響

11:10 ○宮口一勢¹, 永井俊匡², 齊藤芳和¹, 安岡顕人^{1,3}, 阿部啓子^{1,3}, 朝倉富子¹ (1)東大院農生科, (2)高崎健大・栄養, (3)神奈川県立産業技術総合研究所)

3B4a12 長期間の咀嚼による小脳の遺伝子発現変動

11:21 ○永井俊匡¹, 浅野実久¹, 齊藤美佳², 齊藤芳和³, 阿部啓子⁴, 朝倉富子³ (1)高崎健大・栄養, (2)東京家政大・栄養, (3)東大農・応生化, (4)神奈川県立産業技術総合研究所)

3B4a13 脳幹で甘味を伝達する神経の特定

11:32 ○中島健一朗¹, 傅 欧², 岩井 優², 近藤邦生¹, 箕越靖彦¹, 三坂 巧² (1)生理学研究所, (2)東大院農生科・応生化)

3B4a14 食脂肪の嗜好性における海馬 PI3K/Akt-mTOR シグナル伝達経路の関与

11:43 ○小林賢斗¹, 安達真一², 近藤真司², 佐藤祐介³, 吉澤史昭³ (1)宇都宮大院・農, (2)宇都宮大・バイオ, (3)宇都宮大・学術院)

3B4a15 ローヤルゼリーの慢性軽度ストレス負荷抑うつ様モデルにおける効果

11:54 ○家垣典幸¹, 成田幸夫¹, 服部徳子¹, 平田洋子², 市原賢二¹ (1)アピ(株)長良川リサーチセンター, (2)岐阜大院・連合創業)

B4 会場 午後の部(13:50~16:55)

食品—食品機能・栄養 - 神経, 内分泌, 味覚・食欲/食品機能・栄養 - 酸化, 抗酸化, 糖化, 抗糖化, 老化—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 3B4p01 ヒト甘味受容体安定発現細胞を用いた高濃度糖溶液の甘味評価法の改良
13:50 ○井手美里, 竹谷千晶, 三坂 巧 (東大院農生科・応生化)
- 3B4p02 ヒト甘味受容体発現細胞の応答強度向上のための培養条件検討
14:01 ○竹谷千晶¹, 松谷拓弥¹, 中北智哉², 三坂 巧¹ (東大院・農生科・応生化, ²京大院・医)
- 3B4p03 抗炎症剤イブプロフェンの甘味受容体に対する阻害剤としての作用機構解析
14:12 ○中北智哉^{1,2}, 竹谷千晶¹, 成川真隆¹, 小林拓也², 三坂 巧¹ (東大院・農生科・応生化, ²京大院・医)
- 3B4p04 コイ味覚受容体の発現解析
14:23 ○久保園峻, 戸田安香, 石丸喜朗 (明治大農)
- 3B4p05 霊長類 T1R1/T1R3 におけるグルタミン酸受容体獲得の分子基盤: クモザルに注目した検討
14:34 ○戸田安香¹, 早川卓志^{2,3}, 中北智哉⁴, 河村正二⁵, 今井啓雄⁶, 石丸喜朗¹, 三坂 巧⁷ (明大農・農芸化, ²京大霊長類研・ワイルドライフサイエンス, ³日本モンキーセンター, ⁴京大院・医, ⁵東大院新領域・先端生命, ⁶京大霊長類研・ゲノム細胞, ⁷東大院農生科・応生化)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 3B4p06 加齢依存的な味感受性変化における味修飾因子の関与の検討
14:55 ○上吉原絢, 成川真隆, 三坂 巧 (東大院農生科・応生化)
- 3B4p07 免疫不全モデルマウスにおける味感受性評価
15:06 ○高橋涼佳, 成川真隆, 三坂 巧 (東大院農生科)
- 3B4p08 味刺激により生じる嗜好性変化に関与する脳領域の解析
15:17 ○山口雅裕, 成川真隆, 三坂 巧 (東大院農・農生科)
- 3B4p09 希少糖 D-Allulose の GLP-1 分泌促進作用と求心性迷走神経を介した摂食・糖代謝調節作用
15:28 ○岩崎有作^{1,2}, 仙度光麻², 出崎克也², 比良 徹³, 中田正範^{2,4}, 原 博³, Daniel J. Drucker⁵, 山田祐一郎⁶, 徳田雅明⁷, 矢田俊彦^{2,8} (京都府大生命環境, ²自治医大, ³北大農, ⁴和歌山県医大, ⁵ルーネンフェルト・タネンバウム研究所, ⁶秋田大医, ⁷香川大医, ⁸関電病院医学研究所)
- 3B4p10 ニワトリにおける甘味物質の嗜好性と T1R 非依存的な甘味受容機構の解明
15:39 ○川端二功¹, 東田桃子², 川端由子³, 松井優希², 西村正太郎², 田畑志志² (弘前大農生, ²九大院農, ³九大院歯)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 3B4p11 紫キャベツ食餌負荷による血糖コントロールの影響
16:00 ○渡邊理江, 曾田一美, 高橋友梨, 吉里優海, 中村奎史, 黄 詩琦, 大城璃紗, 西川 愛, 若月ふゆみ (美作大学)
- 3B4p12 アピオス食餌負荷による血糖コントロールの影響
16:11 ○中村奎史¹, 吉里優海¹, 高橋友梨¹, 曾田一美¹, 松永祐輔², 渡邊理江¹ (美作大学, ²(株)津山工業原料)
- 3B4p13 ブドウ種子抽出物における抗糖化機能および抗酸化機能の解析とその関係性
16:22 ○浅野卓也^{1,3}, 松田萌花², 榎元廣文⁴, 川崎靖子¹, 浅野悠輔¹, 八田 一^{2,3} (クレオ・インターナショナル株式会社, ²京女大家政, ³京女大院家政, ⁴帝京大院理工)

- 3B4p14 各種植物性食品素材の抗糖化作用および抗酸化作用
16:33 ○瀬戸山央, 橋本知子, 廣川隆彦 ((地独)神奈川県立産技総研)
- 3B4p15 ビタミン B₁ の酸化生成物に関する解析
16:44 ○笹月仁詞¹, 吉武 淳², 内田浩二³, 柴田貴広¹ (名大院生命農, ²名大未来社会, ³東大院農生科)

B5 会場 午前の部(9:00~12:05)

食品—食品機能・栄養 - 免疫, 炎症, アレルギー・アレルギー—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 3B5a01 ポリフェノールオキシダーゼによる自然抗体エпитオプの生成
9:00 ○今堀夏奈美¹, 李 相美¹, 柴田貴広¹, 内田浩二² (名大院・生命農, ²東大院・農学生命)
- 3B5a02 アクロレイン修飾タンパク質による IgM 抗体産生機構の解析
9:11 ○遠藤龍之助¹, 板倉正典¹, 佐々木栄太¹, 安達貴弘², 内田浩二¹ (東大院・農生科, ²東京医科歯科大学・難治疾患研)
- 3B5a03 腸管上皮細胞が分泌するエクソソームによる炎症制御
9:22 ○長谷川加奈¹, 桑田啓子², 吉武 淳³, 内田浩二⁴, 柴田貴広¹ (名大院・生命農, ²名大・ITbM, ³名大・未来社会, ⁴東大院・農生科)
- 3B5a04 緑茶カテキン EGCG の血管内皮細胞由来エクソソームマイクロ RNA 発現調節とその機能
9:33 ○富岡玲乃, 両角麻衣, 熊添基文, 藤村由紀, 立花宏文 (九大院農院・生機科)
- 3B5a05 緑茶カテキン EGCG の経口摂取はマイクロ RNA Let-7b を介してマクロファージの極性を調節する
9:44 ○福富拓哉, 山田脩平, 牧尾彰子, 村田京介, 立花宏文 (九大院農院・生機科)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 3B5a06 牛乳由来エクソソームの精製方法の比較検討
10:05 ○両角麻衣, 和泉裕久, 津田宗哉, 清水隆司, 武田安弘 (森永乳業株式会社 研究本部 健康栄養科学研究所)
- 3B5a07 Mechanism for the intrinsic allergenicity of Ara h 1, a major peanut allergen, exerting activation of human primary macrophages
10:16 ○Masako Toda^{1,2}, Maren Krause², Peter Crauwels², Martin Globisch³, Thomas Henle³, Ger van Zandbergen², Stefan Vieths², Stephan Scheurer² (Tohoku University, ²Paul-Ehrlich-Institut, ³Technical University Dresden)
- 3B5a08 魚類寄生性甲殻類におけるエビアレルギー交叉性タンパク質の分離同定
10:27 ○白井将勝¹, 出水聡之¹, 窪田 暉¹, 杉浦義正¹, 河邊真也¹, 近藤昌和², 宮崎泰幸¹ (水大校・食品科学, ²水大校・生物生産)
- 3B5a09 *Flavonifactor plautii* の経口投与による Th2 免疫応答の抑制効果
10:38 ○荻田 佑¹, 山本祥也², 深澤知夏³, 三上彩音³, 下里剛士^{1,3,4} (信州大バイオメディカル研, ²広島大院生物圏, ³信州大農, ⁴信州大菌類微生物セ)
- 3B5a10 *Flavonifactor plautii* の経口投与による肥満脂肪組織における抗炎症作用
10:49 ○三上彩音¹, 荻田 佑², 深澤知夏¹, 下里剛士^{1,2,3} (信州大農, ²信州大バイオメディカル研, ³信州大菌類微生物セ)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 3B5a11 血中 TGF-β 産生を促す *Lactobacillus plantarum* 22A-3 による抗アレルギー効果
11:10 ○藤井美風¹, 大戸信明², 桑原浩誠², 水野雅史¹ (神戸大学大学院農学研究科, ²丸善製薬株式会社)

- 3B5a12 食物アレルギーモデル培養評価系における酢酸菌のIL-4産生抑制作用
11:21 ○中西春霞, 足立(中嶋)はるよ, 芝原恭子, 八村敏志(東大院農生科・食の安全研セ)
- 3B5a13 マウスアレルギーモデルにおけるエルゴステロールのヒスタミン遊離抑制作用
11:32 ○川井絢矢¹, 森光一郎¹, 平澤典保² (1)ホクト(株), (2)東北大院薬)
- 3B5a14 骨量減少を併発する食物アレルギー性小腸炎モデルマウスにおける免疫器官のサイトカイン産生パターンの解析
11:43 ○宇野 智¹, 大町愛子², 山田 悟¹, 曾我皓平¹, 高野智弘¹, 清野 宏³, 八村敏志¹, 足立(中嶋)はるよ¹ (1)東大院農生科・食の安全研セ, (2)雪印メグミルク(現・雪印ビーンスターク), (3)東大医科研)
- 3B5a15 食物アレルギー性下痢に対する抑制効果を示すユズ果皮抽出物成分の解析
11:54 ○松岡歩実, 謝 肖男, 栗野峻史, 千野 晶, 東 徳洋, 山田 潔 (宇都宮大農)

B5 会場 午後の部(13:50~16:55)

食品—食品機能・栄養—免疫, 炎症, アレルギー・アレルゲン/
食品機能・栄養—癌, 抗癌—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 3B5p01 柑橘ジャバラ果皮末のスギ花粉症予防効果の検討
13:50 ○村上能庸¹, 吾妻正章^{1,2}, 内藤雅人^{1,3}, 松村人志¹, 松村靖夫¹, 赤坂隆志⁴, 佐藤 隆⁴, 吾妻英子², 馬場きみ江¹, 谷口雅彦¹ (1)大阪薬大, (2)株)ジャバララボラトリー, (3)済生会兵庫病院, (4)フマキラー(株))
- 3B5p02 テンペ摂食によるアトピー性皮膚炎の改善効果
14:01 ○中馬俊祐¹, 居場嘉教¹, 青木秀之², 渡辺睦行³, 尾山 廣¹ (1)摂南大理工, (2)池田食研, (3)昭和女子大生活科学)
- 3B5p03 大型海藻由来の抗アレルギー成分
14:12 ○有本清也¹, 垣田浩孝² (1)日本大学大学院 総合基礎科学研究科, (2)日大文理)
- 3B5p04 経節酵素分解物残渣の抗アレルギー効果に関する研究
14:23 ○河野美帆¹, 石田萌子¹, 西 甲介¹, 土居幹治², 松本淳一², 菅原卓也¹ (1)愛媛大学院農, (2)マルトモ(株))
- 3B5p05 西ノ島町産 褐藻ノコギリモクの抽出物による抗炎症効果の検討
14:34 ○杉浦義正¹, 木下陽一², 山谷裕昭³, 中西正美⁴, 平田文久⁴, 林 裕一⁵, 村瀬 昇¹ (1)水産機構水大校, (2)西ノ島町, (3)ノア隠岐, (4)JFしまね, (5)岡部(株)海洋事業部)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 3B5p06 米ぬか由来繊維は腸内細菌叢の調節を介して大腸炎を抑制する
14:55 ○田中一己^{1,2,3}, アウワンピン^{1,2}, 鈴木健大⁴, 尾花 望⁸, 楊 佳約^{1,2}, 木村彰宏⁷, 富田 勝^{1,2}, 福田真嗣^{1,2,3,5,6,8} (1)慶大・先端生命研, (2)慶大・院・政策・メディア, (3)神奈川産技総研, (4)環境研・生態環境セ, (5)JST・さきがけ, (6)メタジェン, (7)国立国際医療研究センター, (8)筑波大学)
- 3B5p07 麹菌摂取による宿主の腸内細菌叢の変化と大腸炎緩和効果
15:06 ○都築 翔¹, 山田和広¹, 榊原 舞¹, 長澤麻央¹, 林 利哉¹, 兒島孝明², 中野秀雄², 志水元亨¹, 加藤雅士¹ (1)名城大学院・農, (2)名大院・農)
- 3B5p08 クワの実凍結乾燥粉末は, 大腸粘膜の状態を維持することによってデキストラン硫酸誘発性大腸炎の症状を緩和する
15:17 ○畑生俊光, 王 洋 (岡山大農)
- 3B5p09 植物発酵エキスに含まれる潰瘍性大腸炎抑制成分の評価
15:28 ○藤田佳那¹, 脇坂 むつみ¹, 村上允唯², 中川泰輔², 本多奈保子¹, 渡辺敏郎¹ (1)園田学園女大・食栄, (2)機能性食品開発研究所)

- 3B5p10 イチジク茶に含まれるフロクマリンの低減・除去方法の検討
15:39 ○橋本ゆかり, 阿部竜也, 西村耕作 ((公財)東洋食品研究所)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 3B5p11 *Lactobacillus paracasei* KW3110 の加齢に伴う腸の炎症抑制と網膜神経節細胞死の抑制効果
16:00 ○森田悠治¹, 城内健太², 坂本明彦³, 金内 理¹, 丸山光生^{3,4} (1)キリン株式会社, (2)小岩井乳業株式会社, (3)国立長寿医療研究センター, (4)名古屋大学 医学系研究科)
- 3B5p12 麴甘酒及び乳酸発酵甘酒によるラットデキストラン硫酸ナトリウム誘発性大腸炎に対する予防効果の検討
16:11 ○櫻井美仁¹, 久保田真敏¹, 井口晃徳¹, 重松 亨¹, 山口利男¹, 倉橋 敦², 小黒芳史², 西脇俊和³, 相原浩太郎³, 佐藤真治¹ (1)新潟薬大, (2)八海醸造(株), (3)新潟農総研食研セ)
- 3B5p13 マウス dectin-1 のユーグレナ・グラシリス EOD-1 由来パラミロンに対する反応性
16:22 ○石橋健一¹, 西岡満智子², 大中信輝², 西田典永², 高橋 円², 山中大輔¹, 安達慎一¹, 大野尚仁¹ (1)東京薬大薬, (2)神鋼環境ソリューション)
- 3B5p14 *Euglena gracilis* (ミドリムシ) と野菜の同時摂取は, マウスの腸内細菌叢を変化させ抗炎症効果と内臓脂肪蓄積抑制作用を増強する
16:33 ○都築 毅¹, 坂之井悠人¹, 鄂 爽¹, 山本和史¹, 太田稔邦², 関健太郎², 今井真由美², 太田隆貴², 朝山雄太³, 中島綾香³, 鈴木健吾³ (1)東北大院・農, (2)武田コンシューマーヘルスケア, (3)ユーグレナ)
- 3B5p15 Effect of dietary ethanolamine plasmalogen on 1,2-DMH-induced colon ACF formation in mice
16:44 ○EPHANTUS BERNARD¹, Yuki TOMINAGA¹, Shinji YAMASHITA¹, Takashi NAKATOMI^{2,3}, Kiyotaka NAKAGAWA², Teruo MIYAZAWA², Mikio KINOSHITA¹ (1)Obihiro Univ., (2)Tohoku Univ., (3)Yaizu Suisankagaku Ind.)

C1 会場 午前の部(9:00~12:05)

微生物—細胞—栄養, 生育, 増殖—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 3C1a01 分裂酵母における長寿命変異株の特性解析と全ゲノム解析によるその責任遺伝子の同定
9:00 ○唐澤健太, 山崎 渉, 高久洋暁, 山崎晴丈 (新潟薬大・応生科)
- 3C1a02 出芽酵母 Dhog1 株の浸透圧感受性抑圧変異株を用いた新規寿命制御機構の解析
9:11 ○舟木知穂, 松上紗千, 米北久美子, 久米一規, 水沼正樹 (広島大院先端研)
- 3C1a03 分裂酵母 *pka1* 欠損株の TBZ 感受性を抑圧する転写関連因子の解析
9:22 竹中航平¹, 田部卓磨¹, 川向 誠^{1,2}, ○松尾安浩^{1,2} (1)島根大・生物資源, (2)島根大・農生命)
- 3C1a04 分裂酵母 *pka1* 欠損株で高発現する Mug14 の解析
9:33 ○稲村真一¹, 田部卓磨¹, 松尾安浩^{1,2}, 川向 誠^{1,2} (1)島根大・生資・生命科学, (2)島根大・農生命系)
- 3C1a05 グルコース制限はスピンドルチェックポイント因子である Mad1 の機能低下を引き起こす
9:44 ○田部卓磨¹, 松尾安浩^{1,2}, 川向 誠^{1,2} (1)島根大・生資・生命科学, (2)島根大・農生命系)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3C1a06 *Phytophthora infestans* 遊走子放出阻害物質の同定及びその作用解析

10:05 ○今村 翼, 甲斐建次, 谷 修治, 炭谷順一, 川口剛司 (阪府大院・生環科)

3C1a07 人為的な発芽不能胞子は正常胞子の助けで発芽できるのか

10:16 ○坂元 仁¹, 古田雅一^{1,2,3}, 土戸哲明¹ (¹大阪府大微制研, ²大阪府大放研セ, ³大阪府大院工量子)

3C1a08 花と訪花昆虫に生息する嫌気性細菌の生態的意義に関する研究

10:27 ○山本安里沙¹, 鈴木大貴¹, 田中愛里¹, 西村拓海¹, 森 達則¹, 佐藤拓海², 川崎信治^{1,2} (¹東農大バイオ, ²東農大微生物)

3C1a09 継代に伴うサワードウの成熟と乳酸菌叢変化の関係

10:38 ○大城麦人^{1,2}, 田中 優¹, 善藤威史¹, 中山二郎¹ (¹九大院・農, ²山崎製パン・中央研)

3C1a10 ジェランガム培地上での種々の微生物のコロニー性状

10:49 ○細井知弘, 佐藤万里 (東京都立食技セ)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

3C1a11 Anaeromyxobacter 属細菌 PSR-1 株 における異化的ヒ酸還元メカニズムの解明

11:10 ○村松郁香¹, 殿村美森¹, 山田樹奈¹, 笠原康弘², 天知誠吾¹ (¹千葉大園芸, ²北大低温研)

3C1a12 ヨウ素酸呼吸細菌 *Pseudomonas* sp. SCT 株の新規ヨウ素酸還元酵素の同定と呼吸メカニズムの推定

11:21 ○山崎千尋¹, 笠原康裕², 天知誠吾¹ (¹千葉大院園芸, ²北大低温研)

3C1a13 海洋窒素循環を駆動させる触媒分子の機能を解き明かす

11:32 ○永井孔明¹, 押木 守¹, 荒木信夫¹, 増間智郎³, 山口隆司², 岡部 聡⁴ (¹長岡高専, ²長岡技科大, ³豊橋技科大, ⁴北海道大)

3C1a14 アルコールデヒドロゲナーゼ AdhX 遺伝子依存的貧栄養環境適応機構の普遍性

11:43 ○酒井洋範, 稲葉慎之介, 加藤広海, 大坪嘉行, 津田雅孝, 永田裕二 (東北大院生命科学)

3C1a15 緑膿菌の嫌気脱窒条件下での DNA 合成に及ぼす *cbb3* 型末端酸化酵素の影響

11:54 ○堀 遥花, 亀谷将史, 石井正治, 新井博之 (東大院・農生科)

C1 会場 午後の部 (13:50~16:55)

微生物一代謝 - 代謝調節, 発酵生理, メタボローム

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

3C1p01 遺伝子発現解析による油脂酵母の油脂高蓄積重要遺伝子の同定

13:50 ○風間春香¹, 小林鈴花¹, 荒 学志¹, 山崎晴丈¹, 志田洋介², 小笠原涉², 矢追克郎³, 森 一樹⁴, 油谷幸代⁴, 荒木秀雄⁵, 高久洋暁¹ (¹新潟薬大・応生科, ²長岡技科大・工, ³産総研・生物プロセス, ⁴産総研・CBB-D-OIL, ⁵不二製油グループ本社)

3C1p02 油脂酵母 *Lipomyces starkeyi* のアシル CoA 合成酵素の高発現による油脂生産性の向上

14:01 ○小林鈴花¹, 荒 学志¹, 山崎晴丈¹, 吉田崇伸², 志田洋介³, 小笠原涉³, 矢追克郎⁴, 荒木秀雄⁵, 蓮沼誠久², 高久洋暁¹ (¹新潟薬大・応生科, ²神戸大院・科技イノベ, ³長岡技科大・工, ⁴産総研・生物プロセス, ⁵不二製油グループ本社)

3C1p03 油脂酵母 *Lipomyces starkeyi* の中性脂質合成酵素の高発現による油脂生産性の向上

14:12 ○小林彩子¹, 小林鈴花¹, 荒 学志¹, 山崎晴丈¹, 吉田崇伸², 志田洋介³, 小笠原涉³, 矢追克郎⁴, 荒木秀雄⁵, 蓮沼誠久², 高久洋暁¹ (¹新潟薬大・応生科, ²神戸大院・科技イノベ, ³長岡技科大・工, ⁴産総研・生物プロセス, ⁵不二製油グループ本社)

3C1p04 *Acetobacter aceti* におけるクエン酸合成酵素遺伝子の高発現による酢酸代謝への影響

14:23 ○中村 匡, 亀谷将史, 石井正治, 新井博之 (東大院・農生科)

3C1p05 乳酸菌の好氣的流加培養による乳酸生産抑制

14:34 ○一瀬 涼¹, 垣本智美², 山崎思乃², 片倉啓雄² (¹関西大理工, ²関西大化生工)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3C1p06 代謝改変酵母における転写コリプレッサー Tup1-Cyc8 とアルギン酸由来モノウロン酸 DEH の代謝

14:55 松岡史也¹, 柏原貴幸¹, 中田翔太¹, 村田幸作², 橋本 涉¹, 河井重幸³ (¹京大院農, ²摂南大, ³石川県立大)

3C1p07 グルコース濃度及び cAMP/PKA 経路が分裂酵母におけるコエンザイム Q₁₀ の生産性に与える影響

15:06 ○西田郁久, 横見和誠, 細野耕司, 林 和弘, 松尾安浩, 戒能智宏, 川向 誠 (鳥根大生資料)

3C1p08 細菌における高濃度メチオン存在下でのリグニン由来芳香族化合物の代謝阻害

15:17 ○保里明日香, 荒木拓馬, 新沼 皐, 上村直史, 政井英司 (長岡技科大・生物)

3C1p09 酵母 *Saccharomyces cerevisiae* におけるプロリン資化抑制機構の理解とその応用

15:28 ○谷川 翼, 渡辺大輔, 高木博史 (奈良先端大バイオ)

3C1p10 *Vibrio parahaemolyticus* のキチン由来ヘテロ 2 糖によるキチン代謝酵素の遺伝子発現

15:39 ○津田紘伸¹, 平野貴子^{1,2}, 大久保学¹, 袴田 航^{1,2}, 西尾俊幸^{1,2} (¹日大院生資料, ²日大生資料・生命化)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

3C1p11 好塩性アーキアにおける glycolaldehyde 代謝酵素の同定

16:00 ○平田晃右, 南 瞭子, 佐藤喬章, 跡見晴幸 (京大院工)

3C1p12 超好熱性アーキア *Thermococcus kodakarensis* におけるアーキア特異的な新規 dephospho-CoA kinase の同定および解析

16:11 ○下坂天洋^{1,2}, MAKAROVA Kira³, KOONIN Eugene V³, 跡見晴幸¹ (¹京大院・工, ²日本学術振興会, ³NCBI, NLM, NIH)

3C1p13 ランダムトランスポゾン変異導入によるアルドキシムアナログ代謝経路の解析

16:22 ○岸 克洋, 橋本義輝, 石上佳奈, 熊野匠人, 小林達彦 (筑波大院・生命環境)

3C1p14 Characterization of cross-stress tolerance and stress responses in a thermotolerant L1-1 isolated from oleaginous yeast *Rhodospiridium toruloides* DMKU3-TK16

16:33 ○Chih chan WU¹, Takao OHASHI¹, Ryo MISAKI¹, Savitree LIMTONG², Kazuhito FUJIYAMA¹ (¹Osaka Univ., ²Kasetsart Univ.)

3C1p15 高温育種酢酸菌 *Acetobacter pasteurianus* TH-3 の細胞表面層及びアミノ酸代謝と耐熱化機構

16:44 上利浩輝¹, 中西里菜², 松本奈実², 片岡尚也^{1,2,3}, 薬師寿治^{1,2,3}, 松下一信^{1,2,3} (¹山口大農, ²山口大院創成科学, ³山口大中高温微セ)

C2会場 午前の部(10:05~12:05)

微生物—細胞 - 情報伝達, 細胞応答, ストレス応答—

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 3C2a06 G-body が AMPK 経路を介して酵母の代謝に果たす役割
10:05 ○吉村柚紀¹, 平山伶奈¹, 大谷優太², 内海亮太郎¹, 三浦夏子¹, 植田充美², 片岡道彦¹ (¹阪府大院・生命環境, ²京大院・農・応用生命)
- 3C2a07 Eisososome に局在する Sur7 family と Pil1 は協動的に形質膜ストレス応答に関与する
10:16 ○坂田健太郎¹, 橋井圭介¹, 田原悠平², 宮田真人², 田中直孝¹, 田淵光昭¹ (¹香川大・農・応用生物, ²大阪市立大・院理・生物地球系)
- 3C2a08 酵母における転写制御を介したスフィンゴ脂質代謝のファインチューニングシステム
10:27 石野裕子¹, 有田頌彬², 谷元洋², 小松楠於¹, 上野俊哉¹, 田中直孝¹, 田淵光昭¹ (¹香川大農, ²九州大院理)
- 3C2a09 高温培養時における耐熱性酵母の抗酸化因子の機能
10:38 ○高橋 諒¹, 東崎愛生¹, ピチャイリーラバッチャラマス², 岸田正夫¹ (¹阪府大院・生環科・応生科, ²コンケン大・工・発酵)
- 3C2a10 出芽酵母の圧力適応に重要な細胞内シグナル伝達経路の探索
10:49 ○望月貴博, 波多野絵梨, 藤山未奈, 阿部文快 (青山学院大理工)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 3C2a11 各種化学物質および病原性細菌の同時暴露がそれぞれの毒性変化に及ぼす影響
11:10 ○油井拓哉, 内海未央, 島村裕子, 増田修一 (静岡県大院・薬食生命)
- 3C2a12 *Bacillus subtilis* ABCF resistance factor VmlR directly protects the ribosome from antibiotics tiamulin, streptogramin A and virginiamycin M
11:21 ○Hiraku TAKADA^{1,2}, Gemma Atkinson², Vasilii Haurlyuk^{1,2} (¹Laboratory for Molecular Infection Medicine Sweden (MIMS), ²Department of Molecular Biology, Umea University)
- 3C2a13 *Paenibacillus* 属細菌の芽胞形成とバイオフィーム形成が相互に与える影響
11:32 ○加藤寛子¹, 有田佳奈², 尾花 望^{3,4}, 久保田浩美⁵, 八城勢造², 永井 智², 野村暢彦^{4,6} (¹筑波大学大学院・生命環境科学研究科, ²花王株式会社・安全性科学研究所, ³筑波大学・医学医療系・トランスボーダー医学研究センター, ⁴筑波大学・微生物サステイナビリティ研究センター, ⁵花王株式会社・スキンケア研究所, ⁶筑波大学・生命環境系)
- 3C2a14 海洋細菌 FT01 が生産する EPS が金属腐食性バイオフィームに与える影響
11:43 ○伊藤菜々子¹, 渡辺宏紀², 稲葉知大³, 尾花 望^{4,5}, 宮野泰征⁶, 野村暢彦^{5,7} (¹筑波大・生命環境, ²筑波大院・生命環境, ³産総研・環境管理, ⁴筑波大・医学医療系・TMRC, ⁵筑波大・MiCS, ⁶秋田大院・理工, ⁷筑波大・生命環境系)
- 3C2a15 *Lactobacillus agilis* における走化性の解析
11:54 ○鈴木駿也¹, 近藤和穂¹, 横田健治², 五十君静信², 梶川揚申² (¹東農大院・農化, ²東農大・農化)

C2会場 午後の部(13:50~16:55)

微生物—細胞 - 情報伝達, 細胞応答, ストレス応答/細胞 - 栄養, 生育, 増殖—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 3C2p01 消毒薬の効力に対するアデノウイルスの血清型の違いについて
13:50 ○鈴木潤一^{1,2}, 松村有里子¹, 梶浦 工^{1,2}, 岩澤篤郎¹ (¹東京医療保健大学大学院, ²吉田製薬株式会社)
- 3C2p02 病原細菌における tail-to-tail 遺伝子プロファイリング解析
14:01 北田泰平¹, 谷川敦也¹, 兼崎 友², 吉川博文², GROISMAN Eduardo³, 加藤明宣¹ (¹近大農, ²東農大農, ³Yale Univ.)
- 3C2p03 大腸菌のアデニル酸シクラーゼ遺伝子変異株の解析
14:12 ○木村菜実¹, 菅原慶太¹, 佐藤緋奈子¹, 早坂俊亮¹, 小林 弘², 齋藤浩美^{2,4}, 井原邦夫³, 浜本 晋^{1,5}, 魚住信之¹ (¹東北大・院工, ²千葉大・院薬, ³名大・遺伝子実験施設, ⁴現帝京平成大・薬, ⁵現東大・生物工学セ)
- 3C2p04 好気性光合成細菌 *Roseobacter denitrificans* における光合成制御と呼吸鎖の関係
14:23 ○山本麻衣子, 亀谷将史, 石井正治, 新井博之 (東大院農生科・応生工)
- 3C2p05 炭素源飢餓における *Roseateles depolymerans* の光合成器官誘導と遺伝子転写産物量の変化
14:34 ○陶山哲志¹, 菅野葉々子^{2,4}, 花田 智², 千原康太郎^{1,3}, 松倉智子¹, 野田尚宏^{1,3} (¹産総研・バイオメディカル, ²首都大・院・理, ³早稲田大学・理工学術院, ⁴中央水産研究所)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 3C2p06 真核微細藻類で同定された新規な水溶性アスタキサンチン結合タンパク質
14:55 ○山崎敬太¹, 宮田彩実¹, 佐治のどか¹, 豊島拓樹¹, 川崎信治^{1,2} (¹東農大バイオ, ²東農大微生物)
- 3C2p07 過酷な環境から単離された微細藻類の新規な光酸化ストレス防御機構の解析
15:06 ○豊島拓樹¹, 吉田梨沙子¹, 佐保好亮¹, 本多秀行¹, 吉田嵩史¹, 石毛太一郎², 久保田恵理², 高市真一³, 川崎信治^{1,3} (¹東農大バイオ, ²東農大ゲノム解析セ, ³東農大微生物)
- 3C2p08 バクテリアに分布する水溶性アスタキサンチン結合タンパク質 (AstaP) ホモログの機能解析
15:17 ○大島一輝¹, 加藤聖子¹, 本間 薫¹, 内田聖人¹, 久保田恵理³, 石毛太一郎³, 川崎信治^{1,2} (¹東農大バイオ, ²東農大微生物, ³東農大ゲノム解析セ)
- 3C2p09 紅藻ガレリアの新規単離株と変異株の従属栄養応答の解析
15:28 ○兼崎 友¹, 宮澤和己², 向井瑞梨², 重信直人², 渡辺 智² (¹静岡大グリーン研, ²東農大生命)
- 3C2p10 遺伝子組み換えにより従属栄養増殖を可能にした単細胞紅藻シゾンの解析
15:39 ○向井瑞梨¹, 兼崎 友², 宮澤和己¹, 島田尚弥¹, 池内昌彦⁴, 藤原崇之³, 宮城鳥進也³, 渡辺 智¹ (¹東京農大, ²静岡大・グリーン研, ³遺伝研, ⁴東京大学)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 3C2p11 シアノバクテリア *Synechocystis* sp PCC 6803 における複製開始機構の解析
16:00 ○山崎脩平¹, 青柳智大¹, 大林龍胆², 松根かおり¹, 兼崎 友³, 渡辺 智¹ (¹東農大農, ²遺伝研, ³静大グリーン研)

3C2p12 シアノバクテリア *Synechocystis* sp. PCC 6803 における RecA タンパク質の機能解析

16:11 ○青柳智大¹, 山崎脩平¹, 栗原亜実¹, 大林龍胆², 兼崎 友³, 渡辺 智¹ (¹東京農大, ²遺伝研, ³静岡大・グリーン研)

3C2p13 ヒト腸内細菌によるスクロースアナログ二糖の資化

16:22 ○保坂浩貴¹, 川村菜唯², 平野貴子^{1,2}, 袴田 航^{1,2}, 西尾俊幸^{1,2} (¹日大院生資科, ²日大生資科・生命化)

3C2p14 次世代プロバイオティクス *Bacteroides* 属細菌による動物宿主由来粘液物質の資化と腸内優占性

16:33 ○佐藤賢宏¹, 久門知也¹, 梶川幹太², 村田幸作³, 橋本 渉^{1,2} (¹京大院農, ²京大農, ³摂南大理工)

3C2p15 組織透明化法を用いたムーンライティングタンパク質の腸管付着因子としての解析方法の確立

16:44 ○西山啓太¹, 杉山真言², 向井孝夫², 岡田信彦¹ (¹北里大薬, ²北里大獣医)

C3 会場 午前の部(9:33~12:05)

微生物—細胞 - 複合微生物, 共生微生物, 難培養性微生物—

a04~a05 発表者の接続時間 9:23~9:33

3C3a04 アザミサンゴ *Galaxea fascicularis* から単離した *Ruegeria* 属細菌の解析

9:33 ○三浦夏子¹, 岡田圭以子¹, 元根啓佑^{2,3}, 北村瑠璃子¹, 高木俊幸⁴, 植田充美², 片岡道彦¹ (¹阪府大院・生命環境, ²京大院・農・応用生命, ³日本学術振興会特別研究員, ⁴東大大海洋研)

3C3a05 サンゴに共生する *Ruegeria* 属細菌の分布調査を目的とした新規プライマーの設計

9:44 ○北村瑠璃子¹, 三浦夏子¹, 岡田圭以子¹, 元根啓佑^{2,3}, 高木俊幸⁴, 植田充美², 片岡道彦¹ (¹阪府大院・生命環境, ²京大院・農・応用生命, ³日本学術振興会特別研究員, ⁴東大大海洋研)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3C3a06 森林土壌における樹木根分解に関与する真菌群集構造の解析

10:05 ○石山菜々子¹, 堀沢 栄¹, 酒井佳美² (¹高知工科大, ²森林総研九州支所)

3C3a07 異なる土壌環境における根圏微生物叢の解析

10:16 ○浅見綾香¹, 荒木希和子², 久保 幹² (¹立命館大学大学院, ²立命館大学)

3C3a08 異なる土壌間における微生物集団の移植実験

10:27 ○加藤広海, 津田雅孝, 永田裕二 (東北大院生命)

3C3a09 エマルションドロップレットを用いた土壌微生物の培養

10:38 ○川島万凜, 村井雄大, 金 相元, 森田直樹, 久原 哲, 田代康介 (九大農)

3C3a10 難培養性細菌の培養における細胞外多糖の重要性

10:49 ○高橋紳八¹, 加藤広海¹, 永田裕二¹, 大塚重人², 大坪嘉行¹, 津田雅孝¹ (¹東北大学大学院生命科学研究所, ²東京大学大学院農学生命科学研究科)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

3C3a11 細菌間の接近と拡散が有機塩素系殺虫剤の分解コミュニティに与える影響

11:10 ○羽賀千晃, 加藤広海, 大坪嘉行, 津田雅孝, 永田裕二 (東北大学大学院生命科学研究所)

3C3a12 空間的・代謝的な相互作用を介した細菌と真菌の新たな相利共生戦略

11:21 ○久知良桃花¹, Gayan Abeyasinghe¹, 榊尾俊介^{2,3}, 萩原大祐^{2,3}, 高谷直樹^{2,3}, 野村暢彦^{2,3}, 尾花 望^{3,4}, 竹下典男^{2,3} (¹筑波大学大学院・生命環境科学研究科, ²筑波大学・生命環境系, ³筑波大学・微生物サステイナビリティ研究センター, ⁴筑波大学・医学医療系・トランスボーダー医学研究センター)

3C3a13 プラスミド NAH7 上の接合伝達における受容菌選択性決定因子の探索

11:32 ○作田郁子¹, 水口千穂^{1,2}, 岸田康平³, 津田雅孝³, 岡田憲典¹, 野尻秀昭^{1,2} (¹東大・生物工学セ, ²東大・微生物連携機構, ³東北大院生命)

3C3a14 *Methylobacterium* sp. ME12I 株と *Kaistia* sp. 32K 株の共培養環境でのバイオフィルム形成に与える影響

11:43 ○薄井祥明¹, 若林 佑¹, 清水 哲², 中村 顕², 伊藤政博¹ (¹東洋大院 生命科学, ²筑波大 生命環境)

3C3a15 義歯表面ヌメリに関する細菌叢解析とヌメリ再構成の試み

11:54 隅田紗織¹, 濱田昌子², 前田晋吾², 五味満裕², 柴田健一郎³, 森川正章¹ (¹北海道大・院環境, ²小林製薬(株)中央研究所, ³北海道大・院歯学)

C3 会場 午後の部(13:50~16:44)

微生物—細胞 - 分離, 分類, 生態—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

3C3p01 トンボ糞由来細菌が産生する新規 C30 カロテノイド

13:50 ○小柳 喬¹, 眞岡孝至², 越野雅人¹, 持永彩花¹, 長尾美帆¹, 新藤一敏³, 三沢典彦¹ (¹石川県大, ²生産開発研, ³日本女子大・家政)

3C3p02 地表下から分離した放線菌の特性解析

14:01 ○北川輝弥¹, 内田牧歩¹, 濱渦亮子², 保坂 毅^{1,2} (¹信州大農, ²信州大バイオメディカル研)

3C3p03 Isolation and characterization of *Geobacter* species, potential drivers of reductive nitrogen transformation in paddy soils

14:12 ○Zhenxing XU¹, Yoko Masuda¹, Hideomi Itoh², Keishi Senoo^{1,3} (¹The University of Tokyo, ²AIST Hokkaido, ³Collaborative Research Institute for Innovative Microbiology)

3C3p04 淡水域底泥中からの新規硫酸還元磁性細菌の分離・培養

14:23 ○下重裕一¹, 小林英城², 島村 繁², 水木 徹¹, 井上 明¹, 前川 透¹ (¹東洋大, ²海洋研究開発機構)

3C3p05 *Aureispira marina* に見出されたセラミド様脂質の化学的性状

14:34 ○川原一芳, 大井菜々子, 吉浜紘悠, 飯田博一 (関東学院大)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3C3p06 ADACHI 酵母の単離と特性評価

14:55 ○榛葉雄一, 恩田 亘, 野垣祐子, 夏目 亮 (東京電機大学)

3C3p07 乳酸菌におけるカフェインの影響

15:06 ○齊藤可剛¹, 大野恵理¹, 関 文巳¹, 水木 徹³, 三浦 健^{1,2} (¹東洋大学・生命科学, ²東洋大学・ライフイノベーション研究所, ³東洋大学・バイオナノエレクトロニクス研究センター)

3C3p08 国内産生乳から分離された *Lactobacillus delbrueckii* の遺伝的多様性の解析

15:17 ○土橋英恵, 市川愛弓, 小泉明子, 竹田麻理子, 溝口智奈弥, 石田達也, 木村勝紀 (株式会社 明治 乳酸菌研究所)

3C3p09 *Leuconostocaceae* 科乳酸菌の進化的研究

15:28 ○前野慎太郎¹, 谷澤靖洋², 有田正規^{2,3}, 遠藤明仁¹ (1東京農業大学 食香粧化学科, 2国立遺伝学研究所 DDBJ研究センター, 3理化学研究所 環境資源科学研究センター)

3C3p10 *Lactobacillus acetotolerans* の菌体脂肪酸組成に対する培地酢酸濃度の影響

15:39 ○柴野麻由, 平塚功尚, 中山俊一, 門倉利守, 鈴木健一朗 (東農大醸造)

p11~p14 発表者の接続時間 15:50~16:00

3C3p11 Isolation of Bacterial Strains From Compost with Biocontrol Ability Against *Burkholderia glumae* Infection in Rice

16:00 ○ABINUBLI MAWARID, ZHENG YU, YASUTERU SAKAI, SUGIHIRO ANDO, HIDEKI TAKAHASHI, AKIRA YOKOTA, KEIETSU ABE, SHUHEI YABE (Grad. Sch. Agric. Sci., Tohoku Univ.)

3C3p12 日本国内で分離された野菜類病原性 *Pseudomonas* 属細菌における Quorum Sensing の多様性解析

16:11 ○諸星知広¹, 伊藤雄大¹, 小笠原祐斗¹, 謝 肖男², 染谷信孝³ (1宇大院工, 2宇大バイオ, 3農研機構)

3C3p13 細胞性粘菌と植物寄生性線虫の化学コミュニケーションの解析

16:22 ○崔 智源¹, 齊藤佑美子², 永松ゆきこ³, 齊藤玉緒¹ (1上智大学・理工, 2上智大院・理工, 3パネフリ工業株式会社)

3C3p14 細胞性粘菌と様々な植物寄生性線虫の相互作用の比較

16:33 梅山拓也¹, 鄭 明燮², 田川拓哉², 齊藤佑美子², 宮崎早紀³, 永松ゆきこ³, 齊藤玉緒¹ (1上智大院・理工, 2上智大・理工, 3パネフリ工業株式会社)

C4 会場 午前の部 (9:11~12:05)

微生物—遺伝子 - ゲノム解析, メタゲノム, プロテオーム, バイオインフォーマティクス/その他—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

3C4a02 NGS を用いた生菌微生物の検出方法の開発とその評価

9:11 ○西山依里, 白井敦子, 松平崇弘, 布藤 聡 (株式会社ファスマック)

3C4a03 MutS 非依存型新規ミスマッチ修復機構の解析

9:22 ○竹本訓彦¹, 沼田 格², 末次正幸², 秋山 徹¹ (1国立国際医療研究センター, 2立教大)

3C4a04 大腸菌 DsbA のレドックスチューニングと構造機能解析

9:33 ○田村 隆, 周藤慎也, 黒川美保子, 根本理子, 稲垣賢二 (岡山大院・環境生命)

3C4a05 放線菌 *Streptomyces vietnamensis* の生産するグラナチンも有機触媒である

9:44 ○西山辰也, 榎本成美, 長安伶奈, 高野英晃, 上田賢志 (日大生資科)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3C4a06 *De novo* メタトランスクリプトーム解析とメタボローム解析の併用による捕食性細菌群の代謝戦略の解明

10:05 ○佐藤由也, 稲葉知大, 堀 知行, 羽部 浩 (産総研環境管理)

3C4a07 Microbiological characterizations of kefir grown in cow milk and soy milk by high-throughput DNA sequencing

10:16 ○Raul Ricardo GAMBA, Takashi Koyanagi, Toshiki Enomoto (Dep. Food Science, Ishikawa Prefectural Univ.)

3C4a08 健康的日本食とヒトの腸内フローラの関係解析

10:27 ○串田 衛, 浅野将希, 山本和史, 都築 毅 (東北大院農)

3C4a09 微生物シングルセルゲノミクスを用いたイヌリン摂食マウスの腸内菌叢変動解析

10:38 ○千々岩樹佳^{1,2}, 小川雅人^{1,2}, 西川洋平^{1,2}, 高橋 海¹, 細川正人^{3,4}, 竹山春子^{1,2} (1早大・先進理工・生医, 2産総研・早大 CBB-D-OIL, 3早大・理工総研, 4JST・さきがけ)

3C4a10 生後1年間における乳幼児の腸内真菌叢形成と出産・育児環境因子の関連性解析

10:49 ○三島梨子¹, 實藤雅文², 諸隈誠一^{2,3}, 田中 優¹, 百田理恵¹, 園元謙二¹, 小川昌宜², 加藤聖子^{2,3}, 中山二郎¹ (1九大院農, 2九大環境発達医学研究センター, 3九大院医)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

3C4a11 qTnSeq 法の開発と PCB 分解細菌への適用

11:10 ○大坪嘉行, 永田裕二, 津田雅孝 (東北大院生命)

3C4a12 ナノポアシーケンサを用いた遺伝子組換え麹菌のゲノムクスおよびトランスクリプトミクス

11:21 ○若井 暁¹, 張 斯来¹, 萩野千秋², 堤 浩子³, 秦 洋二³, 近藤昭彦¹ (1神戸大院・イノベ, 2神戸大院・工, 3桂冠・総研)

3C4a13 人工代謝経路を実現する DNA 配列提案技術の開発

11:32 ○田邊麻衣子¹, 伊藤潔人¹, 今一 修¹, 武田志津¹, 柘植謙爾², 荒木通啓³ (1日立研開, 2神戸大院・イノベ, 3京大院・医)

3C4a14 ゲノム解析による *Aspergillus luchuensis* 変異株の遺伝子変異の検出

11:43 ○山本 希¹, 渡来直生¹, 小谷野仁¹, 澤田和典², 山田拓司¹ (1東工大生命理工学院, 2(株)ぐるなび)

3C4a15 *Rhodococcus erythropolis* を用いた遺伝子配列改変によるタンパク質発現調節法の開発

11:54 ○田島直幸¹, 北川 航², 齋藤 裕¹, 西宮佳志², 玉野孝一², 安武義晃², 田村具博², 亀田倫史¹ (1産総研AIRC, 2産総研生物プロセス)

C4 会場 午後の部 (13:50~16:55)

微生物—遺伝子 - 発現制御, トランスクリプトーム—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

3C4p01 枯草菌糖脂質合成酵素遺伝子 *ugtP* の発現制御機構の解析

13:50 ○松岡 聡¹, 篠原嵩人¹, 朝井 計², 戸澤 謙¹ (1埼玉大院・理工研, 2東農大・生命科学)

3C4p02 ヒト腸内細菌 *Prevotella copri* のキシラナーゼ遺伝子の発現解析

14:01 ○高木千尋¹, 林 秀謙^{1,2} (1前工大院工, 2前工大工)

3C4p03 *Burkholderia* 属細菌における鉄硫黄クラスター合成系の転写制御機構の解析

14:12 ○野々山翔太, 岸田康平, 永田裕二, 大坪嘉行, 津田雅孝 (東北大・院生命科)

3C4p04 放線菌 *Streptomyces coelicolor* における内在性 NO による形態分化制御機構

14:23 ○本間颯太, 伊藤晋作, 矢嶋俊介, 佐々木康幸 (東農大バイオ)

3C4p05 希少放線菌 *Actinoplanes missouriensis* における胞子嚢形成を制御する σ FliA ファミリーのシグマ因子群の機能解析

14:34 ○橋口優一郎¹, 手塚武揚^{1,2}, 大西康夫^{1,2} (1東大院・農生科, 2東大・微生物イノベ連携機構)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3C4p06 酢酸菌ゲノムから切り出されて環状化する DNA 領域の解析

14:55 ○布川 溪¹, 上田賢志², 高野英晃² (1日大院生資科・生命研, 2日大生資科・生命研)

3C4p07 納豆菌における γ -ポリグルタミン酸生産の光抑制メカニズムの解析

15:06 [○]秋山のしあ¹, 岡添孝章², 見世 光¹, 相澤朋子³, 浦井 誠⁴, 上田賢志², 高野英晃² (¹日大院生資科・生命研, ²日大生資科・生命研, ³日大生資科・くらし, ⁴東農大・生命)

3C4p08 *Pseudomonas* 属細菌のクラス II LitR を介した光応答メカニズム

15:17 丸山貴史¹, 小林 暢¹, 角 悟¹, 高野(白鳥)初美¹, 兼崎 友², 吉川博文^{2,3}, 上田賢志¹, [○]高野英晃¹ (¹日大生資科・生命研, ²東農大・生物資源ゲノム解析セ, ³東農大・生命科)

3C4p09 コリネ型細菌での pHMI519 由来シャトルベクターの高コピー数変異体の取得とその解析

15:28 [○]羽城周平, 安枝 寿 (味の素・イノベ研)

3C4p10 CRISPR/dCas9 システムを用いた IS 256BsuI transposase の枯草菌 168 株への影響の解析

15:39 [○]片野 亘, 徳山麻里, 吉川博文, 朝井 計 (東農大農)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

3C4p11 大腸菌における CsrD による small RNA CsrB の分解制御と Csr システムの利用

16:00 山田竣太¹, 石黒志実², 坂井 航¹, 杉本華幸^{1,2}, [○]鈴木一史^{1,2} (¹新潟大院・自然科学, ²新潟大・農・応生化)

3C4p12 腸内細菌科細菌の中心炭素代謝オペロン mRNA の制御力スケード

16:11 [○]宮腰昌利 (筑波大医学医療系)

3C4p13 ビブリオ菌の新生ポリペプチド鎖を介した発現制御における mRNA 二次構造の役割

16:22 [○]石井英治, 秋山芳展, 森 博幸 (京大・ウイルス・再生研)

3C4p14 シアノバクテリア *Synechocystis* sp. PCC 6803 における RNase E の発現制御機構

16:33 [○]大竹祥太¹, Claudia Steglich², 朝山宗彦³, Wolfgang Hess², 渡辺 智¹ (¹東京農大院・バイオ, ²フライブルク大学, ³茨城大学・農)

3C4p15 5'UTR ステムループを介した環境に適応するための枯草菌 *rpoA* 発現制御機構の解析

16:44 [○]蟹谷美有, 大坂夏木, 朝井 計 (東農大農)

C5 会場 午前の部(9:00~12:05)

微生物—遺伝子 - 構造, 機能—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

3C5a01 プラスミドベクター pBBR1MCS の広宿主域性に関する研究

9:00 [○]岸田康平, 永田裕二, 大坪嘉行, 津田雅孝 (東北大学院生命)

3C5a02 Protein-protein binding affinities of H-NS family proteins encoded on the chromosome of *Pseudomonas putida* KT2440 and IncP-7 plasmid pCARI

9:11 [○]Yue SUN¹, Zongping Sun¹, Delyana Vasileva¹, Chiho Suzuki-Minakuchi¹, Kazunori Okada¹, Hideaki Nojiri^{1,2} (¹BRC, UTokyo, ²CRIM, UTokyo)

3C5a03 核様体タンパク質の一種 NdpA ホモログの多量体形成能の解析

9:22 [○]佐道陽弘¹, 水口千穂^{1,2}, 岡田憲典¹, 野尻秀昭^{1,2} (¹東大・生物工学セ, ²東大・微生物連携機構)

3C5a04 *Thermus oshimai* JL-2: A model organism to study evolution of aromatic hydrocarbon degradation pathways in thermophiles

9:33 [○]Joydeep CHAKRABORTY¹, Chiho SUZUKI-MINAKUCHI^{1,2}, Kazunori OKADA¹, Hideaki NOJIRI^{1,2} (¹Biotechnology Research Center, The Univ. of Tokyo, ²Collaborative Research Institute for Innovative Microbiology, The Univ. of Tokyo)

3C5a05 Experimental evolution of haloalkane dehalogenases toward degradation of an organochlorine pesticide

9:44 [○]Nannan CHEN, Yoshiyuki Otsubo, Masataka Tsuda, Yuji Nagata (Tohoku University)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3C5a06 大腸菌リジン脱アセチル化酵素 CobB の N 末端配列の機能解析

10:05 [○]榎原琢哉¹, 西山 真^{1,2}, 古園さおり^{1,2,3} (¹東大・生物工学セ, ²東大・微生物連携機構, ³理研CSRS)

3C5a07 *Corynebacterium glutamicum* 由来 PDH-ODH 超複合体の性状解析

10:16 [○]衣川寛知¹, 小峰(阿部)理乃¹, 西山 真^{1,2}, 古園さおり^{1,2,3} (¹東大・生物工学セ, ²東大・微生物連携機構, ³理研CSRS)

3C5a08 枯草菌芽胞の発芽過程における DNA 結合タンパク質と核様体の構造変化に関する解析

10:27 [○]桑名利津子, 大島裕也, 山澤龍治, 伊藤 潔, 高松宏治 (摂南大薬)

3C5a09 枯草菌における機能改変した RecA による非相同遺伝子間の相同組換えの解析

10:38 [○]田中竣平, 朝井 計 (東農大バイオ)

3C5a10 好酸性従属栄養細菌への外来遺伝子組換え発現系の開発

10:49 [○]金尾忠芳, 藤原孝太, 上村一雄 (岡山大院・環境生命)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

3C5a11 デアミナーゼ及びハロアルカンデハロゲナーゼドメインから成る新規融合タンパク質の酵素学的研究

11:10 [○]中鉢千尋, 佐藤優花里, 大坪嘉行, 津田雅孝, 永田裕二 (東北大院生命科)

3C5a12 枯草菌 2-オキソグルタル酸脱水素酵素複合体の遷移期における機能解析

11:21 [○]山口将司, 吉川博文, 朝井 計 (東農大 バイオ)

3C5a13 枯草菌を用いた分子シャペロンによる変異緩衝作用についての検証

11:32 [○]加納啓吾, 北村夏美, 花法津匠, 大塚まみ, 武井若紗, 小菅是子, 朝井 計, 吉川博文 (東京農大・院・バイオ)

3C5a14 リボソームタンパク質 S14 置換による枯草菌キメラリボソームの作製と解析

11:43 [○]赤沼元気¹, 河村富士夫¹, 渡辺 智², 渡辺正樹², 大川典哉², 吉川博文², 千葉櫻拓², 朝井 計², 山田康之¹ (¹立教大生命, ²東農大生命)

3C5a15 ピフィズス菌のトランスポゾン変異株を用いた α -グルコシダーゼ遺伝子の機能解明

11:54 [○]阪中幹祥^{1,2,3}, 中川路伸吾⁴, 中島 森⁴, 阿部光紗⁴, 佐分利亘⁴, 森 春英⁴, 横田 篤⁴, 吹谷 智⁴ (¹デンマーク工大食品, ²石川県大生資環, ³日本学術振興会海外特別研究員, ⁴北大院農)

C5 会場 午後の部(13:50~16:55)

微生物—遺伝子 - 構造, 機能—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

3C5p01 *Aspergillus luchuensis* が生産する細胞壁多糖ニゲランの合成システムの解明

13:50 [○]上地敬子, 渡嘉敷直杏, 平良東紀, 水谷 治 (琉球大農)

3C5p02 麹菌 *A. oryzae* における有性生殖器官形成の誘導条件の探索

14:01 [○]菅原由香¹, 片山琢也^{1,2}, 丸山潤一^{1,2} (¹東大院・農生科・応生工, ²東大・微生物連携機構)

3C5p03 麹菌 *Aspergillus oryzae* の菌核形成に必要な新規転写因子の制御機構の解析

14:12 ○遠藤章仁¹, 藤井陽平¹, 中村英淳¹, 片山琢也^{1,2}, 小川真弘³, 小山泰二³, 北本勝ひこ⁴, 丸山潤一^{1,2} (東大院・農生科・応生工, ²東大・微生物連携機構, ³野田産研, ⁴日薬大・薬)

3C5p04 麹菌 *Aspergillus oryzae* のもつ HET ドメイン遺伝子の不和合性における機能解析

14:23 ○森 法子¹, 片山琢也^{1,2}, 齊藤亮太³, 岩下和裕³, 丸山潤一^{1,2} (東大院・農生科・応生工, ²東大・微生物連携機構, ³酒総研)

3C5p05 麹菌 *Aspergillus oryzae* の持つ 2 つの分泌型ホスホリパーゼ A₁ の機能解析

14:34 ○中川原千咲¹, 菊間隆志², 吉田 稔^{1,3,4}, 有岡 学^{1,3} (東大院・農生科・応生工, ²立命館大・生命科・生物工, ³東大・微生物連携機構, ⁴理研環境資源セ)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3C5p06 海洋性フラボバクテリアにおけるミクソール生合成遺伝子クラスターの単離と機能解析

14:55 ○中澤慶翼¹, 高市真一², 吉澤 晋³, 山田昌治¹, 杉山健二郎¹ (工学院大先進工, ²東農大分子微生物, ³京大大大気海洋研)

3C5p07 超好熱性アーキア *Pyrococcus chitonophagus* におけるキチナーゼ遺伝子破壊株の作製

15:06 ○金井 保, 山田将大, 中田菜月, ASLAM Mehwish, 堀内あゆみ, 跡見晴幸 (京大院工)

3C5p08 二員培養系で共生パートナーのアカマツ実生苗を枯らすマツタケ変異体の作出

15:17 ○村田 仁¹, 仲野翔太¹, 山中高史¹, 下川知子¹, 阿部知子², 市田裕之², 林 依子², 田原 恒¹, 太田 明³ (森林総研, ²理研, ³琵琶湖環セ)

3C5p09 大規模ゲノム再編誘発酵素の直接導入による実用酵母の育種

15:28 中村隆宏², ○安川泰史¹, 井村 誠¹, 増尾直久¹, 小田有沙², 太田邦史² (興人ライフサイエンス株式会社, ²東大院総合文化)

3C5p10 分裂酵母胞子表面タンパク質 Isp3 を用いた未知の分泌メカニズムの解明

15:39 ○吉川佳里奈, 酒井崇史, 中村太郎 (大阪市大・院理)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

3C5p11 人工汚染化土壌からの有機塩素殺虫剤分解酵素遺伝子取得の試み

16:00 ○蘇 立俊, 加藤広海, 大坪嘉行, 津田雅孝, 永田裕二 (東北大・院生命科学)

3C5p12 有機リン系殺虫剤分解細菌 *Sphingopyxis wildii* 株の有機塩素系殺虫剤分解能に関する研究

16:11 ○鄧 文昊¹, サガリアナポリラクシマ², 陳 楠楠¹, 加藤広海¹, 大坪嘉行¹, 津田雅孝¹, シダヴァタムダヤナンダ², 永田裕二¹ (東北大学・大学院生命科学研究所(院生命科), ²University of Hyderabad, India)

3C5p13 PCB 分解細菌 *Acidovorax* sp. KKS102 株のカタボライト調節に関与する二成分調節因子 BphPQ の機能調節の解析

16:22 ○酒井啓一郎, 佐々木春菜, 永田裕二, 津田雅孝, 大坪嘉行 (東北大)

3C5p14 PCB/ ビフェニル分解質化遺伝子群を有す ICE-KKS102 4677 の水平伝播宿主域の解析

16:33 ○川原昌太郎, 岸田康平, 永田裕二, 大坪嘉行, 津田雅孝 (東北大学院生命)

3C5p15 シュードモナス属菌のマンデル酸経路に依存しないベンゾイルギ酸の分解に関与する遺伝子の同定

16:44 ○廣瀬 遵, 月俣隆世, 宮武宗利, 横井春比古 (宮崎大・工)

C7 会場 午前の部(9:11~11:54)

環境科学・バイオマス利用

—バイオマス, バイオマス変換, バイオ燃料, バイオ化成品—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

3C7a02 電解反応におけるリグニンの効率的分解反応の開発

9:11 ○山田知宏¹, 渡邊隆司², 前川博史³, 梗間由幸¹ (米子高専物質, ²京大生存圏, ³長岡技大物質)

3C7a03 孟宗竹ヘミセルロース加水分解物中の生理活性成分の分離と精製

9:22 ○矢田堀裕聖¹, 関本智登², 布施有里奈², 藤田誠史², 平本 茂², 椎葉 究^{1,2} (東京電機大学理工学部, ²東京電機大学理工学研究科)

3C7a04 高リグニン含有植物性バイオマス: ラカンカ残渣の堆肥化が植物の生育に及ぼす影響

9:33 ○伊藤雄太, 池 桂花, 村田雄司 (サラヤ株式会社)

3C7a05 二次細胞壁形成に関わる WRKY 転写因子欠損変異イネの作出とそのリグノセルロース性状解析

9:44 ○宮本託志¹, 高田理江¹, 飛松裕基¹, 鈴木史朗¹, 山村正臣¹, 刑部敬史², 刑部祐里子², 坂本正弘³, 梅澤俊明^{1,4} (京大生存研, ²徳大生物資源, ³京大農, ⁴京大グローバル生存基盤)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3C7a06 セルラーゼ超高生産 *Trichoderma reesei* 変異株の獲得

10:05 ○加川雄介, 齋藤悠香, 平松紳吾, 山田勝成 (東レ(株)先端融合研)

3C7a07 酵母 *Saccharomyces cerevisiae* へのセルラーゼ生産能の付与

10:16 ○松崎浩明, 渡邊翔介, 秦野琢之 (福山大生命工)

3C7a08 *Aspergillus aculeatus* 由来 β -glucosidase 1 の植物バイオマス糖化残渣への吸着が緩和された変異酵素の獲得

10:27 ○若宮汐里¹, 馬場祐太郎¹, 谷 修治¹, 柴田 望², 炭谷順一¹, 川口剛司¹ (阪府大院・生環科, ²花王・生科研)

3C7a09 *Clostridium beijerinckii* を宿主とした *Clostridium cellulovorans* 由来 Endoglucanase O の発現

10:38 須江夏希, 平松愛子, 矢田百絵, ○三宅英雄 (三重大院・生資)

3C7a10 ホテイアオイを原料とするバイオエタノール生産における木材腐朽菌による糖化および発酵

10:49 ○山中優花, 井上瑛絵, 堀沢 栄 (高知工科大)

a11~a14 発表者の接続時間 11:00~11:10

3C7a11 アルギン酸を単一炭素源とするポリヒドロキシアルカン酸合成菌の探索

11:10 ○森谷大樹¹, 佐藤文吉², 佐々木義己², 下飯 仁¹, 山田美和¹ (岩手大・院総合科学, ²三陸バイオ)

3C7a12 講演取消

3C7a13 ルビスコ経路を利用した組換え太陽菌におけるグリコール酸ポリマー生合成系の構築

11:32 永田暁洋¹, 齋藤樹理¹, 横尾俊憲¹, 工藤悠希¹, 堀 千明¹, 大井俊彦¹, 田口精一², ○松本謙一郎^{1,3} (北大院工, ²東農大生命科学, ³ALCA-JST)

3C7a14 *Pseudomonas* sp. 61-3 のポリヒドロキシアルカン酸生合成におけるモノマー供給系酵素遺伝子のクローニングおよび重合ポリエステル生合成

11:43 ○西上明花¹, 森 恵美¹, 橋本真奈², 後藤早希¹, 阿部英喜³, 松崎弘美^{1,2} (熊大院環境共生, ²熊大院環境共生, ³理研-CSRS)

C7 会場 午後の部 (13:50~16:55)

微生物—物質生産 - 醸造, 発酵 (一次代謝産物) —

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 3C7p01 上面ビール酵母の New Flo 型凝集遺伝子解析
13:50 ○大竹 麟¹, 竹内 駿¹, 中村建介², 尾形智夫¹ (前橋工科大生物工, ²前橋工科大生命情)
- 3C7p02 国酒酵母の系統学的検討
14:01 ○森谷千星¹, 門倉利守¹, 中山俊一¹, 田中尚人², 藤田信之², 鈴木健一朗¹ (東農大醸造, ²東農大微生物)
- 3C7p03 酵母の染色体異数性が清酒醸造に与える影響
14:12 ○堀田夏紀¹, 小高敦史¹, 松村憲吾¹, 杉山峰崇², 笹野 佑³, 原島 俊³, 秦 洋二¹ (月桂冠・総研, ²阪大院・工, ³崇城大・生物生命)
- 3C7p04 セルレニン耐性 / 感受性を指標に得られた清酒酵母のゲノムの特徴と醸造特性
14:23 ○小高敦史, 堀田夏紀, 松村憲吾, 秦 洋二 (月桂冠・総研)
- 3C7p05 清酒酵母の減数分裂染色体組換え不全を相補する遺伝子のクローニング
14:34 ○下飯 仁, 川村夏希, 山田美和 (岩手大農)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 3C7p06 エタノール耐性清酒酵母きょうかい 11 号で発見されたアデニル酸シクラーゼ遺伝子変異の実験室酵母のストレス耐性に対する効果
14:55 ○石田義大¹, 山田美和¹, 森中和也², 赤尾 健², 下飯 仁¹ (岩手大, ²酒総研)
- 3C7p07 釜石はまゆり酵母の清酒発酵力の強化
15:06 ○齊藤隆行¹, 澤口なつ美², 山田美和¹, 下飯 仁¹ (岩手大院・農, ²釜石市)
- 3C7p08 清酒酵母型 *ERC1* 遺伝子がアルコール発酵に及ぼす影響
15:17 ○金井宗良¹, 森本朋子¹, 水沼正樹², 渡辺大輔³, 高木博史³, 赤尾 健^{1,2}, 藤井 力^{1,4}, 向井伸彦¹ (酒総研, ²広島大・先端研, ³奈良先端大, ⁴広島大・生物圏)
- 3C7p09 焼酎酵母における *Rim15p* の欠損が麦焼酎醸造に及ぼす影響
15:28 ○渡辺大輔¹, 田代智史², 新谷 大², 杉本幸子¹, 岩見明彦², 梶原康博², 高下秀春², 高木博史¹ (奈良先端大, ²三和酒類)
- 3C7p10 米麹の破精の構造と白色度の関係
15:39 ○谷野有佳¹, 伊藤一成¹, 五味勝也², 狩山昌弘³, 花房裕子¹, 三宅剛史¹ (岡山県工技セ, ²東北大院農, ³株式会社フジワラテクノアート)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 3C7p11 試験製麹における麹菌の転写因子 *F1bC* の発現と酵素生産との関連
16:00 ○伊藤一成¹, 谷野有佳¹, 五味勝也², 狩山昌弘³, 花房裕子¹, 三宅剛史¹ (岡山県工技セ, ²東北大院農・生物産業創成, ³株式会社フジワラテクノアート)
- 3C7p12 麹菌群の比較ゲノム解析
16:11 ○齊藤亮太¹, 織田 健¹, 岩下和裕^{1,2} (酒総研, ²広先端研)
- 3C7p13 泡盛黒麹菌 *Apergillus luchuensis* の全ゲノム比較による機能遺伝子の解析
16:22 ○塚原正俊¹, 阿部峻之¹, 東 春奈¹, 外山博英², 水谷 治², 山田 修³ (バイオジェット, ²琉球大農, ³酒総研)

3C7p14 麹菌のクエン酸生産に関与する推定細胞質膜局在輸送体 CitT の機能解析

16:33 ○中村恵理¹, 門岡千尋², 奥津果優^{1,2}, 吉崎由美子^{1,2}, 高峯和則^{1,2}, 後藤正利^{1,3}, 玉置尚徳^{1,2}, 二神泰基^{1,2} (鹿児島大・農, ²鹿児島大・連農, ³佐賀大・農)

3C7p15 白麹菌のクエン酸生産に関与する推定転写因子 *NosA* と *RosA* の機能解析

16:44 ○二神泰基^{1,2}, 門岡千尋¹, 後藤正利^{1,3}, 玉置尚徳^{1,2} (鹿大連農, ²鹿大農, ³佐大農)

D1 会場 午前の部 (10:05~12:05)

有機化学, 天然物化学—その他—

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 3D1a06 フロクマリン類の合成および増殖抑制効果に関する研究
10:05 ○新井隆介¹, 川井 悟¹, 常盤野哲生², 吉澤結子² (東電大理工, ²秋田県大生資料)
- 3D1a07 ピラノクマリン類の合成及び増殖抑制活性に関する研究
10:16 ○松浪悠貴¹, 川井 悟¹, 常盤野哲生², 吉澤結子² (東電大理工, ²秋田県立大生資料)
- 3D1a08 ピラノフラボノイドの合成及び増殖抑制活性に関する研究
10:27 ○澤野美紗¹, 川井 悟¹, 常盤野哲生², 吉澤結子² (東電大理工, ²秋田県大生資料)
- 3D1a09 フッ素と水酸基をベンゼン環上に有する四置換テトラヒドロフラン型リグナンの抗カビ活性
10:38 ○神野公哉¹, 西脇 寿¹, 秋山浩一², 山内 聡¹ (愛媛大院農, ²愛媛大総科支セ)
- 3D1a10 6位が *alkyl* 化された α -pyrone 化合物の共役二重結合, *alkyl* 基の構造が植物の発芽, 生長に与える影響
10:49 ○越智良太, 西脇 寿, 山内 聡 (愛媛大院農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 3D1a11 2-azahypoxanthine 誘導体の植物成長調節活性に関する化学的研究
11:10 ○崔 宰熏^{1,2}, 北野浩之³, 上田彩果³, 伊藤英人³, 萩原伸也³, 徳山真治¹, 平井浩文^{1,2}, 菅 敏幸⁴, 伊丹健一郎³, 河岸洋和^{1,2} (静大院・総合農, ²静大・グリーン研, ³名大 WPI-ITbM, ⁴静県大・薬)
- 3D1a12 フェアリー化合物 2-azahypoxanthine の代謝酵素における生化学的研究
11:21 ○稲木 僚¹, 崔 宰熏^{1,2}, 徳山真治¹, 道羅英夫², 平井浩文^{1,2}, 河岸洋和^{1,2,3} (静大農, ²静大・グリーン研, ³静大院・創造)
- 3D1a13 コムラサキシメジ (*Lepista sordida*) における 2-azahypoxanthine の生合成研究
11:32 ○伊藤彰将^{1,2}, 古田島美颯³, 崔 宰熏^{3,4}, 道羅英夫⁴, 平井浩文^{3,4}, 浅川倫宏⁵, 大内仁志⁶, 稲井 誠⁶, 菅 敏幸⁶, 河岸洋和^{1,4} (静大院・創造, ²JSPS, ³静大院・総合農, ⁴静大・グリーン研, ⁵東海大・創造, ⁶静県大・薬)
- 3D1a14 コムラサキシメジにおけるフェアリー化合物 ICA 及び AOH の生合成研究
11:43 ○古田島美颯¹, 伊藤彰将^{2,3}, 崔 宰熏^{1,4}, 道羅英夫⁴, 鈴木智大⁵, 徳山真治¹, 平井浩文^{1,4}, 浅川倫宏⁶, 大内仁志⁷, 稲井 誠⁷, 菅 敏幸⁷, 河岸洋和^{1,2,4} (静大院・総合農, ²静大院・創造, ³JSPS, ⁴静大・グリーン研, ⁵宇都宮大・バイオ, ⁶東海大・創造, ⁷静県大・薬)
- 3D1a15 糖結合性天然色素の二量体を用いた真菌の染色
11:54 ○田浦寛太¹, 小鹿 一¹, 五十嵐康弘², 伊藤幸成³, 中川 優^{1,3} (名古屋大, ²富山県大, ³理研)

D1 会場 午後の部(14:01~16:55)

微生物—物質生産 - 発酵 (二次代謝産物, 抗生物質, ペプチド, 生理活性物質) —

p02~p05 発表者の接続時間 13:51~14:01

- 3D1p02 白癬菌が産生する抗生物質とその生合成遺伝子の探索
14:01 ○増田圭恭¹, 二宮章洋¹, 矢口貴志², 浦山俊一¹, 萩原大祐¹ (筑波大・生命環境, ²千葉大・真菌センター)
- 3D1p03 糸状菌間相互作用による二次代謝活性化の機構解明を目指したモデル共培養系の確立
14:12 ○二宮章洋, 浦山俊一, 萩原大祐 (筑波大生命環境)
- 3D1p04 複合培養における赤色色素生産非応答性変異株の解析
14:23 ○石塚 匠¹, 浅水俊平¹, 柳澤昌臣¹, 佐藤勝也², 尾仲宏康¹ (東大院農生科, ²量研機構)
- 3D1p05 複合培養により活性化される二次代謝遺伝子プロモーターの制御機構の解析
14:34 ○桐原正隆, 浅水俊平, 尾仲宏康 (東大院・農学生命科学研究科)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 3D1p06 複合微生物系によるウロリチンの生産に関する研究 (2) ~新規ヒト腸内由来ウロリチン C 生産菌の取得~
14:55 ○林 素子, 石輪俊典, 工藤眞丈, 中島賢則, 山本浩明 (ダイセル・コーポレート研)
- 3D1p07 複合微生物系によるウロリチンの生産に関する研究 (3) ~新規ヒト腸内由来ウロリチン A 生産菌の発見~
15:06 ○中島賢則, 石輪俊典, 工藤眞丈, 林 素子, 山本浩明 (ダイセル・コーポレート研)
- 3D1p08 複合微生物系によるウロリチンの生産に関する研究 (4) ~腸内細菌共培養によるウロリチン A 発酵生産~
15:17 ○石輪俊典, 中島賢則, 林 素子, 工藤眞丈, 山本浩明 (ダイセル・コーポレート研)
- 3D1p09 自家蛍光シグネチャー評価による新規スクリーニング法: 酵母の油脂代謝性をモデルとして
15:28 ○平山智弘¹, 八幡志央美², 高部響介², 川村優樹³, 岡野千草², 野村暢彦², 八幡 穰² (筑波大学・生命環境学群, ²筑波大学・生命環境系, ³筑波大学大学院・生命環境)
- 3D1p10 外的刺激を応用した微生物の単離法
15:39 ○井澤賢一¹, 大場愛斗¹, 五味滉樹¹, 佐藤夏響¹, 天貝啓太^{1,2} (三田国際学園, ²理研CSRS)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 3D1p11 複合培養における *Streptomyces* sp. HEK616 による 5aTHQ の生産機構
16:00 ○浅水俊平¹, 尾崎太郎^{1,2}, 西村慎一^{1,3}, 掛谷秀昭³, 尾仲宏康¹ (東大院農生科, ²北大理, ³京大薬)
- 3D1p12 放線菌の形態異常を引き起こす三種複合培養の解析
16:11 ○加藤愛美, 浅水俊平, 尾仲宏康 (東大院農生科)
- 3D1p13 抗生物質リンコマイシンが放線菌の二次代謝能を高める仕組みの解析
16:22 ○向井慶一郎¹, 石塚美咲¹, 小林桃子², 今井 優³, 保坂 毅^{1,2,4} (信州大院総合理工, ²信州大農, ³ノースイースタン大, ⁴信州大バイオメディカル研)
- 3D1p14 放線菌の二次代謝に対する抗生物質タイロシンのユニークな濃度依存的活性化作用
16:33 ○小林桃子¹, 向井慶一郎², 石塚美咲², 今井 優³, 保坂 毅^{1,2,4} (信州大学・農, ²信州大院・総合理工, ³ノースイースタン大, ⁴信州大バイオメディカル研)
- 3D1p15 放線菌から取得したオフロキサシン耐性変異株の特性解析
16:44 ○星野 颯¹, 谷津穂高², 保坂 毅^{1,2,3} (信州大院総合理工, ²信州大農, ³信州大バイオメディカル研)

D2 会場 午前の部(10:05~12:05)

有機化学, 天然物化学—天然物 - 生合成, 代謝—

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 3D2a06 渦鞭毛藻におけるサキシトキシン生合成の ¹⁵N 同位体標識硝酸ナトリウムを用いたメタボロミクス解析
10:05 ○長由扶子¹, 土屋成輝¹, 大村卓朗², 小池一彦³, 及川 寛⁴, 此木敬一¹, 大島泰克⁵, 山下まり¹ (東北大・院農, ²水圏科学, ³広島大・院生物圏, ⁴中央水研, ⁵東北大・院生命)
- 3D2a07 タンパク質膜挿入に関与する糖脂質酵素 MPIase の生合成中間体の生成機構
10:16 ○亀本有生¹, 川上真由², 船場菜々香², 藤川紘樹³, 島本啓子³, 西山賢一^{1,2} (岩手大大学院 総合科学研究科 農学専攻, ²岩手大 農学部, ³サントリー生命科学財団 生物有機化学研究所)
- 3D2a08 大腸がんリスク因子物質コリバクチン関連化合物の特定
10:27 ○平山裕一郎, 玉舟亮太, 恒松雄太, 渡辺賢二 (静岡県大薬)
- 3D2a09 Aspirochlorine 生合成経路におけるスピロ環形成を担う新規酵素の発見と機能解析
10:38 ○前田直哉¹, 恒松雄太¹, Christian Hertweck², 渡辺賢二¹ (静岡県大薬, ²Leibniz Institute (HKI))
- 3D2a10 放線菌由来 1-aminocyclopropane-1-carboxylic acid 合成酵素の同定および酵素学的諸性質
10:49 ○茅根千湖¹, 橋本絢子², 小曾根郁子², 新家一男³, 濱野吉十¹, 丸山千登勢¹ (福井県大院・生物資源, ²JBIC, ³産総研)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 3D2a11 Saprolymycin の生合成に関わる糖転移酵素遺伝子 *sprGT* の機能解析
11:10 ○川崎 崇^{1,3}, 佐藤美怜², 今村信孝², 矢崎一史¹ (京大・生存研, ²立命館大・薬, ³立命館大・総研)
- 3D2a12 ロングスチン生合成における特異なメチル基導入機構の解明
11:21 ○尾崎太郎¹, シンデサンディップ¹, 高 磊¹, 奥泉 諒¹, 劉 成偉¹, 小笠原泰志², 大利 徹², 南 篤志¹, 及川英秋¹ (北大院理, ²北大院工)
- 3D2a13 植物ホルモン Abscisic Acid の生合成における新規環化酵素の機能解析-1-
11:32 ○瀧野純矢, 小崎拓登, 佐藤芳郎, 劉 成偉, 尾崎太郎, 南 篤志, 及川英秋 (北大院理)
- 3D2a14 ゲノム編集技術 CRISPR/Cas9 を用いた糸状菌天然物の異種生産 (2)
11:43 ○曾ヶ端花帆¹, 尾崎太郎¹, 劉 成偉¹, 丸山潤一², 南 篤志¹, 及川英秋¹ (北大院理, ²東大院農)
- 3D2a15 抗 HIV 天然物ダウリクロメン酸生産系の開発に向けた基礎研究
11:54 ○飯島未宇, 黒崎文也, 田浦太志 (富山大院薬)

D2 会場 午後の部(13:50~16:44)

有機化学, 天然物化学—天然物 - 生合成, 代謝—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 3D2p01 *Trichoderma* sp. USF-2690 株が産生する sorbicillinoid 類の生合成研究
13:50 ○國方真希¹, 寺島健仁², 豊田彩美³, 菅谷紘一³, 小野瀬淳一³, 阿部尚樹^{1,2,3} (東農大院・健康, ²東農大院・食品栄養, ³東農大・応生・健康)

3D2p02 糸状菌 *Pleosporales* sp. RKB3564 の生産する pyrrolizilactone 生合成経路の解析

14:01 廣澤早香^{1,3}, 加藤直樹², 野川俊彦¹, 衣笠清美², 高橋俊二², 長田裕之^{1,3} (¹理研CSRS・ケミカルバイオロジー, ²理研CSRS・天然物生合成, ³埼玉大院・理工)

3D2p03 共生型子囊菌 *Pyrenula* sp. 由来 pyrenulic acid 類の生合成研究

14:12 [○]佐藤道大¹, 籠浦倫美¹, 恒松雄太¹, 竹仲由希子², 棚橋孝雄², 渡辺賢二¹ (¹静岡県大薬, ²神戸薬大)

3D2p04 レギュレーター遺伝子改変法による *Coprinopsis* 属担子菌の新規天然物生合成経路活性化

14:23 [○]高西 潤¹, 榎谷貴洋¹, 中沢威人², 恒松雄太¹, 佐藤道大¹, 渡辺賢二¹ (¹静岡県大薬, ²京大院農)

3D2p05 複雑な酸化経路を含むキノコ由来 lagopodin 類の生合成研究

14:34 榎谷貴洋¹, 平山裕一郎¹, 高西 潤¹, 恒松雄太¹, 佐藤道大¹, 大高潤之介², 本山高幸², 長田裕之², [○]渡辺賢二¹ (¹静岡県大薬, ²理研CSRS)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3D2p06 糸状菌が生産する酸無水物多量体の生合成に関する研究

14:55 [○]椎名哲也, 長嶺翔太, 松 優佑, 尾崎太郎, 劉 成偉, 南 篤志, 及川英秋 (北大院理)

3D2p07 糸状菌アントラキノン系ポリケチドの生合成に関わる酵素遺伝子の機能解析-2-

15:06 [○]深谷充功¹, 南 篤志¹, 尾崎太郎¹, 劉 成偉¹, 丸山潤一², 及川英秋¹ (¹北大院理, ²東大院農)

3D2p08 Diels-Alder 反応を触媒する酵素 CghA の基質合成および反応解析

15:17 [○]成田一仁, 岸本真治, 横山 葵, 恒松雄太, 佐藤道大, 渡辺賢二 (静岡県大薬)

3D2p09 糸状菌由来酵素 CghA による立体選択的な Diels-Alder 反応の機構解明

15:28 [○]岸本真治, 横山 葵, 佐藤道大, 前田直哉, 恒松雄太, 原 幸大, 橋本 博, 渡辺賢二 (静岡県大薬)

3D2p10 免疫抑制活性物質 FR901483 の生合成研究

15:39 [○]田村優依¹, 佐藤道大¹, 谷口昌要², 笹村智司², 永井浩二², 渡辺賢二¹ (¹静岡県大薬, ²大鵬薬品工業)

p11~p14 発表者の接続時間 15:50~16:00

3D2p11 キノコ由来テルペン系天然物の汎用的な生産法の開発-1-

16:00 [○]劉 成偉¹, 佐藤芳郎¹, 尾崎太郎¹, 呉 静², 丸山潤一³, 南 篤志¹, 河岸洋和², 及川英秋¹ (¹北大院理, ²静岡大・農, ³東大院・農生科・応生工)

3D2p12 キノコ由来テルペン系天然物の汎用的な生産法の開発-2-

16:11 [○]西下純平¹, 長嶺翔太¹, 小崎拓登¹, 劉 成偉¹, 尾崎太郎¹, 丸山潤一², 南 篤志¹, 及川英秋¹ (¹北大院理, ²東大院農)

3D2p13 キノコ由来テルペン系天然物の汎用的な生産法の開発-3-

16:22 [○]長嶺翔太¹, 西下純平², 劉 成偉¹, 尾崎太郎¹, 丸山潤一³, 南 篤志¹, 及川英秋¹ (¹北大院理, ²北大理, ³東大院農)

3D2p14 アーキアに広く保存される「省エネ型」新奇メバロン酸経路を用いた大腸菌でのリコペン生産強化

16:33 [○]吉田 稜, 吉村 徹, 邊見 久 (名大院生命農)

D3 会場 午前の部 (9:22~12:05)

有機化学, 天然物化学

—天然物 - ケミカルバイオロジー, 作用機構—

a03~a05 発表者の接続時間 9:12~9:22

3D3a03 抗真菌活性向上を目的とした Bk-1097 類似体の合成

9:22 [○]佐々木美緒, 加藤誠弥, 千田 綜, 矢野成和, 今野博行 (山形大学)

3D3a04 ハロベンジル置換基をもつ新規ホスホン酸エステル類のピレスリン生合成阻害活性

9:33 [○]高松元紀¹, 小椋明生¹, 伊原 誠¹, 松尾憲忠², 松田一彦¹ (¹近畿大農, ²関西学院大理工)

3D3a05 線虫ニコチン性アセチルコリン受容体のタイプ分類に関する構造因子

9:44 [○]二本邦浩, 重藤 渉, 嶋田翔太, 野口 晃, 伊原 誠, 松田一彦 (近大院・農・応生化)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3D3a06 コムネシン類と標的受容体の構造活性相関

10:05 [○]野口 晃¹, 村田和也¹, 伊原 誠¹, 甲斐建次², 林 英雄², 松田一彦¹ (¹近畿大農, ²阪府大農・生環科)

3D3a07 ネオニコチノイドの選択毒性発現における Loop C の役割

10:16 [○]嶋田翔太, 疋田麻衣, 重藤 渉, 松本祥太郎, 谷河 純, 伊原 誠, 松田一彦 (近大院・農・応生科)

3D3a08 合成キノン類を用いた呼吸鎖複合体-I のキノン結合ポケットの構造特性の解明

10:27 [○]宇野晋平, 村井正俊, 三芳秀人 (京大院農・応用生命)

3D3a09 ミトコンドリア呼吸鎖複合体-I におけるアミロライド類の結合部位の同定

10:38 [○]木村洋則, 村井正俊, 三芳秀人 (京大院農・応用生命)

3D3a10 ミトコンドリア呼吸鎖複合体-I からの活性酸素発生を抑制する化合物群 (SIQEL 類) の作用機 構研究

10:49 [○]馬場敦志, 辻 諄人, 木村洋則, 村井正俊, 三芳秀人 (京大院農・応用生命)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

3D3a11 ペンテングオール類は出芽酵母ミトコンドリア VDAC1 を特異的に阻害する

11:10 [○]運天優歩¹, 村井正俊¹, 一丸直哉¹, 山本武範², 篠原康雄², 三芳秀人¹ (¹京大院農・応用生命, ²徳島大・先端酵素学研究所)

3D3a12 エポキシシクロヘキサジエン類によるミトコンドリア ADP/ATP 輸送体の凝集メカニズムの解明

11:21 [○]青山綾希, 村井正俊, 三芳秀人 (京大院・農・応用生命)

3D3a13 N-結合型糖鎖修飾における糖鎖調整能の解明に向けた新規ゴルジβ-ガラクトシダーゼ阻害剤の探索

11:32 [○]小野寺千尋, 袴田 航, 平野貴子, 西尾俊幸 (日大院生資料)

3D3a14 光親和性標識法による抗ウイルス活性を有する小胞体グルコシダーゼ II 阻害剤の作用ユニットの同定

11:43 [○]竹本佑平¹, 恩田桃子², 袴田 航^{1,2}, 平野貴子^{1,2}, 西尾俊幸^{1,2} (¹日大生資料・生命化, ²日大院生資料)

3D3a15 がん幹細胞の抑制を可能とするゴルジ体マンノシダーゼ阻害剤の開発

11:54 [○]加納結衣¹, 小山亮祐², 菊島香織¹, 袴田 航^{1,2}, 平野貴子^{1,2}, 西尾俊幸^{1,2} (¹日大生資料・生命化, ²日大院生資料)

D3 会場 午後の部(14:01~16:44)

有機化学, 天然物化学
—天然物 - ケミカルバイオロジー, 作用機構—

p02~p05 発表者の接続時間 13:51~14:01

3D3p02 機能性高分子の ϵ -poly-L-lysine 修飾による細胞内送達法の確立

14:01 ○武内大和¹, 牛丸和乗¹, 加藤康夫², 丸山千登勢¹, 濱野吉十¹ (¹福井県大院・生物資源, ²富山県大・生工研セ)

3D3p03 ユビキチンリガーゼ Rsp5 遺伝子変異酵母株を用いた塩ストレスに対する生育回復活性物質のスクリーニング

14:12 ○松浦秀太郎¹, 栗澤尚瑛², 西谷直之³, 高木博史⁴, 木村賢一^{1,2} (¹岩手大・農, ²岩手大院・総合科学, ³岩手医大薬・情報薬科学, ⁴奈良先端大・バイオサイエンス)

3D3p04 遺伝子変異酵母株の生育回復活性を用いたスペイン産とドイツ産琥珀に含まれる生物活性物質の単離精製と同定

14:23 ○井上奈々¹, 下田 希¹, 越野広雪², Menor-Salvan Cesar³, 木村賢一¹ (¹岩手大院・総合科学, ²理研 CSRS, ³University of Alcalá)

3D3p05 重力屈性阻害作用を示すシス桂皮酸誘導体プロープの合成

14:34 ○古澤佑貴¹, 岩田隆幸², 新藤 充² (¹九大総理工, ²九大先導研)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3D3p06 ブラディミシン A との複合体形成におけるマンノースの環内酸素原子の寄与

14:55 ○渡邊泰典¹, 小鹿 一¹, 菅原貴弘², 相田美砂子², 五十嵐康弘³, 伊藤幸成⁴, 中川 優^{1,4} (¹名大院・生命農, ²広大院・理, ³富山県大・生工, ⁴理研)

3D3p07 Cherimolacyclopeptide E の全合成と生物活性評価

15:06 ○吉田優香, 増田裕一 (三重大生物資源)

3D3p08 ショナキサンチン代謝産物の抗炎症作用の評価と作用メカニズムの解明

15:17 ○真鍋祐樹, 新多智明, 菅原達也 (京大院農)

3D3p09 細胞毒性とチオール捕捉能を有する Quinocidin の構造活性相関研究

15:28 ○中川 優, 澤木裕紀, 小鹿 一 (名大院・生命農)

3D3p10 デヒドロセレンテラジン (DCL) および DCL 誘導体の化学合成

15:39 ○森口舞子¹, 滝川浩郷², 久世雅樹¹ (¹神戸大院農, ²東京大院農生科)

p11~p14 発表者の接続時間 15:50~16:00

3D3p11 アミロイド β の凝集を阻害する β -ストランド配座固定ペプチドの設計と合成: ベンゼン環と配座固定の位置の検討

16:00 ○田中郁也, 柴田果奈, 増田裕一 (三重大院生物資源)

3D3p12 アミロイド β の毒性オリゴマー形成阻害能を有する生薬化合物のカルボキシ基の役割

16:11 ○堀井詩織¹, 村上一馬¹, 花木瑞穂¹, 栗野達也², 高部圭司², 川瀬泰司³, 廣瀬賢治³, 入江一浩¹ (¹京都大学農学研究科食品生物科学, ²京都大学農学研究科森林科学, ³日本ウォータース)

3D3p13 アミロイド β 42 の毒性オリゴマーに対する核酸アプタマーの開発研究と脳組織染色への応用

16:22 ○村上一馬¹, 小畑弥生¹, 関川あさ¹, 上田 遥¹, 泉尾直孝², 栗野達也¹, 高部圭司¹, 清水孝彦², 入江一浩¹ (¹京大院農, ²千葉大医)

3D3p14 分子内ジスルフィド結合形成によるアミロイド β 42 の毒性配座モデルの合成と機能解析

16:33 ○松島由佳¹, 村上一馬¹, 花木瑞穂¹, 栗野達也¹, 高部圭司¹, 柳田 亮², 入江一浩¹ (¹京大院農, ²香川大農)

D4 会場 午前の部(9:00~12:05)

有機化学, 天然物化学—合成, 反応機構—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

3D4a01 D-体と L-体の糖を構成成分とするシクロデキストリン類縁体の合成研究

9:00 ○後藤楠太¹, 河原直子², 井上裕香², 勝田 亮³, 矢島 新³, 石神 健³, 額田恭郎³ (¹東農大院・農, ²東農大・応生, ³東農大・生命)

3D4a02 ゴニオドミン A の DE 環部の合成

9:11 ○斉藤竜男¹, Zakarian Armen² (¹東農大生命, ²UCサンタバーバラ)

3D4a03 (Z)-2 β -Hydroxy-14-hydro- β -santalol の両鏡像体の合成と絶対立体配置の決定

9:22 ○門脇和生¹, 山田慎也¹, 会場翔平², 川崎常臣², 勝田 亮³, 矢島 新³, 額田恭郎³, 滝川浩郷¹, 渡邊秀典¹, 石神 健³ (¹東大院農, ²東理大理, ³東農大・生命)

3D4a04 アンフィジノリド L の合成研究

9:33 ○小泉 潤, 深谷圭介, 占部大介 (富山県大工)

3D4a05 17-ヒドロペルオキシドコサヘキサエン酸の合成研究

9:44 ○岩井柚樹, 深谷圭介, 占部大介 (富山県大)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3D4a06 Oscillatoxin D の合成と生物活性評価

10:05 ○花木祐輔¹, 新木悠介¹, 野倉吉彦¹, 中崎敦夫¹, 北 将樹¹, 早川皓太郎², 入江一浩², 西川俊夫¹ (¹名大院生命農, ²京大院農)

3D4a07 RCI-56 の α -カルバガラクトース部分の新規合成法

10:16 ○牛田直輝¹, 永井伸和¹, 石井保之², 西川俊夫¹ (¹名大院生命農, ²(株)レグイミュン)

3D4a08 クランベシン B 単純化アナログの合成研究

10:27 ○毛利春輔¹, 山下まり², 中崎敦夫¹, 西川俊夫¹ (¹名大院生命農, ²東北大院農)

3D4a09 リゾホスファチジルグルコシドの合成

10:38 ○狩野航輝¹, 大山純平¹, 齋藤祥吾², グレイメルピーター³, 松尾一郎^{1,2} (¹群馬大院・理工, ²群馬大・理工, ³理化学研究所)

3D4a10 エーテル型リン脂質プラズマローゲン類の合成

10:49 ○安部真人, 田中遼太郎 (愛大農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

3D4a11 Amorfrutin 類の合成研究

11:10 ○藤田忠文, 桑原文重, 小倉由資 (東北大院農)

3D4a12 立体化学決定を目的とした glyphaeaside C の全合成研究

11:21 ○阿部泰之, 桑原文重, 小倉由資 (東北大院農)

3D4a13 NFAT-133 の全合成と立体化学の訂正

11:32 ○佐藤 光¹, 権 垣相³, 田口優佳², 吉田慎一郎³, 桑原文重¹, 小倉由資¹ (¹東北大院農, ²東北大農, ³東北大理)

3D4a14 パラジウム触媒による環化反応を用いた(+)-muconin の合成研究

11:43 ○納所早弥華, 彦坂 源, 真壁秀文 (信大総合理工学院農)

3D4a15 酸性条件によるメタルフリーピリジン合成と Anibamine の全合成

11:54 ○三原大宙, 宮腰 建, 今野博行 (山形大院理工)

D4 会場 午後の部 (15:06~16:55)

有機化学, 天然物化学—医薬/農薬—

p07~p10 発表者の接続時間 14:56~15:06

3D4p07 急性 T リンパ芽球性白血病細胞の増殖を特異的に抑制する化合物の開発

15:06 ○吉田千紘¹, 鉢呂佳史¹, 東 智也¹, 八木拓哉^{2,3}, 中田千尋^{2,4}, 武智あづさ^{2,5}, 原 孝彦^{2,3,5}, 牧昌次郎^{1,6} (1)電通大院・情報理工学, (2)都医学研・幹細胞, (3)東京医歯大院・医歯学総合, (4)中央大学理工学部生命科学科, (5)首都大院・幹細胞制御学, (6)電通大・脳理工学研究センター)

3D4p08 急性 T リンパ芽球性白血病細胞の増殖を抑制する化合物の活性に必須な化学構造の発見

15:17 ○東 智也^{1,2}, 鉢呂佳史^{1,2}, 吉田千紘^{1,2}, 八木拓哉^{3,4}, 中田千尋⁵, 武智あづさ^{3,6}, 原 孝彦^{3,4,6}, 牧昌次郎^{1,2} (1)電通大院・情報理工学, (2)電通大・脳理工学研究センター, (3)都医学研・幹細胞, (4)東京医歯大院・医歯学総合, (5)中央大・理工学, (6)首都大院・幹細胞制御学)

3D4p09 インド産マンゴージンジャー (*Curcuma amada* Roxb.) 根茎由来ゼラレペンと誘導体の α -グルコシダーゼとリパーゼに対する阻害活性

15:28 ○吉村奈緒里¹, 吉岡百合², 松村晋一², 森本正則¹ (1)近畿大農, (2)稲畑香料)

3D4p10 アミロイド β を創薬標的としたシリビニン誘導体の開発

15:39 ○水野美麗, 土屋圭輔, 森 一憲, 柴沼質子, 福原 潔 (昭和大薬)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

3D4p11 ブラディミシン A のアミド誘導体の合成と活性評価

16:00 ○宮西 航¹, 小鹿 一¹, 五十嵐康弘², 伊藤幸成³, 中川 優^{1,3} (1)名大院・生命農, (2)富山県大・生工, (3)理研)

3D4p12 ネコブセンチュウの誘引機構の解明とその応用

16:11 ○井田和輝¹, 吉田翔太郎¹, 西川博崇¹, 開出智美¹, 伊藤晋作², 石毛太一郎³, 岩堀英晶¹, 近藤竜彦¹, 小鹿 一¹ (1)名大院・生命農, (2)東農大・応用科・バイオ, (3)東農大・ゲノムセンター, (4)龍谷大学・農)

3D4p13 質量顕微鏡による *Solanum lycopersicum* におけるネオニコチノイド系農薬の移行の解析

16:22 ○生田宗一郎¹, 岡澤敦司², 西脇 寿³, 福崎英一郎¹, 新聞秀一¹ (1)阪大院・工, (2)阪府大院・生命環境, (3)愛媛大院・農)

3D4p14 ヤーコン葉部腺毛由来セスキテルペンラクトン類の昆虫摂食阻害発現に必要な化学構造因子

16:33 ○綱木海成, 森本正則, 松田一彦 (近畿大農)

3D4p15 環状ペプチド薬の結晶構造と溶液構造を用いた差の可視化

16:44 ○松本 崇, 山野昭人 (株式会社リガク)

D5 会場 午前の部 (9:11~12:05)

有機化学, 天然物化学

—天然物・単離構造決定・微生物—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

3D5a02 カイニン酸新規類縁体の探索及び生合成経路の推定

9:11 ○前野優香理¹, 寺田竜太², 小瀧裕一³, 長由扶子¹, 此木敬一¹, 山下まり¹ (1)東北大院農, (2)鹿児島大院連合農, (3)福島学院大)

3D5a03 東日本で養殖したホタテガイ中の LC-MS/MS による麻痺性貝毒分析

9:22 ○沼野 聡, 工藤雄大, 長由扶子, 此木敬一, 山下まり (東北大院農)

3D5a04 Bioorganic chemical studies on the fruiting bodies of *Pleurocybella porrigens*

9:33 ○Arif Yanuaru RIDWAN¹, Jing Wu², Etsuko HARADA³, Esteban C GABAZZA⁴, Jae-Hoon CHOI², Hirofumi HIRAI^{1,2}, Hirokazu KAWAGISHI^{1,2} (1)Grad. Sch. of Sci. and Technol., Shizuoka Univ., (2)RIGST, Shizuoka Univ., (3)Iwade Research Institute of Mycology, (4)Grad. Sch. of Med., Mie Univ)

3D5a05 Elucidation of Absolute Configuration and Structure Activity Relationship of a Novel Bioactive Compound from *Leucopaxillus giganteus*

9:44 ○Irine Yunhafita Malya¹, Jing Wu², Etsuko Harada³, Esteban C Gabazza⁴, Jae-Hoon Choi², Hirofumi HIRAI², Hirokazu Kawagishi^{1,2} (1)Grad. Sch. of Sci. and Technol., Shizuoka Univ., (2)RIGST, Shizuoka Univ., (3)Iwade Research Institute of Mycology, (4)Grad. Sch. of Med., Mie Univ.)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3D5a06 ニンギョウタケ (*Albatrellus confluens*) 子実体由来の生物活性物質の探索

10:05 ○日比塚斗¹, 石岡達郎², 呉 静¹, 崔 宰熏^{1,2,3}, 平井浩文^{1,2,3}, 河岸洋和^{1,2,3,4} (1)静大農, (2)静大院・総合農, (3)静大・グリーン研, (4)静大院・創造)

3D5a07 キナメツムタケ子実体由来の生体機能性物質の探索

10:16 ○高橋真奈美¹, 呉 静², 崔 宰熏^{1,2,3}, 平井浩文^{1,2,3}, 河岸洋和^{1,2,3,4} (1)静大院・総合農, (2)静大農, (3)静大・グリーン研, (4)静大院・創造)

3D5a08 黒穂菌由来の植物成長調節物質に関する化学的研究

10:27 ○森本悠介¹, 呉 静¹, 崔 宰熏^{1,2,3}, 徳山真治^{1,2}, 平井浩文^{1,2,3}, 河岸洋和^{1,2,3,4} (1)静大・農, (2)静大院・総合農, (3)静大・グリーン研, (4)静大院・創造)

3D5a09 陸上由来のテトロドトキシン新規類縁体, 生合成関連化合物の構造と生理活性

10:38 ○工藤雄大, 山下まり (東北大院農)

3D5a10 テトロドトキシン推定生合成中間体のテトロドトキシン含有生物への投与

10:49 ○杉本敬太¹, 工藤雄大¹, 宮坂忠親², 安立昌篤², 長由扶子¹, 此木敬一², 千葉親文³, 西川俊夫², 山下まり¹ (1)東北大院農, (2)名大院生命農, (3)筑波大生命環境系)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

3D5a11 ヤマブシタケ (*Hericium erinaceus*) の生活環各段階における生物活性物質の網羅的探索

11:10 ○呉 静¹, 石岡達郎², 崔 宰熏^{1,2,3}, 平井浩文^{1,2,3}, 河岸洋和^{1,2,3,4} (1)静大・農, (2)静大院・総合農, (3)静大・グリーン研, (4)静大院・創造)

3D5a12 サンゴハリタケ (*Hericium coralloides*) 由来の生体機能性物質の探索

11:21 ○清宗 大¹, 呉 静¹, 崔 宰熏^{1,2,3}, 徳山真治^{1,2}, 平井浩文^{1,2,3}, 河岸洋和^{1,2,3,4} (1)静大農, (2)静大院・総合農, (3)静大・グリーン研, (4)静大院・創造)

3D5a13 *Pochonia suchlasporia* の固体培養により生産される糸状菌胞子発芽阻害物質

11:32 ○片岡智範, 神崎 浩, 仁戸田照彦 (岡山大院・環境生命)

3D5a14 LC/Q-TOF MS によるパリトキシン類縁体オストレオシン類の構造研究—Pseudo-MS3 法の妥当性検証とオストレオシン-EI 構造解析への適用—

11:43 ○寺島健仁¹, 内田秀明², 阿部尚樹^{1,3}, 安元 健⁴ (1)東農大院・食品栄養, (2)アジレント・テクノロジー, (3)東農大・応生, (4)日本食品分析センター)

3D5a15 蓄積された青枯病菌ゲノム情報を活用した新規リポペプチドの探索と単離・構造決定

11:54 ○小松頌子, 甲斐達次 (阪府院・生命環境)

D5 会場 午後の部 (13:50~16:55)

有機化学, 天然物化学—その他—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 3D5p01 ジベンゾイルメタン類の合成及び HL-60 に対する増殖抑制活性に関する研究
13:50 ○小林玲斗¹, 川井 悟¹, 常盤野哲生², 吉澤結子² (東電大理工, ²秋田県大生資料)
- 3D5p02 ベンゾフェノン類の合成及び増殖抑制活性に関する研究
14:01 ○柳祐太郎¹, 川井 悟¹, 常盤野哲生², 吉澤結子² (東電大, ²秋田県立大資料)
- 3D5p03 アクリドン類の合成および増殖抑制効果に関する研究
14:12 ○坂中宏充¹, 川井 悟¹, 常盤野哲生², 吉澤結子² (東電大理工, ²秋田県大生資料)
- 3D5p04 アピオスイソフラボン誘導体の化学合成とそれらのチロシナーゼ阻害活性
14:23 ○馬酔木奈々, 二瓶賢一 (宇都宮農)
- 3D5p05 レゾルシノールアルキルグルコシドおよびヒドロキシアルキルレゾルシノール, それらの強力なチロシナーゼ阻害活性
14:34 ○石岡和佳奈, 二瓶賢一 (宇都宮農)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 3D5p06 2-Methyl-2-butene contributes to generate (Z) olefin in dihydrogenation of alkynes to alkenes using Lindlar's catalyst
14:55 ○Vera Fitriya ERSALENA, Kanji MIYAWAKI, Kosaku TAKAHASHI, Hideyuki MATSUURA (Hokkaido University)
- 3D5p07 水溶性の色素(クロロフィル, カロテノイド)結合タンパク質を HPLC に直接導入する色素分析方法の検討
15:06 ○高市真一¹, 大越 慧², 大友征宇², 三角将洋³, 園池公毅³, 原田二郎⁴ (東京農大分子微生物, ²茨城大理, ³早稲田大教育, ⁴久留米大医化学)
- 3D5p08 重水素化標識ブラシノステロイドの合成研究
15:17 ○関亦克彦 (理研CSRS創薬化学基盤ユニット)
- 3D5p09 インドネシア産ハリナシバチ由来のプロポリスの化学的研究
15:28 ○宮田 椋¹, Muhamad Sahlan³, 石川吉伸², 橋本 博², 本田沙理¹, 熊澤茂則¹ (静岡県大食品栄養, ²静岡県大薬, ³インドネシア大学)
- 3D5p10 昆虫吐出し液がイネのイソペンチルアミン蓄積に与える影響
15:39 ○飯塚千晶¹, 寺石政義², 森 直樹², 村山哲也¹, 網干貴子¹ (山形大農, ²京大院農)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 3D5p11 イネ由来 adenine phosphoribosyltransferase の機能に関する生化学的研究
16:00 ○竹村太秀¹, 崔 宰熏^{1,2}, 大西利幸^{1,2}, 徳山真治¹, 平井浩文^{1,2}, 大内仁志³, 稲井 誠³, 浅川倫宏⁴, 菅 敏幸³, 河岸洋和^{1,2,5} (静大院農, ²静大グリーン研, ³静岡県大薬, ⁴東海大創造, ⁵静大院創造)
- 3D5p12 イネにおけるフェアリー化合物の配糖化に関する糖転移酵素に関する化学的研究
16:11 ○渥美有矢¹, 近藤遼一², 崔 宰熏^{1,2,3}, 徳山真治^{1,2}, 平井浩文^{1,2,3}, 浅川倫宏⁴, 大内仁志⁵, 稲井 誠⁵, 菅 敏幸⁵, 河岸洋和^{1,2,3,6} (静大農・応生化, ²静岡大院・総合農, ³静岡大・グリーン研, ⁴東海大・創造, ⁵静岡県大・薬, ⁶静岡大院・創造)

3D5p13 イネにおけるフェアリー化合物の代謝に関する化学的研究

16:22 ○與五澤薫¹, 崔 宰熏^{1,2}, 平井浩文^{1,2}, 大内仁志³, 稲井 誠³, 浅川倫宏⁴, 菅 敏幸³, 河岸洋和^{1,2,5} (静大院・総合農, ²静大・グリーン研, ³静岡県大・薬, ⁴東海大・創造, ⁵静大院・創造)

3D5p14 構造訂正に向けての天然ペンシル配糖体の化学合成

16:33 ○関下帆乃香¹, 李 佳薇¹, 越野広雪², 二瓶賢一¹ (宇都宮農, ²理研CSRS)

3D5p15 アラビドピロン類の化学合成研究

16:44 ○松本拓也¹, 張間紗希¹, クリントチャップル², 二瓶賢一¹ (宇都宮大農, ²パデュー大)

D7 会場 午前の部 (9:00~12:05)

微生物—物質生産 - 微生物変換, 微生物酵素反応—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 3D7a01 ポリエステル重合酵素を用いたオリゴマーの分泌生産
9:00 ○宮原佑宜^{1,2}, 廣江綾香^{1,2}, 柘植丈治^{2,3}, 田口精一¹ (東農大, ²JST-MIRAI, ³東工大)
- 3D7a02 ジオール末端基を有するポリヒドロキシアルカン酸オリゴマーの分泌生産
9:11 ○廣江綾香^{1,2}, 宮原佑宜^{1,2}, 柘植丈治^{2,3}, 田口精一¹ (東農大, ²JST-MIRAI, ³東工大)
- 3D7a03 ジオール末端を有するポリエステルオリゴマーの分泌生産および構造解析
9:22 ○水野匠詞^{1,2}, 櫻井徹生^{1,2}, 廣江綾香^{2,3}, 田口精一³, 柘植丈治^{1,2} (東工大, ²JST-MIRAI, ³東京農大)
- 3D7a04 微生物産生ポリエステルオリゴマーを用いたウレタン材料の合成
9:33 ○櫻井徹生^{1,2}, 水野匠詞^{1,2}, 廣江綾香^{2,3}, 田口精一³, 柘植丈治^{1,2} (東工大, ²JST-MIRAI, ³東京農大)
- 3D7a05 リパーゼによる水酸化脂肪酸重合体の生産
9:44 ○藤川真理子¹, 岸野重信¹, 外山大地¹, 米島靖記², 小川 順¹ (京大院農応用生命, ²日東薬品工業(株))

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 3D7a06 Screening and functional analysis of a medium-chain fatty alcohol oxidative enzyme for microbial production of alkanes
10:05 Shigenobu Kishino¹, Satoshi Maruyama¹, Daniel Makoto Takeuchi¹, Masakazu Ito², Masayoshi Muramatsu², Shusei Obata², Jun Ogawa¹ (Kyoto University Graduate School of Agriculture, ²Toyota Motor Corporation)
- 3D7a07 新規脂肪族アルコール脱水素酵素のバイオアルカン生産への応用
10:16 ○丸山悟史¹, 岸野重信¹, 伊藤正和², 村松正善², 小畑充生², 小川 順¹ (京大院農・応用生命, ²トヨタ自動車)
- 3D7a08 固定化糸状菌胞子を用いた非水系微生物還元
10:27 ○小田 忍, 林 優佑 (金沢工大ゲノム研)
- 3D7a09 人工細胞系によって醗酵生産のような効率的な低分子合成は可能か?
10:38 ○藤原 慶 (慶應義塾大学)
- 3D7a10 フラボノイド誘導体の酵素合成と抗菌性評価
10:49 ○飯田聡史, 服部裕美, 中村 涼, 中澤昌美, 上田光宏, 阪本龍司 (大阪府大院・生命環境)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 3D7a11 多様なリグニン組成に対応できる *Pseudomonas* sp. NGC7 株を利用したムコン酸生産 (I) : 新規単離微生物株を用いたムコン酸生産株の作出
11:10 [○]阿部七瀬¹, 篠田英里¹, 高橋健司¹, 杉田晴佳², 上村直史¹, 園木和典², 政井英司¹ (¹長岡技科大・生物, ²弘前大・農生)
- 3D7a12 多様なリグニン組成に対応できる *Pseudomonas* sp. NGC7 株を利用したムコン酸生産 (II) : 針葉樹リグニンからの生産
11:21 [○]阿久津美歩¹, 杉田晴佳¹, 高橋健司², 上村直史², 政井英司², 園木和典¹ (¹弘前大院・農学生命, ²長岡技大院・工・生物)
- 3D7a13 EPA 酸化能を有する微生物の探索と反応条件の最適化
11:32 [○]野村優太, 斎藤一輝, 岸野重信, 小川 順 (京大院農・応用生命)
- 3D7a14 N-アセチルグルコサミン含有ホモ及びヘテロオリゴ糖の醗酵成
11:43 [○]白井沙也加, 平野貴子, 袴田 航, 西尾俊幸 (日大生資科・生命化)
- 3D7a15 Cyclic GMP-AMP 量産化技術の確立
11:54 [○]吉田 晃, 石毛和也 (ヤマサ醤油・医薬化成品)

D7 会場 午後の部 (13:50~16:55)

微生物—物質生産 - 微生物変換, 微生物酵素反応 / 物質生産 - 酵素, タンパク質—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 3D7p01 細菌型 α -1,3-グルカナーゼを用いたニゲロオリゴ糖生産
13:50 [○]矢野成和¹, 玉木友理¹, 小黒夏樹¹, 今野博行¹, 若山 守² (¹山形大院理工, ²立命館大生命)
- 3D7p02 *P. saccharoketogenes* IF014483 株の微生物変換における酸化活性の基質特異性
14:01 [○]桐生高明, 木曾太郎, 村上 洋 (大阪技術研)
- 3D7p03 植物由来ヒドロキシニトリルリアーゼによる立体選択的なアミノニトリルの合成
14:12 [○]板倉 葵, 松井大亮, 浅野泰久 (富山県大工・生工研セ)
- 3D7p04 α 置換マロン酸ジエチル加水分解酵素の遺伝子同定と異種発現系の構築
14:23 [○]菊川寛史¹, 村上陽亮¹, 大須賀勇人¹, 川端 潤^{2,3}, 三宅良磨², 満倉浩一¹, 吉田豊和¹ (¹岐阜大工・化生工, ²三菱ケミカル株式会社, ³株式会社エーピーアイコーポレーション)
- 3D7p05 PLE 代替酵素を使用したラニレストットの鍵中間体 ASI-2 の新規生産法
14:34 [○]山村栄虎, 津崎和也, 北 伸二 (協和ファーマケミカル)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 3D7p06 α -EG が糸状菌の生育や酵素活性に及ぼす影響について
14:55 [○]大森有花子¹, 内野昌孝², 高野克己³ (¹東京農大院農・農化, ²東京農大生命・微生物, ³東京農大応生・農化)
- 3D7p07 麹菌 *Aspergillus oryzae* 由来新規リパーゼの特徴付け
15:06 [○]市川響太郎, 吉田彩花, 塩野義人, 小関卓也 (山形大農)
- 3D7p08 黄麹菌 *Aspergillus oryzae* における糖鎖欠損型分泌糖タンパク質生産株の解析
15:17 [○]李 秋実, 竹川 薫, 樋口裕次郎 (九大院・生資環)
- 3D7p09 紅麹菌の特性評価に資する加水分解酵素の解析
15:28 [○]橘信二郎¹, 比嘉悠貴², 金 英寿² (¹琉球大・農, ²小林製薬株式会社)

- 3D7p10 糸状菌 *Aspergillus nidulans* のセクレトーム解析から同定された hypothetical protein の機能解析
15:39 [○]大堀沙貴子¹, 酒井杏匠¹, 梶谷紗季¹, 山口愛彩¹, 木島尚輝¹, 松江 渚¹, 小栗莉奈¹, 高須賀太一², 堀 千明³, 志水元亨¹, 加藤雅士¹ (¹名城大農, ²北大院農, ³北大院工)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 3D7p11 非天然ボトリオコッセン合成経路の進化デザイン
16:00 [○]多田和樹, 坂本康二, 河合繁子, 斎藤恭一, 梅野太輔 (千葉大院工)
- 3D7p12 生分解性プラスチック分解酵素を高生産する *Pseudozyma antarctica* セルフクローニング株の構築
16:11 [○]山下 (鮫島) 結香¹, 渡部貴志^{1,2}, 田中拓未¹, 坪井 隼¹, 鎗水 透¹, 森田友岳³, 小池英明³, 鈴木 健¹, 北本宏子¹ (¹農研機構, ²群技セ, ³産総研)
- 3D7p13 遺伝子破壊ベクター系等による工学的改変ピキア酵母株の作製
16:22 [○]渋谷達郎, 原 宏佳, 元山敬太, 福井麻由 (日本獣医生命科学大学)
- 3D7p14 工学的改変ピキア酵母株による抗体医薬 (ヒュミラ) の生産
16:33 [○]福井麻由, 渋谷達郎, 原 宏佳, 元山敬太 (日本獣医生命科学大学)
- 3D7p15 メタノールセンサー宿主細胞を用いたメタン酸化生体触媒の開発
16:44 [○]矢野龍一¹, 竹谷友之¹, 由里本博也¹, 寶閑 淳¹, 緒方英明², 嶋 盛悟², 阪井康能¹ (¹京大院農, ²北大)

D8 会場 午前の部 (10:27~11:54)

環境科学・バイオマス利用—バイオ電池関連—

a08~a10 発表者の接続時間 10:17~10:27

- 3D8a08 光合成をモチーフとした高出力バイオ太陽電池の構築
10:27 [○]足立大宜¹, 北隅優希¹, 白井 理¹, 片岡邦重², 加納健司¹ (¹京大院農, ²金沢大理工)
- 3D8a09 電極周辺土壌への鉄粉散布による水田発電の出力上昇
10:38 [○]猪鼻淑乃, 上岡永佳, 名古屋美紗, 松元陽歩, 高妻篤史, 渡邊一哉 (東薬大生命)
- 3D8a10 藍染液中の電子伝達に関わる微生物・反応促進物質の探索
10:49 [○]中川香澄¹, 多田真奈巳¹, 西林菜華², 阪本鷹行², 清藤鈴奈³, 竹内道樹³, 加納健司³, 小川 順³, 櫻谷英治² (¹徳島大院・先端技術, ²徳島大・生物資源, ³京大院農・応用生命)

a11~a14 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 3D8a11 高性能バイオカソード構築のための耐熱性酵素の配向固定及び過酸化水素発生量に基づく配向性の確認
11:10 [○]多喜俊介¹, 中村卓登¹, 高村映一郎², 坂元博昭^{1,4}, 里村武範^{3,4}, 櫻庭春彦⁵, 大島敏久⁶, 末信一郎^{1,3,4} (¹福井大学院・工・繊維, ²福井大学院・工・総合, ³福井大学院・工・生物応用化, ⁴福井大学・生命セ, ⁵香川大農, ⁶大阪工大)
- 3D8a12 酵素分子の配向性と位置制御を目指したペプチド融合酵素を用いたバイオ電池用カソードの構築
11:21 [○]二村梨絵¹, 殿岡愛菜¹, 坂元博昭^{1,2}, 里村武範^{2,3}, 櫻庭春彦⁴, 大島敏久⁵, 末信一郎^{1,2,3} (¹福井大学院・工・繊維, ²福井大学・生命セ, ³福井大学院・工・生物応用化, ⁴香川大農, ⁵大阪工大)
- 3D8a13 好熱菌由来脱水素酵素の多段階酸化反応を介した新規バイオ電池用アノードの開発
11:32 [○]堀永晃作¹, 高村映一郎¹, 里村武範^{1,2}, 櫻庭春彦³, 大島敏久⁴, 末信一郎^{1,2} (¹福井大工, ²福井大ライフ, ³香川大農, ⁴大阪工大)

3D8a14 分子揺動性を考慮した耐熱性酵素の配向固定による高性能バイオノードの構築
11:43 ○鈴木治人¹, 高村映一郎², 坂元博昭^{1,3}, 里村武範^{3,4}, 櫻庭春彦⁵, 大島敏久⁶, 末信一朗^{1,3,4} (福井大学院・工・繊維, ²福井大学院・工・総合, ³福井大学・生命セ, ⁴福井大学・工・生物応用化, ⁵香川大農, ⁶大阪工大)

D8 会場 午後の部 (13:50~16:55)

環境科学・バイオマス利用
一環境保全, 浄化技術工学, バイオレメディエーション/その他一

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

3D8p01 生分解性 PBSA マルチフィルムを埋設した 2 種の畑土壌における真菌の推移と PBSA 分解真菌類の分離
13:50 ○山元季実子, 星野(高田)裕子, 山下(鮫島)結香, 坪井 隼, 岸本文紅, 北本宏子 (農研機構・農環研)
3D8p02 脂肪族ポリエステル類の淡水中での生分解
14:01 ○中山敦好, 川崎典起, 山野尚子 (産総研)
3D8p03 疎水性プラスチックを強く吸着する *Cladosporium* sp. TPet-1 株の分離とその諸性質
14:12 ○小池 優, 橋床泰之 (北海道大学院農)
3D8p04 微生物群集解析による生分解性プラスチックの河川への影響
14:23 ○門屋亨介^{1,2}, 田中尚人², 藤田信之², 石井大輔², 田口精一² (東大院農・食の安全セ, ²東農大生命)
3D8p05 生分解性プラスチックの河川微生物叢への影響
14:34 ○田中尚人¹, 門屋亨介^{1,2}, 石井大輔¹, 藤田信之¹, 田口精一¹ (東農大生命, ²東大院食の安全セ)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3D8p06 生分解性プラスチックナイロン 4 分解菌の探索
14:55 ○錦はるか¹, 橋弘一郎², 下飯 仁¹, 山田美和¹ (岩手大・農, ²理研・CSRS)
3D8p07 繊維強化プラスチック分解微生物の探索
15:06 ○門脇美晴¹, 河合盛進², 石原真以², 鈴木宏昭², 橋弘一郎³, 阿部英喜³, 下飯 仁¹, 山田美和¹ (岩手大院総合科学, ²トヨタ紡織・基礎研, ³理研・CSRS)
3D8p08 海洋性ポリ(ε-カプロラクトン)およびポリエチレンスクリン分解細菌の特徴付け
15:17 ○鈴木美和¹, 橋 熊野^{2,3}, 大場皓平², 滝澤玲香², 粕谷健一^{2,3} (群馬大, ²群馬大院理工, ³群馬大食健康セ)
3D8p09 中温性細菌が生産する芳香族-脂肪族ポリエステル分解酵素の特性解析
15:28 ○芝田友香¹, 室井文篤¹, 橋 熊野^{1,2}, スレーントーンブウビライ¹, 山本桐子¹, 水野 司¹, 櫻井喬典¹, 小林由紀子¹, 粕谷健一^{1,2} (群馬大院理工, ²群馬大食健康セ)
3D8p10 環境浄化を目指した植物における亜テルル酸特異的還元系の解明
15:39 ○渡部翔太¹, 田中里奈², 新 晶帆², 中條滉毅², 武田 徹^{1,2} (近畿大院農, ²近畿大農)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

3D8p11 *Pseudomonas stutzeri* NT-I による水相のテルルの効率的揮発化
16:00 ○黒田真史, 畠中玄彦, 末神悠人, 井上大介, 池 道彦 (阪大院工)
3D8p12 重金属の分離回収を目的とした微生物と線虫によるバイオプロセスの構築
16:11 岡野凌一¹, 濱野 樹², 倉橋健介³, 吉原静恵², 徳本勇人² (阪府大院・工, ²阪府大院・理, ³阪府大高専)

3D8p13 線虫による白金還元細菌の細胞破砕と回収プロセスの構築
16:22 ○濱野 樹¹, 倉橋健介², 吉原静恵³, 齊藤丈靖⁴, 徳本勇人³ (阪府大・生命環境, ²阪府大高専, ³阪府大院・理, ⁴阪府大院・工)

3D8p14 *Dietzia timorensis* RD012625 のセシウム蓄積能の解析
16:33 ○吉岡潤一¹, 林 秀謙^{1,2} (前工大院工, ²前工大工)
3D8p15 強力な N₂O 消去細菌 *Chitinophaga* sp. STop-15 株は不完全 DNRA 細菌である
16:44 ○橋床泰之¹, ラウシャロン², 高津祐太¹, メリングルリ² (北大院農, ²TROPI)

E2 会場 午前の部 (9:11~12:05)

酵素一酸化還元酵素一

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

3E2a02 Anammox 細菌 "*Candidatus* Kuenenia" が保有する亜硝酸還元酵素の精製および生化学的性状
9:11 ○中林豊博¹, 押木 守¹, 荒木信夫¹, 岡部 聡², 山口隆司³ (長岡高専, ²北大, ³長岡技大)
3E2a03 アンモニア酸化古細菌 *Nitrososphaera viennensis* が保有する銅含有型亜硝酸還元酵素 (NirK) の触媒特性
9:22 ○押木 守¹, 小林 駿¹, 平 大輔², 吉田圭太郎³, 豊福雅典³, 志田洋介⁴, 小笠原渉⁴, 山口隆司⁴, 荒木信夫¹ (長岡高専, ²崇城大学, ³筑波大学, ⁴長岡技大)
3E2a04 NAD(P)H を電子供与体とする *Lactobacillus plantarum* P1-2 株由来の過酸化還元酵素
9:33 ○高波友希¹, 大山修平¹, 美原直樹¹, 川鍋明久¹, 小林裕太郎¹, 香川一人¹, 金子剛明¹, 木俣真弥¹, 武田晃治², 渡邊昭夫³, 新村洋一¹ (東農大バイオ, ²東農大教職, ³大洋香料)
3E2a05 ランダムおよび部位特異的変異導入による一価銅オキシダーゼ CueO の高活性化
9:44 ○片岡邦重, 高田修平, 櫻井 武 (金沢大理工)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3E2a06 担子菌 *Hericium coralloides* 由来 laccase 遺伝子の異宿主発現および物質生産への応用
10:05 ○戸田 弘, 三矢満里奈, 伊藤伸哉 (富県大生工研セ)
3E2a07 *Methylobacterium* sp. FD1 株由来ホルムアルデヒドジスムターゼ遺伝子 (*fdm2*) の大腸菌での発現と Fdm2 の精製
10:16 ○井元誠志, 坂地陸斗, 米光 裕 (和歌山高専)
3E2a08 アミノ酸置換による *Ochrobactrum* sp. AIU 033 由来アルコール酸化酵素のグリコール酸化活性化向上
10:27 ○松村健児, 天野一清, 下飯 仁, 山田美和 (岩手大院総合科学)
3E2a09 *Penicillium* sp. KAIT-M-117 株由来 γ-アミノ酪酸オキシダーゼの熱安定性が向上した変異酵素の取得
10:38 ○涌嶋 朗¹, 谷 修治¹, 山村 晃², 炭谷順一¹, 川口剛司¹ (阪府大院・生環科, ²神奈川工大・応用バイオ)
3E2a10 好熱性真菌 D-アミノ酸オキシダーゼの耐熱性低下変異体スクリーニング法の開発と取得
10:49 ○古市剛大, 七五三掛湧也, 阿部勝正, 解良芳夫, 高橋祥司 (長岡技大院工)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

3E2a11 環状イミン構造を有する β-カルボリンアルカロイド分解酵素の発見
11:10 永久保利紀¹, 熊野匠人¹, 太田雄大², 橋本義輝¹, 小林達彦¹ (筑波大院・生命環境, ²山陽小野田市立山口東京理科大学・工学部)

3E2a12 好熱性 *Bacillus smithii* 由来インジゴ還元酵素の機能・構造解析

11:21 ○米田一成¹, 吉岡観紗¹, 櫻庭春彦², 荒木朋洋¹, 大島敏久³ (¹東海大農, ²香川大農, ³大阪工大)

3E2a13 好熱性アーキアに存在する新規色素依存性 L-乳酸脱水素酵素複合体の解析

11:32 ○里村武範^{1,2}, 宇野紘平¹, 角間真人¹, 黒沢則夫⁵, 櫻庭春彦³, 大島敏久⁴, 末信一郎^{1,2} (¹福井大工, ²福井大ライフ, ³香川大農, ⁴大阪工大, ⁵創価大)

3E2a14 シアノバクテリアのピオチン生合成経路に見出された新規脱水素酵素の機能と構造に関する研究

11:43 ○榎 溪¹, 大石恵太¹, 清水 哲¹, 小林一幾³, 富田武郎^{1,2}, 田中 寛³, 葛山智久^{1,2}, 西山 真^{1,2} (¹東大・生物学セ, ²東大・微生物イノベ連携機構, ³東工大・化生研)

3E2a15 リンゴ酸デヒドロゲナーゼの構造変化と基質認識メカニズムの関係

11:54 ○下澤勇弥^{1,2}, 西矢芳昭¹, 佐々本康平^{1,2}, 氷見山幹基², 中村 努² (¹摂南大院 理工 生命, ²国立研究開発法人産業技術総合所)

E2 会場 午後の部 (13:50~16:55)

酵素—糖質代謝関連酵素/その他—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

3E2p01 土壌から単離した *Penicillium* sp. KU-1 株が生産する新規ポリオール酸化酵素を利用する希少糖 L-Gulose の生産

13:50 ○黒石川嵩幸¹, 渡邊 彰², 吉原明秀^{2,3}, 何森 健^{2,3}, 麻田恭彦² (¹愛媛大院連合農, ²香川大農, ³香川大国際希少糖研究教育機構)

3E2p02 *Arthrobacter globiformis* 由来トランスケトラーゼを用いたヘプトース生産

14:01 ○山根一倅¹, 久住優花¹, 加藤志郎², 望月 進², 吉原明秀², 秋光和也², 何森 健² (¹香大農, ²香大・希少糖)

3E2p03 麹菌 *hydrophobin* RoIA-*cutinase* CutL1 間の相互作用における親和性は N 末端側配列に依存する

14:12 ○佐藤 一¹, 田中拓未¹, 寺内裕貴¹, 高橋 徹¹, 七谷 圭¹, 吉見 啓², 阿部敬悦^{1,2} (¹東北大院・農, ²東北大・未来研)

3E2p04 芳香族ジカルボン酸に対する新規可逆的脱炭酸酵素の探索

14:23 西田穂高, ○青野 陸, 吉原朋矢, 木野邦器 (早大院・先進理工・応化)

3E2p05 4-hydroxyisophthalic acid に対する新規可逆的脱炭酸酵素の同定と遺伝子解析

14:34 ○吉原朋矢, 青野 陸, 木野邦器 (早大院・先進理工・応化)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3E2p06 植物における翻訳後セレン取り込みによる NAD 依存 GAPDH の活性化機構

14:55 高貝俊生¹, 高山せい花², 小竹未季子², 廣瀬啓自², 米田大輝², ○武田 徹^{1,2} (¹近畿大院, ²近畿大農)

3E2p07 鉄型ニトリルヒドラーゼの翻訳後活性化因子の解析

15:06 ○橋本義輝, 宇部優子, 熊野匠人, 小林達彦 (筑波大院・生命環境)

3E2p08 メタロ-β-ラクタマーゼ IMP-1 における亜鉛結合解析

15:17 ○加藤善輝, 野澤裕介, 古川那由太, 井深章大 (新潟薬大・応生科)

3E2p09 ビルビン酸デヒドロゲナーゼキナーゼ I のアロステリック制御の解明

15:28 ○廣政恭明, 熊野友里花, 海谷京香, 西本悦子 (九大院農)

3E2p10 放線菌トランスグルタミナーゼの基質認識部位の探索

15:39 東海彰太¹, 裏地美杉², ○畑中唯史¹ (¹岡山生物研, ²神戸大院・科技イノベ)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

3E2p11 タマネギ由来催涙因子合成酵素の触媒機構

16:00 ○佐藤優太¹, 荒川孝俊^{1,2}, 高辺潤平¹, 青柳守紘³, 加藤雅博³, 鴨井享宏³, 正村典也³, 柘植信昭³, 今井真介³, 伏信進矢^{1,2} (¹東大院・農生科・応生工, ²東大微生物連携機構, ³ハウス食品・中央研究所)

3E2p12 馬尿酸加水分解酵素の機能改良

16:11 ○今井 皐¹, 名越健太郎², 新木翔太², 馬場利明³, 西矢芳昭^{1,2} (¹摂南大院理工生命科学専攻, ²摂南大理工生命科学, ³ニプロ総研第三研究開発)

3E2p13 バイオ研究者が考えた HI・AI 融合型人工タンパク質設計技術

16:22 ○伊藤創平, 中野祥吾 (静県大 食栄)

3E2p14 機械学習に基づく新規配列データマイニング法の開発と高機能化人工酵素配列設計への応用

16:33 ○中野祥吾¹, 本山智晴¹, 宮下由里奈², 石塚由紀¹, 松尾直也², 常盤広明², 篠田 優³, 浅野泰久³, 伊藤創平¹ (¹静岡県大食栄, ²立教大理, ³富山県大)

3E2p15 人工抗体設計技術の構築~細胞質内で発現する人工 VHH ~

16:44 ○三村健太¹, 中野祥吾¹, 宮下由里奈², 鈴木智英子¹, 常盤広明², 伊藤創平¹ (¹静県大院・食栄, ²立教大・理)

E3 会場 午前の部 (9:22~11:54)

動物一動物 - 生理・栄養・代謝, 生体機能, 生体制御/その他—

a03~a05 発表者の接続時間 9:12~9:22

3E3a03 Eker rat の経時的代謝変動の解析

9:22 ○松丸公輔¹, 鈴木 司^{1,2}, 井上 順^{1,2}, 山本祐司^{1,2} (¹東農大院・農・農化, ²東農大・応生・農化)

3E3a04 遺伝子改変動物を用いたインスリン中間因子 TSC1 の機能解析

9:33 ○蔵前和輝¹, 鈴木 司^{1,2}, 井上 順^{1,2}, 山本祐司^{1,2} (¹東農大院・農・農化, ²東農大・応生・農化)

3E3a05 Ketogenic Diet による肝臓ケトン体合成の亢進が Eker rat の腎腫瘍形成に与える影響の解析

9:44 ○上野晋平¹, 鈴木 司^{1,2}, 井上 順^{1,2}, 山本祐司^{1,2} (¹東農大院・農・農化, ²東農大・応生・農化)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3E3a06 胆汁酸受容体 TGR5 が骨格筋代謝に及ぼす影響の解析

10:05 ○佐々木崇, 久保山文音, 清水 誠, 山内祥生, 佐藤隆一郎 (東大院農生科応生化)

3E3a07 新規筋萎縮関連遺伝子 Tmem100 の機能解析

10:16 ○久保山文音, 佐々木崇, 清水 誠, 山内祥生, 佐藤隆一郎 (東大院・農生科・応生化)

3E3a08 絶食時の肝臓における胆汁酸受容体 TGR5 の発現制御機構解析

10:27 ○洪 子文, 佐々木崇, 清水 誠, 山内祥生, 佐藤隆一郎 (東京大学)

3E3a09 神経性疼痛物質オピオイドの腸管免疫における炎症抑制作用

10:38 ○長田和樹¹, 三浦亮介¹, 長瀬 博², 八代拓也¹, 西山千春¹ (¹東理大基礎工, ²筑波大IIIS)

3E3a10 葉酸欠乏によるうつ症状のメカニズム解析 - 神経成熟異常およびエピゲノム変動の関与 -

10:49 ○西田将治, 竹村 凌, 橋 新, 浅利颯太, 荒木良太, 矢部武士 (摂南大薬・複合薬物解析学)

a11~a14 発表者の接続時間 11:00~11:10

3E3a11 脳卒中発症ラット SHRSP の遅筋特異的発育低下における MuRF1 の発現上昇

11:10 ○井上敬夫¹, 前西 修¹, 萩山 満¹, 水口信行², 木村竜一朗¹, 筑後孝章¹, 木村雅友¹, 伊藤龍生³, 佐藤隆夫⁴, 伊藤彰彦¹ (¹近大医病理, ²近大ライフサイエンス研, ³近大農食品栄養, ⁴近大病院病理診断科)

3E3a12 ロスマリン酸摂食によるアルツハイマー病発症遅延に關与する血漿マイクロRNAの探索とその機能の解析

11:21 ○家山智子¹, 長谷知輝¹, 山下 玲¹, 嶋田耕育², 濱口 毅³, 篠原もえ子³, 山田正仁³, 阿部啓子^{1,2}, 小林彰子¹ (¹東大院農, ²産技総研, ³金沢大医)

3E3a13 RNA 干渉による害虫防除は有効か?

11:32 ○宮田恵多^{1,2}, 小澤壮太³, 長谷川浩一⁴ (¹川崎医福大臨床栄養, ²中部大生命医科, ³森林総研東北, ⁴中部大環境生物)

3E3a14 LC-MS/MSを用いたステロールプロファイリングによるカイコ組織のステロール動態の解析

11:43 ○竹島実加, 片岡宏志 (東大院・新領域)

E3 会場 午後の部 (14:01~16:33)

動物一遺伝子 - 構造, 発現制御, 機能, 修飾, トランスクリプトーム, エピジェネティクス

p02~p05 発表者の接続時間 13:51~14:01

3E3p02 Translational buffering: consequent to splicing inhibition

14:01 ○Jagat Krishna Chhipi Shrestha^{1,2}, Tilman Schneider-Poetsch¹, Shintaro Iwasaki^{3,4}, Minoru Yoshida^{1,2} (¹Chem. Genomics Res. Gr., RIKEN CSRS, ²Dept. Biotechnol., Univ. Tokyo, ³RNA Syst. Biochem. Lab., RIKEN, ⁴Dept. Comput. Biol. and Med. Sci., GSF, Univ. Tokyo)

3E3p03 Prdm6 の心筋分化における機能解析

14:12 ○須和田拓耶, 馬場 映, 土井信太郎, 久原 哲, 田代康介 (九大院 生資環)

3E3p04 最終分化に空気暴露を必須とするヒト表皮立体培養細胞の性状解析

14:23 ○手島裕文, 栗林美樹, 加藤まなみ, 辰川英樹, 人見清隆 (名大院創薬科学)

3E3p05 再摂食時に発現が変動する遺伝子の網羅的解析

14:34 ○渡邊杏子¹, 岩瀬将盛², 鈴木 司^{1,3}, 山本祐司^{1,3}, 井上 順^{1,3} (¹東農大院・農・農化, ²東大院・農生科・応生化, ³東農大・応生・農化)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3E3p06 樹状細胞における免疫チェックポイント分子 PD-L2 の遺伝子発現制御機構の解明

14:55 ○稲葉啓人^{1,2}, 渡辺良介², 八代拓也², 西山千春² (¹東大新領域, ²東理大基礎工)

3E3p07 内因性 HIF-1 α 活性化因子 N-アシルドーパミンの生合成経路の解析

15:06 ○林 洋樹¹, 前本佑樹¹, 吉田 稔^{2,3}, 伊藤昭博^{1,2} (¹東薬大・生命科学, ²理研CSRS・ケミカルゲノミクス, ³東大院農・応生工)

3E3p08 光遺伝学的手法を用いた社会行動と社会的認知記憶に対する海馬の役割の解析

15:17 ○清田啓輔, 谷水俊之, 長葭大海, 石川理絵, 喜田 聡 (東京農大院・農・バイオ)

3E3p09 光遺伝学的手法を用いた海馬恐怖記憶エンGRAM操作による想起後の記憶制御機構の解析

15:28 ○長葭大海, 福島穂高, 喜田 聡 (東農大院・農・バイオ)

3E3p10 光遺伝学的手法を用いた恐怖条件付け文脈記憶消去に対する前頭前野の役割の解析

15:39 ○齋藤 翼, 長葭大海, 喜田 聡 (東京農大院・農・バイオ)

p11~p13 発表者の接続時間 15:50~16:00

3E3p11 HP1 α クロモドメインを用いた新規蛍光プローブの開発とクロマチン動態観察

16:00 ○佐々木和樹¹, 鈴木律裕², 中尾洋一², 吉田 稔^{1,3} (¹理研CSRS・ケミカルゲノミクス, ²早稲田大・先端理工・化学・生命化学科, ³東大院農・応生工)

3E3p12 二重環状ペプチドを用いた INO80 クロマチンリモデリング複合体機能の人為制御

16:11 ○原田 海¹, 秋山祐亮², 高橋裕一朗², 町田奈々子², HEINIS Christian³, 原田昌彦^{1,2} (¹東北大農, ²東北大院農, ³EPFL LPPT)

3E3p13 脊椎動物ヒストンバリエント H2A.Z のアイソフォーム間での転写制御機構の差異の解析

16:22 ○荻原 望¹, 高橋大輔², 日下部将之³, 原田昌彦² (¹東北大農, ²東北大院農, ³神戸大バイオシグナル総合研究センター)

E4 会場 午前の部 (9:11~12:05)

生物科学—糖鎖科学 - 構造, 機能 / 糖鎖科学 - 糖鎖工学—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

3E4a02 *Schizosaccharomyces* 属におけるピルビン酸含有糖鎖の構造解析

9:11 ○福永嵩大¹, 樋口裕次郎¹, 前川裕美¹, 田中直孝², 竹川 薫¹ (¹九大院生資環, ²香川大農)

3E4a03 酵母細胞表面糖鎖の合成研究

9:22 ○矢野佑介¹, 吉田英恵¹, 勝田 亮², 矢島 新², 石神 健², 額田恭郎² (¹東農大院・農, ²東農大・生命)

3E4a04 *Prevotella* 属菌群の産生する糖タンパク質糖鎖遊離酵素の特異性と宿主糖タンパク質糖鎖遊離・分解酵素系存在

9:33 森 真司², 竹内朋史¹, 高谷尚弥¹, 伊藤和央¹ (¹阪市大・院理, ²阪市大・理)

3E4a05 β -1,3-グルカナーゼの加水分解特異性を評価するための FRET 型 β -1,3-グルカンオリゴ糖誘導体の合成

9:44 宮川 淳, 金野克博, 山村初雄 (名工大院工)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

3E4a06 cytosolic PNGase/ENGase を欠損した *A. thaliana* の構築と内する遊離 N-グリカン構造解析

10:05 ○白井佐保子¹, 上村亮太², 前田 恵^{1,2}, 三崎 亮³, 藤山和仁³, 木村吉伸^{1,2} (¹岡山農大, ²岡山大院・環境生命, ³阪大・生物学国際交流センター)

3E4a07 酸性ペプチド N-グリカナーゼ (aPNGase) 過剰発現トマ (T2 世代) の表現型解析および aPNGase 活性解析

10:16 ○山本千晴¹, 小椋美夏子¹, 前田 恵^{1,2}, 木村吉伸^{1,2} (¹岡山農大, ²岡山大学大学院環境生命科学研究科)

3E4a08 Endo-CC N180H を用いたフラボノイドへの糖鎖転移反応

10:27 ○藤澤 悠¹, ハイエスマーク², 大橋貴生¹, 三崎 亮¹, ベトルスカユルグ², 藤山和仁¹ (¹阪大生国七, ²デュッセルドルフ大ユーリッヒ総合研究機構)

3E4a09 グルコース・グルコサミン交互共重合体を用いたセルロースのアミノ化

10:38 ○上原大輝, 菅 大介, 藤原篤男, 森帆乃未, 宇佐美亮児, 南雲玲香, 鈴木市郎, 武田 穰 (横国大工)

3E4a10 シロイヌナズナ *PGE3* 遺伝子欠損変異体の単糖組成解析

10:49 ○橋 有咲, 大橋貴生, 松下宗義, 三崎 亮, 藤山和仁 (阪大生国七)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 3E4a11 酵素法により調製した糖ペプチドを基質とした ENGase の活性測定
11:10 [○]高島 晶, 黒河内政樹, 大隅賢二, 菅原州一, 森 昌子, 水野真盛, 天野純子, 高田美生, 松田昭生 ((公財)野口研究所)
- 3E4a12 新規合成戦略に基づくフコース含有糖鎖の構築
11:21 [○]松橋拓也¹, 今村彰宏¹, 石田秀治^{1,2} (¹岐阜大・応用生物, ²岐阜大・G-CHAIN)
- 3E4a13 ブロック合成法によるケラタン硫酸糖鎖の化学合成
11:32 [○]尾崎隼人¹, 今村彰宏¹, 石田秀治^{1,2} (¹岐阜大・応用生物, ²岐阜大・G-CHAIN)
- 3E4a14 細菌由来グリセロ糖脂質 SP-1, SPL-3 の化学合成
11:43 [○]高登公一¹, 今村彰宏¹, 石田秀治^{1,2} (¹岐阜大・応用生物, ²岐阜大・G-CHAIN)
- 3E4a15 昆虫と脊椎動物におけるシアル酸 9-リン酸合成酵素の基質特異性の解析
11:54 [○]北島 健^{1,2}, 石川寛菜^{1,2}, 濱口香代^{1,2}, 呉 迪¹, 佐藤ちひろ^{1,2} (¹名大生物機能セ, ²名大院生命農学)

E4 会場 午後の部 (13:50~16:55)

動物

一細胞 - 情報伝達, 細胞応答, 分化制御, メタボローム/細胞 - 細胞機能, 細胞骨格, オルガネラ, 輸送体, 細胞接着, 細胞内輸送/細胞工学 - 物質生産, タンパク質工学, 細胞培養, 細胞外マトリックス

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 3E4p01 p27 機能制御の細胞種特異性の解析
13:50 [○]河崎優太郎, 米谷達哉, 千葉櫻拓 (東農大院バイオ)
- 3E4p02 がん抑圧因子 p27<Kip1>の細胞周期特異的な機能制御機構の解析
14:01 [○]美根崇志, 南部なつき, 米谷達哉, 千葉櫻拓 (東農大院バイオ)
- 3E4p03 イロハモミジ発酵茶葉抽出物の成分分析とその抗骨粗鬆症効果について
14:12 [○]栗谷健志¹, 西尾昌洋¹, 和田匠平¹, 西瀬雅之², 岡本宏之³, 勝崎裕隆¹, 梅川逸人¹ (¹三重大院生資, ²三重県大台町役場, ³宮川森林組合)
- 3E4p04 マクロファージにおいて TLR4 シグナルは AKT/mTOR を介してオートファジーを調節することで炎症反応の減弱を制御する
14:23 [○]米野雅大, 白木琢磨, 芦田 久 (近畿大院・生物理工)
- 3E4p05 インスリン様分子の分泌制御を介して線虫の生育/休眠を制御する Rab family タンパクについて
14:34 長澤 守¹, 大西潤実², 松永洋平³, 岩崎 崇^{1,2}, [○]河野 強^{1,2} (¹鳥取大・農, ²鳥取大院・農, ³(株)HIROTSU バイオサイエンス)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 3E4p06 Sf9 細胞を用いた昆虫嗅覚受容体のリガンド探索手法の開発
14:55 [○]布施寛人¹, 宮田佑吾², コルネットリシャ³, 黄川田隆洋³ (¹東京大学, ²東京工業大学, ³農研機構)
- 3E4p07 腸管上皮細胞に対する IL-4 の影響 - オルガノイド培養系を用いた検討 -
15:06 [○]齋藤由季, 佐藤美佳, 岩槻 健, 只石 幹, 服部一夫, 清水 誠 (東農大院農)
- 3E4p08 カルシウム応答性 NFAT レポーター測定による TRP チャネルの機能評価
15:17 阿知波卓也, 張 維, 高原照直, 柴田秀樹, [○]牧 正敏 (名大院生命農)

- 3E4p09 アミノ酸による mTORC1 活性化の新規メカニズムの解析
15:28 [○]高原照直, 池田奈央, 石井千愛, 杉山理紗, 柴田秀樹, 牧 正敏 (名大・生命農)
- 3E4p10 リソソーム傷害部位へのカルシウム結合タンパク質 ALG-2 の動員
15:39 林本敬大¹, [○]柴田秀樹¹, 川野琢己², 高原照直¹, 牧 正敏¹ (¹名大院・生命農, ²名大農・応生科)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 3E4p11 メチオニンががん抑制タンパク質 TSC2 のメチル化を介してインスリンシグナルに影響を及ぼす
16:00 [○]玄 成秀¹, 鈴木 司^{1,2}, 井上 順^{1,2}, 山本祐司^{1,2} (¹東農大院・農・農化, ²東農大・応生・農化)
- 3E4p12 インスリンシグナルを制御する有機化合物 SF231 の作用メカニズムの解明
16:11 [○]山本佳明¹, 鈴木 司^{1,2}, 井上 順^{1,2}, 山本祐司^{1,2} (¹東農大院・農・農化, ²東農大・応生・生化)
- 3E4p13 グルココルチコイドは脱ユビキチン化酵素 USP19 の発現上昇を誘導し筋融合を抑制する
16:22 [○]下唐湊一矢¹, 北野剛大¹, 原田直樹¹, 乾 博², 山地亮一¹ (¹大阪府大院・生命環境, ²大阪府大・栄養)
- 3E4p14 β-カロテン代謝酵素 BCO1 ノックアウトマウスにおける褐色脂肪組織の特徴
16:33 [○]日野李保¹, 北風智也², 乾 博³, 原田直樹¹, 山地亮一¹ (¹大阪府大院・生命環境, ²神戸大院・科技イノベ, ³大阪府大・栄養)
- 3E4p15 ストレプトゾトシンは REDD2 の発現増加を介して腭β細胞死を誘導する
16:44 [○]田宮央登¹, 原田直樹¹, 乾 博², 山地亮一¹ (¹大阪府大院・生命環境, ²大阪府大・栄養)

E5 会場 午前の部 (9:00~12:05)

生物科学—生物工学 - 解析技術・方法論/その他—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 3E5a01 マクロファージの炎症性物質に対するエミューオイルの効果
9:00 [○]足立卓哉, 小倉エレン, 相根義昌, 南 和広, 伊藤 実, 丹羽光一 (東農大食品香粧)
- 3E5a02 オリブ果実の乳酸発酵におけるオリブ葉の添加効果
9:11 [○]岸本憲人 (小豆島ヘルシーランド株式会社 オリブ健康科学研究所)
- 3E5a03 全身麻酔薬はなぜ効くのか: ハエトリグサなど植物を用いた活動電位や細胞膜挙動の可視化
9:22 [○]陽川 憲¹, 蔭西知子¹, Andrej Pavlovic², Stefano Mancuso³, Frantisek Baluska⁴ (¹北見工大, ²パラツキー大学オロモウツ, ³フィレンツェ大学, ⁴ボン大学)
- 3E5a04 表皮角化細胞単層培養系及び 3 次元皮膚モデルを用いた植物油の皮膚角層バリア形成促進機能の解析
9:33 [○]三嶋 隆, 鷲見嘉奈子, 児玉千鶴子, 唐木田直矢, 高橋有志, 井出将博, 吉田 泉, 五十嵐友二 (日本食品分析セ)
- 3E5a05 東京湾岸江東地区での養蜂における蜜源解明の試み - 花粉 DNA のメタバーコーディング解析を用いて -
9:44 [○]野崎旭惣¹, 田中啓介², 志波 優⁴, 中太葉月³, 門多真理子^{3,4} (¹武蔵野大院環境, ²東農大ゲノムセ, ³武蔵野大環境, ⁴東農大生命科学)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 3E5a06 空間・構造・運動性相関スペクトルを用いた複雑系代謝物群の俯瞰的プロファイリング技術の開発
10:05 ○伊藤研悟^{1,2}, 坪井裕理¹, 伊達康博^{1,2}, 菊地 淳^{1,2,3} (理研CSRS, ²横浜市生命医, ³名大院生命農)
- 3E5a07 山積される NMR 情報のデータクレンジング法検討およびツール開発
10:16 ○山田隼嗣^{1,2}, 黒谷 篤², 近山英輔^{2,3}, 菊地 淳^{1,2,4} (名大院・生命農, ²理研・環境資源, ³新潟国際大・情報文化, ⁴横浜市・生命医)
- 3E5a08 NMR を用いた魚肉の物理・化学プロファイルから見る魚類の多様性
10:27 ○魏 菲菲¹, 伊藤研悟¹, 坂田研二¹, 朝倉大河¹, 伊達康博^{1,2}, 菊地 淳^{1,2,3} (理研CSRS, ²横浜市大院・生命医, ³名大院・生命農)
- 3E5a09 細径化ロングモノリスカラムによる SRM プロテオミクスの高感度化
10:38 ○大谷優太¹, 油屋駿介^{1,2}, 水口博義³, 三浦夏子¹, 青木 航^{1,4,5}, 植田充美^{1,4,5} (京大院・農, ²日本学術振興会, ³株式会社京都モノテック, ⁴CREST, ⁵KIST-BIC)
- 3E5a10 Agilent HILIC-Z カラムを用いた高極性化合物の一斉分析
10:49 ○軸丸裕介, Hsiao Jordy, Van de Bittner Genevieve, Chu Te-Wei, Yin Hongfeng (アジレント・テクノロジー)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 3E5a11 高性能二段階孔構造精製担体を用いたペプチド・核酸の分離
11:10 ○泊 直宏¹, 山本佳宏¹, 宮本利一², 白 鴻志² (地方独立行政法人 京都市産業技術研究所, ²株式会社エスエヌジー)
- 3E5a12 改良された次世代シーケンスによる逆転写酵素の正確性の解析
11:21 岡野啓志¹, 馬場美聡¹, 秀瀬涼太², 飯田 慶³, 李 瞳陽¹, 兒島憲二¹, 滝田禎亮¹, 柳原 格⁴, 藤原伸介², 保川 清¹ (京大院農, ²関西学院大, ³京大院医, ⁴大阪母子医療セ)
- 3E5a13 信号累積型イオン感応性電界効果トランジスタを用いたラッカーゼ活性の検出
11:32 ○西矢芳昭¹, 上田海夕¹, 泊 直宏², 山本佳宏² (撰南大生命科学, ²京都市産技研)
- 3E5a14 バイオメカニカルモーターの開発に向けた走査型プローブ顕微鏡によるボルボックスの推進力の解析
11:43 ○三留規誉¹, 堀永晃作², 新留愛理², 伊藤瑞希², 若林憲一³, 植木紀子³, 藤田和孝², 鳥袋勝弥² (沼津高専, ²宇部高専, ³東工大化生研)
- 3E5a15 抗体修飾磁性粒子を用いたカイコ体液から組換えタンパク質の精製
11:54 ○鈴木慎一朗¹, ミンクナーロバート¹, 徐 剣¹, 林谷美貴子¹, 朴 龍洙^{1,2} (静大院・総科技・農, ²静大グリーン科技研)

E5 会場 午後の部 (13:50~16:55)

生物科学
ータンパク質・ペプチド科学 - 構造/タンパク質・ペプチド科学
- 機能/タンパク質・ペプチド科学 - その他ー

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 3E5p01 ピロリン酸型ホスホエノールピルビン酸カルボキシキナーゼの立体構造解析
13:50 ○千葉洋子¹, 宮川拓也², 嶋根康弘¹, 田之倉優² (海洋研究開発機構, ²東大院 農生化)

3E5p02 多糖モノオキシゲナーゼ, CBP21 の構造安定性 ー金属イオンの効果ー

- 14:01 ○杉本華幸^{1,2}, 中島優一¹, 中村禄朗², 渡邊剛志^{1,2}, 鈴木一史^{1,2} (新潟大・農・応生化, ²新潟大院・自然科学)
- 3E5p03 Aspartate:Alanine 交換輸送体 AspT の構造解析に向けたモノクローナル抗体樹立と AspT-抗体複合体形成の評価
14:12 ○國井宏太¹, 小笠原論², 村田武士², 七谷 圭¹, 阿部敬悦¹ (東北大院農, ²千葉大院理)
- 3E5p04 マガキにおけるカドミウム結合タンパク質の探索
14:23 ○川上和宏¹, 陳 嘉上¹, 根岸瑠美², 永田宏次¹, 吉村悦郎^{1,3}, 鈴木道生¹ (東大院農, ²東大定量研, ³放送大教養)
- 3E5p05 アコヤガイ真珠層における有機ナノファイバー形成に関する基質タンパク質の解析
14:34 ○西村 亮¹, 窪田一輝¹, 根岸瑠美², 鈴木道生¹ (東大院農, ²東大定量研)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 3E5p06 アコヤガイ貝殻内の ACC 結合タンパク質の構造・機能解析
14:55 ○岩橋晴香¹, 荒城綾香¹, 永田宏次¹, 根岸瑠美², 降旗一夫¹, 鈴木道生¹ (東大院農, ²東大定量研)
- 3E5p07 マガキチョーク層における扁平状カルサイト結晶の形成に関する因子の探索
15:06 ○岩本しほり¹, 近都浩之¹, 根岸瑠美², 鈴木道生¹ (東大院農, ²東大定量研)
- 3E5p08 細菌の金属輸送に関わる EfeUOB 系構成アルギン酸結合タンパク質のレアメタル結合性
15:17 ○奥村憲史¹, 三上文三¹, 村田幸作², 橋本 渉¹ (京大院農, ²撰南大理工)
- 3E5p09 Bacillus cereus 由来銅含有酸化酵素の異種発現系構築と特性評価
15:28 ○越智祐太, 藤枝伸宇 (阪府大院生選)
- 3E5p10 海洋生物に分布する水溶性カロテノイド結合タンパク質の探索と同定
15:39 ○金子隆之¹, 浅野朋美¹, 中野杏香¹, 三上 茜¹, 高市真一^{1,2}, 川崎信治^{1,2} (東農大バイオ, ²東農大微生物)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 3E5p11 低級アルカンモノオキシゲナーゼの単離と特性評価
16:00 ○安部欣高, 井上千裕, 山之内渉, 永山友紀, 藤枝伸宇 (阪府大院生命環境)
- 3E5p12 低級アルカンモノオキシゲナーゼに関わる補助タンパク質の単離と特性評価
16:11 ○山之内渉, 永山友紀, 安部欣高, 井上千裕, 藤枝伸宇 (阪府大院生命環境)
- 3E5p13 ポリヒスチジン (His16) 修飾リソソームを利用したリソソーム病に対する新規治療法の開発
16:22 ○林 大輝¹, 岡本 陸², 河野 強^{1,2}, 岩崎 崇^{1,2} (鳥取大院・持統, ²鳥取大・農)
- 3E5p14 ポリオキソメタレートによるシステイン検出とそのメカニズム
16:33 ○今野博行, 休石悠人, 矢野成和 (山形大院理工)
- 3E5p15 ファージディスプレイ法を用いた新規プロスタグランジン代謝物測定系の確立
16:44 板倉正典¹, 川口寧々¹, 佐々木栄太¹, 柴田貴広², 上田 宏³, 内田浩二¹ (東大院・農生科, ²名大院・生命農, ³東大院・化生研)

植物—生物間相互作用／その他—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 3E6a01 アグロインフィルトレーションによる植物の乳液タンパク質の生産と抗昆虫活性の検討
9:00 ○塩見祐生¹, 秋野順治¹, 三浦謙治², Savadogo Eric¹, 北島佐紀人¹ (1京工繊大・応用生物, 2筑波大学生命環境)
- 3E6a02 Identification and evaluation of toxic proteins accumulated in *Ficus carica* and *Euphorbia tirucalli* latexes.
9:11 ○Hymeyra Eric SAVADOGO¹, Kazufumi Yazaki², Ryosuke Munakata^{2,3}, Masamitsu Yamaguchi¹, Hideki Yoshida¹, Takanari Umegawachi¹, Ryo Tanaka¹, Dan Ngoc Anh Suong¹, Toki Taira⁴, Sakihito Kitajima¹ (1Kyoto Institute of Technology, 2Kyoto University, 3Universite de Lorraine /INRA, 4University of the Ryukyus)
- 3E6a03 細菌エンドファイトによるプライミング機構の誘導に働くシグナル物質の探索
9:22 ○藤田萌香¹, 草島美幸^{1,2}, 仲下英雄¹ (1福井県大院・生資, 2東大院・農生科・応生化)
- 3E6a04 植物培養細胞の活性酸素種生成を指標とした植物免疫を亢進する植物内生菌の探索
9:33 ○黒川摩利, 中野正貴, 北畑信隆, 朽津和幸, 古屋俊樹 (東京理科大学理工・応生)
- 3E6a05 タバコ根圏におけるサントパイン資化菌の探索
9:44 ○島崎智久¹, 川崎 崇¹, 青木裕一², 矢崎一史¹, 杉山暁史¹ (1京大・生存研, 2東北大学・東北メディカル・メガバンク機構)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 3E6a06 An elite probiotic *Bacillus* sp. strain formulated with Asteraceae plant additive enhanced biocontrol activities against bacterial fruit blotch
10:05 Yen-Yu Liu¹, Yi-Lin Chen¹, Sook-Kuan Lee¹, Wen-Chin Yang^{2,3,4,5}, Chi-Te Liu^{1,2} (1Institute of Biotechnology, National Taiwan University, 2Agricultural Biotechnology Research Center, Academia Sinica, 3Department of Aquaculture, National Ocean University, Keelung, 4Institute of Pharmacology, Yang-Ming University, 5Department of Life Sciences, National Chung Hsing University)
- 3E6a07 植物病原細菌 *Acidovorax avenae* 由来のエフェクタータンパク質 IPPT を介した過敏細胞死誘導の分子機構
10:16 ○中村みなみ¹, 近藤真千子², 古川岳人², 川口雄正¹, 山田孝樹¹, 蔡 晃植^{1,2} (1長浜バイオ大院・バイオ, 2長浜バイオ大・バイオ)
- 3E6a08 イネ免疫反応を誘導する EFa50 ペプチドの受容機構
10:27 ○古川岳人¹, 松田智裕², 千國孝明¹, 平井洋行¹, 蔡 晃植^{1,2} (1長浜バイオ大バイオ, 2長浜バイオ大院バイオ)
- 3E6a09 転写因子 DPF のイネ本来のいもち病抵抗性への関与
10:38 石川一輝^{1,2}, 山村千紘^{1,2}, 和田美樹³, 富山詩歩³, 前田 哲¹, 岡田憲典³, 鎌倉高志², 森 昌樹^{1,2} (1農研機構・生物機能利用研究部門, 2東理大院・理工, 3東大・生物生産工学研究センター)
- 3E6a10 転写調節因子 OsNTF1 による *OsPR7* 遺伝子の発現誘導機構
10:49 ○平井洋行¹, 西村成史², 中塚達人¹, 古川岳人¹, 近藤真千子¹, 桂木雄也¹, 神村麻友¹, 仲下英雄³, 蔡 晃植^{1,2} (1長浜バイオ大・バイオ, 2長浜バイオ大院・バイオ, 3福井県大・生資)

- 3E6a11 イネの過敏細胞死誘導における OsHSP90 の役割
11:10 ○三田将大¹, 神村麻友², 平井洋行², 古川岳人², 蔡 晃植^{1,2} (1長浜バイオ大学大学院 バイオサイエンス研究科, 2長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部)
- 3E6a12 イネ由来 GH18 キチナーゼ様タンパク質 riceXIP のキシラナーゼ阻害活性
11:21 ○三井圭吾, 大沼貴之 (近大院農)
- 3E6a13 馬鈴薯病害抵抗性関連タンパク質のプロテオーム解析
11:32 ○萩原 淳, 大工 創, 寺尾実紗, 渡邊泰祐 (日大生物資源)
- 3E6a14 植物のサリチル酸蓄積がタバココナジラミの産卵や生育に及ぼす影響
11:43 ○植田浩一, 釘宮聡一, 田端 純, 北本宏子, 光原一郎 (農研機構)

E7 会場 午前の部(9:00~12:05)

植物—遺伝子 - 構造解析, ゲノム, 遺伝, 変異/遺伝子 - 機能, 発現制御/一次代謝, 二次代謝—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 3E7a01 造精器特異的電位依存型イオンチャネルは苔類ゼニゴケの精子走化性および生殖に関与する
9:00 ○十川太輔¹, 末次憲之², 河内孝之², 大和勝幸¹ (1近大院・生物工学, 2京大・院・生命)
- 3E7a02 Comparative analysis of metabolite profiling of F1 hybrid and its parents in response of exogenous sucrose and photoperiods
9:11 ○Thi Ngoc Quynh Le¹, Naoya Sugi¹, Miyako Kusano^{1,2}, Kazuki Saito³, Hiroshi Shiba¹ (1Grad. sch. of Life and Environmental Sciences, Tsukuba Univ., 2RIKEN, CSRS, 3Chiba Univ.)
- 3E7a03 シロイヌナズナ種内雑種における雑種強勢に特徴的な代謝物変化及びその制御機構の解析
9:22 ○杉 直也¹, レティノクイン¹, 草野 都^{1,2}, 斎藤和季^{2,3}, 柴 博史¹ (1筑波大院・生命環境, 2理研・CSRS, 3千葉大・薬)
- 3E7a04 薬タペート組織のエピジェネティックな発生制御メカニズムの解明
9:33 ○川又 奨¹, 杉 直也¹, レティノクイン¹, 本木剛彰², 清永郁香¹, 岩野 恵³, 岩井宏暁¹, 佐藤 忍¹, 高山誠司⁴, 柴 博史¹ (1筑波大院・生命環境, 2奈良先端大, 3京大院・生命科学, 4東大院・農学生命科学)
- 3E7a05 カラスビシャクの有用多糖アラバン合成関連遺伝子の探索
9:44 ○下川 響¹, 田中宏幸², 江口壽彦³, 松岡 健^{1,3,4} (1九大・院生資環, 2九大・院薬, 3九大・生環七, 4九大・院農)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 3E7a06 野生イネにも保存されているファイトアレキシン生産制御因子 DPF の機能解析
10:05 ○富山詩歩¹, 川原玲香², 宮本皓司³, 山根久和³, 豊増知伸⁴, 野尻秀昭¹, 岡田憲典¹ (1東大・生物工学七, 2東農大・ゲノムセ, 3帝京大・バイオ, 4山形大・農)
- 3E7a07 大腸菌を用いたレタス由来ガラクトノール合成酵素遺伝子の機能解析
10:16 ○木村大喜¹, 黒川 将¹, 益田時光², 本城賢一², 宮本敬久² (1九大院生資環, 2九大院農)
- 3E7a08 Plant AT-rich sequence and zinc-binding protein (PLATZ) 転写因子 7 および 8 は植物の形態形成に関与する
10:27 ○瀬古友梨恵¹, 田部記章², 田茂井政宏¹, 重岡 成¹ (1近畿大院農, 2奈良先端大)

3E7a09 葉緑体型アスコルビン酸ペルオキシダーゼ遺伝子 (APXII) の選択的スプライシング制御因子の解析

10:38 ○大原農重¹, 田部記章², 吉村和也³, 田茂井政宏¹, 重岡 成¹ (近畿大院農, ²奈良先端大, ³中部大応生)

3E7a10 チューリップ栽培品種におけるジアシル型チューリップシド類の存在

10:49 ○野村泰治^{1,2}, 山口航平², 萩田信二郎³, 加藤康夫^{1,2} (富山県立大・生工研セ, ²富山県立大・生物工, ³県立広島大・生命科学)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

3E7a11 アシル側鎖末端 deoxy 型基質によるチューリップシド変換酵素の阻害

11:10 ○二永 貴¹, 野村泰治^{1,2}, 北岡直樹^{1,2}, 加藤康夫^{1,2} (富山県大院・工, ²富山県大・生工研セ)

3E7a12 シコニンのアシル化に関するムラサキのアシル転移酵素 LeOAT の機能解析

11:21 ○押切春佳¹, 渡辺文太², 山本浩文³, 矢崎一史⁴, 高梨功次郎^{1,5} (信州大・総合理工, ²京大・化研, ³東洋大・生命科学, ⁴京大・生存研, ⁵信州大・理)

3E7a13 トマト根からのトマチン分泌の解析

11:32 ○大野滉平, 中安 大, 矢崎一史, 杉山暁史 (京大・生存研)

3E7a14 Enhancer of Flavonoid Production (EFP) によるカルコン合成酵素の活性化メカニズムの解析

11:43 ○和氣駿之, 中野拓也, 宇野海地, 高橋征司, 中山 亨 (東北大院・工)

3E7a15 III 型ポリケチド合成酵素の生成物特異性制御に関する研究

11:54 ○宇野海地, 中野拓也, 和氣駿之, 高橋征司, 中山 亨 (東北大院・工)

E7 会場 午後の部 (13:50~16:55)

植物—一次代謝, 二次代謝—

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

3E7p01 キンギョソウ由来アントシアニン生合成関連酵素の機能解析

13:50 ○古川 楓, 石塚 匠, 伊藤圭亮, 和氣駿之, 高橋征司, 中山 亨 (東北大院・工)

3E7p02 植物のアセチルコリン生合成

14:01 ○村田 純¹, 渡辺健宏¹, 高橋俊雄¹, 佐藤宏明² (公益財団法人 サントリー生命科学財団, ²奈良女子大学 理学部)

3E7p03 ダイズの発芽と生育にともなう, L-アスコルビン酸と L-デヒドロアスコルビン酸の変動

14:12 ○間崎 剛, 大谷はるか, 岸本 壮, 岸本未緒, 豊場夕菜, 牧野夏奈子 (名古屋学芸大学管理栄養)

3E7p04 オウトウの花芽および葉芽の成熟に伴う経時的な代謝物変動の解析

14:23 ○佐藤紗野¹, 佐々木亮介², 及川 彰^{1,2} (山形大院農, ²理研CSRS)

3E7p05 *Jatropha curcas* 種子に含まれる二次代謝物質の網羅的解析

14:34 ○松久保康輔, 松川哲也, 梶山慎一郎 (近畿大学 生物理工)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

3E7p06 生物の代謝産物として植物で初めて見つかったリボフラビン (ビタミン B2) 誘導体 (第 3 報)

14:55 ○田中啓介¹, 金子元優², 橋口純也², 佐藤純一², 石井達也², 武田晃治³, 吉村悦郎⁴, 新町文絵⁵, 志波 優⁶, 川崎信治², 新村洋一² (東農大ゲノムセ, ²東農大バイオ, ³東農大教職, ⁴放送大教養, ⁵日大短大生資源, ⁶東農大生命科学)

3E7p07 ビワの (2-ニトロエチル) ベンゼン生合成経路の解明

15:06 ○山口拓也¹, 桑原保正², 浅野泰久², 春原由香里¹, 松本 宏¹ (筑波大・生命環境系, ²富山県大・生工研セ)

3E7p08 光条件に応じたグルコシノレート代謝調節機構

15:17 ○一瀬智美¹, 山崎雄三², 三浦大典³, 金 善州⁴, 丸山明子¹ (九州大院農, ²島津製作所, ³産総研, ⁴忠南大学)

3E7p09 コーヒー原種 *Coffea stenophylla*, *C. millotii*, *C. pseudozanguebariae* からのカフェイン生合成系酵素遺伝子の単離と機能解析

15:28 ○國久葉月¹, 高木 駿¹, 倉田陸朗¹, Valerie Poncet², Alexandre de Kochko², 水野幸一¹ (秋田県大生物資源, ²IRD-Montpellier DIADE)

3E7p10 発芽後のゴマ種子におけるリグナン配糖体およびそれらの配糖体化酵素の同定

15:39 ○大場幸江¹, 東 鋭明¹, 小笠栄一郎², 豊永宏美², 白石 慧¹, 原田英里砂¹, 村田 純¹, 堀川 学¹ (公財)サントリー生命科学財団, ²サントリーグローバルイノベーションセンター(株))

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

3E7p11 タルウマゴヤシ由来のフラボノイド-C-配糖化酵素への点突然変異導入による配糖化活性変換の試み

16:00 ○齋藤友美¹, 山岸由起子¹, 水藤史明², 田口悟朗^{1,3} (信州大院・総合理工, ²東大院・新領域, ³信州大・繊維)

3E7p12 タバコのフェノール性異物代謝に関わる二糖付加酵素の探索

16:11 ○佐藤里佳¹, 下坂 誠^{1,2}, 田口悟朗^{1,2} (信州大院・総合理工, ²信州大・繊維)

3E7p13 ハナビシソウドラフトゲノムデータを利用したイソキノリンアルカロイド生合成関連遺伝子のマイニング

16:22 ○山田泰之¹, 堀健太郎², 土反伸和¹, 佐藤文彦^{2,3} (神戸薬大, ²京大院・生命科学, ³大阪府大院・理)

3E7p14 カロテノイド・クロロフィル簡便迅速測定法によるトマト品種の大規模スクリーニング

16:33 ○青野佑亮¹, アシキンヨナタン¹, 王 寧¹, クリーハリー², 草野 都^{1,3} (筑波大生物資源, ²フロリダ大植物イノベーションセンター, ³理研CSRS)

3E7p15 薬用植物ムラサキを用いた VIGS アッセイ系の確立

16:44 ○井坂夏海¹, 草野博彰¹, 増田 税², 下村講一郎³, 矢崎一史¹ (京大生存研, ²北大院農, ³東洋大院生命)

E8 会場 午前の部 (9:11~12:05)

動物—タンパク質 - 構造, 機能, 活性, 修飾, 分解, 局在, プロテオーム—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

3E8a02 Biochemical characteristics of ovalbumin-related protein X in the chicken embryo

9:11 ○Takashi AKAZAWA^{1,2,3}, Hiroyuki KOIKE¹, Katherine FU³, Joy M. RICHMAN³, Masahiro OGAWA¹, Shigeru HAYAKAWA¹ (Kagawa Univ., ²Ehime Univ., ³University of British Columbia)

3E8a03 卵白アルブミンのポリマー化と凝集体形成

9:22 ○米倉百音, 西川勇樹, 恩田真紀 (大阪府立大・理・生物)

3E8a04 PAI-1 阻害剤の作用機構

9:33 ○田中真帆, 小林 誠, 廣島早紀, 恩田真紀 (大阪府立大・理・生物)

3E8a05 天然化合物 Embelin のニューロセルピン阻害を介したアミロイドプラーク分解促進薬剤としての可能性

9:44 ○加藤美有, 原田彰大, 恩田真紀 (大阪府立大・理・生物)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 3E8a06 デヒドロアスコルビン酸による血清アルブミンの自然免疫活性化機能の獲得
10:05 ○板倉正典¹, 佐々木栄太¹, 安達貴弘², 内田浩二¹ (東大院・農生科, ²東京医科歯科大・難治疾患研)
- 3E8a07 ビオール化タンパク質形成における酸化ストレスの関与
10:16 ○吉武 淳¹, 柴田貴広², 内田浩二³ (名大未来社会, ²名大院生命農学, ³東大院農学生命)
- 3E8a08 ハブクラゲ刺胞内液中 IgG 特異的結合性タンパク質の精製
10:27 ○鈴木智也¹, 永井宏史², 山下光雄¹ (芝浦工大・応化, ²東京海洋大・海洋環境)
- 3E8a09 二枚貝の貝殻稜柱層内に存在するキチン繊維の形成機構の比較
10:38 ○近都浩之¹, 奥村大河², 根岸瑠美³, 中西啓仁¹, 永田宏次¹, 鈴木道生¹ (東大院農, ²東大院理, ³東大定量研)
- 3E8a10 モデル生物としてのメダカを用いた組織型タンパク質架橋酵素の機能解析
10:49 渡邊優子, 鈴木里沙, 孟 齋, 辰川英樹, ○人見清隆 (名大院創薬科学)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 3E8a11 ミトコンドリアマトリクスに局在するプロテアーゼ Lon によるタンパク質の可溶性制御
11:10 ○松島雄一¹, 高橋和也¹, 瀬戸山大樹², 康 東天¹ (九大医, ²九大病院)
- 3E8a12 マウスキチナーゼの相互作用に関する研究
11:21 ○木村将大, 梅山隆敏, 脇田悟誌, 大川一明, 坂口政吉, 小山文隆 (工学院大・先進工)
- 3E8a13 エクソソームを基軸とした糖尿病性腎症の新規バイオマーカー探索
11:32 ○神谷孝平¹, 桑田啓子², 吉武 淳³, 内田浩二⁴, 柴田貴広¹ (名大院生命農, ²名大ITbM, ³名大未来社会, ⁴東大院農生)
- 3E8a14 マラリア原虫ヒスチジンリッチタンパク質 (PfHRP2) の細胞膜透過と細胞毒性に関する研究
11:43 ○下田麻由, 河野 強, 岩崎 崇 (鳥取大院・持統)
- 3E8a15 リン脂質輸送体 ABCB4 の第 4 膜貫通ヘリックスに存在するプロリンの機能解析
11:54 ○小川 峻¹, 末永健人¹, 木岡紀幸¹, 植田和光^{1,2}, 木村泰久¹ (京大院農, ²京大・iCeMS)

E8 会場 午後の部 (13:50~16:55)

植物一遺伝子 - 構造解析, ゲノム, 遺伝, 変異/植物工学 - 育種, 物質生産, 形質転換/その他一

p01~p05 発表者の接続時間 13:40~13:50

- 3E8p01 栽培イチゴにおけるポリガラクトuronナーゼ遺伝子 (*FaPG*) の多様性
13:50 ○小山浩由, 平野泰志 (埼玉農技研)
- 3E8p02 モモ果肉色の多様化に向けた '天津水蜜桃' の紅肉形質の解析と育種マーカー開発
14:01 原美由紀¹, 鶴木悠治郎², 日原誠介², ○小田賢司¹ (岡山県農総生科研, ²岡山県農総七農研)
- 3E8p03 有用な二次代謝産物を高蓄積するセージを作製するための再分化系および形質転換系の確立
14:12 ○上ヶ平柚歩¹, 平井洋行², 古川岳人², 蔡 晃植^{1,2} (長浜バイオ大院・バイオ, ²長浜バイオ大・バイオ)
- 3E8p04 国内産生薬植物カラスビシャクの形質転換の試み
14:23 ○青木達大¹, 下川 響², 江口壽彦³, 松岡 健^{1,2,3,4} (九大農, ²九大院生資環, ³九大生環セ, ⁴九大院農)

3E8p05 植物色素フラボノイドに着目した変異誘発処理当代植物における突然変異検出

- 14:34 ○平田翔也^{1,2}, 北村 智², 佐藤勝也², 鳴海一成¹, 大野 豊² (東大院・生命科学, ²量研・高崎研)

p06~p10 発表者の接続時間 14:45~14:55

- 3E8p06 翻訳エンハンサー dMac3 と薬剤誘導型プロモーターを利用した, 高効率なゲノム編集をもたらす TALEN system の開発
14:55 ○小野寺瞳¹, 新宮沙絵子¹, 大沼万里子¹, 堀江峻晃¹, 紀平望帆^{1,2}, 草野博彰^{1,3}, 寺村 浩¹, 島田浩章¹ (東京理科大・生物工, ²現:奈良先端大・バイオサイエンス, ³現:京都大・生存圏研)
- 3E8p07 翻訳エンハンサー dMac3 を利用したゲノム編集による低アミロースジャガイモの作出
15:06 ○寺村 浩¹, 草野博彰^{1,2}, 無津呂(青木)裕美¹, 大沼万里子¹, 堀江峻晃¹, 市野澤大¹, 朝日貴大¹, 浅野賢治³, 野田高弘³, 島田浩章¹ (東京理科大・基礎工・生物工, ²現:京大・生存研, ³農研機構・北海道農業研究センター)
- 3E8p08 多様な作物のゲノム編集研究に活用できる人工気象機を用いた簡便高密度水耕栽培法
15:17 ○黒田昌治 (農研機構中央農研)
- 3E8p09 ゲノム編集技術を用いた多重遺伝子破壊による単細胞性緑藻 (*Coccomyxa*) の油脂生産性改良
15:28 ○井出曜子¹, 早川准平², 吉満勇也¹, 糠塚 明¹, 小松さと子¹, 今村壮輔^{2,3}, 原山重明² (株)デンソー, ²中央大, ³東工大)
- 3E8p10 ポリフェノールを多く含む植物の培養細胞を用いた flavan-3-ol 誘導体合成
15:39 ○小堀 亮¹, 西村拓哉¹, 多賀大輝², 橋本誠也², 輿水 駿², 川崎 崇³, 齊藤安貴子^{1,2} (大阪電気通信大学大学院工学研究科先端理工学専攻, ²大阪電気通信大学工学部環境科学科, ³京大学生存圏研究所)

p11~p15 発表者の接続時間 15:50~16:00

- 3E8p11 青色 LED 光を使用して栽培したラズベリー中のポリフェノール成分変化
16:00 ○橋本誠也¹, 輿水 駿¹, 小堀 亮², 多賀大輝¹, 辻 一成¹, 川崎 崇³, 齊藤安貴子^{1,2} (大阪電気通信大学工学部環境科学科, ²大阪電気通信大学大学院工学研究科先端理工学専攻, ³京大学生存圏研究所)
- 3E8p12 カルビン回路およびワックスエステル発酵経路の律速酵素遺伝子を同時導入したユーグレナの分子育種
16:11 ○田茂井政宏^{1,2}, 西川由依菜¹, 井上勝太¹, 岡村桃子¹, 作山治美¹, 石川孝博³, 重岡 成¹ (近畿大農, ²近畿大アグリ技研, ³島根大生物資源)
- 3E8p13 日本生まれのフレーバーホップ「ソラチエース」の交配株における高ゲラン酸ホップの探索
16:22 ○久慈正義¹, 實方綾子², 谷川篤史¹, 蛸井 潔¹, 大串憲祐¹, 須田成志¹ (サッポロビール(株), ²サッポロホールディングス(株))
- 3E8p14 *Pseudomonas putida* 由来 *enoyl-CoA hydratase/aldolase* を導入したタケ培養細胞の作出
16:33 ○北岡直樹^{1,2}, 中畑未来², 野村泰治^{1,2}, 荻田信二郎³, 加藤康夫^{1,2} (富山県立大・生工研セ, ²富山県立大・生物工, ³県立広島大・生命科学)
- 3E8p15 アブシジン酸はタバコ BY-2 細胞の増殖と細胞死を共に抑制するがタンパク質の分泌は妨げない
16:44 ○井上智晴¹, ガリスイヴァン², 小田大和人³, 松岡 健^{1,2,3,4} (九大農, ²理研植物センター, ³九大院生資源, ⁴九大院農)

三洋貿易のバイオプロセスソリューション

ミニバイリアクタ MiniBio[®] 250/500 連続培養/細胞分離濃縮装置 BioSep[®]

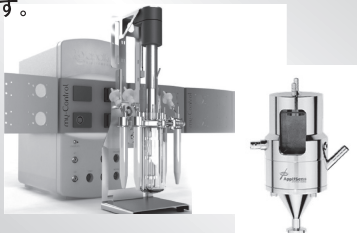
NEW

MiniBio[®] 250は高効率、省スペース、高拡張性を備えた最新のミニバイリアクタです。

MiniBio[®] 250/500特長

- 細胞培養/微生物培養対応可能
- 有効容量50-200ml
- 各種センサーを準備(蛍光式DO、pH、光学式濁度、排ガスなど)
- 試薬・メディアム使用量・コスト削減

※BioSep[®] 細胞デブリ分離濃縮装置を拡張接続可能



連続培養/細胞分離濃縮装置
BioSep[®]

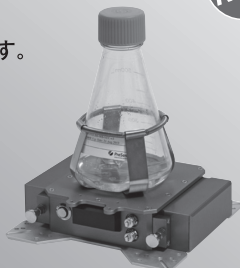
センサープラスコリーダー SFR vario[®]

NEW

SFR varioは振とうフラスコ用リアルタイムモニタリングシステムです。

SFR vario 特長

- 溶存酸素、pH、バイオマス(OD)の測定が可能
- リアルタイム培養モニタリング
- ワイヤレスデータ収集でコンタミリスクを低減
- 各種センサープラスコをご用意



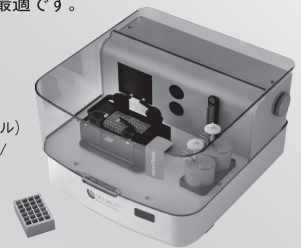
24ウェルマイクロバイリアクタ microMatrix[®]

NEW

micro-Matrix[®] は小スケールバイリアクターの正しいスケールダウンデータを提供し、実験条件、生産・製造条件、培地などの様々なバイオプロセスの検討・スクリーニングに最適です。

microMatrix[®] 特長

- 細胞培養/微生物培養対応可能
- 培養容器数 24(ウェル)、有効容量1-5ml(/ウェル)
- 各ウェルでの独立パラメータ制御(DO/pH/温度/ガス供給(4種まで)、液体フィード)
- 回転振とう機能 400RPM(最大)



光学式酸素計・pH計・CO₂計

NEW



非接触、非破壊・最小侵襲での測定が可能な装置です。

酸素計OXY-シリーズ 特長

- 非接触センサーチップ、プローブセンサー、ニードル式センサーをご用意
- 気体・液体サンプル双方測定可能
- 酸素電極と異なり、測定で酸素を消費しません
- 炭酸ガス・pH等の干渉はありません
- 1ppbから100%O₂の幅広い濃度域に対応可能
- 長期モニタリングとデータ管理が可能

 三洋貿易株式会社

科学機器事業部
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目11番地 三洋安田ビル8F
TEL 03-3518-1196 FAX 03-3518-1237
URL://www.sanyo-si.com/ e-mail:info-si@sanyo-trading.co.jp

講演番号 演 題 発表者氏名(所属)
開始時間

B1 会場 午前の部(9:00~12:05)

食品—食品機能・栄養 - メタボリック・シンドローム, エネルギー代謝/食品機能・栄養 - 脂質代謝/食品機能・栄養 - タンパク質・アミノ酸代謝—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

4B1a01 加工により水溶性食物繊維比率を変化させた昆布が食餌性肥満に及ぼす影響

9:00 ○紙谷年昭¹, 東条由花¹, 岡田 香¹, 鈴木利雄¹, 山中千恵美², 戸田登志也³, 青江誠一郎² (1フジッコ株式会社, 2大妻女子大学, 3武庫川女子大学)

4B1a02 モリंगा葉抽出物を用いた抗肥満効果

9:11 ○耿 紅敏, 中村唱乃, 山津敦史, 坂下真耶, 金 武祚 (株式会社ファーマフーズ)

4B1a03 ツバキ *Camellia japonica* 種子抽出物による抗肥満作用

9:22 ○落合 優¹, 野崎 勉², 加藤正樹², 石原健夫² (1北里大獣医, 2ピーエイチエヌ株式会社)

4B1a04 メタボローム解析を用いたこの抗肥満効果の検証

9:33 ○清水崇光¹, 森光一郎¹, 小林 仁¹, 都築 毅² (1ホクト株式会社, 2東北大院・農)

4B1a05 ピセアタンノール摂取が閉経後モデルマウスの肥満に及ぼす影響

9:44 ○塩越美春¹, 川和理恵², 石川朋子³, 森 貞夫⁵, 守田 稔⁵, 市 育代^{3,4}, 藤原葉子^{3,4} (1お茶大院・ライフサイエンス, 2お茶大・食物, 3お茶大・HLI研, 4お茶大・基幹研究院, 5森永製菓(株))

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4B1a06 大豆加水分解物はPKA経路の活性化に寄与することで脂肪細胞でのインプロステロール刺激による脂肪分解を亢進する

10:05 ○ンスーピン¹, 野村 亘^{1,2}, 高橋春弥¹, 毛利晋輔¹, ジェンフェイフェン¹, 荒 武¹, 永井宏幸³, 伊藤哲朗³, 河田照雄^{1,2}, 後藤 剛^{1,2} (1京都大学 大学院農学研究科 食品生物科学専攻, 2京都大学 学際融合教育研究推進センター 生理化学研究ユニット, 3岐阜県保健環境研究所)

4B1a07 Evaluation on anti-obesity potential of Thai medical plants with *in vitro* methods

10:16 ○Wijitrapha RUANGARAM, Eisuke KATO (Hokkaido Univ., Grad. school of Agric., Lab. of Food Biochem.)

4B1a08 低栄養状態がマウス由来前駆脂肪細胞の脂肪蓄積とMMPs発現に及ぼす影響

10:27 ○岩本和子¹, 吸原慧紀¹, 財満信宏^{1,2}, 森山達哉^{1,2} (1近畿大農, 2近畿大アグリ技研)

4B1a09 マウス骨髄由来間葉系幹細胞の脂肪細胞への分化に及ぼす乳脂肪球皮膜摂取の影響

10:38 ○菊池優貴¹, 佐野あかり¹, 山田 潔¹, 東 徳洋¹, 元島英雅² (1宇大農, 2よつ葉乳業)

4B1a10 マウス骨髄由来造血幹細胞の破骨細胞への分化に及ぼす乳脂肪球皮膜摂取の影響

10:49 ○佐野あかり¹, 菊池優貴¹, 北島元樹¹, 山田 潔¹, 元島英雅², 東 徳洋¹ (1宇都宮大農, 2よつば乳業)

4B1a11 ブラジル生葉アンディローバ (*Carapa guianensis*) 由来リモノイド成分の脂肪代謝促進作用およびその作用機序の解明

11:10 ○長友暁史¹, 二宮清文^{1,2}, 丸本真輔³, 酒井千恵¹, 村岡 修^{1,2}, 菊池 崇⁴, 山田剛司⁴, 田中麗子⁴, 森川敏生^{1,2} (1近畿大・薬総研, 2近畿大・アンチエイジングセ, 3近畿大・共同利用セ, 4大阪薬大)

4B1a12 茶カテキン (EGCG) による低密度リポタンパク質受容体活性化に67 kDa ラミニン受容体は関与しない

11:21 ○残華久美子, 川口勇矢, 岡田雄大, 長岡 利 (岐阜大自然科学)

4B1a13 オートファジーを指標にした食品の機能性評価に関する研究

11:32 ○山越正汰¹, 諸富勝成², 有賀 幸², 原 太一¹ (1早稲田大学 人間科学学術院健康福祉科学科 細胞制御学・食品生命科学研究室, 2天真堂株式会社)

4B1a14 セリン欠乏によるPhgdh KOマウス線維芽細胞でのミトコンドリア機能異常の誘発

11:43 ○松尾優樹¹, 原口祐里奈¹, 濱野桃子¹, 尾上詩織¹, 片倉喜範¹, 古屋茂樹^{1,2} (1九大農, 2九大イノベーションバイオアーキテクチャーセンター)

4B1a15 コラーゲン由来ペプチドの投与がマウスの皮膚創傷治癒に与える影響の解析

11:54 ○佐藤侑紀, 須永真実, 水重貴文, 蕪山由己人 (宇都宮大農)

B2 会場 午前の部(10:05~12:05)

食品—食品化学 - 色素, 香料/食品化学 - その他—

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4B2a06 新規な迅速スクリーニング法によるポリフェノール—金属イオン間相互作用の網羅的解析

10:05 藤本和史, 守岩友紀子, 森岡和夫, 東海林敦, ○柳田顕郎 (東薬大薬)

4B2a07 ツタンカーメンエンドウの抗酸化成分の同定および調理による抗酸化性的変化

10:16 ○近藤(比江森)美樹, 上原穂野香, 新家大輔 (徳島文理大人間生活)

4B2a08 コーヒー飲料の品質劣化に対する乳化型抗酸化剤の作用

10:27 清水育実, ○門脇章夫, 大久保泰宏 (太陽化学株式会社)

4B2a09 味センサーを用いた碁石茶の味の可視化と解明

10:38 ○大塚祐季¹, 森山洋憲², 下藤 悟², 有田 光¹, 阪地満帆¹, 柏木丈弘¹, 島村智子¹, 受田浩之³ (1高知大・農, 2高知県工技セ, 3高知大・地域創造セ)

4B2a10 徳島県伝統後発酵茶阿波番茶の年次傾向について

10:49 ○内野昌孝¹, 越智晶子², 小山翔大³, 辻井良政², 高野克己² (1東農大生命, 2東農大応生, 3東農大院農学)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

4B2a11 青山緑水に含まれるモノテルペン配糖体による白血球型12-リボキシゲナーゼの不可逆的阻害

11:10 ○川上祐生, 大槻朱美, 森 香子, 神崎圭太, 山本登志子, 伊東秀之, 高橋吉孝 (岡山県大)

4B2a12 Identification of novel S-conjugates generated between thiol compounds and oxidized betacyanins from *Basella alba* L. fruits

11:21 ○Agnieszka KUMORKIEWICZ, Slawomir WYBRANIEC (Cracow University of Technology)

4B2a13 Thermal degradation and antioxidant potential of major betacyanin pigments in extracts of red Gomphrena globosa L. flowers

11:32 [○]Natalia SZMYR, Slawomir WYBRANIEC (Cracow University of Technology)

4B2a14 ポリ- γ -グルタミン酸の発酵生産においてカルシウムイオンが分子量に与える影響

11:43 [○]岩本七虹¹, 山口良弘^{1,2}, 荻田 亮^{1,3}, 田中俊雄¹, 藤田憲一¹ (¹阪市大院・理, ²阪市大・複合先端, ³阪市大・健康研セ)

4B2a15 高圧処理によるレスベラトロールの反応生成物とその生理活性

11:54 [○]本田沙理¹, 田口修己¹, 鹿島康浩², 松川泰治², 熊澤茂則¹ (¹静岡県大院薬食, ²UHA味覚糖(株))

B3 会場 午前の部(9:00~12:05)

食品—食品工学 - 製造工学, 加工学/食品工学 - 物性, 分析—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

4B3a01 海藻アカモク粉末添加による製パン性への影響

9:00 [○]村上 香, 平山祐貴, 黒石唯人 (広島工大生命)

4B3a02 セルラーゼ製剤中に存在する新規凝乳酵素の同定およびアプリケーション

9:11 [○]小笠原準季, 吉川 潤, 堀口博文 (合同酒精(株))

4B3a03 LC-MS/MSによるノギリヤシエキスの分析と同等性評価

9:22 [○]関川貴寛¹, 木澤有希¹, 李 艶梅² (¹BGG Japan, ²BGG)

4B3a04 保存期間および加熱温度が異なる豚肉の呈味および加熱香氣成分のメタボローム解析

9:33 [○]田村祥雄^{1,2}, 岩藤伸治¹, 宮浦一騰¹, Asikin Yonathan², 草野 都^{2,3} (¹JA全農, ²筑波大院・生命環境, ³理研・CSRS)

4B3a05 魚肉加工品メタボローム解析のための前処理方法の検討

9:44 [○]小倉立己^{1,2}, 芦野祐尋^{1,2}, 門脇里恵¹, 佐藤美夢¹, 曾我朋義¹, 富田 勝¹, 若山正隆¹ (¹慶應義塾大学 先端生命科学研究所, ²公益財団法人 庄内地域産業振興センター)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4B3a06 キャピラリー粘度計と精密密度計を用いた糖アルコールの水和パラメータ h

10:05 [○]佐藤之紀¹, 宮脇長人² (¹弘前大農生科, ²石川県大生資環)

4B3a07 自己駆動型クーロメトリーを用いたアスコルビン酸測定法の開発

10:16 [○]三木功次郎, 多田佳奈枝, 石丸裕士, 北村 誠, 直江一光 (奈良工業高等専門学校)

4B3a08 錠剤の嚥下性評価のためのヒトを介さない評価手法の検討

10:27 [○]根岸辰成¹, 竹井裕介², 森川琢海¹, 阪田哲郎¹, 山口和也¹, 下山 勲³ (¹株式会社東洋新薬, ²産業技術総合研究所, ³東京大学)

4B3a09 ナスコリンエステル非破壊定量法の開発

10:38 [○]鈴木美穂¹, 猪野亜矢², 和具なおみ¹, 原田裕斗¹, 野澤周吾¹, 深谷茜音¹, 石井敬子², 高橋昭彦², 中村浩蔵¹ (¹信州大農, ²高知県農業技術センター)

4B3a10 ナスコリアコレクション中のコリン化合物含有量調査

10:49 [○]深谷茜音¹, 宮武宏治², 齊藤猛雄², 和具なおみ¹, 原田裕斗¹, 中村浩蔵¹ (¹信州大学, ²農研機構 野菜花き研究部門)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

4B3a11 国産各種ブランド米の食味評価方法の開発

11:10 [○]大坪研一, 朝妻 聖, 中村澄子 (新潟薬大)

4B3a12 良食味米飯の咀嚼筋筋電図における品種と摂食条件の影響

11:21 [○]神山かおる (農研機構食品研究部門)

4B3a13 米菓咀嚼中の食塊物性変化と口どけ感の経時的官能評価の関係

11:32 [○]細井友加里¹, 山谷健太², 竹井 亮², 鷲尾英明², 勝野那嘉子³, 西津貴久³ (¹岐阜大院, ²亀田製菓株式会社, ³岐阜大)

4B3a14 脱アセチル化と加熱操作がコンニャクの冷凍劣化に及ぼす影響

11:43 [○]宝門祐樹, 勝野那嘉子, 西津貴久 (岐阜大学大学院)

4B3a15 ゴボウの加熱による軟化し難さとペクチンの関係

11:54 [○]井上竜一 ((公財)東洋食品研究所)

B4 会場 午前の部(9:11~12:05)

食品—食品機能・栄養 - ビタミン・ミネラル/食品機能・栄養 - 酸化, 抗酸化, 糖化, 抗糖化, 老化/食品機能・栄養 - 神経, 内分泌, 味覚・食欲—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

4B4a02 破骨細胞および骨芽細胞の分化に及ぼすPQQおよびキノン化合物の影響

9:11 [○]小林未侑¹, 外山博英², 橋信二郎² (¹鹿大院・連合農, ²琉球大・農)

4B4a03 ヒト小腸由来コンジュガーゼ組換え酵素の調製と葉酸定量への応用

9:22 [○]小関喬平¹, 小川雄司², 美藤友博^{1,2}, 藪田行哲^{1,2}, 渡邊文雄^{1,2} (¹鳥取大院持続性社会創生科学研究科, ²鳥取大農)

4B4a04 選択的沈殿法を用いた大豆全粒粉末からのDDMP型大豆サボニンの単離ならびに亜鉛トランスポーターZIP4誘導活性の検証

9:33 [○]高橋正和¹, 金田啓太郎¹, 高田佳亮¹, 神戸大朋², 片野 肇¹ (¹福井県大生物資源, ²京大院生命)

4B4a05 鉄欠乏が肝臓中銅制御分子群の発現に及ぼす影響

9:44 [○]塙 信彰, 井上博文, 勝間田(坪井)理恵, 高橋信之, 上原万里子 (東農大院農)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4B4a06 乾燥粉末化によるコマツナのルテイン含量変化

10:05 [○]石本太郎¹, 馬場 隆², 野田誠司¹ (¹東京都立食技セ, ²東京都農総研)

4B4a07 線虫 C.elegans を用いたタンパク質凝集を抑制するアールヴェーダハーブの探索

10:16 [○]夏井真衣子¹, 西本暢亮², 高氏裕貴^{2,3}, 山上義巳², ホサインモハマト^{2,3}, 三木健輔^{2,3}, 鮎沢 大^{2,3}, 藤井道彦^{1,2} (¹横浜市国際総合, ²横浜市大生命ナノシステム, ³イチバンライフ(株))

4B4a08 異物抱合酵素発現酵母菌体を用いたスチルベン化合物の抱合代謝物の酵素合成

10:27 [○]中山 舞¹, 西川美宇^{2,3}, 安田佳織², 鎌倉昌樹¹, 深谷圭介¹, 占部大介¹, 榎 利之², 生城真一¹ (¹富山県大・工・生工, ²富山県大・工・医工, ³TOPUバイオ研究所)

4B4a09 ラットにおけるフェノフィブラート投与による外因性酸化コレステロールの抱合化と排出の変動

10:38 [○]加藤慧士, 中堀紘花, 石川航也, 長田恭一 (明治大農)

4B4a10 ヒト腸内細菌によるクルクミン代謝に関する化学的研究(2)

10:49 [○]丹羽利夫¹, 横山慎一郎², 望月美佳³, 大澤俊彦³ (¹修文大健康栄養, ²岐阜県産業技術セ, ³愛知学院大心身科学)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 4B4a11 鉄欠乏マウスにおける酸味細胞の変化
11:10 ○奥野葉月, 藍原祥子 (神戸大農)
- 4B4a12 Tas2r125 はマウス口腔内においてカテキンの苦味を検出する主要な味覚受容体として機能する
11:21 ○成川真隆, 三坂 巧 (東大院農生科・応生化)
- 4B4a13 高脂肪食摂取マウスにおける社会記憶の低下と末梢オキシトシン投与による社会記憶改善効果
11:32 ○林遼太郎^{1,2}, 日出間志寿², 福光 聡¹, 仲川清隆², 西森克彦² (¹日本製粉(株), ²東北大院農)
- 4B4a14 マウスを用いた食品の嗜好形成過程における報酬効果を評価するオペラント試験の確立
11:43 ○安田文香, 米田武志 (畿央大院 健康科学研究科)
- 4B4a15 抹茶の継続摂取がマウスの社会心理的ストレス負荷後の情動応答に与える影響
11:54 ○物部真奈美, 野村幸子, 江間かおり, 堀江秀樹 (農研機構)

B5 会場 午前の部(9:11~11:43)

食品—食品機能・栄養 - 免疫, 炎症, アレルギー・アレルギー—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

- 4B5a02 種々の濃度のPMA および ionomycin 処理による T 細胞の活性化およびアナジー化の誘導
9:11 ○平野裕子, 服部 誠, 好田 正 (東農工大)
- 4B5a03 レチノイン酸合成酵素 RALDH2 を介したフラボノールによる腸管免疫の恒常性維持
9:22 ○八代拓也, 綿貫優実, 山口昌樹, 西山千春 (東理大基礎工)
- 4B5a04 サントル (*Sandoricum koetjape*) から単離したセンチュール酸の抗炎症作用
9:33 ○伊藤智広¹, 桂山航輔², ニノ宮真之³, 額額 守³ (¹三重大院生資, ²三重大資, ³岐阜大工)
- 4B5a05 大腸炎モデルマウスにおけるライチ由来低分子プロシアニジン化合物 Oligonol® の大腸炎予防効果
9:44 ○依田浩樹¹, 林 洪太¹, 長田恭一¹, 高成 準², 北館健太郎² (¹明治大院農, ²株式会社アミノアップ化学)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 4B5a06 食用菊「阿房宮」および「延命菜」花弁ヘキサノ抽出物のミクログリアにおける TNF- α 産生に及ぼす影響の比較
10:05 ○若生 豊¹, 佐川保乃香¹, 米内真里奈¹, 馬 東建², 仁科淳良³ (¹八工大, ²新疆大生命, ³日大理工)
- 4B5a07 乾癬モデルマウスは腸管のバリア損傷と炎症を引き起こす
10:16 ○中野智裕, 山本祥也, 鈴木卓弥 (広大院生物圏)
- 4B5a08 慢性腎臓病における腸管バリア損傷の作用機序の探索
10:27 赤谷俊亮, 山本祥也, ○鈴木卓弥 (広大院生物圏)
- 4B5a09 アントシアニン類による GPR35 の活性化
10:38 ○若林万由香¹, ローウェイチー¹, 下村沙也子¹, 中島史恵¹, 井上飛鳥², 青木淳賢², 内田浩二³, 柴田貴広¹ (¹名大院生命農, ²東北大院薬, ³東大院農生科)
- 4B5a10 Identification of GPR35 agonist in common herbs and spices
10:49 ○Wei Qi LOH¹, Mayuka WAKABAYASHI¹, Sayako SHIMOMURA¹, Fumie NAKASHIMA¹, Inoue ASUKA², Junken AOKI², Koji UCHIDA³, Takahiro SHIBATA¹ (¹Grad. Sch. of Bioagric. Sci. Nagoya Univ., ²Grad. Sch. of Pharm. Sci. Tohoku Univ., ³Grad. Sch. of Agric. and Life Sci., The Univ. of Tokyo)

a11~a13 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 4B5a11 タモギタケ中 β 1,6 グルカンの M2 マクロファージ分化誘導作用
11:10 ○湊健一郎 (名城大院農)
- 4B5a12 *Lactobacillus plantarum* OLL2712 株が腸管免疫系樹状細胞および脂肪組織由来間質血管細胞群に与える影響
11:21 ○王イバイ, 高野智弘, 遠藤龍之助, 足立(中嶋)はるよ, 八村敏志 (東大院農生科・食の安全研セ)
- 4B5a13 母親の高脂肪食摂取が子の Paneth 細胞 α -defensin による腸内環境制御に与える影響
11:32 ○杉本理菜¹, 中村公則^{1,2}, 嶋 七海¹, 清水由宇¹, 横井友樹¹, 綾部時芳^{1,2} (¹北大・生命科学・自然免疫, ²北大・先端生命・細胞生物学・自然免疫)

C1 会場 午前の部(9:00~12:05)

食品—食品機能・栄養 - その他—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 4C1a01 低用量のこんにやくセラミド摂取による肌機能改善効果の検証
9:00 ○高橋香織^{1,2}, 三上大輔², 向井克之¹, 五十嵐靖之² (¹(株)ダイセル, ²北大)
- 4C1a02 モリンガエキス配合化粧品塗布による肌機能改善効果
9:11 ○中村唱乃¹, 庄屋雄二¹, 山津敦史¹, 坂下真耶¹, 齋藤洋子², 玉城美根子², 金 武祚¹ (¹(株)ファーマフーズ, ²(株)シャルレ)
- 4C1a03 藻類含有人工飼料給餌によるカイコ生育への影響および絹糸の化粧品素材としての可能性
9:22 ○杉本良太, 阿閉耕平, 三輪由布子, 橋本祐佳, 中島綾香, 岩田 修, 鈴木健吾 (株式会社ユーグレナ)
- 4C1a04 トマト種子抽出物および含有サポニンの皮膚細胞外マトリックスに及ぼす効果
9:32 ○竹田翔伍¹, 山田和佳奈¹, 中村誠宏², 松田久司², 下田博司¹ (¹オリザ油化(株) 研究開発本部 食品開発部, ²京葉大 生薬)
- 4C1a05 肝臓遺伝子発現による自然薯ムカゴ粉末および抽出物摂取効果の検証
9:44 ○篠崎文夏¹, 山下治之¹, 亀井飛鳥¹, 嶋田耕育¹, 野原正勝¹, 荒井綜一^{1,2}, 阿部啓子^{1,3} (¹KISTEC, ²東農大, ³東大院農生科)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 4C1a06 高脂肪食マウスの血中コレステロールおよび中性脂肪に及ぼす微細藻類 *Nannochloropsis* 摂取の影響
10:05 ○石田 財, 滝口泰之 (千葉工大)
- 4C1a07 GABA 摂取による持久運動能力増強効果
10:16 ○山田裕晃¹, ホッサインマッドサダム¹, ウォンカールン¹, 嵯峨根里穂¹, 山津敦史¹, 金 武祚¹, 青井 渉² (¹株式会社ファーマフーズ, ²京都府立大学大学院生命環境科学研究科)
- 4C1a08 モリンガ種子抽出物の抗疲労効果の検証
10:27 ○清水一雄¹, 杉浦和彦¹, 中田理恵子², 井上裕康² (¹太陽化学(株), ²奈良女子大学・食物栄養)
- 4C1a09 マルトピオン酸は卵巣摘出マウスの骨量減少を抑制する
10:38 ○西尾彩花¹, 中村保奈美², 中川 大², 渡辺章夫³, 米澤貴之³, 禹 濟泰², 末廣大樹⁴, 阿部秀飛⁴, 深見 健⁴, 大西素子^{1,2} (¹中部大院応生, ²中部大応生, ³中部大生機研, ⁴サンエイ糖化(株))

4C1a10 骨代謝細胞に対するクベバコショウ由来リグナン化合物の作用
10:49 ○米澤貴¹, 宇田初音², 戸井田佳子², 林 忍弥², 遠藤由貴³, 渡辺章夫¹, 禹 濟泰^{2,3} (¹中部大生機研, ²中部大応生, ³中部大院応生)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

4C1a11 エクオール産生におよぼす胆汁酸の影響
11:10 ○吉岡寛子¹, 渡辺真通², 難波文男², 鈴木利雄², 吹谷 智³, 横田 篤³, 戸田登志也¹ (¹武庫川女子大, ²フジッコ株式会社, ³北大院農)

4C1a12 G protein-coupled receptor を介した curcumin のシグナル伝達機構について
11:21 ○奥山真衣¹, 寺岡佳晃¹, 原田直樹¹, 五島直樹², 乾 隆¹, 乾 博³, 山地亮一¹ (¹大阪府大院・生命環境, ²産総研, ³大阪府大・栄養)

4C1a13 ウィンターセイボリー摂取後のヒトの体温変化への口腔・咽頭内刺激の影響
11:32 ○森 紀之^{1,2}, 増田秀樹³, 深尾奈央², 小林里穂², 蜂須賀祥子³ (¹同女大・生活科学, ²滋賀県大・人間文化, ³小川香料株式会社・舞浜研究所)

4C1a14 サツマイモ焼酎及び焼酎油におけるアミロイドβ誘発記憶障害モデルマウスに対する改善作用
11:43 ○章 超, 河野邦晃, 岩井謙一 (霧島酒造)

4C1a15 糸状菌の菌体破砕処理が菌体内二次代謝産物の人工消化液による抽出性に及ぼす影響
11:54 ○高橋勇太郎, 李 宗霖, 早川 徹, 若松純一, 玖村朗人 (北大院農)

C2 会場 午前の部(9:00~10:49)

微生物—細胞 - 栄養, 生育, 増殖—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

4C2a01 メチオニン代謝が関与する GTP 生合成の新規な制御機構の解析
9:00 ○大坂夏木¹, 高田 啓², 兼崎 友³, 門屋亨介⁴, 田口精一¹, 吉川博文¹, 朝井 計¹ (¹東農大院, ²Umea Univ. MIMS, ³静岡大 グリーン科学技研, ⁴東大・農生科)

4C2a02 枯草菌 RNAP の iNTP に対する嗜好性の解析
9:11 ○渡辺愛美¹, 田谷優佑¹, 大坂夏木¹, 吉川博文¹, 朝井 計¹, 兼崎 友² (¹東農大農, ²静岡大・グリーン科学技術)

4C2a03 大腸菌高保存性レスポンスレギュレーターファミリーの適応増殖能における役割
9:22 ○三宅裕可里, 菅原真悟, 山本兼由 (法政大院理工, 生命)

4C2a04 深海好圧性細菌 *Shewanella violacea* ゲノムにコードされた 4 種のペプチド輸送体の大腸菌内発現と機能解析
9:33 ○根來将吾¹, 吉村歩佳¹, 翠川雄斗¹, 加藤千明², 阿部文快¹ (¹青山学院大理工, ²海洋研究開発機構)

4C2a05 *Methylobacterium extorquens* AM1 の環境温度変化適応における時計遺伝子ホモログ KaiC の関与
9:44 ○吉田裕介, 由里本博也, 阪井康能 (京大院農)

a06~a09 発表者の接続時間 9:55~10:05

4C2a06 二重層マイクロカプセルを用いた細菌集団の細胞分布制御
10:05 ○高橋晃平¹, 豊福雅典^{2,3}, 小川和義², 野村暢彦^{2,3}, Utada Andrew^{2,3} (¹筑波大学・生命環境学群, ²筑波大学・生命環境系, ³筑波大学・微生物サステナブル研究センター)

4C2a07 マイクロ流体デバイスを用いたプロバイオティクス細菌のカプセル包括法の開発
10:16 ○釣流香織¹, 尾花 望^{2,3}, 小川和義⁴, 野村暢彦^{3,4}, Andrew S. UTADA^{3,4} (¹筑波大学・生命環境, ²筑波大学・医学医療系・トランスボーダー医学研究センター, ³筑波大学・微生物サステナビリティ研究センター, ⁴筑波大学・生命環境系)

4C2a08 ミニセルからの大腸菌の再生
10:27 ○小林英城 (海洋機構)

4C2a09 金属イオンがバクテリアスフェロプラストの巨大化に与える影響
10:38 ○西田洋巳, 西野弘起 (富山県大工)

C3 会場 午前の部(9:00~12:05)

微生物—細胞 - 構造, オルガネラ, 小胞, 分泌, 細胞構成分子—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

4C3a01 糸状菌胞子の新規な高生産プロセスの開発
9:00 ○杉本恭子, 小田 忍 (金沢工大ゲノム研)

4C3a02 Discovery of a novel gelsolin-like protein regulating septum formation in filamentous fungi
9:11 ○Md. Abdulla Al MAMUN¹, Takuya KATAYAMA^{1,2}, Jun-ichi MARUYAMA^{1,2} (¹Dept. of Biotechnol., The Univ. of Tokyo, ²CRIM, The Univ. of Tokyo)

4C3a03 麹菌 *Aspergillus oryzae* の持つ PQ-loop タンパク質の機能解析
9:22 ○富田直治¹, 吉田 稔^{1,2,3}, 有岡 学^{1,2} (¹東大院・農生科・応生工, ²東大・微生物連携機構, ³理研環境資源セ)

4C3a04 麹菌 *Aspergillus oryzae* におけるヌクレオファジーの分子機構の解析
9:33 ○湯浅 晶¹, 菊間隆志², 吉田 稔^{1,3,4}, 有岡 学^{1,3} (¹東大院・農生科, ²立命館大・生命科, ³東大・微生物連携機構, ⁴理研環境資源セ)

4C3a05 *Corynebacterium glutamicum* NCgl1221 メカノセンシティブチャンネルの細胞内局在
9:44 ○飯塚有紀, 小槌龍介, 岩井伯隆, 和地正明 (東工大生命)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4C3a06 低温菌 *Shewanella livingstonensis* Ac10 におけるエーコサペンタエン酸修飾タンパク質の探索
10:05 ○米田雄紀, 徳永智久, 川本 純, 小川拓哉, 栗原達夫 (京都大学 化学研究所)

4C3a07 有機塩素系殺虫剤の微生物分解に関わる MCE superfamily タンパク質 LinM はホモオリゴマー複合体を形成する
10:16 ○尾形拓哉, 中鉢千尋, 佐藤優花里, 大坪嘉行, 津田雅孝, 永田裕二 (東北大学)

4C3a08 クレドノバクテリア *Dictyobacter aurantiacus* S27 株の形態分化とゲノム及び二次代謝の特徴
10:27 ○鄭 宇¹, 王 瓊漢¹, 齋藤彩菜², 酒井康輝¹, 阿部敬悦¹, 横田 明¹, 矢部修平¹ (¹東北大院農, ²東北大学農学部)

4C3a09 発酵食品に関する微生物のメンブランベシクルの特性の解明
10:38 ○倉田淳志¹, 清原昇悟¹, 宮崎綾乃¹, 三好柚紀², 山崎思乃³, 今井友也⁴, 栗原達夫⁵, 上垣浩一¹ (¹近大農, ²関西大院理工, ³関西大化生工, ⁴京大生存研, ⁵京大化研)

4C3a10 深海底泥由来単離株 51-CS のメンブランベシクルの特性の解明
10:49 ○福井瑞季¹, 倉田淳志², 三好柚紀³, 山崎思乃⁴, 今井友也⁵, 栗原達夫⁶, 上垣浩一² (¹近大院農, ²近大農, ³関西大院理工, ⁴関西大化生工, ⁵京大生存研, ⁶京大化研)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 4C3a11 枯草菌における membrane vesicle の生産制御機構
11:10 ○安部公博¹, 尾花 望², 豊福雅典¹, 野村暢彦¹ (筑波大生命環境, ²筑波大 医学医療)
- 4C3a12 *Corynebacterium glutamicum* における membrane vesicles 産生メカニズムの解析
11:21 ○永久保利紀¹, 野村暢彦^{1,2}, 豊福雅典^{1,2} (筑波大・生命環境系, ²筑波大学・微生物サステナビリティ研究センター)
- 4C3a13 細菌 *Clostridium thermocellum* のメンブランベシクル生産とセルロース分解能への寄与
11:32 ○市川俊輔¹, 小川 覚², 西田郁美³, 小林柚姫¹, 黒澤俊人⁴, 荻田修一⁵ (三重大教, ²三重大医, ³三重大院教, ⁴三重大先端, ⁵三重大院生資)
- 4C3a14 細胞外環境に応答した推定センサータンパク質を介する細菌のベシクル生産制御
11:43 ○横山文秋¹, 川本 純¹, 陳 農¹, 今井友也², 栗原達夫¹ (京大・化研, ²京大・生存研)
- 4C3a15 低温菌 *Pseudoalteromonas* sp. Sq02 株を宿主としたタンパク質低温分泌生産システムの構築と応用
11:54 ○河合総一郎, Puti Wanguyu Aken, 川本 純, 小川拓哉, 栗原達夫 (京大化研)

C4 会場 午前の部 (9:00~12:05)

微生物—遺伝子 - 発現制御, トランスクリプトーム—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 4C4a01 超低栄養性細菌におけるアルデヒド脱水素酵素遺伝子 (*aldA*) の発現制御
9:00 ○池ヶ谷凌士¹, 加藤弘将², 新谷政己^{1,2}, 吉田信行^{1,2} (静大院・総合科技, ²静大・工)
- 4C4a02 *Comamonas testosteroni* TA441 における好気呼吸の末端酸化酵素の発現制御
9:11 ○新井 凌, 亀谷将史, 石井正治, 新井博之 (東大院・農生科)
- 4C4a03 *Shewanella oneidensis* のバイオフィーム形成と電流生成を制御する ECF シグマ因子の同定
9:22 ○古賀亮太, 高妻篤史, 渡邊一哉 (東薬大生命)
- 4C4a04 pH sensitive transcriptional regulator in acetic acid bacteria
9:33 ○Afi Candra TRINUGRAHA¹, Yuri ISHII¹, Yuki SHIGE¹, Naoki AKASAKA², Wakao FUKUDA¹, Shinsuke FUJIWARA¹ (Kwansei Gakuin Univ. of Grad. Sch. Sci. Technol., ²Marukan Vinegar Co., Ltd.)
- 4C4a05 高度好熱菌 *Thermus thermophilus* を用いた異種タンパク質発現システム
9:44 ○末松佑梨, 藤野泰寛, 土居克実 (九大院農)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 4C4a06 酵母 D-アスパラギン酸オキシダーゼ遺伝子発現における酸性アミノ酸パーミアーゼの機能解析
10:05 ○今西大生, 阿部勝正, 解良芳夫, 高橋祥司 (長岡技大院工)
- 4C4a07 酵母 *Komagataella phaffii* の一細胞解析によるメタノール誘導性遺伝子発現制御機構の解析
10:16 ○竹谷友之, 由里本博也, 阪井康能 (京大院農)
- 4C4a08 糸状菌 *Trichoderma reesei* における分泌プロテアーゼの発現制御機構の解析
10:27 ○鈴木義之¹, ダラナガマナヤニ¹, 志田洋介¹, 森 一樹², 油谷幸代³, 小笠原渉¹ (長岡技科大, ²鹿児島高専, ³産総研)

4C4a09 二量体化タグを用いた糸状菌転写因子の結合部位のゲノムワイド解析

10:38 ○石原悠平¹, 岡 大椰¹, 丸山潤一^{2,3}, 児島孝明¹, 中野秀雄¹ (1名大院・生命農, ²東大院・農生科・応生工, ³東大・微生物連携機構)

4C4a10 麹菌のオリゴペプチドトランスポーターの同定と発現制御機構の解析

10:49 ○田中瑞己¹, 伊藤圭祐¹, 河原崎泰昌¹, 五味勝也² (静県大食栄, ²東北大農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

4C4a11 麹菌 *Aspergillus oryzae* と *Aspergillus nidulans* 間におけるエノラーゼ遺伝子の異なる選択的転写開始点使用法

11:10 ○井上大志, 新谷尚弘, 五味勝也 (東北大農)

4C4a12 黄麹菌 *Aspergillus oryzae* におけるペプチダーゼの機能分化とその転写調節に窒素源が与える影響

11:21 ○白石敦士, 前田 浩, 山形洋平 (東農工大農)

4C4a13 共ゲノム編集法を利用した麹菌の有用二次代謝産物 (コウジ酸) の生産制御

11:32 ○弓場一輝^{1,2}, 織田 健², 和田悠作³, 岩下和裕^{1,2} (広大院先端研, ²酒総研, ³株式会社ファスマック)

4C4a14 麹菌 *Aspergillus oryzae* の染色体重複株ライブラリーの作製と表現型の解析

11:43 ○高橋 理, 小山泰二 (野田産研)

4C4a15 マコモタケの共生・不稔に関わる遺伝子および化合物の探索

11:54 ○青木大地¹, 謝 肖男², 崔 宰熏^{3,4}, 河岸洋和^{3,4}, 鈴木智大² (1宇都宮大学院・農, ²宇都宮大・バイオ, ³静岡大・農, ⁴静岡大・グリーン研)

C5 会場 午前の部 (9:11~12:05)

微生物—遺伝子 - 構造, 機能/遺伝子 - ゲノム解析, メタゲノム, プロテオーム, バイオインフォーマティクス—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

4C5a02 アカパンカビにおける *ERCCI* ホモログ *mus-44* の機能解析 - DNA 鎖間架橋剤感受性と光回復能の異常の関連性—

9:11 ○塚田耕太郎¹, 一石昭彦², 吉原亮平¹, 畠山 晋¹, 田中秀逸¹ (1埼玉大院・理工, ²東洋大・生命科学)

4C5a03 *Sphingobium* 属細菌のリグニン・ β -aryl ether 代謝に関与する glutathione S-transferase 遺伝子の同定と機能解析

9:22 ○佐藤大輔, 樋口雄大, 上村直史, 政井英司 (長岡技科大・生物)

4C5a04 *Sphingobium* sp. SYK-6 株におけるフェニルクマラン型化合物代謝に関与する lignostilbene α,β -dioxygenase 遺伝子の同定 (第2報)

9:33 ○増羽龍斗¹, 廣瀬優作¹, 高橋健司¹, 上村直史¹, 菱山正二郎², 政井英司¹ (1長岡技科大・生物, ²森林総研)

4C5a05 *Sphingobium* 属細菌における β -1 型リグニン由来化合物の立体選択的代謝システム

9:44 ○前川混大¹, 小林将大¹, 樋口雄大¹, 上村直史¹, 菱山正二郎², 政井英司¹ (1長岡技科大・生物, ²森林総研)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4C5a06 *Lactococcus lactis* subsp. *cremoris* に感染する溶菌ファージ Q1 の特性およびゲノム解析

10:05 ○木室綾華, 山迫彩華, 藤野泰寛, 廣政恭明, 土居克実 (九大院農)

4C5a07 *Lactobacillus nodensis* における D-arabinose 代謝経路の解析

10:16 ○堀江絢子, 奥村友梨, ジョミン, 荒添貴之, 鎌倉高志 (東理大)

4C5a08 Identification of the electron transport components of the carbazole 1,9a-dioxygenase from the marine carbazole-degrading bacterium *Erythrobacter* sp. KY5

10:27 [○]Felipe VEJARANO¹, Chiho SUZUKI-MINAKUCHI^{1,2}, Yoshiyuki OHTSUBO³, Masataka TSUDA³, Kazunori OKADA¹, Hideaki NOJIRI^{1,2} (¹BRC, UTokyo, ²CRIIM, UTokyo, ³Tohoku University)

4C5a09 紅麹3種の比較ゲノム解析から明らかになった *Monascus pilosus* NBRC4520 の食品応用有用性について

10:38 [○]比嘉悠貴¹, 金谷重彦², 金 英寿¹, 小野直亮² (¹小林製菓中央研究所, ²奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科)

4C5a10 熱ストレス下における *Zymomonas mobilis* の細胞伸長の解明

10:49 [○]遠藤 慧¹, 水木 徹², 三浦 健^{1,2} (¹東洋大院・生命科学, ²東洋大学・生命科学, ³東洋大学・バイオナノエレクトロニクス研究センター)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

4C5a11 陸棲藍藻の紫外線防御に関わる遺伝子と関連機能物質

11:10 [○]加藤 浩¹, オン 碧², 木村駿太², 富田・横谷香織² (¹三重大, ²筑波大)

4C5a12 サング共在細菌の環境因子予測に向けた *Endozoicomonas* 属の系統解析

11:21 [○]井手圭吾^{1,3}, 伊藤通浩², 藤村弘行², 中野義勝², 細川正人^{4,5}, 竹山春子^{1,3} (¹早大院・先進理工, ²琉球大, ³産総研・早大CBBD-OIL, ⁴JST・さきがけ, ⁵早大・理工総研)

4C5a13 ヒト毛根及び毛幹に付着する細菌の存在形態及び群集構造の解明

11:32 [○]渡辺康太¹, 西 英二², 田代幸寛¹, 酒井謙二¹ (¹九大院・生資環, ²大分科捜研)

4C5a14 メタゲノミクスによって機能的に差別化される南北太平洋低緯域域の微生物叢

11:43 [○]高見英人¹, 多田雄哉¹, 荒井 渉¹, 大久保卓¹, 小椋義俊², 林 哲也², 鈴木翔太郎³, 浜崎恒二³ (¹海洋機構横浜研, ²九大医, ³東大大海研)

4C5a15 マルチオミクス解析によって明らかになった自然環境下での木材分解の多様性

11:54 [○]堀 千明^{1,2}, ジルガスケル², 大井俊彦¹, 松本謙一郎¹, ダンカレン² (¹北海道大学, ²USDA Forest Products Laboratory)

C7 会場 午前の部(9:00~12:05)

微生物—物質生産 - 醸造, 発酵 (一次代謝産物) —

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

4C7a01 富有柿幼果の振とう発酵および発酵にともなう機能性的変化

9:00 [○]折居千賀 ((公財)東洋食品研究所)

4C7a02 竹粉を利用した乳酸菌の増殖と筍発酵食品の開発

9:11 [○]前田 勇¹, 沢谷実里¹, 太田宏美¹, 根岸潤実¹, 若山太郎² (¹宇都宮大農, ²若山農場)

4C7a03 紀州なれずしの発酵工程における乳酸菌の役割

9:22 [○]久保実希, 丹羽 諒, 大野智生, 水野智文, ヨラニシャプトリ, 中川智行, 岩橋 均 (岐大応生)

4C7a04 阿波晩茶の製造工程における乳酸菌の動態

9:33 [○]西岡浩貴¹, 水野智文², 岩橋 均^{2,3}, 堀江祐範^{3,4} (¹徳島県工技セ, ²岐阜大院・自然科技, ³岐阜大院・連合農学, ⁴産総研・健康工学)

4C7a05 仕込み年度の異なる山廃酀における菌叢変遷および化学成分変化の比較

9:44 [○]辻 篤史¹, 児沢美幸², 徳田耕二², 小柳 喬³ (¹石川工試, ²(株)車多酒造, ³石川県大食科)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4C7a06 酵母 *Saccharomyces cerevisiae* におけるリジン高含有機構の解析

10:05 今西浩之, [○]豊川洋一, KOONTHONGKAEW Jirasin, 杉本幸子, 那須野亮, 渡辺大輔, 高木博史 (奈良先端大バイオ)

4C7a07 微生物発酵酒かすの成分解析

10:16 [○]鍋倉義仁, 佐藤圭吾, 金桶光起 (新潟県醸造試験)

4C7a08 嫌気処理による清酒粕葉酸減少抑制の培養酵母モデル構築と解析

10:27 [○]村上葉月^{1,2}, 原田春佳^{1,2}, 濱田涼子¹, 金井宗良¹, 藤井 力^{1,2} (¹酒総研, ²広島大院生物圏)

4C7a09 清酒もろみで米麹酵素との共同作用によりフェルラ酸とフェルラ酸エチルの生成を促進する *Trichoderma* 属由来酵素の同定

10:38 伊藤俊彦¹, 佐藤杏奈¹, 高橋 樹¹, 伊藤貴人¹, 高野康人¹, 野下浩二¹, 奥田将生², [○]橋爪克己¹ (¹秋田県大生物資源, ²酒総研)

4C7a10 長鎖アルコールは低溶解度のために生物作用を示さない

10:49 [○]松本悼志, 寺島一郎, 上園幸史 (東大院理)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

4C7a11 ビール発酵中におけるホップ添加が酵母へ及ぼす影響について

11:10 [○]土屋友理¹, 太田 拓¹, 小林 統², 善本裕之¹, 稲留弘乃¹ (¹キリン・酒類研, ²キリン・基盤研)

4C7a12 自然界より単離した酵母の醸造特性評価

11:21 [○]松家彩恵¹, 阪本鷹行², 岡久修己³, 櫻谷英治² (¹徳島大院・先端技術, ²徳島大・生物資源, ³徳島県工技セ)

4C7a13 醸造工程における醪中の清酒酵母の圧力不活性化挙動

11:32 [○]野村一樹¹, 片岡ちひろ¹, 池崎 南², 堀沙織里¹, 井口晃徳^{1,2}, 重松 亨^{1,2} (¹新潟薬大・応生科, ²新潟薬大院・応生科)

4C7a14 清酒酵母から取得した圧力感受性清酒酵母株の圧力不活性化挙動の解析

11:43 [○]池崎 南¹, 野村一樹², 片岡ちひろ², 堀沙織里², 青木俊夫³, 栗林 喬³, 金桶光起³, 井口晃徳^{1,2}, 重松 亨^{1,2} (¹新潟薬大院・応生科, ²新潟薬大・応生科, ³新潟県醸造試験場)

4C7a15 清酒酵母酢酸イソアミル高生産変異株の取得と解析

11:54 [○]小野塚悠¹, 池崎 南¹, 野村一樹¹, 青木俊夫², 栗林 喬², 金桶光起², 井口晃徳¹, 重松 亨¹, 山崎晴丈¹, 高久洋暁¹ (¹新潟薬大・応生科, ²新潟醸試)

D1 会場 午前の部(9:11~11:54)

微生物—代謝 - 代謝調節, 発酵生理, メタボローム/物質生産 - 発酵(二次代謝産物, 抗生物質, ペプチド, 生理活性物質) —

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

4D1a02 *Euglena gracilis* におけるワックスエステル代謝調節因子 WSRK の機能解析

9:11 [○]石井侑樹¹, 木村光宏¹, 小川貴央¹, 丸田隆典¹, 森 大^{2,3}, 石川孝博¹ (¹鳥根大・生資科, ²慶應大・先端生命研, ³慶應大・政策・メディア)

4D1a03 *Euglena gracilis* におけるワックスエステル分解酵素 WEH パラログの機能評価

9:22 [○]駒井陽輔, 小川貴央, 丸田隆典, 石川孝博 (鳥根大・生資科)

4D1a04 油脂酵母 *Lipomyces starkeyi* 油脂低蓄積変異株の原因遺伝子の同定と解析

9:33 ○酒井里佳子¹, 阿部紗也¹, 荒 学志¹, 山崎晴丈¹, 志田洋介², 小笠原涉², 矢追克郎³, 森 一樹⁴, 油谷幸代⁴, 荒木秀雄⁵, 田代康介⁶, 高久洋暁¹ (1新潟薬大・応生科, 2長岡技科大・工, 3産総研生物プロセス, 4産総研 CBBDOIL, 5不二製油グループ本社, 6九州大 院生資環 遺伝子制御)

4D1a05 皮膚菌叢をコントロールするバルミトレイン酸を高濃度含有する油脂の *Saccharomyces cerevisiae* による生産

9:44 ○永尾寿浩¹, 成廣和枝², 田中重光¹, 木村和義³, 山下和彦², 神坂 泰³ (1大阪技術研, 2ヤエガキ発酵技研, 3産総研)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4D1a06 糸状菌由来オレイン酸水和酵素遺伝子の機能解析

10:05 ○村川直美¹, 上野このみ², 阪本鷹行¹, 安藤晃規³, 岸野重信³, 相馬悠希⁴, 和泉自泰⁴, 馬場健史⁴, 小川 順³, 櫻谷英治¹ (1徳島大院・先端技術, 2徳島大・生物資源, 3京大院 農・応用生命, 4九大・生医研)

4D1a07 ラビリンチュラ類を用いた外来遺伝子の導入による n-3 系高度不飽和脂肪酸代謝物の生産

10:16 ○沖野 望¹, 花田理沙², 重常公彦³, 堤圭一郎³, 石橋洋平¹, 有田 誠⁴, 伊東 信¹ (1九大院農, 2九大院生資環, 3九大農, 4理研IMS)

4D1a08 光駆動 ATP 再生系を導入した Vmax 細胞の開発

10:27 弘埜陽子¹, 戸谷吉博², 石井 純³, 柘植謙爾³, 松田史生², 原 清敬¹ (1静岡県大院・食品栄養環境・環境科学, 2阪大院・情報・バイオ情報, 3神戸大院・先端バイオ工学)

4D1a09 顕微ラマン分光法を用いたバイオフィルム中の PHA の非破壊解析

10:38 ○重吉康平¹, 尾花 望², 重藤真介¹ (1関学大院理工, 2筑波大院生命環境科学)

4D1a10 大腸菌による植物アルカロイド生産を題材とした人工代謝経路の実証

10:49 ○金 達英¹, 土金恵子¹, 宮澤せいはい¹, 細山 哲¹, 中川 明², 南 博道², 白井智量³, 川崎浩子¹ (1製品評価技術基盤機構, 2石川県立大学, 3理化学研究所)

a11~a14 発表者の接続時間 11:00~11:10

4D1a11 アブラナ科の根で誘導される放線菌の二次代謝とその遺伝子クラスターの同定

11:10 ○石垣祐二¹, 尾納隆大², 橋本 恵¹, 佐藤蘭子¹, 山口勝司², 長谷部光泰², 豊岡公德¹, 重信秀治², 白須 賢¹ (1理研 CSRS, 2基生研)

4D1a12 シアノバクテリアを用いたストリゴラクトン生産系構築の試み

11:21 ○坂巻 裕, 伊藤晋作, 渡辺 智 (東京農大)

4D1a13 *Aspergillus terreus* のイタコン酸生産に及ぼす金属イオンの影響 (第2報)

11:32 南 智之¹, 横井 諒², 椰野準希¹, 金政 真² (1中部大院・応生, 2中部大・環生科)

4D1a14 豆類および豆麹における適合溶質の分析に関する研究

11:43 ○村田紋奈¹, 加治晴奈¹, 三浦章寛², 椰野準希², 堤内 要³, 金政 真¹ (1中部大・環生科, 2中部大院・応生, 3中部大・応生化)

D2 会場 午前の部(9:11~12:05)

有機化学, 天然物化学—天然物 - 生合成, 代謝—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

4D2a02 ツルムラサキ葉より放出される揮発成分の解析

9:11 ○戸田綾香, 芦谷竜矢, 村山哲也, 網干貴子 (山形大農)

4D2a03 花香分析と RAPD 解析によるササユリ (*Lilium japonicum*) 系統間の多様性解析

9:22 ○藤澤瑞希¹, 荒井 滋², 松川哲也¹, 瀧川義浩³, 秋野順治⁴, 梶山慎一郎¹ (1近畿大院・生物理工, 2大神神社, 3近畿大学先端研, 4京都工繊大・DBFS)

4D2a04 ミヤコグサの 5DS および lotuslactone 生合成における MAX1 下流経路の解析

9:33 ○森 愛美¹, 謝 肖男², 米山香織³, 野村崇人², 米山弘一², 秋山康紀¹ (1阪府大院・生命環境, 2宇都宮大・バイオ, 3愛媛大・農)

4D2a05 植物における内生ヒドロキシカーラクトン酸メチルの同定

9:44 ○高島 岬¹, 米山香織², 謝 肖男³, 野村崇人³, 米山弘一³, 秋山康紀¹ (1阪府大院・生命環境, 2愛媛大・農, 3宇都宮大・バイオ)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4D2a06 イネにおけるフラボノイド型ファイトアレキシン, サクラネチンの蓄積に関するナチュラルバリエーション

10:05 ○村田晃一¹, 高田 諒², 宇部尚樹³, 上野琴巳⁴, 寺石政義², 奥本 裕², 森 直樹², 石原 亨¹ (1鳥大院持続性社会, 2京大院農, 3鳥大院連農, 4鳥大農)

4D2a07 イネにおけるテルペノイド型ファイトアレキシン, オリザレキシン A の蓄積に関するナチュラルバリエーション

10:16 ○仮谷佳祐¹, 村田晃一², 宇部尚樹³, 上野琴巳⁴, 寺石政義⁴, 奥本 裕⁴, 森 直樹⁴, 石原 亨¹ (1鳥取大農, 2鳥大院持続性社会, 3鳥取大院連農, 4京都大学院農)

4D2a08 イネ (*Oryza sativa*) における酢酸 / プロピオン酸処理による乾燥耐性獲得時の代謝変化

10:27 ○手嶋萌映¹, 伊左治俊策¹, 中田 隆¹, 土生芳樹², 吉永直子¹, 寺石政義¹, 奥本 裕¹, 森 直樹¹ (1京大院農, 2農研機構)

4D2a09 コナダニ類に警報フェロモン neryl formate 分子を形成するギ酸の生合成

10:38 ○森山太介, 吉田直樹, 清水伸泰 (京都学園大)

4D2a10 昆虫におけるインドール酢酸生合成酵素の同定

10:49 ○武井麻美^{1,2}, 小暮奨太¹, 伊藤晋作³, 鈴木義人¹ (1茨城大・農, 2東京農工大・連合農学, 3東農大・バイオ)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

4D2a11 昆虫由来エリシター FACs の生合成酵素の探索

11:10 ○野村泰介, 義本裕介, 宮下正弘, 吉永直子, 森 直樹 (京大院農・応生)

4D2a12 クチナシ毒 gardenoside に対するハスモンヨトウ幼虫の解毒応答メカニズム

11:21 ○吉岡英晃¹, 岩井崇晃², 吉永直子², 森 直樹² (1京大農, 2京大院農)

4D2a13 リンゴ果実における傷害応答性トリテルペン類の生生活性

11:32 ○大畑勇統¹, 森田沙代¹, 吉永直子¹, 石栗陽一², 森 直樹¹ (1京大院・農, 2青森産技セ リンゴ研)

4D2a14 カイコ *Bombyx mori* における DHCR24 の酵素特性の解析

11:43 ○藤盛春奈, 永田晋治 (東大院・新領域・先端生命科学)

4D2a15 カイコ幼虫におけるアラトトロピンと short neuropeptide F の拮抗的な摂食行動制御

11:54 ○松本澄洋, 藤永大輝, 永田晋治 (東大院・新領域)

D3 会場 午前の部(9:11~11:54)

有機化学, 天然物化学
—天然物 - ケミカルバイオロジー, 作用機構—

a02~a05 発表者の接続時間 9:01~9:11

- 4D3a02 細胞外 ATP 濃度の上昇によるヒト皮膚菲薄化への関与及びペパーミント葉抽出物の菲薄化抑制効果
9:11 ○藤田幸子, 坂元孝太郎, ビスワスカザールポロン, 高山 悟, 榎谷晃明 (一丸ファルコス株式会社)
- 4D3a03 青枯病菌クオラムセンシングシグナル分子の合成と応答の特異性
9:22 ○甲斐建次, 氏田夢斗 (阪府大院・生命環境)
- 4D3a04 殺虫性ペプチド LaIT1 の光親和性プローブの合成と活性評価
9:33 ○田中宏明, 太田喜之, 宮下正弘, 中川好秋, 宮川 恒 (京大院農)
- 4D3a05 シアノバクテリオクロムを基盤にした 6 種類の光変換を示す分子の創出
9:44 ○伏見圭司¹, 長谷川万純², 榎本 元³, ニーニーウィン⁴, 池内昌彦⁴, 成川 礼¹ (¹静大・理学, ²東大・大気海洋研, ³フライブルグ大, ⁴東大院・総合)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 4D3a06 ケミカルライブラリーを用いた human ENaC 活性化剤のスクリーニング
10:05 ○笠原洋一¹, 松田龍星¹, 成川真隆¹, 安岡顕人¹, 森 直紀¹, 阿部啓子^{1,2}, 三坂 巧¹, 朝倉富子¹ (¹東大院農生科応生化, ²神奈川県立産業技術総合研究所)
- 4D3a07 Searching for Microbial Metabolites Active Against Plasmodium falciparum Dihydroorotate Dehydrogenase as Antimalarial Lead Compounds
10:16 ○Amila PRAMISANDI^{1,2}, Evita Chrysnayanti², Kesi Kurnia², Jun-ichi Hasegawa³, Mari Hontoku³, Kazuyuki Dobashi⁴, Mihoko Mori^{1,4}, Daniel Ken Inaoka⁵, Tomoyoshi Nozaki⁶, Satoshi Omura⁴, Kazuro Shiomi^{1,4} (¹Grad. School of Infection Control Sciences, Kitasato University, Japan, ²Laboratory for Biotechnology, BPPT, Indonesia, ³School of Science, Kitasato University, Japan, ⁴Kitasato Institute for Life Sciences, Japan, ⁵School of Tropical Medicine and Global Health, Nagasaki University, Japan, ⁶Dept. of Biomedical Chemistry, Grad. School of Medicine, The University of Tokyo, Japan)
- 4D3a08 イネいもち病菌のネクトリアピロン類の生産誘導と生理機能解析
10:27 ○本山高幸, 野川俊彦, 長田裕之 (理研CSRS・ケミカルバイオロジー)
- 4D3a09 *Pyricularia oryzae* における pyriculol 類合成に関わる NADPH-dependent aldo/keto reductase (PYR7) の研究
10:38 ○古山祐貴^{1,2}, 本山高幸¹, 野川俊彦¹, 清田洋正³, 鎌倉高志², 長田裕之¹ (¹理研CSRS・ケミカルバイオロジー, ²東理大院理工・応生, ³岡山大院・環境生命)
- 4D3a10 環化反応を触媒する新規ケトシンターゼドメインの X 線結晶構造解析
10:49 ○尹 忠録¹, 西本一希², 本山高幸¹, 日野智也², 永野真吾², 長田裕之¹ (¹理研CSRS・ケミカルバイオロジー, ²鳥取大院・工・化学生物)

a11~a14 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 4D3a11 *Tolypocladium album* において NPD938 によって生産誘導される pyridoxatin と F14329 の生合成と生産制御の解析
11:10 ○石井友彬^{1,2}, 本山高幸¹, 野川俊彦¹, 鎌倉高志², 長田裕之¹ (¹理研 CSRS・ケミカルバイオロジー, ²東理大院理工・応生)
- 4D3a12 タンパク質合成阻害剤による糸状菌への二次代謝産物生産の誘導
11:21 ○加藤 翔^{1,2}, 本山高幸¹, 二村友史¹, 浦本昌和¹, 長田裕之^{1,2} (¹理研CSRS・ケミカルバイオロジー, ²埼玉大学)
- 4D3a13 リベロマイシン生合成に関わるサクシニル化酵素群の相互作用解析
11:32 ○鬼頭奈央子¹, 佐藤裕美¹, 奥村英夫², 熊坂 崇², 長田裕之³, 高橋俊二¹ (¹理研 CSRS・天然物生合成, ²高輝度光科学研究センター, ³理研 CSRS・ケミカルバイオロジー)
- 4D3a14 リベロマイシン生合成に関わる RevK の結晶構造解析
11:43 ○奥村英夫¹, 鬼頭奈央子², 佐藤裕美², 熊坂 崇¹, 長田裕之³, 高橋俊二² (¹高輝度光科学研究センター, ²理研 CSRS・天然物生合成, ³理研 CSRS・ケミカルバイオロジー)

D4 会場 午前の部(9:00~12:05)

有機化学, 天然物化学—合成, 反応機構—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 4D4a01 Zealexin A1 の合成研究
9:00 ○志村美夏帆¹, 矢島 新², 勝田 亮², 石神 健², 額田恭郎² (¹東農大院・農, ²東農大・生命)
- 4D4a02 Fischerellin 類の合成研究
9:11 ○白川和泉¹, 矢島 新², 勝田 亮², 石神 健², 額田恭郎² (¹東農大院農, ²東農大生命)
- 4D4a03 *Cordyceps* 属菌が産生するフラン誘導体の合成
9:22 ○勝田 亮¹, 神田拓磨², 矢島 新¹, 石神 健¹, 額田恭郎¹ (¹東農大・生命, ²東農大・応生)
- 4D4a04 フラン類の Diels-Alder 反応を用いたウロリチン A 誘導体の合成研究
9:33 ○高橋広光¹, 園田素啓¹, 本多有佳里¹, 池田安裕¹, 谷森紳治¹, 川口真一² (¹阪府大院生命環境, ²佐賀大農)
- 4D4a05 放線菌の生産する抗酸化性ピロンの合成と立体配置の決定
9:44 ○堂地剛司¹, 園田素啓¹, 杉山靖正², 谷森紳治¹ (¹阪府大院生命環境, ²実践女子大生活科学)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 4D4a06 2-ピロンの分子内 Diels-Alder 反応を鍵とする強心ステロイド骨格の新規構築法の開発
10:05 ○渡邊正悟, 西川俊夫, 中崎敦夫 (名大院生命農)
- 4D4a07 19-ノルブファリンの合成研究
10:16 ○松村泰志, 西川俊夫, 中崎敦夫 (名大院生命農)
- 4D4a08 Pd 触媒を用いた環化反応によるベルヒドロフェナントレン骨格の新規構築法の開発
10:27 ○中神展馬, 西川俊夫, 中崎敦夫 (名大院生命農)
- 4D4a09 塩化アルミニウムによるメチオン誘導体の分子内環化反応の検討
10:38 ○所百合花¹, 黒川葉摘², 橋床泰之², 橋本 誠² (¹北大農, ²北大院農)
- 4D4a10 phenylpropanoid の 8 位と 7' 位が結合した四置換テトラヒドロフラン型リグナンの立体異性体と γ -diisoeugenol の両鏡像異性体の合成
10:49 ○田窪竜明, 西脇 寿, 山内 聡 (愛媛大院農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 4D4a11 鈴木カップリングによる多置換ビヘテロ芳香族化合物の効率的合成
11:10 ○藤本亮太¹, 濱田昌弘^{1,2}, 中島範行^{1,2} (1富山県大工, 2富山県大生工研セ)
- 4D4a12 転位反応を活用した天然物の合成
11:21 ○市川善康, 森本裕詞, 山崎季樹 (高知大理工)
- 4D4a13 殺虫性毒素 LaIT3 由来の N 末端部分ペプチドの合成および抗菌活性評価
11:32 ○堺 祥一, 宮川 恒, 宮下正弘, 中川好秋 (京大院農)
- 4D4a14 エラスチン架橋部位の生体模倣反応の開発
11:43 ○田中 尚, 白杵豊展 (上智大学)
- 4D4a15 Diphenyl Phosphorazidate を活性化剤かつアジド源として用いたケトキシムから 1,5-二置換テトラゾールの合成
11:54 ○石原稿太朗, 塩入孝之, 松儀真人 (名城大農)

D5 会場 午前の部(9:00~12:05)

有機化学, 天然物化学—天然物 - 単離構造決定 - 植物—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

- 4D5a01 疫病菌無性生殖阻害物質 lycoside 類に関する研究
9:00 ○加藤史華, 岩井里佳, 小鹿 一 (名大農)
- 4D5a02 ダキバアレチハナガサ (*Verbena xincompta*) からのイネ根に対する生長阻害活性物質の同定
9:11 伊達友亮¹, 重野叶夢¹, ○手林慎一¹, 佐藤正資² (1高知大農, 2香川大農)
- 4D5a03 Tyrosinase inhibition and kinetics of silydianin that is the most abundant phenolic metabolite in milk thistle
9:22 ○Yeongjun BAN, Ji Yeong Kim, Jeong Ho Kim, Ki Hun Park (Division of Applied Life Science (BK21 plus), IALS, Gyeongsang National University)
- 4D5a04 DNA damage protective effect of phenolic metabolites from *Ikonnikovia kaufmanniana* (regel) lincz. based on antioxidant activity
9:33 ○Aizhamal Baiseitova, Janar Jenis, Jeong Yoon Kim, Da Hyun Jang, Ki Hun Park (Division of Applied Life Science (BK21 plus), IALS, Gyeongsang National University)
- 4D5a05 Competitive bacterial neuraminidase inhibitor of philippin F from *Flemingia philippinensis*
9:44 ○Jeong Yoon Kim, Yan Wang, Zuo Peng Li, Ki Hun Park (Division of Applied Life Science (BK21 plus), IALS, Gyeongsang National University)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 4D5a06 新規なアルデヒドの光学分割と NMR による絶対配置決定法
10:05 ○福士幸治¹, ラクサナヌグラアディ¹, 福田 怜² (1北大院農, 2北大地環研)
- 4D5a07 和種ハッカほくとの消臭効果に関する研究
10:16 ○澤田慎之介, 戸枝一喜, 堀 容嗣, 妙田貴生 (東農大)
- 4D5a08 ビーナッツ種皮に含まれる機能性ポリフェノールの探索
10:27 ○細川夏菜乃, 岩岡裕二, 伊東秀之 (岡山県大保福)
- 4D5a09 合成生物学的アプローチによる新規ジテルペン創製
10:38 ○小嶋 柚, 夏目雅裕, 川出 洋 (東京農工大院農)
- 4D5a10 ゼニゴケ (*Marchantia polymorpha*) の精子誘引物質の探索
10:49 ○山崎由美子¹, 竹村美保², 松川哲也¹, 大和勝幸¹, 梶山慎一郎¹ (1近畿大院・生物理工, 2石川県大生資研)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 4D5a11 赤アズキ種皮に含まれ脂に移行する紫色色素の絶対立体配置の決定
11:10 ○吉田久美¹, 井内 哲¹, 橋本 勝³, 清水俊順¹, 永井伸和², 近藤忠雄¹ (1名大院情報学, 2名大院情報科学, 3弘前大農生)
- 4D5a12 シーベリー (*Hippophae rhamnoides*) 葉の機能性に関する研究
11:21 ○軍司真究¹, 妙田貴生¹, 堀 容嗣¹, 戸枝一喜¹, 橋本朋子² (1東農大農, 2土曜町)
- 4D5a13 高ケルセチン含有レッドオニオン抽出液における核内受容体 PPAR γ 活性化物質の探索
11:32 ○土居幹生¹, 森田直樹², 岡本大作³, 橋床泰之⁴ (1北海道大学農学院, 2産業技術総合研究所, 3株式会社植物育種研究所, 4北海道大学院農学研究院)
- 4D5a14 LC-APCI-MS/MS による黄色花卉中の Neoxanthin ester と Violaxanthin ester の迅速識別
11:43 ○渡辺健宏, 東 鋭明, 堀川 学, 村田 純, 山垣 亮 (サントリー生命科学財団)
- 4D5a15 オタネニンジンからの育毛活性物質の探索
11:54 ○繁森英幸¹, 鈴木 葵², 松山 茂¹, 松浦大輔³, 金谷裕敏³, 谷野伸吾³, 綱川光男³ (1筑波大生命環境, 2筑波大院生命環境, 3(株)バスクリン)

D7 会場 午前の部(10:05~12:05)

環境科学・バイオマス利用

—バイオマス, バイオマス変換, バイオ燃料, バイオ化成品/その他—

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

- 4D7a06 Pyruvate dehydrogenase 複合体過剰発現による遺伝子組換え Cyanobacteria の isopropanol 生産向上
10:05 ○花井泰三, 久保武史, 広川安孝 (九大農)
- 4D7a07 C5C6 発酵酵母による腐菌床由来バイオエタノールの発酵生産
10:16 ○小林洋介¹, 藤森一浩², 西島拓人¹, 杉本直久¹, 藤野尚人¹, 栗原大樹³, 今井史規³, 金松雅俊³, 山田憲治³, 荒井 進³, 吉田浩爾¹, 佐賀清崇¹, 泉 可也¹ (1(株)Biomaterial in Tokyo, 2産総研・生物プロセス, 3三友プラントサービス(株))
- 4D7a08 リグニン由来フェノール類からのプロトカテク酸の生産
10:27 ○後藤杏香¹, 上村直史², 稲垣 翔³, 宮本正紀³, 政井英司², 園木和典¹ (1弘前大院・農学生命, 2長岡技大院・工・生物, 3DIC株式会社)
- 4D7a09 Isobutylene production via biological conversion by wood-rot fungus *Fomitopsis palustris*
10:38 ○Jeong-Jun YOON¹, Do-Hyung KIM¹, Yong-Cheol PARK² (1Kor. Inst. of Industri. Technol. (KITECH), 2Kookmin Univ.)
- 4D7a10 分離菌群による光学活性 L-乳酸生産のためのメタ発酵プロセスの再構築
10:49 ○田代幸寛¹, 溝口尊春¹, 古原俊哉¹, 宮本浩邦^{2,3}, 酒井謙二¹ (1九大院・農, 2千葉大・園, 3サーマス)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

- 4D7a11 イチジク由来天然ゴムの TEM 観察とタンパク質分析
11:10 ○横田早希¹, 千田進介², 鈴木健裕³, 堂前 直³, 後藤 猛¹ (1秋大院理工, 2秋田大バイオセ 分子医学部門, 3理研 CSRS)

4D7a12 CE-C4D を用いた土壌抽出液中のアニオン分析のための前処理法の検討

11:21 ○梅俊太朗¹, 植木智紗¹, 長谷部誉人¹, 蛭木朋子², 藤井紳一郎³, 竹迫 紘², 小沢 聖², 安保 充¹ (1明治大農・農化, 2明治大・黒川農場, 3産総研・物質計測標準)

4D7a13 森林の物質循環におけるリター分解と土壌環境の関係解析

11:32 ○荒木希和子, 連 綾香, 久保 幹 (立命館大・生命)

4D7a14 循環水耕液中の銅イオンの濃度管理に関する考察

11:43 ○酒井秀太¹, 柳川省吾¹, 松本浩平², 手塚理紗子², 伊藤善一², 岡部勝美², 安保 充¹ (1明大農, 2明大 黒川農場)

4D7a15 高性能ネブライザーを用いた殺菌デバイスの有効性の検証

11:54 ○野尻深優¹, 村上周一郎¹, 宮下振一², 藤井紳一郎², 稲垣和三², 安保 充¹ (1明大農, 2産総研)

E1 会場 午前の部(10:16~12:05)

酵素—アミノ酸代謝関連酵素/酸化還元酵素—

a07~a10 発表者の接続時間 10:06~10:16

4E1a07 人工タンパク質設計による *Streptomyces* sp. NT1 株由来 L-グルタミン酸オキシダーゼの耐熱化

10:16 ○杉森大助^{1,2}, 林 優花², 齋藤貴広¹, 久保田瞳¹, 酒瀬川信一³, 中野祥吾⁴, 伊藤創平⁴, 浅野泰久⁵ (1福島大理工, 2福島大院理工, 3旭化成ファーマ, 4静岡県大食栄, 5富山県大生工研セ)

4E1a08 好熱性真菌 *Rasamsonia emersonii* YA 株由来 D-アミノ酸オキシダーゼの広基質特異性に重要な構造因子の解明

10:27 ○七五三掛湧也¹, 古市剛大¹, 鈴木秀之¹, 阿部勝正¹, 後藤 勝², 解良芳夫¹, 高橋祥司¹ (1長岡技大院工, 2東邦大理)

4E1a09 高基質特異性酵素 L-リシン α -オキシダーゼの基質認識機構の解析

10:38 ○松本侑也¹, 天野万里¹, 北川雄輝², 今田勝巳², 根本理子¹, 日下部均³, 田村 隆¹, 稲垣賢二¹ (1岡山大院・環境生命, 2阪大院・理, 3(株)エンザイム・センサ)

4E1a10 大腸菌由来アミノアシル-tRNA 合成酵素のピロリン酸増幅反応を用いた新規な L-ヒスチジン及び L-チロシンの測定法

10:49 ○中柄朋子¹, 青木秀之¹, 喜田幹子¹, 佐藤大祐¹, 山田健太¹, 釘宮章光² (1池田食研株式会社, 2広島市立大学)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

4E1a11 超好熱性古細菌由来システイン合成酵素 O-phospho-L-serine sulfhydrylase の 1 次基質認識機構解析

11:10 ○中村 卓¹, 中林 誠², 石川一彦³ (1長浜バイオ大バイオサイエンス, 2産総研 機能化学, 3産総研 バイオメディカル)

4E1a12 好熱性水素細菌 *Hydrogenobacter thermophilus* TK-6 における硫酸同化及びシステイン合成についての解析

11:21 ○中山宗一郎, 小倉一将, 龜谷将文, 新井博之, 石井正治 (東大院・農生科)

4E1a13 好気性光合成細菌 *Roseobacter denitrificans* の alternative oxidase による酸化ストレス耐性に関する研究

11:32 ○吉田昇平, 山本麻衣子, 龜谷将史, 石井正治, 新井博之 (東大院・農生科・応生工)

4E1a14 Electron transfer mechanisms among the ferredoxin and $\alpha\beta\beta$ -type oxygenase component of Rieske non-heme iron oxygenase

11:43 ○Pi-Cheng TSAI¹, Joydeep CHAKRABORTY¹, Chiho SUZUKI-MINAKUCHI^{1,2}, Kazunori OKADA¹, Hideaki NOJIRI^{1,2} (1BRC, UTokyo, 2CRIIM, UTokyo)

4E1a15 Substrate Binding and Product Formation in the Terminal Oxygenase Component during Angular Dioxygenation of Carbazole 1,9a-Dioxygenase

11:54 ○Yixia WANG¹, Jun MATSUZAWA¹, Joydeep CHAKRABORTY¹, Zui FUJIMOTO², Chiho SUZUKI-MINAKUCHI^{1,3}, Kazunori OKADA¹, Hideaki NOJIRI^{1,3} (1BRC, UTokyo, 2AAC, NARO, 3CRIIM, UTokyo)

E2 会場 午前の部(9:00~12:05)

酵素—糖質代謝関連酵素—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

4E2a01 *Luteolibacter algae* H18 由来フコイダン低分子化酵素によって生成するフコイダン分解産物の解析

9:00 ○荒井良仁¹, 長尾達彦^{2,3}, 八木寿梓², 鈴木宏和², 大城 隆² (1鳥取大院・持社創科, 2鳥取大院・工, 3日本ジッコウ(株))

4E2a02 緑藻ウルバン資化細菌の持つウルバン分解遺伝子群の進化解析

9:11 ○大西浩平, 梶山健太, 小林慎太郎 (高知大農林海洋)

4E2a03 海藻分解好熱菌に特徴的な糖加水分解酵素の特性評価

9:22 ○鈴木宏和¹, 李 原圭², 藤井健太³, 八木寿梓¹, 大城 隆¹ (1鳥取大工, 2鳥取大院・持社創生, 3鳥取大院・工)

4E2a04 シロイヌナズナ由来 GH1 β -グルコシダーゼ AtBGl42 の酵素化学的諸性質と立体構造の解析

9:33 ○堀越 秀¹, 佐分利亘¹, 于 健², 姚 閔², 森 春英¹ (1北大院農, 2北大院生命)

4E2a05 大腸菌で高発現させた麹菌由来の GH1 に属する新規 β -グルコシダーゼ (BglU/Bgl5) の酵素学的諸性質

9:44 ○渡部 昭, 新谷尚弘, 五味勝也 (東北大院農・生物産業創成)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4E2a06 好熱嫌気性細菌 *Clostridium thermocellum* 由来セルロソーム構成セルラーゼの結晶性セルロース分解に対する相乗効果

10:05 ○齊藤 翼, 高橋美帆, 富田溪介, 篠田 優, 平野勝紹, 春木 満, 平野展孝 (日大・工・生命応用化)

4E2a07 全アミノ酸スクランニング変異導入法による耐熱型 *Bacillus* sp. 41M-1 株由来キシラナーゼの取得とその性状解析

10:16 ○滝田禎亮¹, 中谷滉太¹, 片野裕太¹, 鈴木愛美¹, 兒島憲二¹, 坂 直樹¹, 三上文三¹, 八波利恵², 中村 聡², 保川 清¹ (1京大農, 2東工大生命理工)

4E2a08 *Bacteroides thetaiotaomicron* 由来 α -galactosidase (BtGal97a) の天然基質に関する研究

10:27 ○中川雄登, 松永夏奈, 菊池麻子, 奥山正幸, 田上貴祥, 木村淳夫 (北大院農)

4E2a09 GH87 型 α -1,3-グルカナーゼの担子菌類プロトプラスト形成への影響

10:38 ○福田泰久, 佐藤 魁, 鍋谷 海, 白坂憲章 (近大農)

4E2a10 植物トレハラーゼ間の機能比較と $\alpha 11 \rightarrow \alpha 12$ ループ上に保存された Thr の Tre6P 分解活性への寄与

10:49 ○田口陽大, 佐分利亘, 森 春英 (北大院農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

4E2a11 Functional analysis of maltose phosphorylase MalE from *Bacillus* sp. AHU2001 and synthesis of oligosaccharides and sugar phosphates with the enzyme

11:10 ○Yu GAO, Wataru SABURI, Haruhide MORI (Hokkaido Univ.)

4E2a12 ブタ血清由来マルターゼ-グルコアミラーゼを形成する酵素ユニットの機能

11:21 ○渡邊 憲, 田上貴祥, 奥山正幸, 木村淳夫 (北大院農)

4E2a13 Expression, purification, and some properties of a GH13 enzyme from *Rhodothermus marinus*

11:32 ○PU QU, Mika Nagaya, Yoshiharu Fujii, Atsushi Nishikawa, Takashi Tonozuka (School of Agriculture, Tokyo University of Agriculture and Technology)

4E2a14 *Rhodothermus marinus* 由来耐熱性エキソ-1,4-β-マンノビオヒドロラーゼの機能解析

11:43 ○佐分利亙¹, 中澤篤志¹, 福井健介², 伊吹昌久³, 津村和伸², 森 春英¹ (¹北大院農, ²不二製油グループ本社(株), ³不二製油(株))

4E2a15 糸状菌由来 6-O-α-L-ラムノシル-β-D-グルコシダーゼ (ルチノシダーゼ) の基質特異性

11:54 ○廣田瑠花, 川崎真由, 石川真衣, 塩野義人, 小関卓也 (山形大農)

E3 会場 午前の部(9:00~12:05)

動物一細胞 - 生理・栄養・代謝, 生体機能, 生体制御一

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

4E3a01 NSY マウスの 2 型糖尿病遺伝子座(*NiddInsy*)のコンジェニックマウスを用いた解析

9:00 ○長田裕太郎¹, 小林美里¹, 田中沙良¹, 大野民生², 村井篤嗣¹, 堀尾文彦¹ (¹名古屋大院・生命農, ²名古屋大学・医学系)

4E3a02 糖・脂質代謝を制御する転写因子 ChREBP の活性を抑制する食品成分の探索

9:11 ○吉満 和, 清水 誠, 山内祥生, 佐藤隆一郎 (東大院・農生科・応生化)

4E3a03 フルクトース誘導性脂肪肝におけるセリン合成酵素の発現制御

9:22 ○不野歩美, 清水 誠, 佐藤隆一郎 (東京大)

4E3a04 3重結合を有する脂肪酸 6-ODA・9-ODA による FFA1 依存的インスリン分泌促進効果

9:33 ○西野勝俊¹, 上杉晴香¹, 平澤 明², Mohamed Neffati³, 宮前友策⁴, 増田誠司¹, 神戸大朋¹, 磯田博子⁵, 入江一浩⁶, 永尾雅哉¹ (¹京大院・生命, ²京大院・薬, ³IRA・Tunisia, ⁴筑波大・生命環境, ⁵筑波大・地中海・北アフリカ研究センター, ⁶京大院・農)

4E3a05 等カロリー摂取条件下での食餌脂肪の量と質の違いがエネルギー代謝, 腹腔内脂肪蓄積, 肝臓中性脂肪濃度に与える影響 -C57BL/6J マウス-

9:44 ○池田郁男¹, 韭野美咲², 小川裕香里², 林 中佳³, 井上奈穂⁴ (¹東北大未来科学技術共同研究センター, ²東北大農, ³東北大院農, ⁴山形大農)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4E3a06 フタホシコオロギ *Gryllus bimaculatus* の脂質分解酵素が体液中の脂肪酸組成へ与える影響

10:05 ○福村圭介, 永田晋治 (東大院・新領域・先端生命科学)

4E3a07 Endocrine network "Endocrinnet" upon feeding behavior in insects by real hormone network and virtual bibliometric network

10:16 ○Yijun ZHOU, Shinji NAGATA (Grad. Sch. of Fro. Sci., the Univ. of Tokyo)

4E3a08 高トリグリセリド・低 HDL コレステロール血症マウスの遺伝解析による原因遺伝子の探索

10:27 ○坪内宏樹, 石井玲佳, 石川 明, 村井篤嗣, 堀尾文彦, 小林美里 (名大生命農)

4E3a09 発酵前後の味噌がマウスの運動能に与える影響

10:38 ○大河内蘭, 山本和史, 都築 毅 (東北大院農)

4E3a10 FGF21 が表皮角化細胞に及ぼす影響

10:49 ○金野凌介, 岩槻 健, 大石祐一, 山根拓実 (東農大院農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

4E3a11 カルパインの制御異常は乾癬発症に関与する

11:10 ○秦 勝志¹, 西藤泰昌², 土井奈穂子¹, 北村ふじ子¹, 反町洋之¹, 小野弥子¹ (¹都医学研・カルパインPJ, ²都医学研・基盤技術研究センター)

4E3a12 プタ酸性キチナーゼは, 消化器系プロテアーゼに耐性で, キチン分解酵素として機能する

11:21 ○小山文隆¹, 樫村昭徳¹, 脇田悟誌¹, 菅原康里¹, 田畑絵理² (¹工学院大生命化学科, ²日本学術振興会特別研究員(DC¹))

4E3a13 オキシトシン受容体欠損マウスで観察される嗅覚行動異常に対する修飾因子について

11:32 ○長田和実¹, 太田 亨¹, 高井理衣¹, 宮園貞治², 西森克彦³, 柏柳 誠² (¹北医療大歯, ²旭川医大医, ³東北大農)

4E3a14 SIRT1 による単純糖質嗜好性の制御を担うのは, PVN の OXT ニューロンである

11:43 ○松居 翔, 佐々木努, 河野大輔, 橋本博美, 小林雅樹, 北村忠弘 (群大生調研)

4E3a15 社会的敗北ストレスはマウス小腸下部上皮細胞のフコシル化糖鎖を減少させる

11:54 小又尉広¹, 青木玲二¹, 青木綾子², 比江森恵子³, 豊田 淳^{4,5}, 館野浩章³, 鈴木チセ¹, 高山喜晴¹ (¹農研機構・畜産部門, ²日本女子大, ³産総研, ⁴茨城大農, ⁵農工大院連農)

E4 会場 午前の部(9:00~12:05)

動物一細胞 - 細胞機能, 細胞骨格, オルガネラ, 輸送体, 細胞接着, 細胞内輸送/細胞 - 情報伝達, 細胞応答, 分化制御, メタボローム/細胞工学 - 物質生産, タンパク質工学, 細胞培養, 細胞外マトリックス/その他一

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

4E4a01 多機能性トランスポーター BCRP1 の活性制御タンパク質の探索

9:00 ○田口善智, 梶友里恵, 岡迫知弘, 藤垣(山崎)静香, 福島翔理, 川邊智史, 岡本沙樹, 戸木夢香, 浅井咲嬉, 佐伯和弘, 三谷 匡 (近畿大 生物理工 遺伝子)

4E4a02 亜鉛を活性部位に持つタンパク質の活性化機構~亜鉛トランスポーターの種間保存性~

9:11 ○鈴木英介, 神戸大朋 (京大院生命)

4E4a03 抱合型プロスタグランジン代謝体の調製と受容体を介する作用解析

9:22 ○児玉直輝¹, 黒木勝久¹, Liu Ming-Cheh², 水光正仁¹, 榊原陽一¹ (¹宮崎大農, ²トレド大薬)

4E4a04 ヒト血漿セラミド及びセラミド 1-リン酸の分子種組成と動物細胞へ作用

9:33 ○森戸克弥¹, 島田明奈¹, 宮崎 徹¹, 清水良多¹, 高橋尚子¹, 下澤伸行², 東 桃代³, 小山壺也³, 西岡安彦³, 福田達也¹, 小暮健太郎¹, 田中 保¹ (¹徳島大院・医歯薬・衛生薬学分野, ²岐阜大・生命科学総合研セ・ゲノム研究分野, ³徳島大院・医歯薬・呼吸器膠原病内科学分野)

4E4a05 マクロファージに発現するシアル酸認識レクチン・シグレックの解析

9:44 稲坂 唯, 立山博之, 樋口廣士, 村瀬佑介, 金岡英徳, 飯島信司, ○西島謙一 (名大工)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4E4a06 DHA による RACK1-PKC 相互作用抑制

10:05 ○山田秀俊, 植村亜衣子, 箱崎真友佳 (岩手生工研)

4E4a07 マウス神経細胞 HT22 における酸化ストレス依存的な細胞外分泌因子の制御～酸化ストレス依存的な細胞外マトリクスと細胞外小胞の制御～

10:16 ○田辺岳海, 吉田純平, 鶴飼智文, 水木 徹, 根建 拓 (東洋大学)

4E4a08 連続的翻訳後修飾による DNA 修復タンパク質 DDB2 の制御

10:27 ○金岡英徳¹, 荒川和彦¹, 小川大輝¹, 西島謙一¹, 飯島信司² (¹名大院・工・生命分子工, ²愛工大・工・応化)

4E4a09 がん細胞の足場非依存的増殖にポリアミン代謝とコレステロール代謝がおよぼす影響

10:38 ○田中亜路, 柿本未来, 奥野世理奈, 小西恵理香, 立本青空 (安田女子大薬)

4E4a10 上皮間葉転換(EMT)における RhoE の役割と機能の解析
10:49 ○西塚 誠¹, 駒田莉奈², 今川正良² (¹弘大農生, ²名市大薬)

a11～a15 発表者の接続時間 11:00～11:10

4E4a11 オルガノイド培養系を用いた抗菌ペプチドの産生に関する研究

11:10 ○佐藤美佳, 稲葉明彦, 岩槻 健, 只石 幹, 服部一夫, 清水 誠 (東農大院農)

4E4a12 バキュロウイルス-昆虫細胞発現系におけるイズロン酸-2-スルファターゼ (IDS) 生産

11:21 ○中島慎太郎, 小幡佑季, 三崎 亮, 大橋貴生, 藤山和仁 (阪大生国セ)

4E4a13 ミニサークル DNA ベクターを用いた逐次遺伝子組込み法による CHO 細胞染色体への遺伝子導入

11:32 ○上平正道, 汪 雪, 久野晶生, 河邊佳典, 井藤 彰 (九大工)

4E4a14 筋肉特異的的巨大タンパクキナーゼの酵素活性とミトコンドリア形態制御との関連性

11:43 ○松永洋平, ペニアンガイ (エモリー大学病理学部)

4E4a15 筋形成型オリゴ DNA はマウス多能性幹細胞の心筋分化を誘導する

11:54 ○石岡美奈¹, 二橋佑磨², 鏡味 裕^{1,2}, 下里剛士³, 高谷智英^{1,2} (¹信州大農, ²信州大院総合理工, ³信州大菌類・微生物セ)

E5 会場 午前の部(9:00～12:05)

生物学—生物工学—解析技術・方法論／生物工学—酵素工学—生物反応工学—

a01～a05 発表者の接続時間 8:50～9:00

4E5a01 マイクロ流路を利用したハイスループット機能的 GPCR アッセイの開発

9:00 ○青木 航^{1,2,3}, 柳沼謙志¹, 三浦夏子^{1,2}, 小川雅人⁵, 西川洋平⁵, 細川正人^{4,6}, 竹山春子⁵, 植田充美^{1,2,3} (¹京大院・農・応用生命, ²JST-CREST, ³京都バイオ計測セ, ⁴JST-さきがけ, ⁵早大院先進理工, ⁶早大理工総研)

4E5a02 微細藻類の実用培養を指向した原生動物による捕食リスクの評価と低減の試み

9:11 ○戸田成美¹, 神原亮大², 本村 圭^{2,3}, 石田丈典², 池田 文², 舟橋久景², 黒田章夫^{2,3}, 廣田隆一^{2,3} (¹広島大学工学部第三類, ²広島大学院先端物質, ³JST-ALCA)

4E5a03 疑似的な dFBA を用いた微生物による有用物質生産の改善方策の探索とその有効性の検証

9:22 ○厨 祐喜¹, 大山 彰², 白井智量³, 荒木通啓^{1,4} (¹京大院・医, ²インシリコバイオロジー, ³理研・CSRS, ⁴神戸大院・科技イノベ)

4E5a04 亜リン酸依存性による生物学的封じ込めを搭載した藍藻への水平伝播抵抗性付与

9:33 ○佐野公亮¹, 本村 圭^{1,2}, 神原亮大¹, 渡辺 智^{2,3}, 池田 文¹, 石田丈典¹, 舟橋久景¹, 黒田章夫^{1,2}, 廣田隆一^{1,2} (¹広島大院先端物質, ²JST-ALCA, ³東京農大生命科学)

4E5a05 Enhanced colorimetric detection of Hepatitis E virus-like particles using a new immunoassay approach.

9:44 ○Indra Memdi Khoris¹, Tetsuro Suzuki², Tian-Cheng Li³, Enoch Y. Park^{1,4} (¹Dept. Appl. Biol. Chem., Grad. Sch. Sci. Technol., Shizuoka Univ., ²Dept. Infect. Dis., Hamamatsu Univ. Sch. Med., ³Dept. Virol. II, Nat'l Inst. Infect. Dis., ⁴Res. Inst. Green Sci. Technol. Shizuoka Univ.)

a06～a10 発表者の接続時間 9:55～10:05

4E5a06 定量的レポーター遺伝子を用いた酵母 two-hybrid 法による新規 FRB 相互作用蛋白質の単離と解析

10:05 ○渡部瑠名, 藪田拓実, 内田由乃, 伊藤圭祐, 田中瑞己, 河原崎泰昌 (静大食栄)

4E5a07 β-カロテンオキシゲナーゼ変異体を用いた非天然レチノイドの大腸菌生産

10:16 ○齊藤遥平, 河合(野間)繁子, 斎藤恭一, 梅野太輔 (千葉大院・工・共生応化)

4E5a08 酵素を用いたヒスチジン測定法の構築～食品や生体試料中のアミノ酸測定に向けて～

10:27 ○山口浩輝, 中田國夫, 巽 萌美, 高橋一敏, 杉木正之, 水越利巳, 宮野 博 (味の素株式会社)

4E5a09 Encapsulin を用いた外来タンパク質を内包可能なナノ粒子の調製

10:38 石原沙季, 立田祐琳亜, 岡 拓二, ○平 大輔 (崇城大・生物生命)

4E5a10 The production and refolding of Fab antibody fused with NanoLuc expressed in *Escherichia coli*

10:49 ○Almasul Alfi¹, Shunta Ogawa¹, Takaaki Kojima¹, Teruyo Ojima-Kato^{1,2}, Jasmina Damjanovic¹, Hideo Nakano^{1,2} (¹Grad. Sch. Bioagric., Nagoya Univ., ²iBody Inc.)

a11～a15 発表者の接続時間 11:00～11:10

4E5a11 進化分子工学による大腸菌フィターゼ AppA の低温高活性化

11:10 ○和田愛未, 林 勇樹, 新井宗仁 (東大・総合文化・生命環境)

4E5a12 酵素による poly (ethylene terephthalate) 分解反応を加速する手法の開発

11:21 ○古川 洵, 川上史, 富沢 温, 宮本憲二 (慶大理工)

4E5a13 合理的変異導入法を用いる β-シート構造中の不溶性発現に關するアミノ酸残基の探索—ランダム変異との比較—

11:32 ○篠田 優, 浅野泰久 (富山県大・生工研セ)

4E5a14 Engineering by Proxy: Monobody-mediated alteration of enzyme specificity

11:43 ○Shunichi TANAKA^{1,2,3}, Tetsuya Takahashi⁴, Akiko Koide^{1,5,6}, Riki Iwamoto⁷, Hiroyoshi Matsumura⁷, Takuya Yoshizawa⁷, Kazufumi Takano³, Satoshi Koikeda⁴, Shohei Koide^{1,5,8} (¹Department of Biochemistry and Molecular Biology, The University of Chicago, ²Ritsumeikan Global Innovation Research Organization, Ritsumeikan University, ³Department of Biomolecular Chemistry, Kyoto Prefectural University, ⁴Frontier Research Department, Gifu R&D Center, Amano Enzyme, Inc., ⁵Perlmutter Cancer Center, New York University Langone Medical Center, ⁶Department of Medicine, New York University School of Medicine, ⁷Department of Biotechnology, College of Life Sciences, Ritsumeikan University, ⁸Department of Biochemistry and Molecular Pharmacology, New York University School of Medicine)

4E5a15 指向性進化による転写制御因子 XylS のリガンド認識能の
改変

11:54 ○小川友希¹, 勝山陽平^{1,2}, 大西康夫^{1,2} (¹東大院・農生
科・応生工, ²東大微生物イノベ連携機構)

E7 会場 午前の部(9:00~12:05)

植物—タンパク質, 酵素 - 機能, 調節—

a01~a05 発表者の接続時間 8:50~9:00

4E7a01 プロヘキサジオンによるイネ除草剤抵抗性付与酵素
HIS1 の活性阻害

9:00 ○高村夏生, 戸澤 譲 (埼玉大院理工)

4E7a02 イネ除草剤抵抗性遺伝子 *HIS1* およびその相同遺伝子の
系統解析

9:11 ○佐久間望¹, 吉田 均², 戸澤 譲^{1,3} (¹埼玉大理分子生
物, ²農研機構・生物機能部門, ³埼玉大院理工)

4E7a03 イネ種子発芽期における貯蔵タンパク質分解機構の解析

9:22 ○栗田辰乃佑¹, 山口雅祥¹, 沼本 穂¹, 森田重人^{1,2},
増村威宏^{1,2} (¹京都府立大学・生命環境, ²京都府農技セ・生資
セ)

4E7a04 小麦種子貯蔵タンパク質 α -グリアジンと高分子量グルテ
ニンは異なる蓄積挙動を示す

9:33 ○松岡祐樹¹, 前田紘夢¹, 奥田英子¹, 奥田 綾¹,
山田哲也², 丸山伸之¹ (¹京大院 農学研究科, ²北大院 農学研究
院)

4E7a05 NADPH 依存的グルタチオン還元活性を持つダイズ PDI
ファミリータンパク質の解析

9:44 ○奥田 綾¹, 増田太郎¹, 裏出令子² (¹京大院農・農学,
²京大・複合研)

a06~a10 発表者の接続時間 9:55~10:05

4E7a06 塩ストレス条件下で発芽させた大豆のニコチアナミン合
成酵素に関する研究

10:05 ○佐々木瞳, 金内 誠, 松本菜月, レーティゴックラン
(宮城大 食産業)

4E7a07 タマネギ由来フルクトオリゴ糖分解酵素の組換タンパク
質の性質

10:16 ○上野敬司¹, 相田裕貴¹, 奥 聡史², 志村華子²,
前田智雄³, 実山 豊², 鈴木 卓², 小野寺秀一¹ (¹酪農学園大
農食環境学群, ²北大院 農, ³弘前大 農学生命科学部)

4E7a08 ピタヤにおける β -ガラクトシダーゼアイソザイムの解析

10:27 ○川村昂史, 野村啓一 (神戸大農)

4E7a09 構造解析及び MD シミュレーションにより明らかとなっ
た植物ホルモン代謝システム

10:38 ○竹原清日¹, 三上文三², 桜庭 俊³, 松岡 信¹,
上口(田中)美弥子¹ (¹名大・生物機能セ, ²京大院・農, ³量研)

4E7a10 GA 合成・代謝酵素と阻害剤との共結晶化の試み

10:49 ○尾原寛之¹, 竹原清日^{1,2}, 三上文三², 松岡 信¹,
上口(田中)美弥子¹ (¹名大・生物機能セ, ²京大院・農)

a11~a15 発表者の接続時間 11:00~11:10

4E7a11 植物ホルモン関連因子の結晶構造解析に向けた試み

11:10 ○杉原諒彦, 竹原清日, 松岡 信, 上口(田中)美弥子
(名大・生物機能セ)

4E7a12 アブラナ科植物の自家不和合性を司る花粉因子と雌蕊因
子のハプロタイプ特異的相互作用解析

11:21 ○河辺 善¹, 村瀬浩司¹, 高田美信², 渡辺正夫²,
片山幸江¹, 岡本 研¹, 盧 翌¹, 陸 鵬¹, 鈴木道生¹,
高山誠司¹, 永田宏次¹ (¹東大院, ²東北大院)

4E7a13 ギンネムのミモシン合成酵素の同定と酵素学的性質の解
明

11:32 ○大貝茂希¹, 福田雅一², 渡邊啓一⁴, 屋 宏典³ (¹鹿児島
大学, ²琉球大農, ³琉球大熱生研, ⁴佐賀大学)

4E7a14 ブラシノステロイド生合成における鍵酵素 CYP90B1 の結
晶構造及び基質の位置・立体特異的な水酸化メカニズム

11:43 ○藤山敬介¹, 日野智也¹, 渡辺文太³, Lee Hyoung Jae²,
水谷正治², 永野真吾¹ (¹鳥取大院工, ²神戸大院農, ³京都大化
研)

4E7a15 細胞膜透過ペプチドを利用した植物細胞へのタンパク質
直接導入法の開発

11:54 ○大村昂誠, 木村さやか, 河野 強, 岩崎 崇 (鳥取大
院持続)

三洋貿易のバイオプロセスソリューション

ミニバイリアクタ MiniBio[®] 250/500 連続培養/細胞分離濃縮装置 BioSep[®]

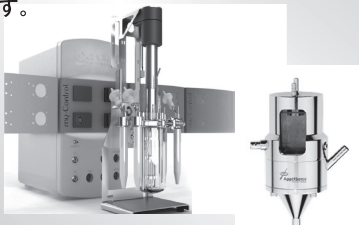
NEW

MiniBio[®] 250は高効率、省スペース、高拡張性を備えた最新のミニバイリアクタです。

MiniBio[®] 250/500特長

- 細胞培養/微生物培養対応可能
- 有効容量50-200ml
- 各種センサーを準備(蛍光式DO、pH、光学式濁度、排ガスなど)
- 試薬・メディアム使用量・コスト削減

※BioSep[®] 細胞デブリ分離濃縮装置を拡張接続可能



連続培養/細胞分離濃縮装置
BioSep[®]

センサーフラスコリーダー SFR vario[®]

NEW

SFR varioは振とうフラスコ用リアルタイムモニタリングシステムです。

SFR vario 特長

- 溶存酸素、pH、バイオマス(OD)の測定が可能
- リアルタイム培養モニタリング
- ワイヤレスデータ収集でコンタミリスクを低減
- 各種センサーフラスコをご用意



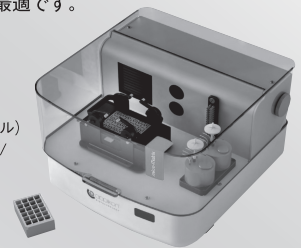
24ウェルマイクロバイリアクタ microMatrix[®]

NEW

micro-Matrix[®] は小スケールバイリアクターの正しいスケールダウンデータを提供し、実験条件、生産・製造条件、培地などの様々なバイオプロセスの検討・スクリーニングに最適です。

microMatrix[®] 特長

- 細胞培養/微生物培養対応可能
- 培養容器数 24(ウェル)、有効容量1-5ml(/ウェル)
- 各ウェルでの独立パラメータ制御(DO/pH/温度/ガス供給(4種まで)、液体フィード)
- 回転振とう機能 400RPM(最大)



光学式酸素計・pH計・CO₂計

NEW



非接触、非破壊・最小侵襲での測定が可能な装置です。

酸素計OXY-シリーズ 特長

- 非接触センサーチップ、プローブセンサー、ニードル式センサーをご用意
- 気体・液体サンプル双方測定可能
- 酸素電極と異なり、測定で酸素を消費しません
- 炭酸ガス・pH等の干渉はありません
- 1ppbから100%O₂の幅広い濃度域に対応可能
- 長期モニタリングとデータ管理が可能

 三洋貿易株式会社

科学機器事業部
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目11番地 三洋安田ビル8F
TEL 03-3518-1196 FAX 03-3518-1237
URL://www.sanyo-si.com/ e-mail:info-si@sanyo-trading.co.jp

P030 1E5a02 ヒト脱アセチル化酵素 SIRT2 の脱アセチル化・脱アシル化制御機構

○工藤紀雄¹, 新真由美¹, 中田明子¹, 堀江由美¹, 大貫哲男¹, 伊藤昭博^{2,3}, 吉田 稔^{1,2,4} (理研CSRS・創薬シード, ²理研CSRS・ケミカルゲノミクス, ³東薬大・生命科学部, ⁴東大院農・応生工)

P031 1E5a05 *Microbacterium hydrocarbonoxydans* 由来 ABC トランスポーター基質結合サブユニットの結晶構造解析による基質認識機構の解明

○島村香穂¹, 秋山友了¹, 竹野谷美穂子², 伊藤晋作², 佐々木康幸², 矢嶋俊介² (東農大院バイオ, ²東農大生命バイオ)

P032 1E5a12 L-glucose を基質としうる scyllo-inositol dehydrogenase の結晶構造解析

○鈴木麻佑¹, 小澤国生¹, 深野和紘¹, 伊藤晋作¹, 佐々木康幸², 中村 顕³, 矢嶋俊介² (東農大院バイオ, ²東農大生命バイオ, ³筑波大生命環境)

P033 1E5a13 超好熱性アーキア由来クランプ PCNA 上で働く DNA 複製タンパク質の生化学および構造の解析

○石野園子¹, 真柳浩太¹, 白井 剛², 清成信一¹, 今井奈美子¹, 大山拓次³, 山上 健¹, 石野良純¹ (九州大, ²長浜バイオ大, ³山梨大)

P034 1E5p05 安定同位体標識ラマンイメージングを用いた糸状菌の代謝ダイナミクスの可視化

○安田 充¹, 竹下典男², 重藤真介¹ (関西学院大理工, ²筑波大生命環境)

P035 1B2a06 コシヒカリに由来する良食味遺伝子座が及ぼす精白米に含まれる低分子量化合物への影響について

○辻井良政¹, 木村圭一¹, 米澤加代¹, 齋藤彰宏¹, 堀 清純², 高野克己¹ (東京農大応生・農化, ²農研機構作物開発センター)

P036 1B2a07 窒素施肥がイネ種子のデンプン組成に与える影響

○酒井孝一朗¹, 黒田昌治², 緑川景子¹, 阿部啓子^{1,3}, 朝倉富子¹ (東大院農生科・応生化, ²農研機構・中央農研, ³神奈川科学技術アカデミー)

P037 1B2p02 乳のアルカリ条件における加熱凝乳機序

○寺内広行¹, 岡 大貴², 野口智弘³, 高野克己² (東京農大院農・農化, ²東京農大応生・農化, ³東京農大応生・食加技セ)

P038 1B2p04 鶏卵卵白加熱ゲル形成におけるシステイン残基の加熱挙動

○小山翔大¹, 岡 大貴², 辻井良政², 野口智弘³, 半田明弘⁴, 高野克己² (東農大院農・農化, ²東農大応生・農化, ³東農大応生・食加技セ, ⁴キューピー株式会社)

P039 1B3a10 筋芽細胞モジュールの積層による培養肉の構築

○古橋麻衣^{1,2}, 森本雄矢², 島 亜衣², 仲村太志¹, 石川 博³, 竹内昌治² (日清食品HD(株)グローバルイノベーション研究センター, ²東京大学生産技術研究所, ³筑波大学医学医療系)

P040 1B5p01 短鎖脂肪酸はマスト細胞のアレルギー性応答を抑制する

○三浦亮介, 藤垣 泉, 飯塚雄輝, 蔭山あづさ, 笠倉和巳, 八代拓也, 西山千春 (東理大基礎工)

P041 1B5p02 腸内細菌によるマスト細胞の顆粒形成関連分子の発現抑制

○池谷彩花¹, 高野真衣¹, 笠倉和巳^{1,2}, 中西祐輔¹, 花澤重正¹, 高橋恭子¹ (日大生資, ²ラ・ホヤアレルギー免疫研究所)

P042 1B1a05 高脂肪食の時間制限給餌による SAM マウスの聴覚老化の遅延

○大池秀明, 薊 佳代 (農研機構/食品研)

P043 1B1a11 12 α 胆汁酸負荷により誘導される症状のラットおよびマウスを用いた比較

○吉田 凌¹, 堀 将太², 原 博², 石塚 敏¹ (北大農, ²北大院農)

P044 1B1p08 AMPK の活性化を制御する新規化合物の探索

○樋口敬太¹, 鈴木 司^{1,2}, 井上 順^{1,2}, 山本祐司^{1,2} (東農大院・農・農化, ²東農大院・応生・農化)

P045 1B1p12 “スクロース過剰毒性” は消化管を介して脂肪肝と高中性脂質血症を誘導する

○小田裕昭¹, 孫 淑敏¹, 梅木美樹², 西村直道³, 望月 聡⁴ (名大院生命農, ²別府大食栄, ³静岡大農, ⁴大分大教育)

P046 1B5a06 光センシングによる簡便な未病マーカーの開発

○数村公子¹, 波多野薫子¹, 坂名城隼², 川西寿美², 美和登志幸¹, 服部将貴³, 竹内康造¹, 稲川裕之^{2,4}, 杣源一郎^{2,4}, 大澤俊彦⁵ (浜松ホトニクス・中研, ²自然免疫技組, ³浜松ホトニクス・GSCC, ⁴新潟薬大・健康自立, ⁵愛知学院大・心身)

P047 1B5p15 マイクロ RNA Let-7b を介したデルフィニジンの抗メラノーマ作用

○村田 希^{1,2}, 山田脩平², 立花宏文² (愛媛大・ADRES, ²九大院農院・生機科)

P048 1B4p14 糖質制限食の長期摂取が腸内細菌叢や寿命に与える影響

○山本和史, 巫 啓明, 都築 毅 (東北大院・農)

P049 1B4a03 グルコース-6-リン酸脱水素酵素を用いた, 化合物のプロオキシダント能および抗酸化能の簡便な評価

○黒川洋一, 伊佐純一, 三浦歩馬 (福井県大生物資源)

P050 1B4a15 ファージディスプレイ法を用いた過酸化脂質修飾タンパク質抗体の作製

○阿南優佑, 佐々木栄太, 板倉正典, 内田浩二 (東大院農生科)

A2 会場 P051 ~ P100

P051 1B4p03 「EGCG による抗加齢タンパク質 SMP30 の発現制御機構」

○荒川航太, 井上博文, 勝間田(坪井)理恵, 高橋信之, 上原万里子 (東農大農)

P052 1B4p08 黒米糠の経口投与による老齢マウス脳組織における tau リン酸化抑制

○原 崇¹, 石橋実学², 池内 健³, 金古堅太郎¹, 中村澄子⁴, 城斗志夫¹, 西澤正豊³, 三ツ井敏明¹, 山崎 彬⁵, 小林 篤⁵, 大坪研一⁴ (新潟大農, ²新潟大院自然科学, ³新潟大脳研, ⁴新潟薬大応用生命, ⁵越後製菓)

P053 1B3p07 グア豆由来水溶性食物繊維は便秘閉症スペクトラム障害(ASD)児の腸内環境を改善し, ASD 併存症状を緩和する

○井上 亮¹, 阪上由子², 河田祐樹¹, 玉置竜士¹, 安川然太³, 小関 誠³, 澤井ちひろ², 上羽智子⁴, 野々村和男⁴, 塚原隆充⁵, 内藤裕二⁶ (京都府立大学, ²滋賀医科大学, ³太陽化学, ⁴守山市民病院, ⁵栄養病理学研究所, ⁶京都府立医科大学)

P054 1B3p06 食餌脂肪の質の違いがフルクトオリゴ糖摂取ラットの腸 ALP 活性誘導と腸内環境変動に及ぼす影響

○岡崎由佳子, 栗津瑠姫, 木村李華, 小檜山聖佳 (藤女子大・人間生活)

P055 1B3a03 トランスサイレチン安定化作用を持つカルノシン酸の機能解析

○海切弘子¹, 谷本 暁¹, 柴田紗知², 味八木茂³, 松原圭典¹ (広島大学院・教育, ²福山大・生命工, ³広島大病院・未来医療センター)

P056 1B3a04 オートファジー活性を制御する食品成分の探索

○藤元 萌, 大西康太, 坂井麻衣子, 福田哲平, 大西愛花, 増田真志, 奥村仙示, 河合慶親, 竹谷 豊 (徳大医)

P057 1E2a04 AMPK による SRSF1 のリン酸化を介した選択的スプライシング制御機構の解明

○松本英里¹, 鈴木 司^{1,2}, 井上 順^{1,2}, 山本祐司^{1,2} (東農大院・農・農化, ²東農大・応生・農化)

P058 1E2a07 コラーゲン架橋構造ピリジノリンは糖化タンパク質受容体 RAGE の内因性のリガンドである

○三宅春奈¹, 村上庸人¹, 岡田楓夏¹, 藤野峻行¹, 倉知達太郎¹, 長谷川俊樹¹, 白井照幸², 早瀬文孝¹, 渡辺寛人¹ (明治大農, ²女子栄養大栄養)

P059 1E2a12 NPM1 との相互作用を介した p27 機能抑圧メカニズムの解析

○松下風沙, 小林加奈, 米谷達哉, 千葉櫻拓 (東農大院 バイオ)

- P060 1E3a02 高脂肪食給餌マウスのエネルギー代謝に関する研究**
 ○世良悠夏¹, 児山有希², 渡邊美優², 三浦 徳¹, 増澤(尾崎)依², 細野 崇^{1,2}, 関泰一郎^{1,2} (1日大院・生資科・応生科, 2日大・生資科・生命化)
- P061 1E3a03 父親の肥満と母親の妊娠期栄養制限がマウス次世代の糖・脂質代謝に及ぼす影響**
 ○石井彩香, 平井 静, 中村絵里, 小澤彩花, 江頭祐嘉合 (千葉大院・園芸・応生化)
- P062 1E3p02 ドーパミン D1/5 受容体による cAMP 情報伝達経路活性化を介した海馬依存性記憶制御**
 ○六川智博, 長谷川俊介, 喜田 聡 (東農大・応生科・バイオ)
- P063 1E3p06 リジン長鎖アシル化タンパク質の網羅的な探索法の開発**
 ○加藤 竜¹, 則次恒太^{1,2,3}, 鈴木健裕⁴, 堂前 直⁴, 吉田 稔^{2,3}, 伊藤昭博^{1,2} (1東薬大・生命科学, 2理研CSRS・ケミカルゲノミクス, 3東大院・農生科・応生工, 4理研CSRS・生命分子解析)
- P064 1E3p05 筋萎縮時に応答する新規繊維芽細胞増殖因子の同定**
 ○野口 惇, 清水 誠, 小田耕司, 山内祥生, 佐藤隆一郎 (東大院・農生科・応生化)
- P065 1C3p02 高脂肪食に含まれる脂肪酸がラット盲腸内細菌叢構成に与える影響の解明: 脂肪酸仮説の検証**
 ○阿部隆行¹, 渡辺真通¹, 藤田祐己¹, 小椋義俊², 吹谷 智¹, 石塚 敏¹, 林 哲也², 横田 篤¹ (1北大院農, 2九大院医)
- P066 1C3a05 ヒトの皮膚常在菌 *Cutibacterium acnes* の MAL-DI-MS プロテオタイピング**
 ○寺本華奈江, 児嶋浩一, 山田賢志, 大久保達樹, 関谷慎規, 岩本慎一, 田中耕一 ((株)鳥津製作所)
- P067 1C4a08 プロバイオティックビフィズス菌 *Bifidobacterium longum* JBL05 株の腸溶性シームレスカプセルによる経口投与がヒト腸内細菌叢に与える効果**
 ディサヤナカムディヤンセルジ¹, 河野麻実子², 児玉高幸², 野村 泉¹, 鈴木 徹¹ (1岐阜大学, 2森下仁丹(株))
- P068 1C4a13 細菌の細胞壁成分に対する光触媒反応の影響**
 ○高尾綾乃^{1,2}, 大嶋佑治¹, 岡本歩未¹, 落合 剛^{2,3}, 藤嶋 昭^{2,3}, 鈴木智順^{1,3} (1東理大 応生, 2KISTEC, 3東理大 総研)
- P069 1C4p05 酵母 *Yarrowia lipolytica* における *n*-アルカンへの吸着と細胞形態に関する研究**
 ○高橋直熙¹, 石丸千晶², 岩間 亮², 渡邊夏仁², 志波 優^{3,4}, 兼崎 友⁴, 堀内裕之^{2,5}, 福田良一^{2,5} (1東大・農, 2東大院・農生科, 3東農大・生命科学, 4東農大・生物資源ゲノム解析セ, 5東大・微生物連携)
- P070 1C4p09 部位特異的 *in vivo* 光架橋法を用いた大腸菌の LPS トランスロコンサブユニット LptD の生合成過程の解析**
 ○渡邊哲朗, 宮崎亮次, 森 博幸, 秋山芳展 (京大ウイルス・再生研)
- P071 1C4p10 *Buttiauxella* 属細菌の To-Pal 系欠損による多重膜小胞形成**
 高木航太郎¹, 田原悠平², 新谷政己¹, 大熊盛也³, 宮田真人², 二又裕之^{1,4}, 田代陽介¹ (1静大院総合科技, 2大阪市大院理, 3理研バイオリソースセ, 4静大グリーン研)
- P072 1C4p14 *Shewanella* sp. HMI3 の細胞外膜小胞への積荷輸送における膜表層構造の役割**
 ○釜阪絃平, チェンチェン, 樽林俊樹, 川本 純, 小川拓哉, 栗原達夫 (京都大学化学研究所)
- P073 1C2p14 A-factor 結合型自己調節因子受容体 ArpA の結晶構造**
 ○夏目 亮, 稲葉龍生, 藤田雄太, 廣沢雄也, 和田英嗣, 加藤雄己 (東京電機大学)
- P074 1C2a06 メタノール資化性酵母 *Candida boidinii* における P-body とメタノール誘導性 mRNA の細胞内動態解析**
 ○幅田亜香莉, 白石晃将, 由里本博也, 阪井康能 (京大農)
- P075 1C1p04 米麴におけるコウジカビの破精込みの蛍光イメージング解析**
 ○安井瑞稀¹, 高谷直樹¹, 丸山潤一², 竹下典夫¹ (1筑波大生命環境, 2東京大応生工)
- P076 1C5a03 好気・微好気・嫌気条件下におけるプラスミドの接合伝達性の比較**
 ○越智健太郎¹, 柳谷沈輔¹, 徳田真穂², 大熊盛也³, 金原和秀^{1,2}, 新谷政己^{1,2,3} (1静大院・総合科技, 2静大・工, 3理研・BRC-JCM)
- P077 1C5a06 希少放線菌 *Actinoplanes missouriensis* の胞子嚢膜構成タンパク質の同定と機能解析**
 ○前田聡史¹, 手塚武揚^{1,2}, 大西康夫^{1,2} (1東大院・農生科, 2東大・微生物連携機構)
- P078 1C5a12 冬虫夏草 (*Cordyceps militaris*) 由来レクチンの機能解析**
 ○小野晶子¹, 柏 毅², 本山高幸², 崔 宰熏^{3,4}, 平井浩文³, 道羅英夫³, 長田裕之², 河岸洋和^{3,4}, 鈴木智大⁵ (1宇都宮大院・農, 2理研CSRS・ケミカルバイオロジー, 3静岡大・グリーン研, 4静岡大・農, 5宇都宮大・バイオ)
- P079 1C5p09 大腸菌のトキシノーアランチトキシン遺伝子による細胞休眠と遺伝子の水平伝播**
 ○中島信孝¹, 秋山健太郎² (1産総研生物プロセス, 2東工大生命理工)
- P080 1C5p11 出芽酵母における pre-tRNA capping の発見と機能解析**
 ○大平高之, 菊池一徳, 中塚太一, 鈴木 勉 (東京大学)
- P081 1C5p12 麹菌の固体培養特異的発現を示す遺伝子の転写制御に関与する転写因子 FlbC の細胞内局在と翻訳後修飾**
 ○荒井 啓¹, 田中瑞己², 吉村 緑¹, 新谷尚弘¹, 五味勝也¹ (1東北大農, 2静岡県大)
- P082 1C1a02 照射による大腸菌の中心代謝経路のフラックス制御**
 ○タンダラセバスティアントミ¹, 妹尾幸枝², 戸谷吉博², 清水 浩² (1大阪大学, 2大阪大学大学院情報科学研究科)
- P083 1C1a10 ユーグレナ油脂生産における硫黄に関する副次的反応の解明**
 ○山田康嗣^{1,2}, 新多智明¹, 阿閉耕平^{1,2}, 城山真恵加³, 井上小楨⁴, 樋口千恵子¹, 新田伸子¹, 大城 聡⁵, 持田恵一^{2,4,6,7}, 岩田 修^{1,2}, 大津 巖^{1,3}, 鈴木健吾^{1,2} (1ユーグレナ, 2理研 BTZ, 3筑大, 4理研CSRS, 5沖繩工専, 6横市大, 7岡大)
- P084 1C1a07 電極を電子受容体とした微生物アンモニア酸化反応の検討と機構解析**
 ○齋藤淳貴¹, 橋本和仁², 岡本章玄³ (1東大工, 2物材研, 3センサ・アクチュエータ研究開発センター, 物材研)
- P085 1C7a01 アミノ酸機能工学を活用した大腸菌へのロバスト性の付与**
 ○磯貝章太, 高木博史 (奈良先端大)
- P086 1C7a14 実用的酢酸発酵を目指した *Acetobacter pasteurianus* の低栄養育種と高温適応育種**
 ○松本奈実¹, 大澄直樹², バタナタポーンティエリサラ³, 末吉里帆⁴, 松谷峰之介¹, 片岡尚也^{1,4,5}, 薬師寿治^{1,4,5}, ティーラゲールガンジャナ³, 白石 靖², 松下一信^{1,4,5} (1山口大院創成科学, 2キューピー醸造(株), 3カセサート大, 4山口大農, 5山口大中高温微セ)
- P087 1D1a12 ゲノム編集を利用した麹菌 *Aspergillus oryzae* における異種二次代謝産物生産および生産性の向上**
 ○齋藤直也¹, 片山琢也^{1,2}, 南 篤志³, 及川英秋³, 丸山潤一^{1,2} (1東大院・農生科・応生工, 2東大・微生物連携機構, 3北大院・理)
- P088 1D1a13 細胞性粘菌 *D.discoideum* が持つ SteelyB 酵素の産物多様性機構の解明**
 ○今井 玲¹, 飯島知之², 山中彩夏², 品川知則², 荒木 剛¹, 齊藤玉緒¹ (1上智大・理工, 2上智大院・理工)
- P089 1D1p07 子嚢菌 *Talaromyces trachyspermus* による Spiculisporic acid の効率的生産**
 ○林 真人¹, 高野真希¹, 畑下昌範², 星野一宏¹ (1富山大院理工, 2若狭湾エネ研)
- P090 1D7a10 *Pseudomonas citronellolis* LA18T 株由来レプリニル CoA 合成酵素の解析**
 ○羽部 浩¹, 佐藤由也¹, 小池英明², 飯村洋介¹, 堀 知行¹, 菅野 学², 木村信忠², 桐村光太郎³ (1産総研・環境管理, 2産総研・生物プロセス, 3早稲田・応化)

P091 1D7p03 鉄還元酵素を利用した香気を有するセスキテルペノイド(-)-ロタンドン合成法の開発

○梅澤 覚^{1,2}, 木野邦器¹ (1早大院・先進理工・応化, 2長谷川香料(株))

P092 1D7p10 SDGsに重要なアンモニアを生産する酵母セルファクトリーの構築

○渡邊幸夫¹, 黒田浩一¹, 立道祐輝², 仲原丈晴², 植田充美¹ (1京大院・農・応用生命, 2キッコーマン株式会社・研究開発本部)

P093 1D7p14 *Rhodococcus wratislaviensis* C31-06 株における新規 α -アミノイソ酪酸代謝経路の全容解明

○日比 慎^{1,2}, 間中千尋², 福田 大², 油谷駿介², 青木 航², 植田充美², 野尻増俊³, 八十原良彦³, 高橋里美², 小川 順² (1富山県立大工・生工研セ, 2京大院農, 3カネカバイオテクノロジー研究所)

P094 1E6a02 複機能的物質カリキンの受容体阻害剤探索とその応用に関する研究

○酒井寿彦, 姜 凱, 喜久里貢, 徐 玉群, 高橋郁夫, 太田 鋼, 宮川拓也, 田之倉優, 中村英光, 浅見忠男 (東大院・農生科・応生化)

P095 1E6p02 立体選択的なストリゴラクトン生産に関するソルガム LGS1 酵素の機能解析

○依田彬義¹, 森 愛美², 齋藤睦美¹, 菊地麻祐³, 神林瑛瑠³, 謝 肖男^{1,4}, 米山香織⁵, 秋山康紀², 米山弘一⁴, 野村崇人^{1,4} (1宇都宮大院・農, 2大阪府立大院・生命環境, 3宇都宮大・農, 4宇都宮大・バイオ, 5愛媛大・農)

P096 1E6p03 ソルガムのストリゴラクトン生合成経路におけるソルゴモール合成酵素の同定

○若林孝俊^{1,2}, 支田香澄¹, 石輪俊典¹, 水谷正治¹, 杉本幸裕^{1,2} (1神戸大院・農・生命機能科学, 2JST/JICA・SATREPS)

P097 1E7a10 珪藻由来光化学系 II アンテナタンパク質 FCP 超複合体のクライオ単粒子構造解析

○秋田総理^{1,2}, 長尾 遼¹, 加藤公児¹, 宮崎直幸³, 沈 建仁¹ (1岡大異分野, 2JSTさきがけ, 3阪大蛋白研)

P098 1E7a12 イネケイ酸輸送体 LsiI の極性分布に関する解析

○小西範幸, 馬 建鋒 (岡山大 植物研)

P099 1E7p04 植物における匂い受容体候補の発見

○永嶋鮎美^{1,2,3}, 檜垣 匠^{4,5}, 肥塚崇男⁶, 石神 健^{1,7}, 細川聡子¹, 渡邊秀典¹, 松井健二⁶, 馳澤盛一郎⁴, 東原和成^{1,2,8} (1東大院・農生科・応生化, 2ERATO東原化学感覚シグナルプロジェクト, 3東工大・バイオ研究基盤支援総合センター, 4東大院・新領域・先端生命, 5熊本大・国際先端科学技術研究機構, 6山口大院・創成科学, 7東農大・生命科学, 8東大ニューロインテリジェンス国際研究機構)

P100 1E7p08 光ストレス順応における葉緑体型アスコルビン酸ペルオキシダーゼの生理学的重要性

岡安嵩也, 三富 弦, 亀岡峰志, 菊樂香奈, 岩上拓己, 小川貴央, 石川孝博, ○丸田隆典 (鳥根大・生資科)

A1 会場 P001 ~ P050

P001 3D5a11 ヤマブシタケ (*Hericium erinaceus*) の生活環各段階における生物活性物質の網羅的探索

○呉 静¹, 石岡達朗², 崔 宰熏^{1,2,3}, 平井浩文^{1,2,3}, 河岸洋和^{1,2,3,4}
(¹静大・農, ²静大院・総合農, ³静大・グリーン研, ⁴静大院・創造)

P002 3D5a14 LC/Q-TOF MS によるパリトキシン類縁体オストレオシン類の構造研究 - Pseudo-MS³ 法の妥当性検証とオストレオシン-E1 構造解析への適用 -

○寺島健仁¹, 内田秀明², 阿部尚樹^{1,3}, 安元 健⁴ (¹東農大院・食品栄養, ²アジレント・テクノロジー, ³東農大・応生, ⁴日本食品分析センター)

P003 3D5a15 蓄積された青枯病菌ゲノム情報を活用した新規リポペプチドの探索と単離・構造決定

○小松頌子, 甲斐達次 (阪府院・生命環境)

P004 3D2a13 植物ホルモン Abscisic Acid の生合成における新規環化酵素の機能解析-1-

○瀧野純矢, 小崎拓登, 佐藤芳郎, 劉 成偉, 尾崎太郎, 南 篤志, 及川英秋 (北大院理)

P005 3D2p09 糸状菌由来酵素 CghA による立体選択的な Diels-Alder 反応の機構解明

○岸本真治, 横山 葵, 佐藤道大, 前田直哉, 恒松雄太, 原 幸大, 橋本 博, 渡辺賢二 (静岡県大薬)

P006 3D2p11 キノコ由来テルペン系天然物の汎用的な生産法の開発-1-

○劉 成偉¹, 佐藤芳郎¹, 尾崎太郎¹, 呉 静², 丸山潤一³, 南 篤志¹, 河岸洋和², 及川英秋¹ (¹北大院理, ²静岡大・農, ³東大院・農生科・応生工)

P007 3D2a10 放線菌由来 1-aminocyclopropane-1-carboxylic acid 合成酵素の同定および酵素学的諸性質

○茅根千湖¹, 橋本絢子², 小曾根郁子², 新家一男³, 濱野吉十¹, 丸山千登勢¹ (¹福井県大院・生物資源, ²JBIC, ³産総研)

P008 3D3p13 アミロイド β42 の毒性オリゴマーに対する核酸アプタマーの開発研究と脳組織染色への応用

○村上一馬¹, 小畑弥生¹, 関川あさ¹, 上田 遥¹, 泉尾直孝², 栗野達也¹, 高部圭司¹, 清水孝彦², 入江一浩¹ (¹京大農, ²千葉大医)

P009 3D3a12 エポキシシクロヘキセンジオン類によるミトコンドリア ADP/ATP 輸送体の凝集メカニズムの解明

○青山綾希, 村井正俊, 三芳秀人 (京大院・農・応用生命)

P010 3D3p03 コピキチンリガーゼ Rsp5 遺伝子変異酵母株を用いた塩ストレスに対する生育回復活性物質のスクリーニング

○松浦秀太郎¹, 栗澤尚瑛², 西谷直之³, 高木博史⁴, 木村賢一^{1,2}
(¹岩手大・農, ²岩手大院・総合科学, ³岩手医大薬・情報薬科学, ⁴奈良先端大・バイオサイエンス)

P011 3D3a07 ネオニコチノイドの選択毒性発現における Loop C の役割

○嶋田翔太, 疋田麻衣, 重藤 渉, 松本祥太郎, 谷河 純, 伊原 誠, 松田一彦 (近大院・農・応生科)

P012 3D1a13 コムラサキシメジ (*Lepista sordida*) における 2-azahypoxanthine の生合成研究

○伊藤彰将^{1,2}, 古田島美颯³, 崔 宰熏^{3,4}, 道羅英夫⁴, 平井浩文^{3,4}, 浅川倫宏⁵, 大内仁志⁶, 稲井 誠⁶, 菅 敏幸⁶, 河岸洋和^{1,4} (¹静大院・創造, ²JSPS, ³静大院・総合農, ⁴静大・グリーン研, ⁵東海大・創造, ⁶静岡県大・薬)

P013 3D1a15 糖結合性天然色素の二量体を用いた真菌の染色

○田浦寛太¹, 小鹿 一¹, 五十嵐康弘², 伊藤幸成³, 中川 優^{1,3}
(¹名古屋大, ²富山県大, ³理研)

P014 3D4p12 ネコブセンチュウの誘引機構の解明とその応用

○井田和輝¹, 吉田翔太郎¹, 西川博崇¹, 開出智美¹, 伊藤晋作², 石毛太郎³, 岩堀英晶⁴, 近藤竜彦¹, 小鹿 一¹ (¹名大院・生命農, ²東農大・応用科・バイオ, ³東農大・ゲノムセンター, ⁴龍谷大学・農)

P015 3D4a03 (Z)-2β-Hydroxy-14-hydro-β-santalol の両鏡像体の合成と絶対立体配置の決定

○門脇和生¹, 山田慎也¹, 会場翔平², 川崎常臣², 勝田 亮³, 矢島 新³, 額田恭郎³, 滝川浩郷¹, 渡邊秀典¹, 石神 健³ (¹東大院農, ²東理大理, ³東農大・生命)

P016 3D4a01 D-体と L-体の糖を構成成分とするシクロデキストリン類縁体の合成研究

○後藤楠太¹, 河原直子², 井上裕香², 勝田 亮³, 矢島 新³, 石神 健³, 額田恭郎³ (¹東農大院・農, ²東農大・応生, ³東農大・生命)

P017 3D4a06 Oscillatoxin D の合成と生物活性評価

○花木祐輔¹, 新木悠介¹, 野倉吉彦¹, 中崎敦夫¹, 北 将樹¹, 早川皓太郎², 入江一浩², 西川俊夫¹ (¹名大院生命農, ²京大院農)

P018 3E2a11 環状イミン構造を有する β-カルボリンアルカロイド分解酵素の発見

永久保利紀¹, ○熊野匠人¹, 太田雄大², 橋本義輝¹, 小林達彦¹
(¹筑波大院・生命環境, ²山陽小野田市立山口東京理科大学・工学部)

P019 3E2a13 好熱性アーキアに存在する新規色素依存性 L-乳酸脱水素酵素複合体の解析

○里村武範^{1,2}, 宇野紘平¹, 角間真人¹, 黒沢則夫⁵, 櫻庭春彦³, 大島敏久⁴, 末信一朗^{1,2} (¹福井大工, ²福井大ライフ, ³香川大農, ⁴大阪工大, ⁵創価大)

P020 3E2a14 シアノバクテリアのビオチン生合成経路に見出された新規脱水素酵素の機能と構造に関する研究

○柿 溪¹, 大石恵太¹, 清水 哲¹, 小林一幾³, 富田武郎^{1,2}, 田中 寛³, 葛山智久^{1,2}, 西山 真^{1,2} (¹東大・生物工学七, ²東大・微生物イノベ連携機構, ³東工大・化生研)

P021 3E2p02 *Arthrobacter globiformis* 由来トランスケトラゼを用いたヘプトース生産

○山根一偉¹, 久住優花¹, 加藤志郎², 望月 進², 吉原明秀², 秋光和也², 何森 健² (¹香大農, ²香大・希少糖)

P022 3E2p11 タマネギ由来催涙因子合成酵素の触媒機構

○佐藤優太¹, 荒川孝俊^{1,2}, 高辺潤平¹, 青柳守紘³, 加藤雅博³, 鴨井享宏³, 正村典也³, 柘植信昭³, 今井真介³, 伏信進矢^{1,2} (¹東大院・農生科・応生工, ²東大微生物連携機構, ³ハウス食品・中央研究所)

P023 3D8p03 疎水性プラスチックを強く吸着する *Cladosporium* sp. TPet-1 株の分離とその諸性質

○小池 優, 橋床泰之 (北海道大学院農)

P024 3D8p11 *Pseudomonas stutzeri* NT-I による水相のテルルの効率の揮発化

○黒田真史, 畠中玄彦, 末神悠人, 井上大介, 池 道彦 (阪大院工)

P025 3C7a05 二次細胞壁形成に関わる WRKY 転写因子欠損変異イネの作出とそのリグノセルロース性状解析

○宮本託志¹, 高田理江¹, 飛松裕基¹, 鈴木史朗¹, 山村正臣¹, 刑部敬史², 刑部祐里子², 坂本正弘³, 梅澤俊明^{1,4} (¹京大生存研, ²徳大生物資源, ³京大農, ⁴京大グローバル生存基盤)

P026 3C7a13 ルビスコ経路を利用した組換え大腸菌におけるグリコール酸ポリマー生合成系の構築

永田暁洋¹, 齋藤樹理¹, 横尾俊憲¹, 工藤悠希¹, 堀 千明¹, 大井俊彦¹, 田口精一², ○松本謙一郎^{1,3} (¹北大院工, ²東農大生命科学, ³ALCA-JST)

P027 3D8a08 光合成をモチーフとした高出力バイオ太陽電池の構築

○足立大宜¹, 北隅優希¹, 白井 理¹, 片岡邦重², 加納健司¹ (¹京大院農, ²金沢大理工)

P028 3E4a02 *Schizosaccharomyces* 属におけるピルビン酸含有糖鎖の構造解析

○福永嵩大¹, 樋口裕次郎¹, 前川裕美¹, 田中直孝², 竹川 薫¹
(¹九大院生資環, ²香川大農)

- P029 3E5a03 全身麻酔薬はなぜ効くのか：ハエトリグサなど植物を用いた活動電位や細胞膜挙動の可視化**
 ○陽川 憲¹, 藤西知子¹, Andrej Pavlovic², Stefano Mancuso³, Frantisek Baluska⁴ (1北見工大, 2パラツキー大学オロモウツ, 3フィレンツェ大学, 4ボン大学)
- P030 3E5a06 空間・構造・運動性相関スペクトルを用いた複雑系代謝物群の俯瞰的プロファイリング技術の開発**
 ○伊藤研悟^{1,2}, 坪井裕理¹, 伊達康博^{1,2}, 菊地 淳^{1,2,3} (1理研 CSRS, 2横浜院生命医, 3名大院生命農)
- P031 3E5p06 アコヤガイ貝殻内の ACC 結合タンパク質の構造・機能解析**
 ○岩橋晴香¹, 荒城綾香¹, 永田宏次¹, 根岸瑠美², 降旗一夫¹, 鈴木道生¹ (1東大院農, 2東大定量研)
- P032 3E5p08 細菌の金属輸送に関わる EfeUOB 系構成アルギン酸結合タンパク質のレアメタル結合性**
 ○奥村憲史¹, 三上文三¹, 村田幸作², 橋本 渉¹ (1京大院農, 2摂南大理工)
- P033 3E5p13 ポリヒスチジン (His16) 修飾リソソームを利用したリソソーム病に対する新規治療法の開発**
 ○林 大輝¹, 岡本 陸², 河野 強^{1,2}, 岩崎 崇^{1,2} (1鳥取大院・持続, 2鳥取大・農)
- P034 3B2a11 増粘剤が鼻腔内到達香気成分量に及ぼす影響**
 ○中田勇二, 北田 亮, 林 和寛 (味の素株式会社)
- P035 3B2p05 発酵種由来の乳酸菌がパンの官能特性に与える影響**
 ○山田彬史, 伊藤恵介, 成島典子, 森田亜紀, 藤本章人 (MC フードスペシャリティーズ(株)製品開発研究所)
- P036 3B2p07 ビール保存時に生成する新規苦味成分群の HPLC 分離と結晶スポンジ法の組合せによる網羅的な迅速構造解析**
 ○谷口慈将¹, 菊池 貴², 藤田 誠^{3,4} (1キリン基盤研, 2リガク応技センター, 3東大院工, 4分子研)
- P037 3B3p09 有機酸を中心とした食品添加物の併用効果によるバイオフィルムの制御**
 ○塚谷忠之, 坂田文彦 (福岡県工技セ)
- P038 3B3p01 変性 β -グルカンによる難水溶性物質の可溶化 (1) 一包接複合体の粉末化**
 ○甲元一也, 児玉歩夢 (甲南大FIRST)
- P039 3B1a01 メタボローム解析を用いた活性ベース代謝物プロファイリング法の構築及びトマトに含まれるアディポネクチン様活性化化合物の探索**
 ○毛利晋輔¹, 高橋春弥¹, 坂井麻衣子¹, 高橋慎吾², 脇 尚子², 相澤宏一², 菅沼大行², 荒 武¹, 松村康生¹, 柴田大輔¹, 後藤 剛¹, 河田照雄¹ (1京大院農, 2カゴメ・イノベーション本部)
- P040 3B1a02 *Bifidobacterium animalis* subsp. *lactis* GCL2505 株は短鎖脂肪酸受容体 GPR43 を介して宿主のエネルギー代謝を調節する**
 ○堀内寛子¹, 上門弘平¹, 青木 亮¹, 菅沼名津季¹, 西嶋智彦¹, 中谷明徳², 木村郁夫² (1江崎グリコ(株)健康科学研究所, 2東京農工大学農学研究院)
- P041 3B1a06 肝細胞の脂肪蓄積抑制作用を有する脂肪酸アミド化合物のスクリーニングとその作用機構の解明**
 ○上久保綾祐¹, 板倉正典¹, 佐々木栄太¹, 柴田貴広², 赤川 貢³, 内田浩二¹ (1東大院・農生科, 2名大院・生命農, 3阪府大院・生環科)
- P042 3B1a12 食後血糖値の予測を目的とした食品の試験管内糖化速度測定法 (GR 法) の開発**
 ○陶山達矢¹, 橋本和彦¹, 村上隆之¹, 西川佳子², 阿部 準², 中西由季子³, 佐々木一⁴, 木村修一⁵ (1山崎製パン(株)中央研究所, 2一般財団法人日本食品分析センター栄養科学部生化学分析課, 3人間総合科学学人学人間科学部, 4神奈川工科大学栄養生命科学科, 5NPO 法人国際生命科学機構 (ILSI Japan))
- P043 3B1p04 食品成分の消化管における認識機構の解明**
 ○福田陽大¹, 越阪部奈緒美¹, 安達貴弘² (1芝浦工業大学, 2東京医科歯科大学)
- P044 3B1p05 腸管を作用場とする機能性ポリフェノールの吸収・代謝挙動の可視化**
 ○田中 充, グエンフナイ, 李 宝瑞, 松井利郎 (九大院農)
- P045 3B3p05 DIUTHAME へのプロテオミクスを用いたイメージング質量分析法によるイチゴ果実中の糖, 有機酸, およびアントシアニンの可視化**
 ○榎元廣文^{1,2}, 山根久和¹, 八田 一³, 瀧本未羽⁴, 小谷政弘⁴, 大村孝幸⁴ (1帝京大理工, 2帝京大先端機器分析センター, 3京女大家政, 4浜松ホトニクス(株))
- P046 3B3a12 木材を直接発酵して造る, 香り豊かなアルコール**
 ○大塚祐一郎, 野尻昌信, ナバロロナルド, 楠本倫久, 橋田 光 (森林総研)
- P047 3B5a02 アクロレイン修飾タンパク質による IgM 抗体産生機構の解析**
 ○遠藤龍之助¹, 板倉正典¹, 佐々木栄太¹, 安達貴弘², 内田浩二¹ (1東大院・農生科, 2東京医科歯科大学・難治疾患研)
- P048 3B5a03 腸管上皮細胞が分泌するエクソソームによる炎症制御**
 ○長谷川加奈¹, 桑田啓子², 吉武 淳³, 内田浩二⁴, 柴田貴広¹ (1名大院・生命農, 2名大・ITbM, 3名大・未来社会, 4東大院・農生科)
- P049 3B5a04 緑茶カテキン EGCG の血管内皮細胞由来エクソソームマイクロ RNA 発現調節とその機能**
 ○富岡玲乃, 両角麻衣, 熊添基文, 藤村由紀, 立花宏文 (九大院農院・生機科)
- P050 3B5a07 Mechanism for the intrinsic allergenicity of Ara h 1, a major peanut allergen, exerting activation of human primary macrophages**
 ○Masako Toda^{1,2}, Maren Krause², Peter Crauwels², Martin Globisch³, Thomas Henle³, Ger van Zandbergen², Stefan Vieths², Stephan Scheurer² (1Tohoku University, 2Paul-Ehrlich-Institut, 3Technical University Dresden)

A2 会場 P051 ~ P100

- P051 3B5p06 米ぬか由来繊維は腸内細菌叢の調節を介して大腸炎を抑制する**
 ○田中一己^{1,2,3}, アウワンピン^{1,2}, 鈴木健大⁴, 尾花 望⁵, 楊 佳約^{1,2}, 木村彰宏⁷, 富田 勝^{1,2}, 福田真嗣^{1,2,3,5,6,8} (1慶大・先端生命研, 2慶大・院・政策・メディア, 3神奈川産技総研, 4環境研・生態環境セ, 5JST・さきがけ, 6メタジェン, 7国立国際医療研究センター, 8筑波大学)
- P052 3B4a10 ジペプチドライブラリーを用いたグレリン分泌調節ペプチドの包括的探索とその生理作用**
 ○中戸絢也¹, 青木隼人¹, 徳山雄基¹, 山本雄大¹, 岩倉 浩², 松村成暢¹, 井上和生¹, 大日向耕作¹ (1京大院・農・食品生物, 2和歌山県立医科大学・内科学第一講座)
- P053 3B4a11 ラットの幼若期における咀嚼刺激が海馬の遺伝子発現と記憶能力に与える影響**
 ○宮口一勢¹, 永井俊匡², 齊藤芳和¹, 安岡顕人^{1,3}, 阿部啓子^{1,3}, 朝倉富子¹ (1東大院農生科, 2高崎健大・栄養, 3神奈川県立産業技術総合研究所)
- P054 3B4a13 脳幹で甘味を伝達する神経の特定**
 ○中島健一朗¹, 傅 欧², 岩井 優², 近藤邦生¹, 箕越靖彦¹, 三坂 巧² (1生理学研究所, 2東大院農生科・応生化)
- P055 3B4p06 加齢依存的な味感受性変化における味修飾因子の関与の検討**
 ○上吉原絢, 成川真隆, 三坂 巧 (東大院農生科・応生化)
- P056 3B4p09 希少糖 D-Allulose の GLP-1 分泌促進作用と求心性迷走神経を介した摂食・糖代謝調節作用**
 ○岩崎有作^{1,2}, 仙度光麻², 出崎克也², 比良 徹³, 中田正範^{2,4}, 原 博³, Daniel J. Drucker⁵, 山田祐一郎⁶, 徳田雅明⁷, 矢田俊彦^{2,8} (1京都府大生命環境, 2自治医大, 3北大農, 4和歌山県医大, 5ルネンフェルト・タネンバウム研究所, 6秋田大医, 7香川大医, 8関電病院医学研究所)
- P057 3E3a09 神経性疼痛物質オピオイドの腸管免疫における炎症抑制作用**
 ○長田和樹¹, 三浦亮介¹, 長瀬 博², 八代拓也¹, 西山千春¹ (1東理大基礎工, 2筑波大III)

- P058 3E3a10** 葉酸欠乏によるうつ症状のメカニズム解析 – 神経成
熟異常およびエピゲノム変動の関与 –
○西田将治, 竹村 凌, 橋 新, 浅利颯太, 荒木良太,
矢部武士 (摂南大薬・複合薬物解析学)
- P059 3E8a08** ハブクラゲ刺胞内液中 IgG 特異的結合性タンパク質
の精製
○鈴木智也¹, 永井宏史², 山下光雄¹ (¹芝浦工大院・応化, ²東京
海洋大・海洋環境)
- P060 3E8a14** マラリア原虫ヒスチジンリッチタンパク質
(PfHRP2) の細胞膜透過と細胞毒性に関する研究
○下田麻由, 河野 強, 岩崎 崇 (鳥取大院・持続)
- P061 3E4p04** マクロファージにおいて TLR4 シグナルは AKT/
mTOR を介してオートファジーを調節することで炎症反応の減
弱を制御する
○米野雅大, 白木琢磨, 芦田 久 (近畿大院・生物理工)
- P062 3E4p06** Sf9 細胞を用いた昆虫嗅覚受容体のリガンド探索手
法の開発
○布施寛人¹, 宮田佑吾², コルネットリシャー³, 黄川田隆洋³
(¹東京大学, ²東京工業大学, ³農研機構)
- P063 3E4p07** 腸管上皮細胞に対する IL-4 の影響 – オルガノイド
培養系を用いた検討 –
○齋藤由季, 佐藤美佳, 岩槻 健, 只石 幹, 服部一夫,
清水 誠 (東農大院農)
- P064 3C3a12** 空間的・代謝的な相互作用を介した細菌と真菌の新
たな相利共生戦略
○久知良桃花¹, Gayan Abeysinghe¹, 榊尾俊介^{2,3}, 萩原大祐^{2,3},
高谷直樹^{2,3}, 野村暢彦^{2,3}, 尾花 望^{3,4}, 竹下典男^{2,3} (¹筑波大学大
学院・生命環境科学研究科, ²筑波大学・生命環境系, ³筑波大
学・微生物サステナビリティ研究センター, ⁴筑波大学・医学
医療系・トランスボーダー医学研究センター)
- P065 3C3a13** プラスミド NAH7 上の接合伝達における受容菌選
択性決定因子の探索
○作田郁子¹, 水口千穂^{1,2}, 岸田康平³, 津田雅孝³, 岡田憲典¹,
野尻秀昭^{1,2} (¹東大・生物工学セ, ²東大・微生物連携機構, ³東
北大院生命)
- P066 3C3p14** 細胞性粘菌と様々な植物寄生性線虫の相互作用の比較
梅山拓也¹, 鄭 明燮², 田川拓哉², 齊藤佑美子², 宮崎早紀²,
永松ゆきこ³, 齊藤玉緒¹ (¹上智大院・理工, ²上智大・理工,
³パネフリ工業株式会社)
- P067 3C4a03** MutS 非依存型新規ミスマッチ修復機構の解析
○竹本訓彦¹, 沼田 格², 末次正幸², 秋山 徹¹ (¹国立国際医療
研究センター, ²立教大)
- P068 3C2a10** 出芽酵母の圧力適応に重要な細胞内シグナル伝達経
路の探索
○望月貴博, 波多野絵梨, 藤山未奈, 阿部文快 (青山学院大理
工)
- P069 3C2a14** 海洋細菌 FT01 が生産する EPS が金属腐食性バイ
オフィームに与える影響
○伊藤葉々子¹, 渡辺宏紀², 稲葉知大³, 尾花 望^{4,5}, 宮野泰征⁶,
野村暢彦^{5,7} (¹筑波大・生命環境, ²筑波大院・生命環境, ³産総
研・環境管理, ⁴筑波大・医学医療系・TMRC, ⁵筑波大・
MiCS, ⁶秋田大院・理工, ⁷筑波大・生命環境系)
- P070 3C2p02** 病原細菌における tail-to-tail 遺伝子プロファイリ
ング解析
北田泰平¹, 谷川敦也¹, 兼崎 友², 吉川博文²,
GROISMAN Eduardo³, 加藤明宣¹ (¹近大農, ²東農大農,
³Yale Univ.)
- P071 3C2p10** 遺伝子組み換えにより従属栄養増殖を可能にした単
細胞紅藻シゾンの解析
○向井瑞梨¹, 兼崎 友², 宮澤和己¹, 島田尚弥⁴, 池内昌彦⁴,
藤原崇³, 宮城島進也³, 渡辺 智¹ (¹東京農大, ²静岡大・グ
リーン研, ³遺伝研, ⁴東京大学)
- P072 3C1a02** 出芽酵母 Dhog1 株の浸透圧感受性抑圧変異株を用
いた新規寿命制御機構の解析
○舟木知穂, 松上紗千, 米北久美子, 久米一規, 水沼正樹 (広
島大院先端研)
- P073 3C2p14** 次世代プロバイオティクス *Bacteroides* 属細菌によ
る動物宿主由来粘液物質の資化と腸内優占性
○佐藤賢宏¹, 久門知也¹, 梶川幹太², 村田幸作³, 橋本 渉^{1,2}
(¹京大院農, ²京大農, ³摂南大理工)
- P074 3C1a06** *Phytophthora infestans* 遊走子放出阻害物質の同
定及びその作用解析
○今村 翼, 甲斐建次, 谷 修治, 炭谷順一, 川口剛司 (阪府
大院・生環科)
- P075 3C5a06** 大腸菌リジン脱アセチル化酵素 CobB の N 末端配列
の機能解析
○榎原琢哉¹, 西山 真^{1,2}, 古園さおり^{1,2,3} (¹東大・生物工学セ,
²東大・微生物連携機構, ³理研CSRS)
- P076 3C5p09** 大規模ゲノム再編誘発酵素の直接導入による実用酵
母の育種
中村隆宏², 安川泰史¹, 井村 誠¹, 増尾直久¹, 小田有沙²,
太田邦史² (¹興人ライフサイエンス株式会社, ²東大院総合文化)
- P077 3C4p09** コリネ型細菌での pHM1519 由来シャトルベクター
の高コピー数変異体の取得とその解析
○羽城周平, 安枝 寿 (味の素・イノベ研)
- P078 3C4a06** *De novo* メタトランスクリプトーム解析とメタボ
ローム解析の併用による捕食性細菌群の代謝戦略の解明
○佐藤由也, 稲葉知大, 堀 知行, 羽部 浩 (産総研環境管理)
- P079 3C4a11** qTnSeq 法の開発と PCB 分解細菌への適用
○大坪嘉行, 永田裕二, 津田雅孝 (東北大院生命)
- P080 3C4a15** *Rhodococcus erythropolis* を用いた遺伝子配列改
変によるタンパク質発現調節法の開発
○田島直幸¹, 北川 航², 齋藤 裕¹, 西宮佳志², 玉野孝一²,
安武義晃², 田村具博², 亀田倫史¹ (¹産総研AIRC, ²産総研生物
プロセス)
- P081 3C1p12** 超好熱性アーキア *Thermococcus kodakarensis*
におけるアーキア特異的な新規 dephospho-CoA kinase の同定
および解析
○下坂天洋^{1,2}, MAKAROVA Kira S³, KOONIN Eugene V³,
跡見晴幸¹ (¹京大院・工, ²日本學術振興会, ³NCBI, NLM, NIH)
- P082 3C7p03** 酵母の染色体異数性が清酒醸造に与える影響
○堀田夏紀¹, 小高敦史¹, 松村憲吾¹, 杉山峰崇², 笹野 佑³,
原島 俊³, 秦 洋二¹ (¹月桂冠・総研, ²阪大院・工, ³崇城
大・生物生命)
- P083 3C7p05** 清酒酵母の減数分裂染色体組換え不全を相補する遺
伝子のクローニング
○下飯 仁, 川村夏希, 山田美和 (岩手大農)
- P084 3C7p12** 麹菌群の比較ゲノム解析
○齊藤亮太¹, 織田 健¹, 岩下和裕^{1,2} (¹酒総研, ²広先端研)
- P085 3C7p14** 麹菌のクエン酸生産に関する推定細胞質膜局在輸
送体 CitT の機能解析
○中村恵理¹, 門岡千尋², 奥津果優^{1,2}, 吉崎由美子^{1,2},
高峯和則^{1,2}, 後藤正利^{1,3}, 玉置尚徳^{1,2}, 二神泰基^{1,2} (¹鹿児島大・
農, ²鹿児島大・連農, ³佐賀大・農)
- P086 3D1p04** 複合培養における赤色素生産非応答性変異株の解析
○石塚 匠¹, 浅水俊平¹, 柳澤昌臣¹, 佐藤勝也², 尾仲宏康¹ (¹東
大院農生科, ²量研機構)
- P087 3D1p08** 複合微生物系によるウロリチンの生産に関する研究
(4) ~腸内細菌共培養によるウロリチン A 発酵生産~
○石輪俊典, 中島賢則, 林 素子, 工藤真丈, 山本浩明 (ダイ
セル・コーポレート研)
- P088 3D1p09** 自家蛍光シグネチャー評価による新規スクリーニン
グ法: 酵母の油脂代謝性をモデルとして
○平山智弘¹, 八幡志央美², 高部響介², 川村優樹³, 岡野千草²,
野村暢彦², 八幡 穰² (¹筑波大学・生命環境学群, ²筑波大学・
生命環境系, ³筑波大学大学院・生命環境)

- P089 3D7a06 Screening and functional analysis of a medium-chain fatty alcohol oxidative enzyme for microbial production of alkanes**
 Shigenobu Kishino¹, Satoshi Maruyama¹,
 ○Daniel Makoto Takeuchi¹, Masakazu Ito²,
 Masayoshi Muramatsu², Shusei Obata², Jun Ogawa¹ (¹Kyoto University Graduate School of Agriculture, ²Toyota Motor Corporation)
- P090 3D7p11 非天然ボトリオコッセン合成経路の進化デザイン**
 ○多田和樹, 坂本康二, 河合繁子, 斎藤恭一, 梅野太輔 (千葉大院工)
- P091 3D7a11 多様なリグニン組成に対応できる *Pseudomonas* sp. NGC7 株を利用したムコン酸生産 (I): 新規単離微生物株を用いたムコン酸生産株の作出**
 ○阿部七瀬¹, 篠田英里¹, 高橋健司¹, 杉田晴佳², 上村直史¹, 園木和典², 政井英司¹ (¹長岡技科大・生物, ²弘前大・農生)
- P092 3D7a15 Cyclic GMP-AMP 量産化技術の確立**
 ○吉田 晃, 石毛和也 (ヤマサ醤油・医薬化成品)
- P093 3E6a08 イネ免疫反応を誘導する EFa50 ペプチドの受容機構**
 ○古川岳人¹, 松田智裕², 千國孝明¹, 平井洋行¹, 蔡 晃植^{1,2}
 (¹長浜バイオ大バイオ, ²長浜バイオ大院バイオ)
- P094 3E7a04 葯タペート組織のエピジェネティックな発生制御メカニズムの解明**
 ○川又 奨¹, 杉 直也¹, レティノクイン¹, 木本剛彰², 清永郁香¹, 岩野 恵³, 岩井宏暁¹, 佐藤 忍¹, 高山誠司⁴, 柴 博史¹ (¹筑波大院・生命環境, ²奈良先端大, ³京大院・生命科学, ⁴東大院・農学生命科学)
- P095 3E7a06 野生イネにも保存されているファイトアレキシン生産制御因子 DPF の機能解析**
 ○富山詩歩¹, 川原玲香², 宮本皓司³, 山根久和³, 豊増知伸⁴, 野尻秀昭¹, 岡田憲典¹ (¹東大・生物工学セ, ²東農大・ゲノムセ, ³帝京大・バイオ, ⁴山形大・農)
- P096 3E7a13 トマト根からのトマチン分泌の解析**
 ○大野滉平, 中安 大, 矢崎一史, 杉山暁史 (京大・生存研)
- P097 3E8p02 モモ果肉色の多様化に向けた‘天津水蜜桃’の紅肉形質の解析と育種マーカー開発**
 原美由紀¹, 鶴木悠治郎², 日原誠介², ○小田賢司¹ (¹岡山県農総セ生科研, ²岡山県農総セ農研)
- P098 3E8p09 ゲノム編集技術を用いた多重遺伝子破壊による単細胞性緑藻 (*Coccomyxa*) の油脂生産性改良**
 ○井出曜子¹, 早川准平², 吉満勇也¹, 糠塚 明¹, 小松さと子¹, 今村壮輔^{2,3}, 原山重明² (¹(株)デンソー, ²中央大, ³東工大)
- P099 3E7p09 コーヒー原種 *Coffea stenophylla*, *C. millotii*, *C. pseudozanguebariae* からのカフェイン生合成系酵素遺伝子の単離と機能解析**
 ○國久葉月¹, 高木 駿¹, 倉田陸朗¹, Valerie Poncet², Alexandre de Kochko², 水野幸一¹ (¹秋田県大生物資源, ²IRD-Montpellier DIADE)
- P100 3E7p14 カロテノイド・クロロフィル簡便迅速測定法によるトマト品種の大規模スクリーニング**
 ○青野佑亮¹, アシキンヨナタン¹, 王 寧¹, クリーハリー², 草野 都^{1,3} (¹筑波大生物資源, ²フロリダ大植物イノベーションセンター, ³理研CSRS)

三洋貿易のバイオプロセスソリューション

ミニバイリアクタ MiniBio[®] 250/500 連続培養/細胞分離濃縮装置 BioSep[®]

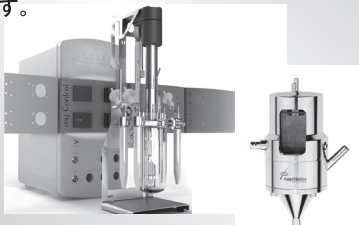
NEW

MiniBio[®] 250は高効率、省スペース、高拡張性を備えた最新のミニバイリアクタです。

MiniBio[®] 250/500特長

- 細胞培養/微生物培養対応可能
- 有効容量50-200ml
- 各種センサーを準備(蛍光式DO、pH、光学式濁度、排ガスなど)
- 試薬・メディアム使用量・コスト削減

※BioSep[®] 細胞デブリ分離濃縮装置を拡張接続可能



連続培養/細胞分離濃縮装置
BioSep[®]

センサーフラスコリーダー SFR vario[®]

NEW

SFR varioは振とうフラスコ用リアルタイムモニタリングシステムです。

SFR vario 特長

- 溶存酸素、pH、バイオマス(OD)の測定が可能
- リアルタイム培養モニタリング
- ワイヤレスデータ収集でコンタミリスクを低減
- 各種センサーフラスコをご用意



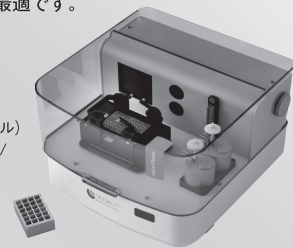
24ウェルマイクロバイリアクタ microMatrix[®]

NEW

micro-Matrix[®] は小スケールバイリアクターの正しいスケールダウンデータを提供し、実験条件、生産・製造条件、培地などの様々なバイオプロセスの検討・スクリーニングに最適です。

microMatrix[®] 特長

- 細胞培養/微生物培養対応可能
- 培養容器数 24(ウェル)、有効容量1-5ml(/ウェル)
- 各ウェルでの独立パラメータ制御(DO/pH/温度/ガス供給(4種まで)、液体フィード)
- 回転振とう機能 400RPM(最大)



光学式酸素計・pH計・CO₂計

NEW



非接触、非破壊・最小侵襲での測定が可能な装置です。

酸素計OXYシリーズ 特長

- 非接触センサーチップ、プローブセンサー、ニードル式センサーをご用意
- 気体・液体サンプル双方測定可能
- 酸素電極と異なり、測定で酸素を消費しません
- 炭酸ガス・pH等の干渉はありません
- 1ppbから100%O₂の幅広い濃度域に対応可能
- 長期モニタリングとデータ管理が可能

 三洋貿易株式会社

科学機器事業部
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目11番地 三洋安田ビル8F
TEL 03-3518-1196 FAX 03-3518-1237
URL://www.sanyo-si.com/ e-mail:info-si@sanyo-trading.co.jp

シンポジウムプログラム

3月24日(日) 9:00～12:00

IS01 農芸化学から持続可能な世界への変革を目指して ～農芸化学研究が国連の持続可能な開発目標 (SDGs) に果たす役割～

3月24日(日) 9:00～12:00

共催：日本学術会議農芸化学分科会

会場：A4会場(1号館 1階 141)

世話人：熊谷日登美(日大・生資科), 裏出令子(京大・複合研)

座長：熊谷日登美(日大・生資科), 裏出令子(京大・複合研)

- 9:00 はじめに……………熊谷日登美(日大・生資科)
- 9:10 IS01A4a1 SDGsと農芸化学における食品栄養研究……………[○]清水 誠(東農大応生科)
- 9:40 IS01A4a2 SDGsにおける微生物の貢献～エネルギー・環境保全対策を中心に～
……………[○]橋本 渉¹, 河井重幸², 村田幸作³(¹京大院・農, ²石川県大・資源研, ³摂南大・理工)
- 10:10 IS01A4a3 作物の持続的な生産に向けた植物栄養からのアプローチ……………[○]馬 建鋒, 山地直樹(岡山大植物研)
- 10:40 休憩
- 10:50 IS01A4a4 海洋微生物を活用したSDGsへの挑戦～海と森をホワイトバイオでつなぐ～
……………[○]大田ゆかり((国研)海洋研究開発機構(JAMSTEC))
- 11:20 IS01A4a5 畑で見つけた健康長寿社会を支える高栄養価タンパク質……………[○]横田明穂(奈良先端大名誉教授)
- 11:50 おわりに……………裏出令子(京大・複合研)

IS02 ライフサイエンス研究とアカデミア創薬を加速する共用基盤技術 (AMED/BINDS ワークショップ)

3月24日(日) 9:00～12:00

共催：AMED「創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(BINDS)」

会場：A3会場(1号館 1階 142)

世話人：澤崎達也(愛媛大PROS), 宮川拓也(東大院・農生科), 田之倉優(東大院・農生科)

座長：澤崎達也(愛媛大PROS), 宮川拓也(東大院・農生科)

- 9:00 はじめに……………田之倉優(東大院・農生科)
- 9:05 IS02A3a1 アカデミア創薬をひと押しするコムギ無細胞系を基盤とした支援技術……………[○]澤崎達也(愛媛大PROS)
- 9:30 IS02A3a2 基礎研究から創薬への一歩を手厚く支援する共用研究基盤……………[○]小島宏建(東大創薬機構)
- 10:00 IS02A3a3 タンパク質-基質相互作用のバイオインフォマティクス解析とその応用……………[○]富井健太郎(産総研)
- 10:30 IS02A3a4 クライオ電子顕微鏡による原子分解能解析
……………[○]岩崎憲治¹, 杉田征彦², 廣瀬未果², 川本晃大², 宮崎直幸²(¹筑波大TARA, ²阪大蛋白研)
- 11:00 IS02A3a5 BINDS事業における立体構造解析技術開発……………[○]千田俊哉(高エネ機構物構研構造生物)
- 11:30 IS02A3a6 分子機能解明に向けた構造生命科学の統合アプローチ……………[○]宮川拓也, 田之倉優(東大院・農生科)
- 11:55 おわりに……………澤崎達也(愛媛大PROS)

1S03 フードメタボロミクス～健康長寿を目指す食品機能性研究

3月24日(日) 9:00～12:00

会場：B6会場(1号館 2階 242)

世話人：亀井康富(京府大院・生環)，荒 武(京大院・農)

座長：亀井康富(京府大院・生環)，荒 武(京大院・農)

- 9:00 はじめに……………亀井康富(京府大院・生環)
- 9:05 1S03B6a1 緑茶の機能性を多面的に捉えるメタボリック・プロファイリング
……………[○]藤村由紀¹，三浦大典²，立花宏文¹(¹九大院農，²産総研)
- 9:30 1S03B6a2 クッキングメタボロミクス～調理・加工中における食品成分の網羅解析～
……………[○]及川 彰^{1,2}(¹山形大農，²理研 CSRS)
- 9:55 1S03B6a3 メタボローム解析を活用した食品機能性全体像の解明……………[○]高橋春弥，後藤 剛，河田照雄(京大農)
- 10:20 休憩
- 10:30 1S03B6a4 リピドミクス解析を活用した食肉評価および栄養素摂取比率の推定
……………[○]三浦進司¹，妹尾奈波¹，梅林脩平¹，井上瑞樹¹，山本俊佑¹，三好規之¹，守田昭仁¹，亀井康富²
(¹静岡県大食，²京都府大生命)
- 10:55 1S03B6a5 NMR および GC/MS メタボロミクスによる発酵食品成分の包括的解析
……………[○]富田 理(農研機構食品研)
- 11:20 1S03B6a6 食品メタボロームレポジトリ：注目成分を決める新たな基盤
……………[○]櫻井 望^{1,2}(¹国立遺伝学研究所，²かずさ DNA 研究所)
- 11:45 おわりに……………荒 武(京大院・農)

1S04 微生物・植物における一酸化窒素研究の新展開：生成機構と生理機能への理解から応用まで

3月24日(日) 9:00～12:00

会場：D6会場(1号館 4階 442)

世話人：高木博史(奈良先端大バイオ)，川北一人(名大生命農)

座長：高木博史(奈良先端大バイオ)，川北一人(名大生命農)，山崎秀雄(琉球大理)，高谷直樹(筑波大生命環境)

- 9:00 はじめに……………高木博史(奈良先端大バイオ)
- 9:06 1S04D6a1 細菌におけるニトロ環状ヌクレオチドによるストレス応答機構……………[○]澤 智裕(熊本大院生命科学)
- 9:34 1S04D6a2 菌体内 NO 濃度を指標とした大腸菌 NO 消去系の機能解析……………[○]松本明郎(東邦大医加齢薬理)
- 10:02 1S04D6a3 糸状菌における一酸化窒素代謝の生理的意義
……………[○]高谷直樹^{1,2}，榊尾俊介¹(¹筑波大生命環境，²筑波大微生物サステイナビリティ研究センター)
- 10:30 1S04D6a4 酵母に見出した「両刃の剣」一酸化窒素の合成機構と生理機能……………[○]高木博史(奈良先端大バイオ)
- 10:58 1S04D6a5 植物 NO 研究の現在，過去，未来……………[○]山崎秀雄(琉球大理)
- 11:26 1S04D6a6 植物の感染防御応答における NO の分子機能……………[○]川北一人(名大生命農)
- 11:54 おわりに……………川北一人(名大生命農)

1S05 微生物画像情報のデジタル化がもたらす未来

3月24日(日) 9:00～12:00

会場：C6会場(1号館 3階 342)

世話人：紙野 圭(製品評価機構バイオC)，大矢禎一(東大新領域)

座長：紙野 圭(製品評価機構バイオC)，大矢禎一(東大新領域)

- 9:00 1S05C6a1 微生物画像情報のデジタル化がもたらす未来の序に代えて……………[○]紙野 圭(製品評価機構バイオC)
- 9:04 1S05C6a2 微生物形態デジタル情報の活用……………[○]大矢禎一(東大新領域)
- 9:33 1S05C6a3 Controlled ecophysiological studies at single-cell resolution……………[○]Yutaka Yawata(U. Tsukuba)
- 10:02 1S05C6a4 細胞ラマンスペクトルを利用したトランスクリプトームの非破壊測定……………[○]若本祐一(東大総合文化)
- 10:31 1S05C6a5 細胞形態変化を利用した抗真菌物質の探索
……………[○]二村友史¹，ウソンレイチェル¹，山本甲斐^{1,2}，室井 誠¹，長田裕之^{1,2}
(¹理研 CSRS・ケミカルバイオロジー，²埼玉大)
- 11:00 1S05C6a6 放線菌コロニーを自動識別する人工知能の開発
……………[○]山村英樹¹，安藤英俊²，中島啓太²，早川正幸³(¹山梨大・生命環境，²山梨大学・工，³山梨大)
- 11:29 1S05C6a7 未利用微生物資源の収集探索・スクリーニング革命……………[○]小笠原渉(長岡技科大院)
- 11:58 おわりに……………大矢禎一(東大新領域)

1S06 ペプチド合成技術の新展開

3月24日(日) 14:00～16:30

後援: 日本ペプチド学会

会場: D6会場(1号館 4階 442)

世話人: 今野博行(山形大院理工), 清水弘樹(産総研生物プロセス)

座長: 今野博行(山形大院理工), 清水弘樹(産総研生物プロセス)

- 14:00 はじめに……………今野博行(山形大院理工)
- 14:05 1S06D6p1 疎水性タグを用いた液相ペプチド合成とその応用展開……………[○]千葉一裕(東農工大農)
- 14:35 1S06D6p2 異常アミノ酸含有ペプチド callipeltin 類の全合成研究……………[○]今野博行(山形大院理工)
- 15:00 1S06D6p3 ペプチド化学を基盤とするプロテアーゼ阻害剤の設計・合成と評価……………[○]赤路健一(京都薬大)
- 15:30 1S06D6p4 低温マイクロ波利用によるペプチド・糖ペプチド固相合成
……………長島 生,[○]清水弘樹(産総研生物プロセス)
- 15:55 1S06D6p5 ライゲーション法による(糖)タンパク質の合成……………[○]北條裕信(阪大蛋白研)
- 16:25 おわりに……………清水弘樹(産総研生物プロセス)

1S07 微生物・代謝・生体触媒・遺伝子のユニークかつ重要な機能の解明と応用への展望

3月24日(日) 14:00～17:00

会場: C6会場(1号館 3階 342)

世話人: 小林達彦(筑波大生命環境), 西山 真(東大生物工学セ)

座長: 小林達彦(筑波大生命環境), 野尻秀昭(東大生物工学セ), 西山 真(東大生物工学セ)

- 14:00 はじめに……………小林達彦(筑波大生命環境)
- 14:03 1S07C6p1 新しい生体触媒の発見……………[○]小林達彦(筑波大生命環境)
- 14:32 1S07C6p2 芳香環二水酸化酵素の触媒反応を進める精緻な機構……………[○]野尻秀昭(東大生物工学セ)
- 15:01 1S07C6p3 “Pseudogene?”にコードされるタンパク質による酵素活性の制御……………[○]西山 真(東大生物工学セ)
- 15:30 1S07C6p4 アーキアのユニークな代謝機構……………[○]跡見晴幸(京大院工)
- 15:59 1S07C6p5 ミスマッチ塩基対特異的エンドヌクレアーゼによる新規 DNA 修復機構……………[○]石野良純(九大院・農)
- 16:28 1S07C6p6 細菌メンブレンベシクルの生態的意義を考える
……………[○]野村暢彦^{1,2}, 豊福雅典^{1,2}(¹筑波大生命環境, ²筑波大微生物サステイナビリティ研究センター)
- 16:57 おわりに……………西山 真(東大生物工学セ)

1S08 食による脳機能改善を考える

3月24日(日) 14:00～17:00

会場: B6会場(1号館 2階 242)

世話人: 久恒辰博(東大新領域), 入江一浩(京大院農), 大日向耕作(京大院農)

座長: 久恒辰博(東大新領域), 入江一浩(京大院農), 大日向耕作(京大院農)

- 14:00 1S08B6p1 アミロイドβの凝集を抑制する食品・生薬成分の作用機構……………[○]入江一浩, 村上一馬(京大院農)
- 14:30 1S08B6p2 末梢-中枢相互作用の解明による新しい脳機能改善戦略……………[○]大日向耕作(京大院農)
- 15:00 1S08B6p3 食品由来する脳機能改善素材の開発……………[○]阿野泰久(キリン(株)健康研)
- 15:30 1S08B6p4 腸内細菌と脳機能-ビフィズス菌摂取による認知機能改善の可能性
……………[○]清水金忠(森永乳業(株)基礎研究所)
- 16:00 1S08B6p5 食事パターンと認知症の関係: 久山町研究……………[○]二宮利治(九州大学)
- 16:30 1S08B6p6 ヒト介入試験を通じた食品成分による脳老化改善の探求……………[○]久恒辰博(東大新領域)

IS09 ケミカルバイオロジーに基づく化学コミュニケーションの理解と制御

3月24日(日) 14:00～17:00

協賛：科研費新学術領域研究「化学コミュニケーションのフロンティア」

会場：A4会場(1号館 1階 141)

世話人：井本正哉(慶応大理工)、北 将樹(名大院生命農)

座長：井本正哉(慶応大理工)、北 将樹(名大院生命農)

- 14:00 はじめに……………井本正哉(慶応大理工)
- 14:05 IS09A4p1 海綿動物由来の細胞毒性物質を生産する共生微生物の発見と伝播機構の解明
……………○高田健太郎(北里大海洋)
- 14:33 IS09A4p2 第3の液性因子：腸内細菌叢由来代謝物質がもたらす機能
……………○福田真嗣^{1,2,3,4,5}
(¹慶大先端生命研, ²JSTさきがけ, ³神奈川産技総研, ⁴筑大 TMRC, ⁵メタジェン)
- 15:01 IS09A4p3 哺乳動物毒における化学コミュニケーション……………○北 将樹^{1,2}(¹名大院生命農, ²JST さきがけ)
- 15:29 IS09A4p4 グアニン4重鎖安定化物質の分子プロファイリングとがん創薬への展開
……………○清宮啓之¹, 新家一男², 長澤和夫³
(¹がん研・化療セ・分子生物治療, ²産総研・生命工学・創薬基盤, ³東京農工大・院・工)
- 15:57 IS09A4p5 真核微生物における小分子を介した新しい細胞間コミュニケーション
……………○吉田 稔^{1,2}, 大澤 晋¹, 八代田陽子¹(¹理研環境資源化学セ, ²東大応生工)
- 16:25 IS09A4p6 ホヤ脊索管形成の制御機構のケミカルバイオロジー……………○井本正哉(慶応大理工)
- 16:53 おわりに……………北 将樹(名大院生命農)

IS10 バイオポリマー研究フロントライン：バイオエコノミーへの挑戦

3月24日(日) 14:00～17:00

後援：科学技術振興機構(JST)

会場：A3会場(1号館 1階 142)

世話人：松本謙一郎(北大院工・応化)、田口精一(東農大・生命科学・分子生命化学)、大西康夫(東大院・農生科)

座長：松本謙一郎(北大院工・応化)、田口精一(東農大・生命科学・分子生命化学)、大西康夫(東大院・農生科)

- 14:00 はじめに……………松本謙一郎(北大院工・応化)
- 14:05 IS10A3p1 バイオエコノミー：地球に対するフェアトレード
……………○五十嵐圭日子^{1,2}(¹東大院農生科, ²VTTフィンランド技術研究センター)
- 14:35 IS10A3p2 微生物由来の天然ポリカチオンを利用した生体高分子の細胞内送達法
……………○濱野吉十(福井県大・生物資源)
- 15:05 IS10A3p3 高性能イミダゾール系バイオプラスチックの一貫生産プロセスの開発
……………○大西康夫^{1,2,3}, 金子達雄^{3,4}, 荻野千秋^{3,5}, 高谷直樹^{3,6}
(¹東大院・農生科, ²東大・微生物イノベ連携機構, ³CREST, ⁴北陸先端大・
マテリアルサイエンス, ⁵神戸大院・工, ⁶筑波大・生命環境)
- 15:35 休憩 10分
- 15:45 IS10A3p4 非天然ポリエステル生合成系の開発と配列制御型ポリマーへの展開
……………○松本謙一郎^{1,4,5}, 堀 千明¹, 大井俊彦^{1,5}, 磯野拓也¹,
佐藤敏文¹, 石井大輔^{2,5}, 岩田忠久^{3,5}, 田口精一^{2,5}
(¹北大院工, ²東農大生命, ³東大農, ⁴ALCA-JST, ⁵CREST-JST)
- 16:15 IS10A3p5 海洋分解性ポリマー PHBH の微生物生産……………○佐藤俊輔((株)カネカ バイオテクノロジー研究所)
- 16:45 おわりに……………田口精一(東農大・生命科学・分子生命化学)

3S11 産業利用が始まっている体内時計研究

3月26日(火) 9:00～12:00

会場：A3会場(1号館 1階 142)

世話人：大池 秀明(農研機構・食品研), 小田 裕昭(名大院生命農)

座長：大池 秀明(農研機構・食品研), 小田 裕昭(名大院生命農)

- 9:00 3S11A3a1 はじめに ～物事には適した時刻が存在する～ ……[○]大池秀明(農研機構・食品研)
- 9:15 3S11A3a2 生体の季節リズムを利用した代謝プログラミングの畜産応用 ……[○]安尾しのぶ(九大農)
- 9:50 3S11A3a3 魚類養殖における体内時計研究成果の産業利用 ……[○]飯郷雅之(宇都宮大農)
- 10:25 休憩
- 10:30 3S11A3a4 体内時計を調節する化合物の探索 ……[○]廣田 毅(名古屋大 ITbM)
- 11:05 3S11A3a5 体内時計を利用した植物工場 ……谷垣悠介,[○]福田弘和(大阪府大工)
- 11:40 3S11A3a6 まとめと展望 ……[○]小田裕昭(名大院生命農)

3S12 食品機能研究の新時代～ ex vivo, in vitro 培養系にて生体機能を再現する～

3月26日(火) 9:00～12:00

会場：B6会場(1号館 2階 242)

世話人：岩槻 健(東農大・応生科), 清水 誠(東農大・応生科)

座長：岩槻 健(東農大・応生科), 清水 誠(東農大・応生科)

- 9:00 はじめに ……岩槻 健(東農大・応生科)
- 9:05 3S12B6a1 ミニ腸の創生と応用 ……[○]阿久津英憲(国立成育医療研究センター研究所)
- 9:30 3S12B6a2 胃オルガノイド restitution model を用いたピロリ菌走化性メカニズムの解析
……[○]羽生ひかる(シンシナティ大薬理・生理学)
- 9:55 3S12B6a3 リンパ球培養系を用いた食品の免疫調節機能解析 ……[○]戸塚 護(日獣生科大・応生)
- 10:20 3S12B6a4 ATP 動態の可視化と応用性 ……[○]山本正道(京大医・腎内)
- 10:45 3S12B6a5 Ex vivo における肝臓の3次元組織構造構築とその応用 ……[○]谷水直樹(札幌医大・フロンティア医研)
- 11:10 3S12B6a6 オルガノイド培養系を用いた味蕾および膵細胞の機能解析 ……[○]岩槻 健(東農大・応生科)
- 11:35 おわりに ……清水 誠(東農大・応生科)

3S13 生合成マシナリからリデザインへ

3月26日(火) 9:00～12:00

協賛：科研費新学術領域 生物合成系の再設計による複雑骨格機能分子の革新的創成科学(生合成リデザイン)

会場：D6会場(1号館 4階 442)

世話人：大利 徹(北大院工), 尾仲宏康(東大院農生科)

座長：大利 徹(北大院工), 尾仲宏康(東大院農生科)

- 9:00 はじめに ……尾仲宏康(東大院農生科)
- 9:05 3S13D6a1 RiPPs 型生合成リデザインによる迅速多様な中分子創薬に向けた修飾ペプチド創製手法
……[○]尾仲宏康(東大院農)
- 9:35 3S13D6a2 人工酵素を用いたバイオガソリンの生産に関して ……[○]湯澤 賢(東大・生物工学セ)
- 10:05 3S13D6a3 不均衡変異導入にもとづく実用的な微生物育種方法 ……[○]東田英毅(株式会社ちとせ研究所)
- 10:35 休憩
- 10:45 3S13D6a4 抗腫瘍性海洋天然物ハリコンドリン B からの抗がん剤創薬
……田上克也¹, [○]野本研² (¹エーザイ株式会社, ²エーザイイंक)
- 11:15 3S13D6a5 精密解析に基づく多価不飽和脂肪酸生合成酵素の機能改変
……林 祥平², 佐藤康治¹, 小笠原泰志¹, [○]大利 徹¹ (¹北大院工, ²北大総合化学院)
- 11:45 おわりに ……大利 徹(北大院工)

3S14 酵母が拓く脂質・生体膜研究のフロンティア

3月26日(火) 9:00～12:00

会場：C6会場(1号館3階342)

世話人：福田良一(東大院農生科)，館川宏之(東大院農生科)

座長：福田良一(東大院農生科)，館川宏之(東大院農生科)

- 9:00 3S14C6a1 オートファジーにおける膜動態を支える分子メカニズム ……[○]中戸川仁(東工大生命理工)
- 9:30 3S14C6a2 酵母の前孢子膜形成におけるリン脂質とオルガネラ接触部位の役割
……………[○]館川宏之^{1,2}(¹東大院農生科，²東大・微生物連携機構)
- 9:55 3S14C6a3 酵母の細胞膜における脂質非対称性の生理的意義 ……[○]田中一馬，岸本拓磨，三岡哲生(北大遺制研)
- 10:25 3S14C6a4 酵母におけるオルガネラ間のステロール輸送機構
……………[○]福田良一^{1,2}(¹東大院農生科，²東大・微生物連携機構)
- 10:50 3S14C6a5 海洋天然物セオネラミドによるステロールの可視化と機能変調
……………[○]西村慎一^{1,2}(¹東大院農生科，²東大・微生物連携機構)
- 11:20 3S14C6a6 油脂生産性の飛躍的向上を目指した油脂酵母の改良
……………[○]高久洋暁¹，小笠原渉²，矢追克郎³，油谷幸代⁴，荒木秀雄⁵，田代康介⁶，蓮沼誠久⁷，山崎晴丈¹
(¹新潟薬大応生科，²長岡技科大工，³産総研生物プロセス，⁴産総研 CBBDOIL，⁵不二製油グループ本社，⁶九大農，⁷神大院イノベ)

3月26日(火) 14:00～17:00

3S15 ゲノム合成の世界的なうねりと現状：日本の貢献

3月26日(火) 14:00～17:00

会場：E6会場(1号館5階542)

世話人：板谷光泰(慶大先端生命研)，朝井 計(東京農大)，金子真也(東工大)

座長：板谷光泰(慶大先端生命研)，朝井 計(東京農大)，金子真也(東工大)

- 14:00 3S15E6p1 ヒトゲノムのデザイン原理の探究 ……[○]相澤康則(東工大生命)
- 14:30 3S15E6p2 ゲノム合成時代のセルフリー技術 ……[○]末次正幸，奈良聖亜，倉田竜明(立教大理)
- 15:00 3S15E6p3 正確で迅速な長鎖 DNA 合成 ……[○]柘植謙爾(神戸大科学技術イノベ)
- 15:30 3S15E6p4 DNA 水平伝播技術を用いたゲノム合成と活用法
……………[○]金子真也¹，中濱みさ子¹，福島寛美¹，板谷光泰²(¹東工大・生命理工，²慶大先端生命研)
- 16:00 3S15E6p5 合成生物シアノバチルスにおける合成ゲノム再起動計画
……………[○]渡辺 智¹，朝井 計¹，赤沼元気²，千葉櫻拓¹，河村富士夫²，板谷光泰³，吉川博文¹
(¹東京農大生命，²立教大理，³慶大先端生命研)
- 16:30 3S15E6p6 ゲノム合成とゲノム移動への道のり ……[○]板谷光泰(慶大先端生命研)

3S16 食品機能を仲介するマイクロ RNA・エクソソーム研究最前線

3月26日(火) 14:00～17:00

会場：B6会場(1号館2階242)

世話人：立花宏文(九大院農院)，園山 慶(北大院農)

座長：園山 慶(北大院農)，立花宏文(九大院農院)

- 14:00 はじめに ……立花宏文(九大院農院)
- 14:05 3S16B6p1 エクソソーム研究の最前線：食品と未病社会 ……[○]落谷孝広(国立がん研究センター)
- 14:40 3S16B6p2 マイクロ RNA 研究の最前線 ……[○]田原栄俊(広島大学大学院医歯薬保健学研究所)
- 15:15 3S16B6p3 腸内細菌と宿主のクロストークを媒介するエクソソーム
……………[○]園山 慶¹，青木(吉田)綾子²，鶴岡剛司³(¹北大院農，²日女大家政，³岡大院環境生命)
- 15:45 3S16B6p4 乳由来のエクソソーム・マイクロ RNA の特徴と機能 ……[○]和泉裕久(森永乳業 栄科研)
- 16:15 3S16B6p5 食品因子のエクソソーム・マイクロ RNA 依存的な機能性発現 ……[○]立花宏文(九大院農院)
- 16:45 おわりに ……園山 慶(北大院農)

3S17 農芸化学における有機合成の力 –その視点と未来–

3月26日(火) 14:00～17:00

会場：D6会場(1号館 4階 442)

世話人：滝川浩郷(東大院農生科)、清田洋正(岡山大院環境生命)、石神 健(東農大生命科)

座長：滝川浩郷(東大院農生科)、清田洋正(岡山大院環境生命)、石神 健(東農大生命科)

- 14:00 3S17D6p1 光学活性アリルアルコール類の合成手法の開発と天然物合成への応用……○矢島 新(東農大生命科)
- 14:30 3S17D6p2 計算化学を活用した天然物合成へのアプローチ……………○占部大介(富山県大工)
- 15:00 3S17D6p3 斬新かつ独創的なアイデアで挑む天然物合成……………○森 直紀(東大院農生科)
- 15:30 3S17D6p4 リグナン類の立体異性体を含めた合成および構造と活性との関係……………○山内 聡(愛媛大院農)
- 16:00 3S17D6p5 合成化学で挑む細胞内糖修飾の生体機能……………○伊藤幸成(理化学研究所)
- 16:30 3S17D6p6 天然物の網羅的合成と新生物機能の解明……○西川俊夫, 中崎敦夫, 安立昌篤(名古屋大院生命農学)

3S18 植物生長促進微生物研究の新潮流

3月26日(火) 14:00～17:00

会場：C6会場(1号館 3階 342)

世話人：由里本博也(京大院農)、谷 明生(岡山大植物研)

座長：由里本博也(京大院農)、谷 明生(岡山大植物研)

- 14:00 3S18C6p1 はじめに～葉面 CI 微生物の生存戦略とその利用……………○由里本博也, 阪井康能(京大院農)
- 14:25 3S18C6p2 微生物による水生植物成長促進機構のミッシングリンク……………○森川正章(北海道大環境)
- 14:55 3S18C6p3 内生糸状菌との相互作用を介したアブラナ科植物の生存戦略……………○晝間 敬^{1,2}(¹奈良先端大バイオ, ²JST さきがけ)
- 15:25 3S18C6p4 フィールドアグリオミクスで有機農業を科学する……………○市橋泰範(理研 BRC)
- 15:55 3S18C6p5 土壌微生物を「デザイン」する・・・植物生長を最大化する基盤技術の登場……………○篠原 信¹, 安藤晃規², 小川 順², 宮本憲二³, 加藤康夫⁴(¹農研機構, ²京大農, ³慶應大理工, ⁴富県大生セ)
- 16:25 3S18C6p6 メチロトロフのランタノイド依存性研究の最前線……………○谷 明生(岡山大植物研)

3月27日(水) 9:00～12:00

4S19 マイクロバイオーム研究から新産業創出に向けた技術的課題と取り組み

3月27日(水) 9:00～12:00

後援：一般社団法人日本マイクロバイオームコンソーシアム(JMBC)

会場：A4会場(1号館 1階 141)

世話人：川崎浩子(製品評価技術基盤機構バイオC)、関口勇地(産総研バイオメディカルRI)、坂本光央(理研 BRC-JCM)

座長：山副敦司(製品評価技術基盤機構バイオC)、坂本光央(理研 BRC-JCM)

- 9:00 はじめに……………川崎浩子(製品評価技術基盤機構バイオC)
- 9:05 4S19A4a1 微生物間相互作用を利用した難培養微生物の分離の試みとバイオリソース整備……………○坂本光央^{1,2}(¹理研 BRC-JCM, ²日本医療研究開発機構, PRIME)
- 9:33 4S19A4a2 食品素材としての機能性腸内代謝物の開発 ～エクオール, ウロリチン～……………○中島賢則, 山本浩明(ダイセル・コーポレート研)
- 10:01 4S19A4a3 健康人マイクロバイオームデータベース構築に向けた解析方法の統一化……………○亀山恵司, 恒吉桃香, 藤井孝吉, 梶浦貴之(味の素株式会社)
- 10:29 4S19A4a4 計測レファレンスの必要性和 Mock Community の提供に向けた取り組み……………○三浦隆匡, 山副敦司, 川崎浩子((独)製品評価技術基盤機構)
- 10:57 4S19A4a5 マイクロバイオーム解析の精度管理のための人工核酸標準物質……………○関口勇地(産総研)
- 11:25 4S19A4a6 マイクロバイオーム産業の経済効果……………○笠原 堅(日本マイクロバイオームコンソーシアム)
- 11:53 おわりに……………寺内 淳(日本マイクロバイオームコンソーシアム)

4S20 酵素の立体構造から動きや機能の理解：酵素の応用利用に必須な構造機能相関の解明

3月27日(水) 9:00～12:00

会場：C6会場(1号館 3階 342)

世話人：織田昌幸(京都府大院生環), 河合富佐子(岡山大), 沼本修孝(医科歯科大難研)

座長：織田昌幸(京都府大院生環), 沼本修孝(医科歯科大難研)

- 9:00 4S20C6a1 趣旨説明及びクチナーゼ研究背景……………[○]河合富佐子(岡山大学)
- 9:25 4S20C6a2 クチナーゼの基質結合型結晶構造からわかった酵素反応前後の構造変化
……………[○]沼本修孝(医科歯科大難研)
- 9:40 4S20C6a3 クチナーゼの分子動力学計算による反応機構解析……………[○]神谷成敏(兵庫県大)
- 9:55 休憩
- 10:00 4S20C6a4 新規 Gly-Pro 分解性システインペプチダーゼの構造と反応特性……………[○]渡部邦彦(京都府大院生環)
- 10:25 4S20C6a5 Second harmonic generation を用いたインターロイキン2誘導型 T 細胞キナーゼの選択的阻害薬の
創出……………[○]判谷吉嗣¹, 飯尾清誠¹, 判谷理恵¹, 梅谷佳代¹, 佐藤俊宏¹, Tracy Young²,
Katelyn Connell², Sam Kintz², Joshua Salafsky²
(¹日本たばこ産業株式会社, ²Biodesy, Inc.)
- 10:50 4S20C6a6 動的構造によるキラル化合物合成酵素の活性制御
……………[○]田之倉優¹, 宮川拓也¹, 片岡道彦²(¹東大院・農生科, ²阪府大院・生命環境)
- 11:15 4S20C6a7 結晶構造解析によるアミラーゼの反応機構の解明
……………[○]三上文三, 坂直樹, 森湖太郎, 水谷公彦, 高橋延行(京大農・応用生命)
- 11:40 おわりに……………織田昌幸(京都府大院生環)

4S21 生理活性ペプチドから動物界を俯瞰する

3月27日(水) 9:00～12:00

協賛：日本比較内分泌学会

会場：E6会場(1号館 5階 542)

世話人：河野 強(鳥取大院・連農), 中山二郎(九大院・農), 筒井和義(早稲田大院・先進理工)

座長：河野 強(鳥取大院・連農), 国吉久人(広島大院・生物圏)

- 9:00 はじめに……………[○]河野 強(鳥取大院・連農)
- 9:10 4S21E6a1 線虫 *C. elegans* のインスリン様ペプチドから動物界を俯瞰する……………河野 強(鳥取大院・連農)
- 9:40 4S21E6a2 昆虫におけるペプチドホルモンを介した栄養嗜好性摂食行動のメカニズム
……………[○]永田晋治(東大院・新領域)
- 10:10 4S21E6a3 環状ペプチドホルモンを介する腸内細菌と宿主のクロストークの可能性……………[○]中山二郎(九大院・農)
- 10:40 4S21E6a4 光刺激により放出されるクラゲの卵成熟誘起ホルモン……………[○]竹田典代(広島大・総科)
- 11:10 4S21E6a5 鳥類で発見され生殖腺刺激ホルモン放出抑制ホルモンから動物界を俯瞰する：
比較解析から普遍原理の理解……………[○]筒井和義(早稲田大院・先進理工)
- 11:40 総合討論

4S22 食品成分の多彩な免疫調節作用とその分子メカニズム

3月27日(水) 9:00～12:00

会場：B6会場(1号館 2階 242)

世話人：西山千春(東理大・基礎工), 高橋恭子(日大・生資)

座長：西山千春(東理大・基礎工), 高橋恭子(日大・生資)

- 9:00 4S22B6a1 腸内細菌による miRNA を介した腸管上皮透過性調節とその機構……………[○]高橋恭子(日大・生資)
- 9:30 4S22B6a2 食用油の持つ多彩な機能とアレルギー克服に向けた新展開
……………[○]國澤 純^{1,2,3,4}(¹医薬健栄研, ²大阪大医歯薬, ³神戸大医, ⁴東大医科研)
- 10:00 4S22B6a3 生体制御に関わる多彩なりポクオリティ……………[○]有田 誠^{1,2,3}(¹慶應大薬, ²理研 IMS, ³横浜市大院生命医)
- 10:30 4S22B6a4 β グルカンの腸管免疫に及ぼす影響について……………[○]岩倉洋一郎(東理大・生命研)
- 11:00 4S22B6a5 食品成分の腸内細菌代謝を介した健康制御……………[○]小川 順, 岸野重信(京大院農・応用生命)
- 11:30 4S22B6a6 短鎖脂肪酸によるアレルギー抑制効果……………[○]西山千春(東理大・基礎工)

4S23 イソプレノイド生合成経路は新発見の宝庫

3月27日(水) 9:00～12:00

協賛：イソプレノイド研究会

会場：D6会場(1号館 4階 442)

世話人：佐藤 努(新潟大農), 川向 誠(島根大生資), 葛山智久(東大・生物学セ, 東大・微生物連携機構)

座長：戒能智宏(島根大生資), 葛山智久(東大・生物学セ, 東大・微生物連携機構), 佐藤 努(新潟大農)

- 9:00 はじめに……………佐藤 努(新潟大農)
- 9:05 4S23D6a1 **Bacillus**属細菌の新規イソプレノイド生合成経路……………[○]佐藤 努(新潟大農)
- 9:30 4S23D6a2 テルペン環化酵素が触媒する多段階反応の構造基盤
……………[○]葛山智久(東大・生物学セ, 東大・微生物連携機構)
- 10:00 4S23D6a3 古細菌型メバロン酸経路の発見……………[○]邊見 久(名大院生命農)
- 10:30 4S23D6a4 植物種を超えて存在するモミラクトン生合成遺伝子クラスター……………[○]岡田憲典(東大・生物学セ)
- 11:00 4S23D6a5 パラゴムノキのゴム粒子膜上への異種酵素の導入による新規ポリイソプレノイド生合成
……………[○]高橋征司(東北大院工)
- 11:30 4S23D6a6 コエンザイム Q 生合成に関わる新規遺伝子……………[○]川向 誠(島根大生資)
- 11:55 おわりに……………川向 誠(島根大生資)

4S24 『農芸化学』でバイオエコノミーを支え、拓く

3月27日(水) 9:00～12:00

共催：一般財団法人バイオインダストリー協会(JBA)新資源生物変換研究会

会場：A3会場(1号館 1階 142)

世話人：石井正治(東大院農生科・JBA新資源生物変換研究会会長), 東田英毅(株式会社ちとせ研究所),
上野嘉之(鹿島建設株式会社)

座長：上野嘉之(鹿島建設株式会社)(4S24A3a1から4S24A3a3まで),
東田英毅(株式会社ちとせ研究所)(4S24A3a4から4S24A3a6まで)

- 9:00 はじめに……………東田英毅((株)ちとせ研究所)
- 9:10 4S24A3a1 バイオエコノミーと農芸化学への期待……………[○]藤島義之(新エネルギー・産業技術総合開発機構)
- 9:35 4S24A3a2 環境DNA分析による生物相モニタリングと環境評価への応用……………[○]山中裕樹(龍谷大)
- 10:00 4S24A3a3 環境微生物群のモニタリング・機能強化による新たな環境バイオ技術の開発……………[○]堀 知行(産総研)
- 10:30 4S24A3a4 バイオレメディエーション技術を活用した塩素化エチレン類の土壌汚染対策
……………[○]小松大祐¹, 西村 実², 養王田正文³
(¹(株)エンバイオエンジニアリング, ²(株)エンバイオホールディングス, ³農工大)
- 10:55 4S24A3a5 硝化菌の可培養化を基盤とする硝化複合微生物群のデザイン……………[○]安藤晃規, 小川 順(京大院農)
- 11:20 4S24A3a6 清酒醸造の自動制御の新たな扉 AI活用によるブレイクスルー
……………[○]秦 洋二(月桂冠(株)総合研究所)
- 11:45 おわりに(総合討論を含む)……………石井正治(東大院農生科・JBA新資源生物変換研究会会長)

分野融合連携（他学会連携）シンポジウム

昨年度の本大会において、学術活動強化委員会企画シンポジウムとして他学会と合同企画でシンポジウムを開催いたしました。2019年度大会はその流れをより一層加速することを目指して、当該シンポジウムを分野融合連携（他学会連携）シンポジウムと称することにいたしました。今回は、日本農芸化学会とも関連が深い、日本機能性食品医用学会、日本ゲノム微生物学会と2つのシンポジウムを行います。皆様、奮ってご参加ください。

3月26日（火）9:00～12:00

3TJ1 【日本機能性食品医用学会との合同企画】 食品機能研究を担う両翼 — 分子メカニズムの解明と臨床応用 —

3月26日（火）9:00～12:00

共 催：日本機能性食品医用学会

会 場：A4会場（1号館 1階 141）

世話人：宇都宮一典（東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科/日本機能性食品医用学会理事長）、
菅原達也（京大院農）

座 長：宇都宮一典（東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科/日本機能性食品医用学会理事長）、
菅原達也（京大院農）

- 9:00 はじめに……………菅原達也（京大院農）
- 9:05 3TJ1A4a1 糖尿病における食事療法の意義と課題
……………○宇都宮一典（東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科）
- 9:30 3TJ1A4a2 脂肪組織機能を制御する食品由来成分に関する研究
……………○後藤 剛^{1,2}、高橋春弥¹、野村 亘^{1,2}、鄭 蕙芬¹、荒 武¹、河田照雄^{1,2}
(¹京大院農, ²京大生理化学U)
- 9:55 3TJ1A4a3 機能性食品の軟骨代謝に及ぼす影響
……………○長岡 功¹、鶴田曉史¹、堀池 巧²、吉村雅文² (¹順天堂大医, ²順天堂大スポーツ健康科学)
- 10:20 休憩
- 10:30 3TJ1A4a4 機能性をもつ食品成分の探索と作用メカニズムの解明……………○井上 順（東農大・応生・農化）
- 10:55 3TJ1A4a5 食塩感受性高血圧と環境要因 ゲノム修飾と病態……………○下澤達雄（国際医療福祉大学）
- 11:20 3TJ1A4a6 食品成分の分析や吸収代謝研究から考える健康的生活……………○仲川清隆（東北大院農）
- 11:45 おわりに……………宇都宮一典（東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科）

3月26日（火）14:00～17:00

3TJ2 【日本ゲノム微生物学会との合同企画】 農芸化学応用微生物学とゲノム科学の接点

3月26日（火）14:00～17:00

共 催：日本ゲノム微生物学会

会 場：A4会場（1号館 1階 141）

世話人：吉田健一（神戸大科技イノベ）、櫻谷英治（徳島大生物資源）

座 長：吉田健一（神戸大科技イノベ）、櫻谷英治（徳島大生物資源）

- 14:00 3TJ2A4p1 有用希少イノシトールを生産する枯草菌細胞工場……………○吉田健一、石川 周（神戸大科技イノベ）
- 14:30 3TJ2A4p2 新たな代謝解析手法による可逆的 TCA 回路の解明……………○布浦拓郎（JAMSTEC）
- 15:00 3TJ2A4p3 果実様香気成分を高生産する酵母変異株の育種……………○高橋俊成（菊正宗）
- 15:30 3TJ2A4p4 微生物統合データベース「MicrobeDB.jp」
……………森 宙史、東 光一、藤澤貴智、MicrobeDB.jp プロジェクトチーム、○黒川 顕（遺伝研）
- 16:00 3TJ2A4p5 麴菌群のゲノム研究とゲノム編集技術……………○岩下和裕（酒総研）
- 16:30 3TJ2A4p6 次世代シーケンサーを用いた病原細菌におけるゲノム解析の進展……………○林 哲也（九大院医）

ランチョンシンポジウムプログラム

ランチョンセミナー・ランチョンシンポジウムのチケットは、当日の朝に東京農業大学1号館1階出入口ロビー「ランチョンセミナー・ランチョンシンポジウムチケット配布デスク」にて配布します。(入口が3か所ありますので、キャンパスマップを確認下さい。)開催日当日、8:15より配布します。チケット配布の際、大会参加証にチケット受領の押印をしますので、大会参加登録をお済ませの上、チケットを受け取り、開始5分前までに会場にお越しください。空席がある場合は、チケットがなくても入場できます。

3月24日(日) 12:30～13:30

1LS01 大学教育の改革とその将来像

3月24日(日) 12:30～13:30

主催：(公社)日本農芸化学会 JABEE 対応委員会

後援：(公財)農学会

会場：C5会場(1号館3階343)

世話人：江坂宗春(広大院生物圏科学)、小原章裕(名城大農)

座長：小原章裕(名城大農)

- 12:30 1LS01-1 JABEEと大学教育改革……………江坂宗春(広大院生物圏科学)
- 12:35 1LS01-2 大学教育の改革とその将来像……………森 晃憲(文部科学省大臣官房審議官)
- 13:00 1LS01-3 経済界の求める人材像と大学に期待される改革……………長谷川知子(経団連SDGs本部 本部長)
- 13:25 閉会の挨拶……………野尻秀昭(東大生物工学セ)

3月26日(火) 12:30～13:20

3LS01 男女共同参画ランチョンシンポジウム(フォーラム)「一人の社会人として皆が幸せな社会の実現を」

3月26日(火) 12:30～13:20

後援：男女共同参画学協会連絡会

会場：レストランすずしろ

- 12:30 開会の挨拶……………裏出令子(京都大学複合原子力科学研究所)
- 12:40 3LS01-1 「女性研究者のワークライフバランス～何でも欲張って楽しむこと」……………飯島陽子(神奈川工科大学)
海外でも研究してみたい、研究と子育てを両立したい、ポストドクを脱却したい… 戦略と勢いでなんとかできます。これまでの自身の苦楽経験を踏まえ、ざっくばらんにお話できればと思います。
- 3LS01-2 「私らしく生きる人生の途中経過」……………丸山千登勢(福井県立大学生物資源学部)
「やってみて失敗したのは、ただの失敗。やらずにいるのは大失敗。私の人生の様々な岐路において、選択を支えてくれた言葉です。一つの生き方の例としてご紹介したいと思います。
- 3LS01-3 「大学における男女共同参画の取り組みに求められるものとは？」
……………室田佳恵子(島根大学学術研究院農生命科学系)
これまでに大学で参加した男女共同参画に関わる取り組みについて紹介します。女子学生の理工系進学を応援するためのアイデアを一緒に考えましょう。
- 3LS01-4 「企業での研究とは？」……………大室 繭(アサヒビール(株))
企業での研究と商品開発の経験をふまえ、モノづくりに活かせる研究をすること、その面白さや難しさについて感じたことをお話しします。
- 3LS01-5 「女性企業研究者の生活と雑感」……………田中美順(森永乳業(株))
企業での研究と育児(保育園探し～各受験して今)について、これまでの経験とその時期考えていたことについて、ざっくばらんにお話致します。
- 3LS01-6 「企業研究者としての喜び、悩み」……………富森菜美乃(サントリーウエルネス(株))
企業研究者として感じること、仕事と家事・子育て等のワークライフバランスの実現を目指す中での試行錯誤や感じることをお話し、自分にあった働き方を見つける一助になれば幸いです。
- 3LS01-7 「難病の子どもがいる研究生活」……………伊藤康博(農業・食品産業技術総合研究機構)
子ども二人、そのうち一人は知的障害と心臓病を抱えています。父親として家事と子育て、また研究成果を上げるために気を付けていること、これまでの経験をお話しします。
- 3LS01-8 「スペシャリストからジェネラリストへの転換」……………永野 愛(協和発酵バイオ(株))
研究職から開発職、企画管理職へと仕事内容が推移してきた経験を踏まえ、何故この進路を選択したのか、今のどのような仕事をしているのか、企画管理業務の面白さや、仕事を通して今感じていることをお話しします。
- 3LS01-9 「子育てを通して広がる、社会との接点」……………石井正治(東京大学大学院農学生命科学研究科)
結婚して15年間ただ家に帰って寝るだけだった場所が、子どもが産まれてからは身近な社会となり、その社会を夫婦ともども愛おしく思うようになっていた。子育ての面白大変さを軸に話します。
- 3LS01-10 「ワンオペ育児のライフ、そしてワーク」……………向井理恵(徳大院・社会産業理工・生物)
夫と別居かつ親戚も県外の状況で、1歳児を育てている様子をお話しいたます。ワークライフバランスというけれど、ワークはライフが整ってこそ、と感じている日々です。
- 13:15 閉会の挨拶……………熊谷日登美(日本大学生物資源科学部)

3LS02 BBB ランチョンセミナー 「研究者による自己アピール」～より広く伝えることの意義

昨年度、英文誌編集委員会ではオープンサイエンスについての話題をとりあげ、好評をいただきました。本年度は、研究者によるアピールをテーマにしたセミナーを開催致します。

英文誌 Biosci. Biotechnol. Biochem. は、その長い歴史を通じて、幅広い研究領域における質の高い論文を掲載し続けてきました。2016年から出版を委託している Taylor & Francis 社においては、同社が出版を手がけるジャーナルの中でも最もダウンロード数が多い雑誌として高く評価されています。しかし、未だそれに見合ったレベルのインパクトファクター値を得ていません。このギャップはどこから来るのでしょうか？

一人目の講演者である Taylor & Francis 社のキムリカ氏は、本誌の著者は他に比較して自らの成果を引用することに控えめである可能性を挙げます。論文がアクセプトされることは一つのゴールですが、そこで終わってはいけない、と同氏は呼びかけます。本講演では、他誌における自己引用率のデータ等も踏まえ、今後に向けた取り組みに示唆を与えて頂きます。

研究者が自らの成果を積極的に広報することの重要性は、ジャーナルの問題に留まりません。本セミナーでは、二人目の講演者としてリサーチアドミニストレーターの統括役として活躍を続ける小泉 周先生をお招きします。かつて、和文誌『化学と生物』に関連の話題を寄稿下さった先生は、研究力を「厚み」で評価する新しい取り組みを進めることでも知られる医学領域の研究者です。その深いご経験から、研究者による自己アピールのあり方についてアドバイスをいただきます。

本学会の成果をより広く伝えかつ評価されるためには何ができるのか？—この機会を通じて一緒に考えて参りたいと思います。

主 催：(公社)日本農芸化学会英文誌編集委員会

協 賛：Taylor & Francis Group

世話人：上田賢志（日本大学生物資源科学部）、鈴木義人（茨城大学農学部）

日 時：2019年3月26日(火) 12:30～13:20

会 場：C5会場（東京農業大学 1号館3階343）

12:30～12:35 開会の挨拶……………鈴木義人(英文誌編集委員会委員長)

12:35～13:15 「出版後のアピール：そのひと手間が与えるインパクト」

……………キムリカ 研 (Taylor & Francis Group ジャーナル出版担当)

「研究者による科学コミュニケーションの意義と課題」

……………小泉 周 (自然科学研究機構研究力強化推進本部 特任教授・統括 URA)

13:15～13:20 閉会の挨拶……………上田賢志 (英文誌編集担当理事)

※ BBB は本会英文誌「Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry」の略称です。

ランチョンセミナー プログラム

本大会のランチョンセミナーのチケットは、セミナー開催当日の朝に、東京農業大学1号館1階入り口付近「ランチョンセミナー・ランチョンシンポジウムチケット配布デスク」にて配布します。配布時間は、3月24日、26、27日とも8:15～10:15です。

チケット配布の際、大会参加証にチケット受領の押印をしますので、大会参加登録をお済ませの上、チケットをお受け取り下さい。

チケット配布は、定員に達した時点で終了します。

チケットは、12:30を過ぎると無効になります。その後はチケットをお持ちでない方と同等の扱いとなりますのでご注意ください。チケットをお持ちでない方は、ランチョンセミナー・ランチョンシンポジウムに参加できません。ただし、空席がある場合はこの限りではありません。

3月24日（日）12:30～13:20

LS 1-1 Wavefunction, Inc.

C1会場（1号館 3F 331）

司会：渡邊 裕介（Wavefunction, Inc.）

Spartan'18のご紹介

1. Spartan'18のご紹介

渡邊 裕介（Wavefunction, Inc.）

2. Spartan'18による天然物の¹³C化学シフト計算：改良点と応用

橋本 勝（弘前大学）

LS 1-2 株式会社リバネス

D5会場（1号館 4F 443）

司会：高橋 宏之（株式会社リバネス）

研究を社会実装するためのプロジェクトを生み出すリバネスの挑戦
～農芸化学のみなさまと仕掛けたいこと～

高橋 宏之（株式会社リバネス）

LS 1-3 株式会社島津製作所

D1会場（1号館 4F 431）

司会：渡辺 淳（株式会社島津製作所）

島津製作所の最新分析ソリューションのご紹介

1. 超臨界流体を用いて前処理操作や分離分析の課題を解決！

松本 恵子（株式会社島津製作所）

2. ここまでできる！バクテリアのMALDI-MSプロテオタイピング

寺本 華奈江（株式会社島津製作所）

3月26日（火）12:30～13:20

LS 2-1 東ソー株式会社

C1会場（1号館 3F 331）

ファージライブラリと次世代シーケンサーを使った抗体、ペプチドの進化分子工学的設計
～ノーベル賞技術を基礎から解説～

伊東 祐二（鹿児島大学 大学院理工学研究科）

LS 2-2 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

B1会場（1号館 2F 231）

メタボロミクスを利用した腸内細菌叢の代謝系の解析とその応用

松本 光晴（協同乳業株式会社）

LS 2-3 日東薬品工業株式会社

D1 会場 (1号館 4F 431)

座長：小川 順 (京都大学 大学院農学研究科)

そしてすべてはつながっている

～ポストバイオティクス“HYA”を軸に明かされつつある口-腸連関と腸内細菌機能～
腸内細菌由来脂肪酸代謝物の歯周病に対する効果

山崎 和久 (新潟大学 大学院医歯学総合研究科)

LS 2-4 SCIEEX

D5 会場 (1号館 4F 443)

司会：結束 一成 (SCIEEX)

Physicochemical screening による微生物新規物質の探索

中島 琢自 (北里大学 北里生命科学研究所)

LS 2-5 サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

B5 会場 (1号館 2F 243)

液体クロマトグラフから質量分析計まで最新技術紹介
定量, 定性分析のためのさまざまな分離, 検出技術

窪田 雅之 (サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社)

LS 2-6 タカラバイオ株式会社

E5 会場 (1号館 5F 543)

司会：大場 利治 (タカラバイオ株式会社)

MIG-seq 法：次世代シーケンサーを用いた手軽なゲノムワイド塩基配列分析

陶山 佳久 (東北大学 大学院農学研究科)

LS 2-7 味の素株式会社

E2 会場 (1号館 5F 532)

司会：中沼 新吾 (味の素株式会社)

骨格筋のアミノ酸代謝と応答
～サルコペニア対策への応用～

小林 久峰 (味の素株式会社)

3月27日(水) 12:30～13:20

LS 3-1 日本ウォーターズ株式会社

C5 会場 (1号館 3F 343)

たった数秒で食品の品質と偽装を判断
～直接イオン化による質量分析～

寺崎 真樹 (日本ウォーターズ株式会社)

農芸化学企業説明会（農芸化学関連企業による会社説明会）

日本農芸化学会の賛助企業を中心に多くの企業の方々にご協力をお願いして、学会の大会会場で説明会を行っていただく、いわゆる「企業説明会」企画を開催いたします。

農芸化学会の大会が開催される時期は、就職活動も忙しいことと思います。発表の合間の時間を有効に利用して、農芸化学に関連する多くの企業の説明会に参加できる機会ですので、積極的に活用していただきたいと思います。

説明会の時間や場所、説明会の位置づけに関する情報は、ホームページ

（http://www.jsbba.or.jp/2019/exhibition_company.html）に掲載しています。奮ってご参加ください。

日時：3月25日（月）（大会第2日目の一般講演が行われない日に開催します）

9:00～11:50 各社説明会

12:10～13:50 ショートプレゼンテーション（昼食付きです）

14:00～17:35 各社説明会

※ 各社説明会では、35分ずつの時間枠を設けて、各社の詳細な説明を聴くことができます。

※ ショートプレゼンテーションでは、複数の企業の説明をダイジェストでまとめて聴くことができます。残りの時間で企業の方と直接お話することもできます。参加者には昼食を配りますので、こちらもぜひご参加ください。

会場：東京農業大学 世田谷キャンパス

各社説明会：1号館 4階5階6階 各教室

ショートプレゼンテーション：1号館 4階5階 各教室

参加企業（24社、五十音順）：
アステラスファーマテック株式会社
アルプス薬品工業株式会社
いなば食品株式会社
株式会社カネカ
キッコーマン株式会社
協和発酵バイオ株式会社
清田産業株式会社
クミアイ化学工業株式会社
合同酒精株式会社
サッポロホールディングス株式会社
太陽化学株式会社
東洋紡株式会社
日清製粉グループ
日東薬品工業株式会社
日本マイクロバイオファーマ株式会社
ノボザイムズジャパン株式会社
長谷川香料株式会社
不二製油株式会社
ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
三井化学アグロ株式会社
株式会社 Mizkan Holdings
株式会社三ツワフロンテック
ヤマサ醤油株式会社
ユニ・チャーム株式会社

連絡先：東京大学大学院 農学生命科学研究科 丸山 潤一

e-mail: cofair@jsbba.or.jp

ホームページ: http://www.jsbba.or.jp/2019/exhibition_company.html

ジュニア農芸化学会 2019「高校生による研究発表会」

『化学，生物，環境，生命科学』

ジュニア農芸化学会とは，日本農芸化学会が将来のバイオ科学とバイオ技術の発展を期して設けました「高校生による研究発表の場」です．高校生の参加者にとっては，大きな学会で大勢の大学教員，企業や公的研究機関の研究者，大学院生を前に自分たちの研究成果を発表する貴重な機会となるはずで

す．学会参加者の皆様におかれましては，是非ともジュニア農芸化学会の会場に足をお運びいただき，発表をご傾聴いただくと共に熱い議論をお願い申し上げます．尚，ジュニア農芸化学会の発表要旨集は，発表当日に会場にて配布いたします．

くわしくは，2019年大会ホームページ（<http://www.jsbba.or.jp/2019/>）をご覧ください．

主催：公益社団法人 日本農芸化学会

協賛：東京農業大学

後援：文部科学省，科学技術振興機構，東京都教育委員会，東京大学大学院農学生命科学研究科

日時：2019年3月25日（月）10:30～14:15 ポスター発表，14:30～15:30 交流会，15:30～16:00 表彰式

場所：東京農業大学世田谷キャンパス 1号館

プログラム：

P01 牧草添加によるエメンタルタイプチーズのチーズアイ形成における細菌および有機酸に関する研究

北海道岩見沢農業高等学校

小川恵人，佐藤礼奈，山田智子，大山穂華，霞璃桜
高杉伊吹，古川そら，松本華成

[顧問：渡部哲哉]

P02 無肥料・無農薬稲作の可能性

京都府立木津高等学校

奥田大地，高福陽光，渡邊杏奈，北川紗希

[顧問：那波和志]

P03 琵琶湖由来の水草堆肥の有効性に関する研究

滋賀県立守山高等学校

馬屋原実南，江南智香，野田彩子，陌間祐香

[顧問：小森一貴]

P04 円網の巣を作るクモの縦糸には本当に粘球がないのか

兵庫県立西脇高等学校

寛 迅，杉浦太智，橘 広将，西木杏佳

[顧問：川勝和哉]

P05 サクラの葉による発芽・成長抑制

佐賀県立致遠館高等学校

西 耕史，瀬戸口智暉，中島龍星，館川昭光
土橋周平，高丸佑月，江崎太陽

[顧問：大久保智昭]

P06 塩分濃度の可視化

兵庫県立龍野高等学校

岩本凜哉，田中豊生，長谷川博章，柁木楓菜，耳田成志

[顧問：柳 世也]

P07 土壌生物の透明化

静岡市立高等学校

小杉采葉，佐藤なつみ，斎藤穂佳，土谷晴乃

[顧問：杉村正道]

P08 薄層クロマトグラフィーを用いた食品成分の分析(II)

成田高等学校

日高優一，牧野内勝博，高橋 樹 [顧問：鳩谷友一郎]

- P09** 農薬による水質汚染と健康被害を防ぐ農業技術研究
青森県立名久井農業高等学校 石塚大城, 上長根康平 [顧問: 太田良仁, 木村 亨]
- P10** アカハライモリは赤と青を見分けるかー浸水報酬を利用した色識別学習の成立の検討ー
富山第一高等学校 小椋優輝, 茶谷 賢, 深川 彩, 古田昌子
堀尾野分, 米倉健之
[顧問: 河合隆徳]
- P11** アミロイド形成タンパク質の変性を抑制する食品機能成分に関する研究
AICJ 高等学校 中村友一 [顧問: 菊池康樹]
- P12** 玉露のおいしい淹れ方とテアニンの関係
京都府立嵯峨野高等学校 木下あこ, 上石田美希, 畑山華野 [顧問: 加藤正宏]
- P13** お茶の産地と抗酸化作用の関係
城北学園 城北高等学校 安高幸佑, 木南知也, 小島和真, 志村 瞭, 岩本和樹
荒川 晴, 後藤啓介, 駒林 廉, 中井川慶彦
[顧問: 中村 純]
- P14** 潰瘍性大腸炎モデルマウスから観察したマヌカハニーの機能性
山村国際高等学校 新井倭愛 [顧問: 天野 誉]
- P15** ナタマメ粉末のウレアーゼ活性
富山県立富山中部高等学校 瀬口 楓, 松森友宏, 春若純菜 [顧問: 浮田直美]
- P16** 唐辛子洗浄液を作る! ~カプサイシンによる金属洗浄剤の開発~
立教池袋中学・高等学校 佐藤悠紀 [顧問: 對馬 剛]
- P17** カイワレ大根は音を聞き分けて生理活性物質を蓄積する
山形県立鶴岡南高等学校 齋藤美尚, 佐藤昌紀, 佐々木快, 岩城朋希, 黒沢立亮
[顧問: 三宅国彦]
- P18** ニホンミツバチ入居に関する日光条件の検討
兵庫県立播磨農業高等学校 澁谷 睦, 川口実耶 [顧問: 大西伸弥, 和田郁香]
- P19** 藍の生葉染めの研究
東京都立豊島高等学校 塩浦徳幸, 吉本康聖 [顧問: 濱島裕輝]
- P20** クロクサアリがヒトスジシマカ(メス)に与える致死的影響
早稲田大学高等学院 並木健悟 [顧問: 中島 康]
- P21** 佐田岬半島の水質に関する研究ー含銅硫化鉄鉱床地帯の特徴を探るー
愛媛県立川之石高等学校 平家佳宗, 田村 翔, 藤田 愛, 伊藤麻衣, 安光陽菜
[顧問: 井上 生]
- P22** 発見! ハルジオンの抗菌作用ー貧乏草に抗菌作用がありましたー
東京都立多摩科学技術高等学校 齋藤美弥, 熊代 瑛 [顧問: 橋本利彦]
- P23** プラナリアの切断部位による再生速度への影響
慶應義塾女子高等学校 八木原唯 [顧問: 内山正登]

- P24** 廃棄物中の CaCO_3 を用いた Cu^{2+} 除去とその回収
愛媛県立松山中央高等学校
今井啓介, 田川創一朗, 中野隆之介, 山下塔矢
赤坂優太, 水口飛鳥
[顧問: 大屋智和]
- P25** サンプスギ葉抽出物質によるチャアナタケモドキ体制の検証
東京都立科学技術高等学校
八田桃花 [顧問: 森田直之]
- P26** ミミズ卵への遺伝子導入法の確立を目指した卵培養条件の検討
長岡工業高等専門学校
吉川 恵, 橘 駿介 [顧問: 赤澤真一]
- P27** 柑橘類の廃棄物による椎茸菌床栽培法
長崎県立諫早農業高等学校
濱崎莉未, 森 凧沙, 峰ちはる, 水口喬太, 岩村優輝
船津歩武, 安部詩音, 仙田優, 中原希美, 西村友里
二宮愛衣, 鶴崎めぐ, 市川美幸, 松尾歩香
[顧問: 本村 宏]
- P28** 冷凍耐性酵母の発見
広島県立西条農業高等学校
黒田花梨, 下江鈴代, 久河侑莉, 藤原彩乃
古西瑞稀, 森岡彩音
[顧問: 中津茂生]
- P29** 食材や料理など, 耐熱性バクテリアが身近に存在するのは本当なのか?
山梨県立上野原高等学校
山下明孝, 棗 一世, 市川 潤 [顧問: 白砂 暁]
- P30** コンパニオンプラントによるイチゴ水耕栽培技術の向上
小山工業高等専門学校
阿部智弥, 伊藤康太, 島田健太, 宮田翔太
一樂周平, 後藤賢介, 太田結月
[顧問: 笹沼いづみ]
- P31** ミドリヒドラを用いた光走性の実験
吉祥女子高等学校
堀口垂衣, 栗元衿佳 [顧問: 大神賢司]
- P32** 吸水性ポリマーの吸水力を減少させる要因
星野高等学校
基 絢乃, 窪川亜莉紗 [顧問: 岸本栄子, 長束亮太]
- P33** バクテリアセルロースの研究～福高オリジナルを目指して～
福島県立福島高等学校
渡邊瑛士, 菅野瑠偉, 伊藤英聖 [顧問: 辻本理恵]
- P34** 裏返ったダンゴムシが示す足の動きについて
宮崎県立宮崎大宮高等学校
沼野友里杏, 久紗緒里, 日吉健人 [顧問: 永野利夫]
- P35** 天然記念物の再指定を目指して～ブドウハゼの原木調査～
和歌山県立向陽高等学校
神山なずな, 宮本遥香, 森川莉瑚, 小堀良太, 合志綾乃
[顧問: 中村志芳]
- P36** スクロースのカaramel化反応はどのように進むのか
兵庫県立宝塚北高等学校
高津舞衣, 福岡美海, 丸田裕介 [顧問: 木村智志]
- P37** 森の動き ～クロノシーケンス研究～
茨城県立竜ヶ崎第一高等学校
鎌田菜々美, 竹井優佳, 八重樫花菜 [顧問: 出雲辰雄]

- P38** ミシシッピアカミミガメ堆肥が黒豆の成長に与える影響
兵庫県立篠山東雲高等学校 大山朝史, 太田龍乃介, 山上琴音, 大山愛恵
[顧問: 藤原直己]
- P39** ミドリムシの光合成における pH 順化は存在するか
石川県立金沢泉丘高等学校 山口真由, 澤田卓寛, 白井孝司, 中川北斗, 堀中葵寛
[顧問: 西岡 登]
- P40** 油脂分解酵母を求めて
ノートルダム清心学園 清心女子高等学校 中原明日美, 福原古都音 [顧問: 田中福人]
- P41** 霞ヶ浦の底泥で発電は可能か
茗溪学園高等学校 山口幸大, 小澤一毅, 山田亘騎, 平塚 葵, 三木麻衣
[顧問: 鈴木朋子]
- P42** タンパク質のアミノ酸変異と遺伝疾患の関連
三田国際学園高等学校 香川七海 [顧問: 辻 敏之]
- P43** 絶滅危惧種の化学物質を介した他種との共生 II
福井県立高志高等学校 笹野愛織, 長谷川美海, 藤本来瞳, 山内理華
[顧問: 江南浩和]
- P44** 酢屋で継代培養されてきた酢酸菌の遺伝子比較
愛媛大学附属高等学校 森本日向, 田中千遥 [顧問: 松本浩司]
- P45** ウツボカズラの捕虫 消化と吸収のメカニズムを探る
獨協埼玉中学高等学校 落合美智, 浅野莉沙子, 村上奏子 [顧問: 香束卓郎]
- P46** 大根の刻み方, おろし方における辛みの影響
カリタス女子中学高等学校 澤田 渚, 島 萌美, 手塚千聖, 成瀬七海
[顧問: 山田一幸]
- P47** 基山町内から分離・選別した優良酵母の研究および町の特産品開発への応用(2)
東明館高等学校 河原田結羽, 白水恵美莉 [顧問: 田中寿憲, 橋本英明]
- P48** ~発光細菌の灯りで本を読むために~
第四報 ジャガイモとかつおだしを用いた安価な普及型培地の検討
横須賀学院高等学校 吉原淳太, 小坂知樹, 加納健人, 土信田晟
熊澤優輝, 熊井戸敦也, 亀井深香
[顧問: 鈴木真吾]
- P49** pH 環境から考える野菜果実内の種子発芽抑制現象
東京工業大学附属科学技術高等学校 井上恵美里, 廣瀬航希 [顧問: 豊前太平]
- P50** 風媒花と虫媒花の花粉管が発芽する条件の違い
静岡理科大学 静岡北高等学校 秋山耕太郎, 久保田京 [顧問: 塚越汐里]
- P51** イオン液体を用いたグルコース生成の高効率化
愛知県立一宮高等学校 谷相俊輔, 深野木豪太, 樋田一貴, 武藤優里, 神崎七海
[顧問: 稲守将基]

- P52 食用廃油の資源化**
宮城学院高等学校 菅原紗矢香, 松野詩穂, 藤田怜那 [顧問: 溝上 豊]
- P53 多目的に利用可能な微生物殺菌剤 ～トマトとランの病原菌及びアレルゲンとなるカビの抑制～**
埼玉県立松山高等学校 熊木日向, 月村 匠, 金沢 賛, 久家諒也
[顧問: 服部明正]
- P54 ゴキブリの嗜好性による学習効果の測定**
石川県立小松高等学校 可部谷魁人, 浜野雄太, 藤田康輔, 三ツ井鴻介
[顧問: 政浦嘉恵]
- P55 甘利山環境土壌調査 VI**
山梨県立韮崎高等学校 青木里奈, 佐々木茜 [顧問: 坂本容崇]
- P56 光の波長の違いによるミカヅキモの Sr²⁺の吸収量の変化
～藻類による汚染水中の放射性物質の除去を目指して～**
福島成蹊学園 福島成蹊高等学校 遠藤瑞季, 根本佳祐, 幕田綺華, 加納清矢, 渡邊俊介
[顧問: 山本剛]
- P57 自然の虫よけスプレー!?!虫が嫌うベニボタルの体液について**
沖縄県立球陽高等学校 伊禮愛莉, 古謝さくら, 崎原菜奈子, 佐久川莉奈
[顧問: 大城哲哉]
- P58 ビタミンの検出反応の考察**
東京農業大学第一高等学校 國府田菜那, 黒杭亜衣, 中野智紀, 中野真稀
[顧問: 小野寺美妃, 酒井 陽]
- P59 地域資源を活用した染色の化学**
秋田県立大館国際情報学院高等学校 工藤 凜, 高橋紗生, 三澤依苑, 山口真知
吉成ひかり, 渡辺葉月, 櫻庭桐子
[顧問: 山田春美]
- P60 酵母菌 (*Saccharomyces cerevisiae*) に対する可聴域の音波(振動)の影響について**
山形県立山形東高等学校 高橋汐奈, 細野哲平, 渡邊菜々子, 松本幸太郎
[顧問: 佐々木隆行]
- P61 ドロで発電!**
愛知県立瑞陵高等学校 安藤遥香, 出井健太郎, 神戸優作, 日野夏歩, 水野陽貴
[顧問: 村松聡子]
- P62 ヒトおよびニワトリ由来のリゾチームの溶菌活性の比較および基質類似体別の溶菌活性速度の比較とその要因**
さいたま市立大宮北高等学校 古谷 晶, 大友愛佳, 伊藤龍生, 柳尾颯馬, 木村吏雄
[顧問: 田村守行]
- P63 ジャムにおける味と防カビ効果のトレードオフ**
宮城県仙台第三高等学校 安藤優哉, 石井俊輔, 古藤和佳, 萩原菜月
[顧問: 伊藤福子]
- P64 麹菌と酵素活性～より活性化する環境とは～**
尚絅学院中学校・高等学校 堀野葉暁, 益田優子, 山田未都, 渡部香乃
[顧問: 佐藤智子]

- P65** 沖縄に自生する植物からの有用乳酸菌の探索 ～乳発酵特性～
 昭和薬科大学附属高等学校 上原佳子, 成田理菜, 大城 凜, 東江創代, 池原 颯
 加藤大空, 川畑怜璃, 金城奏乃, 島袋盛太
 鈴鹿理子, 名嘉村仁志, 宮里祐汰
 [顧問: 佐々木智美]
- P66** セルロースナノファイバーによる繊維強化の試み ～低コストで環境にやさしい宇宙服素材の開発に向けて～
 京都市立京都工学院高等学校 安達瑞稀, 高橋鈴乃 [顧問: 池内秀和]
- P67** 廃材を活用したアンモニアの簡易的吸着方法 ～糞→エネルギーを簡単に～
 山形県立米沢興譲館高等学校 庄司舞美, 辻崎南恵, 戸内麻友 [顧問: 熊坂 克]
- P68** フラボノイドと腸内細菌の関係
 東京学芸大学附属国際中等教育学校 安藤和泉, 池田保美, 大和田怜那, 小澤杏子
 [顧問: 齋藤淳一]
- P69** 緑茶での抗生物質の服用について
 秋田県立秋田高等学校 住谷夏梨, 水谷菜月, 鈴木理紗, 後藤雪琉, 武内温哉
 [顧問: 遠藤金吾]
- P70** 薬用植物(ヨモギ)の利用に関する研究
 福岡工業大学附属城東高等学校 田中夢人, 副島大河 [顧問: 副島英子]
- P71** 土壌放線菌の分離と抗菌活性に関する研究
 大阪府立園芸高等学校 押井嶺真, 大石高久, 瓶子望光, 岡崎宏哉
 逢坂絢菜, 大野くるみ
 [顧問: 山下昭]
- P72** 会津メダカの遺伝的攪乱に関する研究
 福島県立葵高等学校 松木大知, 大槻柊太朗, 森口春輝 [顧問: 矢澤 敦]
- P73** 卵殻の機能を導入したホルムアルデヒド対応型石膏の作製
 国立米子工業高等専門学校 田中泰斗 [顧問: 谷藤尚貴]
- P74** 膵臓がん細胞に対するチャガ抽出物の抗がん活性の評価
 東京都立国際高等学校 金允 珍 [顧問: 野村康介]
- P75** エダマメ品種: 白山ダダチャマメの種子と粒莢の外形形質
 鶴岡東高等学校 永壽 暖 [顧問: 佐藤圭悟]

2019 年度産学官学術交流フォーラム

2019 年度産学官学術交流フォーラムを下記の要領で開催いたします。皆様奮ってご参加ください。

主 催：日本農芸化学会「産学官学術交流委員会」

企 画：日本農芸化学会「産学官若手交流会（さんわか）」

日 時：2019 年 3 月 26 日（火）13 時 30 分開始（日本農芸化学会 2019 年度大会 3 日目）

会 場：東京農業大学 世田谷キャンパス 1 号館 1 階 142 教室（第 1 部・第 2 部）、1 号館 6 階多目的ホール（第 3 部）

■第 1 部 農芸化学研究企画賞発表会 13:30～14:30 1 号館 1 階 142 教室

13:30～13:35 開会の挨拶

松山 旭（日本農芸化学会 副会長）

第 16 回農芸化学研究企画賞受賞者による研究企画発表会

13:35～13:40（発表 5 分）

「青枯病菌クオラムセンシング機構を標的にしたトマト萎凋病の予防・治療薬の開発」

甲斐 建次（大阪府立大学・大学院生命環境科学研究科）

13:40～13:45（発表 5 分）

「環境調和型プロセスにより脱脂米糠から回収・精製された完全アレルゲンフリータンパク質
及び機能性リン化合物の機能性食品原材料としての用途開発・市場導入に関する研究」

渡辺 昌規（山形大学・農学部）

13:45～13:50（発表 5 分）

「微生物の低栄養性に必須なアルデヒド脱水素酵素の工学的利用」

吉田 信行（静岡大学・工学部）

第 15 回農芸化学研究企画賞受賞者による中間報告会

13:50～13:55（発表 5 分）

「筋分化を誘導する乳酸菌オリゴ DNA の生体内作用の実証」

高谷 智英（信州大学・農学部）

13:55～14:00（発表 5 分）

「セルロースナノファイバー生産のための温泉微生物生態系エンジニアリング」

春田 伸（首都大学東京・理工学研究科）

第 14 回農芸化学研究企画賞受賞者による最終報告会

14:00～14:10（発表 8 分，質疑応答 2 分）

「消化汚泥を基質とした水素発酵に関するバイオテクノロジー基盤研究」

藤井 克彦（山口大学・創成科学研究科）

14:10～14:20（発表 8 分，質疑応答 2 分）

「“ホモキラルポリ- γ -グルタミン酸” 生合成装置の分子解析と微生物工学利用」

芦内 誠（高知大学・農林海洋科学部）

14:20～14:30（発表 8 分，質疑応答 2 分）

「ゲノム編集による果実成熟制御の解明と高品質果実の作出」

伊藤 康博（(国研) 農業・食品産業技術総合研究機構・食品研究部門）

14:30～15:00 ポスターディスカッション&休憩

■第2部 シンポジウム「2020年以降を目指した新しい価値の創造と産学官連携」 15:00～17:55

2020年には東京オリンピック、2025年には大阪で万博が開催されることが決まりました。これらのイベントは先端技術の見本市でもあり、将来の技術革新を考える上でも重要です。そこで、本年度は2020年をひとつの節目と捉え、農芸化学に近い領域で大活躍されている産官のシンポジストからポスト2020年に向けた研究開発ビジョンを語っていただきます。

15:00～15:40 (40分)

「バイオ×デジタルの融合で切り拓くバイオエコノミーの新しい時代」

上村 昌博 (経済産業省 商務・サービスグループ 生物化学産業課長)

15:40～16:20 (40分)

「新価値創造に向けたバイオ技術戦略について」

吉良 郁夫 (味の素株式会社 バイオ・ファイン研究所 プロセス開発研究所 研究所長)

16:20～16:30 休憩

16:30～17:10 (40分)

「日本水産株式会社の養殖事業の高度化への取組み」

山下 伸也 (日本水産株式会社 執行役員 中央研究所長)

17:10～17:50 (40分)

「Society 5.0 実現のための食によるヘルスケア産業の創出」

山本(前田)万里 (農研機構食農ビジネス推進センター センター長)

17:50～17:55 閉会の挨拶

■第3部 技術交流会 18:10～ 1号館6階多目的ホール

第 26 回農芸化学 Frontiers シンポジウム

農芸化学 Frontiers シンポジウムは、農芸化学分野の若手研究者や学生の幅広い交流を主目的として、シンポジウムと交流会を合宿形式で毎年開催しております。第 26 回目となる次回の農芸化学 Frontiers シンポジウムは、本大会終了後の 3 月 27 日・28 日に神奈川県湯河原町で開催予定となっております。

本シンポジウムは、講演会と交流会の二部構成になっております。講演会では、農芸化学およびその関連分野で活躍する最先端の研究者に講演頂きます。その際に、「研究者のワークライフバランス」をテーマに共働き研究者の工夫や取り組みなども、発表の中で紹介してもらいます。女性研究者と男性研究者、大学と企業、文系、理系など様々なバックグラウンドの視点から多くの意見が出ることを期待しています。また教育に関連した講演も予定しており、今後の人材育成のあり方について活発な議論を行いたいと考えております。また、交流会では、自身の研究経験を踏まえたディスカッションを通して、参加者相互の交流を深めて頂く場としたいと考えております。詳しくはホームページ (<https://jsbba-frontiers2019tokyo.jimdofree.com/>) をご参照ください。

主催：公益社団法人 日本農芸化学会

日時：3 月 27 日(水) 15:30 (15 時受付開始)～28 日(木) 正午

場所：レクトーレ湯河原

神奈川県足柄下郡湯河原町鍛冶屋 572-1 TEL: 050-3803-6536

※会場までは東農大から専用バスでの移動、帰路は湯河原駅もしくは小田原駅まで専用バスが出る予定。

参加費：一般 12,000 円、学生 4,000 円

プログラム：

[27 日] シンポジウム (15:30 より)、夕食、分科会、交流会

[28 日] 朝食、シンポジウム、総会

<シンポジウム演者>

- ・「iPS 細胞を活用した筋疾患に対する治療研究開発」
櫻井 英俊 (京都大学 iPS 細胞研究所)
- ・「走化性大腸菌の個性と集団行動」
加藤 節 (広島大学 大学院先端物質科学研究科)
- ・「社会人に必要なスキルとしてのプレゼンテーションとモチベーションの維持向上」
栗田 佳代子 (東京大学 大学総合教育センター)
- ・「二次代謝データベース KNApSACk DB を活用したデータサイエンス」
金谷 重彦 (奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科)
- ・「食品の美味しさ設計技術 –プロ料理人の調理技術の科学的解釈の試みについて–」
石井 翔 (株式会社ミツカン)
- ・「ホタル生物発光反応を生命科学を志向して進化させる～人工生物発光反応 AkaBLI の開発と非侵襲可視化技術の革新～」
岩野 智 (理化学研究所 脳神経科学研究センター)
- ・「化学と分子進化で考える昆虫の食性と適応」
永田 晋治 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科)

連絡先：東京大学大学院農学生命科学研究科 鈴木 道生

e-mail: amichiwo@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

ホームページ: <https://jsbba-frontiers2019tokyo.jimdofree.com/>

第 45 回農芸化学「化学と生物」シンポジウム

「腸内フローラ研究が拓く新たな健康科学と産業」

日本農芸化学会では、農芸化学分野の活動や研究内容を広く知っていただく農芸化学「化学と生物」シンポジウムを毎年開催しております。

今年度は、年次大会の東京開催に併せて腸内細菌と健康をテーマとして開催することとなりました。腸内フローラの基礎、疾患や健康との関連、産業利用、研究の国際的な状況などについての最新情報について、これらの分野で世界をリードしている研究者に講演をしていただく予定です。農芸化学分野でのこの領域の研究の円滑な推進の一助とするとともに、大会参加者だけではなく、一般の方や高校生にもご参加いただき、多くの方が腸内細菌と健康について興味を持ち理解を深める機会になれば幸いです。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

主催：公益社団法人日本農芸化学会

共催：日本学術会議 農学委員会・食料科学委員会合同農芸化学分科会

日時：平成 31 年 3 月 27 日（水）13:00～15:50

場所：東京農業大学世田谷キャンパス（東京都世田谷区桜丘 1-1-1）

プログラム：

13:00～13:05 開会の挨拶

佐藤 隆一郎（日本農芸化学会 会長）

13:05～13:10 日本学術会議 挨拶

清水 誠（東京農業大学応用生物科学部/日本学術会議農芸化学分科会）

13:10～13:40 講演「メタゲノミクスから読み解くヒトマイクロバイオームの実態と機能」

服部 正平（早稲田大学理工学術院/理化学研究所）

座長：加藤 久典（東京大学大学院農学生命科学研究科/日本学術会議農芸化学分科会）

13:40～14:10 講演「腸内フローラと宿主の疾患との関係」

大野 博司（理化学研究所）

座長：加藤 久典（東京大学大学院農学生命科学研究科/日本学術会議農芸化学分科会）

14:10～14:40 講演「腸内細菌の宿主への影響」

本田 賢也（慶應義塾大学医学部）

座長：中山 二郎（九州大学大学院農学研究院）

14:40～15:10 講演「乳酸菌の働き：農芸化学からのアプローチ」

辻 典子（産業技術総合研究所）

座長：中山 二郎（九州大学大学院農学研究院）

15:10～15:30 講演「腸内フローラ研究の産業展開に向けた協調的連携

～日本マイクロバイオームコンソーシアムの紹介～

寺内 淳（日本マイクロバイオームコンソーシアム/小野薬品工業株式会社）

座長：清水（肖）金忠（森永乳業株式会社）

15:30～15:45 総括

清水（肖）金忠（森永乳業株式会社）

15:45～15:50 閉会の挨拶

吉田 稔（日本農芸化学会 副会長）

問い合わせ先：第 45 回農芸化学「化学と生物」シンポジウム世話人

加藤 久典（東京大学大学院農学生命科学研究科）

e-mail: akatoq@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

本書の内容の一部または全部を無断で複写複製(コピー)及び転載することは、法律で認められた場合を除き、権利の侵害となりますので、あらかじめ本会にて許諾を求めてください。

Copyright © 2019 by Japan Society for Bioscience, Biotechnology, and Agrochemistry

日本農芸化学会 2019 年度大会 プログラム集 (オンライン)

Program & Proceedings (online) of the Annual Meeting 2019 Tokyo of

Japan Society for Bioscience, Biotechnology, and Agrochemistry

2019 年 2 月 25 日公開 Published online 25 February 2019

発行者 公益社団法人日本農芸化学会 JSBBA <http://www.jsbba.or.jp/>

PUBLISHER 113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 2 階 Phone 03-3811-8789

データ作成者 株式会社ダイナコム DYNACOM <http://www.dynacom.co.jp/>

ASSISTS 261-7125 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-6-1 WBG マリブイースト 25 階 Phone 043-213-8131

小宮山印刷工業株式会社 KOMIYAMA PRINTING <http://www.kopas.co.jp/>
